

授業評価 2012

—平成24年度学生による授業評価報告書—

【2012年度新規開設科目】

平成25年3月



授業評価 2012

－平成 24 年度学生による授業評価報告書－
【2012 年度新規開設科目】

I. 「学生による授業評価 2012」の概要 ----- 1

- I-1. 目的
- I-2. 構成と内容
- I-3. 方法と期間
- I-4. 時系列分析
- I-5. 回答者の特性
- I-6. 評価結果の提供と公表
 - I-6-1. 評価結果の提供
 - I-6-2. 評価結果の公表

II. 評定尺度調査の分析結果 ----- 19

- II-1. 学部の分析結果
 - II-1-1. 項目平均から見た全体的傾向
 - II-1-2. 学習への取組姿勢
 - II-1-3. 学部の授業評価
 - II-1-4. 参考
- II-2. 大学院の分析結果
 - II-1-1. 項目平均から見た全体的傾向
 - II-1-2. 学習への取組姿勢
 - II-1-3. 大学院の授業評価
 - II-1-4. 参考

III. 自由記述のまとめ ----- 126

- III-1. 総括
- III-2. 学部
- III-3. 大学院

付録 ----- 177

平成 24 年度学生による授業評価集計結果の概要等について

I. 「学生による授業評価2012」の概要

I-1. 目的

本学では、学生の授業に関する理解の状況や満足感等を把握することによって、教育内容や教授方法及び学習支援システム等の改善に資することを目的とし、平成17年度より自己点検・評価の一環として学生による授業評価を導入している。第8回目となる今年度は、2012年度及び2011年度2学期に新規開設した科目を評価の対象とした。

以下、その量的分析結果及び自由記述の内容を報告する。

学生による授業評価は、個々の科目に対する学習者の視点からの具体的で詳細なフィードバックを得ることを企図して実施される調査である。その主な目的は、次の通りである。

- (1) **個別授業科目の改善支援**……個々の科目を受講者がどのように学習し、どう評価しているかを項目ごとに把握することにより、次の科目改訂等に際して改善すべき点の発見を容易にするような資料を提供する。
- (2) **カリキュラム全体の改善支援**……コースまたは領域、プログラム(群)における、より効果的なカリキュラム構成や水準のバランス等を検討する上での有効な資料を提供する。
- (3) **認証評価に関わる資料提供**……大学に対して社会的に強く求められている定期的な認証評価に際しての重要な資料を提供する。

しかし、一般の大学とは異なり、放送大学においては授業評価の結果をそうした目的にストレートに用いることが必ずしも容易ではない。そこには、次のようないくつかの放送大学に固有の条件と特殊事情があり、結果の利用には一定の留保が求められることになるからである。

第1に、放送大学では、収録された放送授業を4年間継続して放送する原則になっていることである。そのため、たとえ授業評価で改善点が明確に示唆されたとしても、即座にそれを改善する(つまり、評価の次年度に改訂版を収録する)ことが非常に難しいのである。

第2に、放送大学の主任講師は客員であることが多く、その場合、必ずしも科目の改訂を同一教員がするとは限らないことである。主任講師が交代すると、科目の内容や構成が変わってしまう場合があるため、前科目に対する評価は往々にして参考程度の意味しか持たないことになるのである。

第3に、放送大学は公開大学であり学部には入学試験がないこともあって、他の一般大学に比して学生集団は多様で流動的であり、そこに一定のまとまった特性を求めることは難しい。授業評価で得られた結果も他の大学よりはるかに分散が大きいことが容易に予想される。したがって、たとえ結果を得たとしても、どの層の学生をターゲットとして授業改善をしていったらよいのか、必ずしも明確ではないのである。事実、過去の数次にわたる授業調査で毎回見られることであるが、例えば、「放送授業と印刷教材はできるだけ同一の内容に」と「放送授業と印刷教材の内容が同じでは別の教材である意味がない」とは、常に同じくらい多く書かれる意見である。もちろん、そうした意見の平均や中間点を採用してもあまり意味がないことは言うまでもない。

そして、第4に、放送大学は教員の5年任期制を採っており、再任のためには5年ごとの内部審査の通過が必要とされることである。そのため、個々の教員の評価にストレートに結びつきがちな授業評価の実施に対しては、当初より慎重論も決して少なくなかった。したがって、上述した第3の特性を持つ授業評価に関しては、授業改善あるいはカリキュラム改善のためにのみ結果を用いる、という確たる合意が必要とされるのである。

I-2. 構成と内容

今回の学生による授業評価調査は、大きく分けて3つの部分からなっている。

第1は、当該科目への取組姿勢、放送授業、印刷教材、単位認定試験等について4段階で評価する評定尺度質問である。その内容は、①当該科目にどれだけ熱心に取り組んだかを示す回答者自身の自己評価と、②授業の難易度・分量、放送授業、印刷教材、通信指導・単位認定試験および全体的に見た授業評価の2つに分かれる。

第2は、当該科目のよかった点、改善すべきだと感じた点、本学の教育システム全般への意見に関する質問であり、自由に記述してもらう形態を採った。

そして、第3は回答者の属性に関する質問である。

実際に使用した調査票については181、182頁を参照されたい。

I-3. 方法と期間

評価の対象としたのは、平成24年度第1学期に本学で開講していた放送授業のうち、今年度に開設した科目（開講1年目の科目）、学部60科目、大学院10科目、計70科目である（表1-1参照）。またこのような選定システムにすることで、開設後4年間継続して放送することとされている全科目が、開講期間中に必ず1回授業評価の対象とされることになる。

表 1-1 コース・プログラム別の評価対象科目数および有効回答数

【学部】					【大学院】				
コース	科目数		有効回答		プログラム	科目数		有効回答	
	平成24年度（2012）		平成24年度（2012）			平成24年度（2012）		平成24年度（2012）	
	全開設	評価対象	人数	構成比		全開設	評価対象	人数	構成比
基礎科目	9	9	771	15%	生活健康科学	1	1	21	4%
共通科目：人文系	5	5	424	8%	人間発達科学	3	3	175	32%
共通科目：社会系	7	7	555	11%	臨床心理学	1	1	92	17%
共通科目：自然系	2	2	176	3%	社会経営科学	2	2	110	20%
共通科目：外国語	4	4	310	6%	文化情報学	3	3	155	28%
生活と福祉	2	2	176	3%	全体	10	10	553	100%
心理と教育	7	7	594	12%					
社会と産業	12	12	1,144	22%					
人間と文化	9	9	756	15%					
総合科目	1	1	86	2%					
夏季集中科目	2	2	128	3%					
全体	60	60	5,120	100%					

※構成比は、四捨五入しているため、各項目を合計しても100%にならない場合がある。

調査票の配布は、これら 70 科目の全受講登録者を母集団とし、学部科目では各 250 名（登録者がそれ未満の科目は全数）、大学院科目では各 200 名（同）をそれぞれ無作為抽出して得られた学部 13,702 名、大学院 1,285 名、計 14,987 名（いずれも延べ人数）に、回答すべき科目を予め指定した上で、郵送により行なった。

また、回収も郵送により行ない、調査期間は第 1 学期単位認定試験終了後の 8 月中旬から 9 月中旬までの 1 ヶ月とした。有効回答数は学部 5,120 票、大学院 553 票、計 5,673 票であった。無記名調査ながら、有効回答率は学部 37.4%、大学院 43.0%、全体で 37.9% と低めであった（表 1-2 参照）。回収率の低さの要因はさまざまに考えられるが、昨年度と同様に科目登録者数や調査日程の関係から単位認定試験未受験者に対しても調査票を配付していることが回収率の低さの大きな要因の一つと思われる。なお、昨年度の有効回答率（2011 年度新規開設科目 学部 43.3%、大学院 44.8%、全体 43.5%）と比較すると、学部、大学院ともに有効回答率が下がり、その結果、全体でも有効回答率が下がっている。今後も客観的な調査結果を得られるためにも回収率を高めていくために調査日程などの工夫が必要であろう。

表 1 - 2 調査対象者数および有効回答率

	24年度（2012年新規開設科目）			23年度（2011年新規開設科目）			22年度（2010年新規開設科目）		
	対象者数	有効回答者数	有効回答率	対象者数	有効回答者数	有効回答率	対象者数	有効回答者数	有効回答率
学部	13,702	5,120	37.4%	13,031	5,641	43.3%	12,403	4,900	39.5%
大学院	1,285	553	43.0%	2,016	903	44.8%	2,217	1,069	48.2%
計	14,987	5,673	37.9%	15,047	6,544	43.5%	14,620	5,969	40.8%

I - 4. 時系列分析

報告書の一部に第 6 回目（平成 22 年度）以降の調査との比較を掲載した。

本調査は原則として開講 1 年目の科目を対象とするため、調査対象科目は年度ごとに異なっているという事情がある。本来ならば、時系列分析は同一の科目同士あるいは同一科目から構成されるコース（プログラム）を比較対象としてこそ、その意義が発揮されるであろう。しかし、対象科目は異なるとはいえ、年度ごとに開設された放送授業の全体的な傾向及びその方向性を見る上では参考になると思われる。

I-5. 回答者の特性

(1) 回答者の属性分布と母集団との比較

回答者の属性分布は、次頁の表 1-3 に示したとおりである。母集団（全受講登録者）の分布と比較すると、学部は、性別では男性、年齢階層では 60 歳以上、学生種では全科履修生の比率が母集団と比べやや高くなっている。一方、大学院は、性別では男性、年齢階層では 60 歳以上、学生種では修士全科生の比率が高くなっている。それぞれの属性別分析をする場合には問題はないが、全体の結果等を見る場合には、このような属性の偏りも考慮する必要があるだろう。なお、ここで比率が高いからと言っても、それらの属性の回答率が高いことをただちに意味するものではないので注意していただきたい。たとえば、たまたま今回は男性の比率が多い科目が対象になったため、男性に偏った属性分布になっているということもありうるからである。

表 1 - 3 回答者の属性分布

【学部】

		24年度（2012年新規開設科目）			23年度（2011年新規開設科目）			22年度（2011年新規開設科目）		
		回答者	母集団 （全受講 登録者）	母集団 との差	回答者	母集団 （全受講 登録者）	母集団 との差	回答者	母集団 （全受講 登録者）	母集団 との差
性別	男性	48.8%	42.3%	6.5%	44.5%	38.3%	6.1%	47.3%	38.7%	8.6%
	女性	46.7%	57.7%	▲11.0%	53.5%	61.7%	▲8.1%	50.1%	61.3%	▲11.2%
年齢階層別	19歳以下	0.7%	1.8%	▲1.1%	0.6%	0.7%	▲0.1%	0.4%	1.1%	▲0.7%
	20～29歳	10.8%	15.0%	▲4.2%	8.0%	12.3%	▲4.3%	8.4%	13.8%	▲5.4%
	30～39歳	16.9%	24.2%	▲7.3%	16.0%	23.3%	▲7.3%	17.6%	27.2%	▲9.6%
	40～49歳	22.2%	26.2%	▲4.0%	19.8%	24.7%	▲4.9%	21.9%	27.0%	▲5.1%
	50～59歳	16.6%	16.0%	0.6%	17.6%	17.3%	0.3%	18.4%	15.5%	2.9%
	60～69歳	22.7%	12.5%	10.2%	25.8%	15.5%	10.3%	22.5%	11.1%	11.4%
	70歳以上	8.8%	4.4%	4.4%	11.7%	6.2%	5.5%	10.2%	4.3%	5.9%
学生種別	全科履修生	69.6%	65.2%	4.4%	69.6%	69.7%	▲0.1%	63.8%	61.2%	2.6%
	選科履修生	18.1%	25.7%	▲7.6%	18.8%	21.9%	▲3.1%	21.8%	30.9%	▲9.1%
	科目履修生	7.4%	9.1%	▲1.7%	6.9%	8.4%	▲1.5%	9.7%	7.9%	1.8%
人数 (N)		5,120	-	-	5,641	-	-	4,900	-	-

※回答者については、無回答があるため、合計は100%にはならない。

【大学院】

		24年度（2012年新規開設科目）			23年度（2011年新規開設科目）			22年度（2011年新規開設科目）		
		回答者	母集団 （全受講 登録者）	母集団 との差	回答者	母集団 （全受講 登録者）	母集団 との差	回答者	母集団 （全受講 登録者）	母集団 との差
性別	男性	61.5%	61.2%	0.3%	53.3%	55.3%	▲2.0%	60.1%	58.1%	2.0%
	女性	36.3%	38.8%	▲2.5%	39.4%	44.7%	▲5.3%	36.9%	41.9%	▲5.0%
年齢階層別	20～29歳	2.4%	4.4%	▲2.0%	4.3%	6.2%	▲1.9%	4.3%	5.4%	▲1.1%
	30～39歳	15.0%	17.1%	▲2.1%	13.8%	17.4%	▲3.5%	13.8%	17.3%	▲3.5%
	40～49歳	28.0%	30.6%	▲2.6%	23.3%	26.5%	▲3.2%	23.9%	27.8%	▲3.9%
	50～59歳	28.9%	27.1%	1.8%	22.8%	26.3%	▲3.4%	23.9%	26.2%	▲2.3%
	60～69歳	17.5%	15.9%	1.6%	20.8%	17.8%	3.0%	23.6%	17.5%	6.1%
	70歳以上	7.8%	4.9%	2.9%	9.1%	5.9%	3.2%	9.5%	5.8%	3.7%
学生種別	修士全科生	21.9%	16.7%	5.2%	22.9%	18.3%	4.6%	27.9%	22.0%	5.9%
	修士選科生	67.8%	73.8%	▲6.0%	60.4%	72.6%	▲12.3%	59.1%	68.2%	▲9.1%
	修士科目生	6.5%	9.5%	▲3.0%	8.2%	9.0%	▲0.8%	8.8%	9.8%	▲1.0%
人数 (N)		553	-	-	903	-	-	1,069	-	-

※回答者については、無回答があるため、合計は100%にはならない。

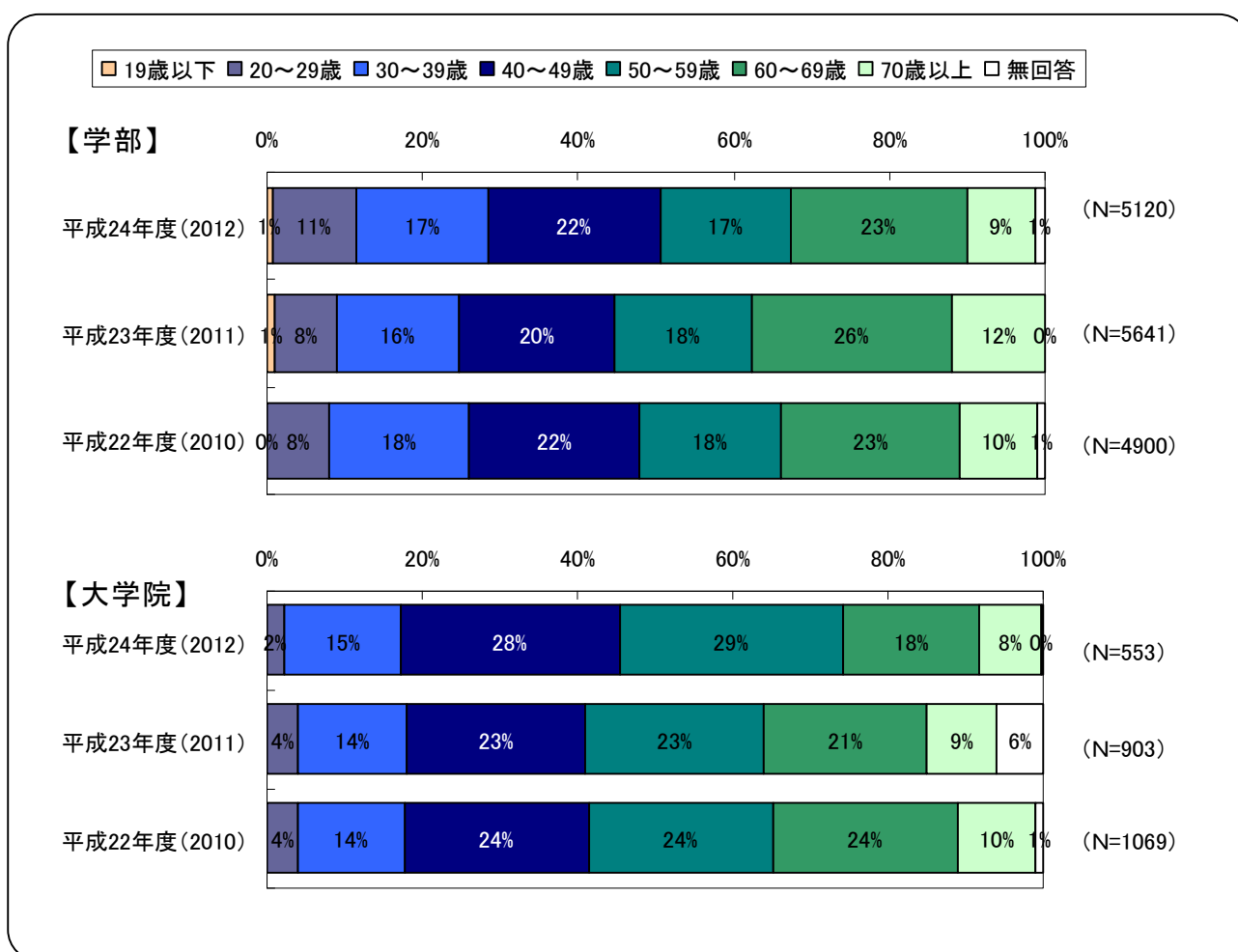
以下、今回の評価結果を分析する上で、回答者の特性からみて留意すべき点を明らかにするために、回答者の属性についてさらに見ていくことにする。

(2) 年齢階層別回答者 (2012年新規開設科目)

年齢階層別に今年度(2012年新規開設科目)の回答者の分布を見ると(図1-1)、学部では30代~60代が中心であり、60歳代が最も多く23%、次いで40歳代が22%、30歳代50歳代が17%を占める。時系列で見ると50歳未満の割合が増加し、50歳以上がやや減少傾向にある。

大学院では、40歳代~60歳代の割合が多く、50歳代が29%と最も多く、次いで40歳代が28%、60歳代が18%、30歳代15%、70歳以上8%となっている。また、前回の調査と比べると、無回答が6%から0%となり全て有効回答となった。

図1-1 年齢階層別回答者

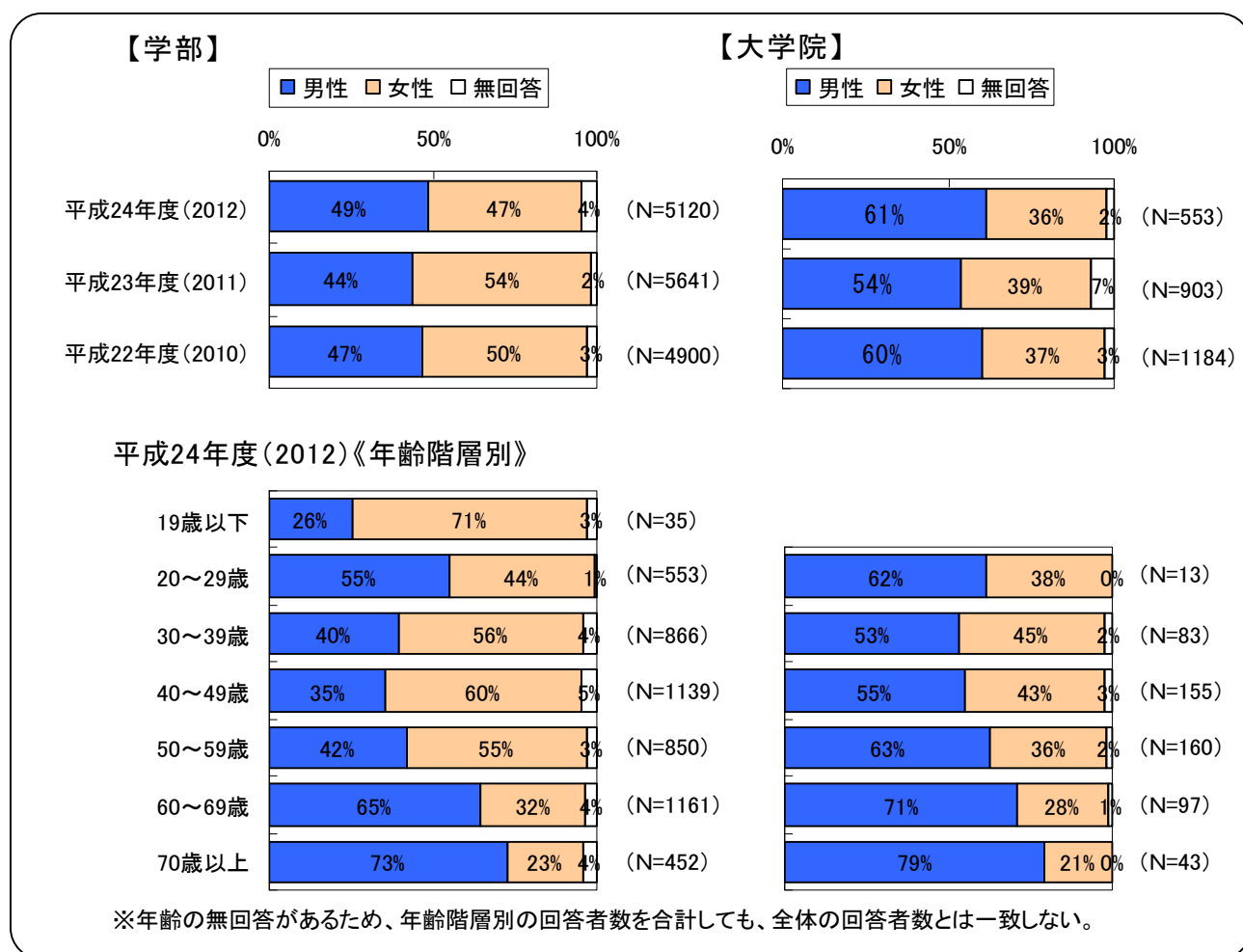


(3) 性別回答者（2012年新規開設科目）

回答者の性別（図1-2）は、学部では「男性」49%、「女性」47%となっており、昨年までの調査に比べると「男性」の割合がやや増えている。また、20歳代を除き50歳代までは「女性」が多く、60歳以上では逆に「男性」が多くなっている。

大学院は、「男性」61%、「女性」36%と「男性」の比率が高い。大学院でも昨年までの調査と比べると「男性」の割合がやや増えている。大学院の場合は、年齢階層別でも全階層とも「男性」の割合が多くなっている。

図1-2 性別回答者



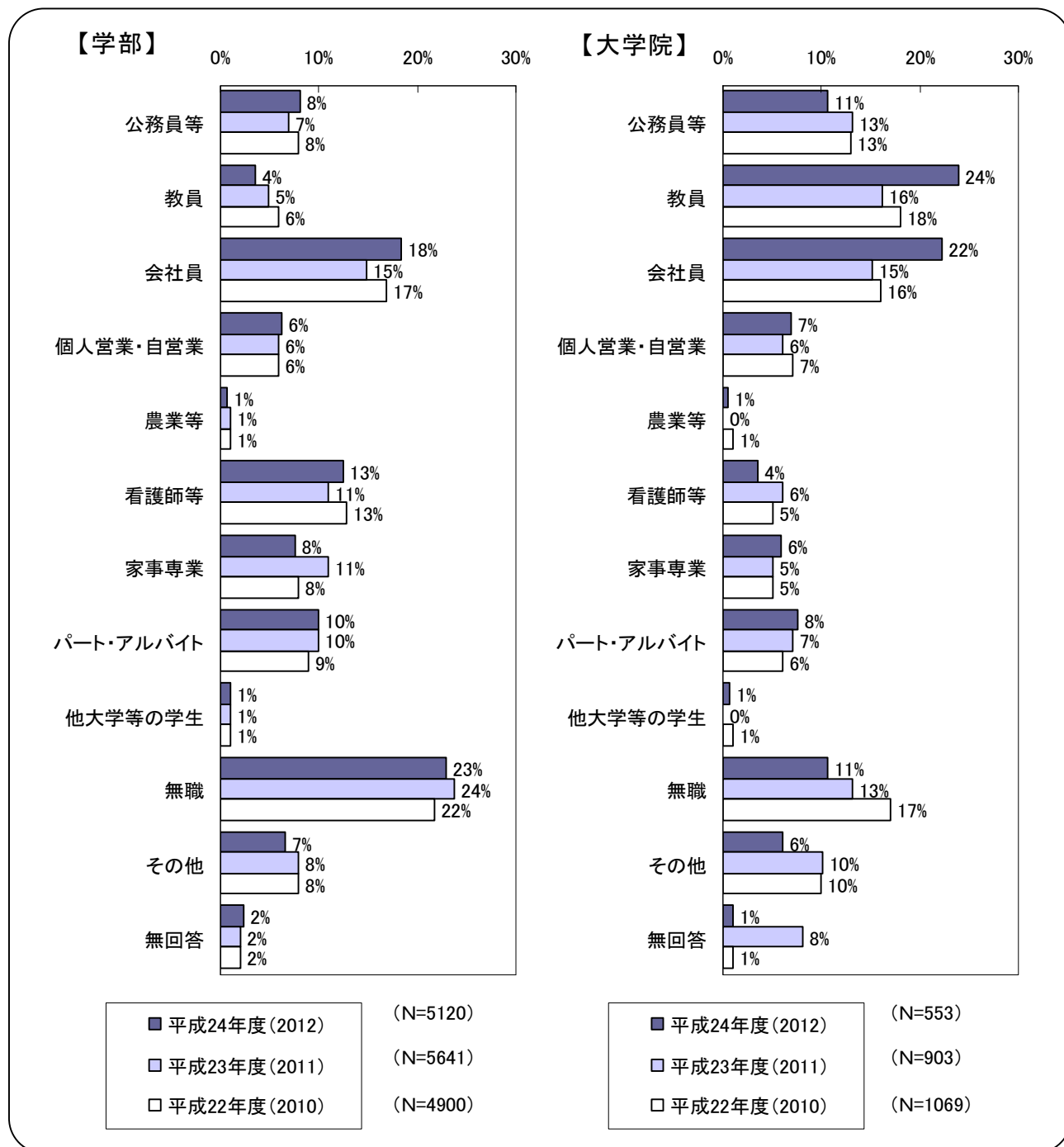
(4) 職業別回答者（2012年新規開設科目）

職業別に回答者の分布を見ると（図1-3）、学部では「無職」が23%と最も多く、次いで「会社員」18%、「看護師等」13%、「パート・アルバイト」10%となっており、有職者（パート・アルバイト含む）は全体の6~7割程度を占めている。時系列で見ると、昨年よりも「会社員」「看護師等」「公務員等」の割合がやや増加している。

一方、大学院では、「無職」11%で、有職者で多かったのは「教員」が24%と最も多く、次いで「会社員」22%、「公務員等」11%となっており、有職者は8割程度を占める。

なお、ここでの年齢別、性別、職業別の回答者の割合は、調査対象年度の科目による相違も影響しているので、放送大学の全学生の構成や時系列変化とは必ずしも同じではないことに注意されたい。

図 1 - 3 職業別回答者

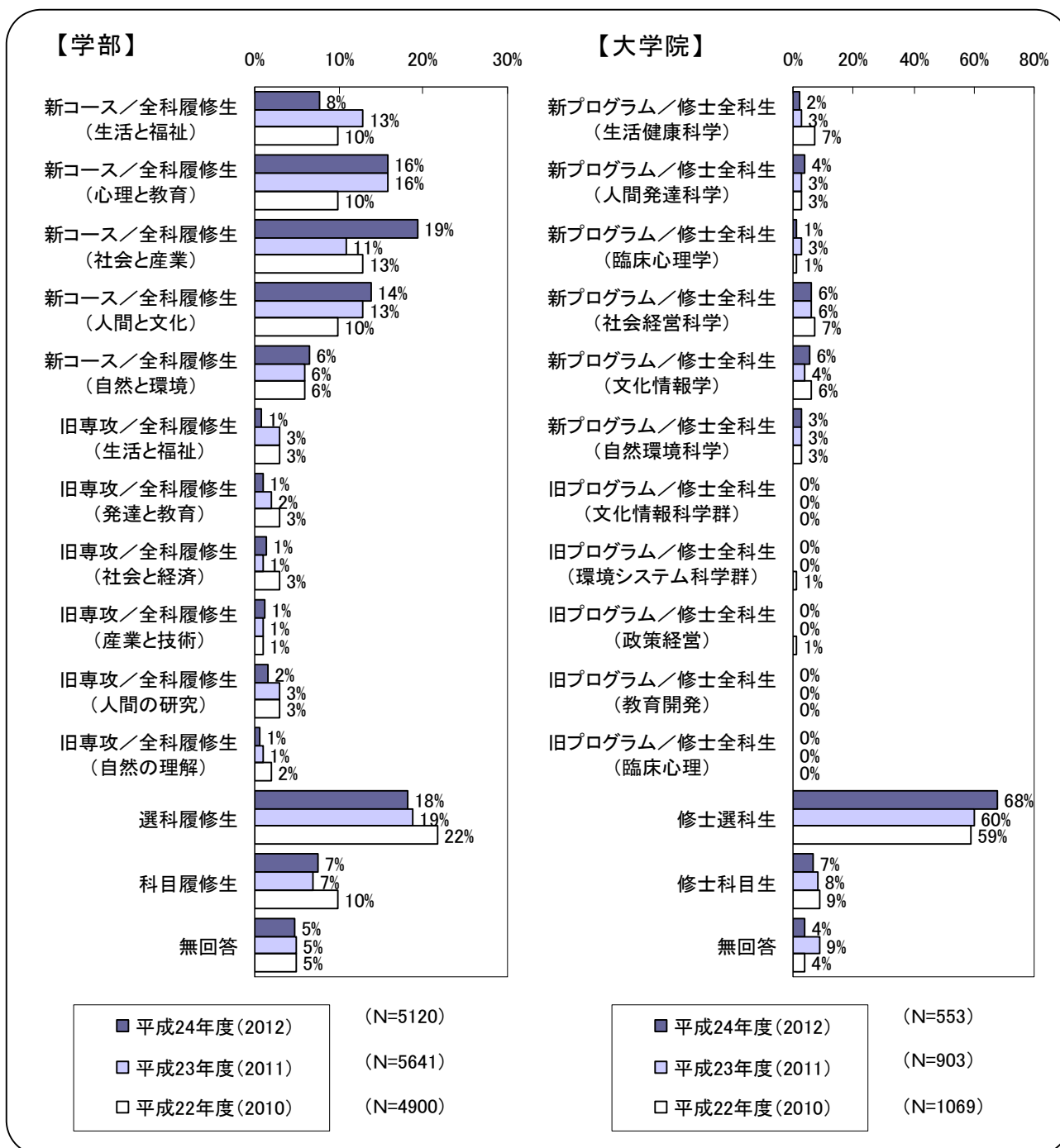


(5) 所属コース（プログラム）別回答者（2012年新規開設科目）

次に学生の所属コース（プログラム）別の分布を見ると（図1-4）、学部では全科履修生が70%を占め、そのうち新コース所属が63%、旧専攻所属が7%となっている。全科履修生の中では、新コース所属の「社会と産業」が19%とやや多くなっている。

大学院では修士選科生が68%を占めており、修士全科生が22%、修士科目生が7%となっている。修士全科生の所属プログラムはかなりばらついている。

図1-4 学生の所属コース（プログラム）別回答者



I-6. 評価結果の提供と公表

I-6-1. 評価結果の提供

本授業評価は、先にも掲げたように「個別授業科目の改善支援」「カリキュラム全体の改善支援」「認証評価に関わる資料提供」という三つの大きな目的のもとに企画され、実施された。そのことを勘案した授業評価小委員会（以下「小委員会」という。）での検討の結果、得られたデータは次のように資料提供されることとなった。

- (1) 当該科目を担当した主任講師への提供……担当科目の詳細な評価結果を主任講師に提供する。担当科目の評価結果には、担当科目と比較可能な全科目平均等及び自由記述部分が含まれる。
- (2) コース主任及びプログラム・コーディネーターへの提供……全てのコース・プログラムに対して、その関係する資料一式を提供する。
- (3) 教務委員会等関連委員会への提供……大学全体のカリキュラム編成に関しての検討や意思決定に際しての資料とするため、教務委員会及び関連委員会に提供する。

実際に主任講師等へ提供した個別科目に関する資料の内容は、13頁～18頁の「提供資料サンプル」に示した通りである。

I-6-2. 評価結果の公表

さて、収集された授業評価の結果を授業改善の目的で用いるのはもちろんであるが、それに加えて、現在では大学の社会的責務として評価結果の公表が強く求められているところである。小委員会では、その問題に関しても詳細に検討した。その結果、以下のような合意に達し、それを基本的な方針とすることが決められた。

(1) 公表への基本姿勢

授業評価の結果については、基本的にできる限り広く社会に提示することが必要である。放送大学に課せられた社会的使命、教育体系全体における位置付け、そして納税者国民への説明責任等を勘案するならば、言うまでもなくそれが理の当然である。そこで、当面は以下に示す形態で公表していくこととする。

(2) 公表する内容

以下のデータに関して公表することとする。

- ① 調査の概要 : 授業評価の目的、方法、実施時期、調査対象者数、調査票等
- ② 回答者の概要 : 基本属性別に見た有効回答者数
- ③ 評点平均 : 全対象科目を総計した結果について、回答者の属性別、科目の分野別、メディア別等の各設問の評点平均値
- ④ 自由記述の概略 : 特徴的・代表的な記述

(3) 公表の方法

(2)の内容について、放送大学ホームページ及び広報誌「On Air」紙上等で適宜公表することを基本とする。

提供資料サンプル【学部】

学部

2012年度学生による授業評価の調査結果【2012年度新規開設科目】（単純集計）

コース・プログラム等 ○○○○

科目名（コード） ○○○○○○ (TV)

(○○○○)

教員氏名 ○○○○

(注) 平均評点は、「あてはまる:4点」「ややあてはまる:3点」「あまりあてはまらない:2点」「あてはまらない:1点」として算出。

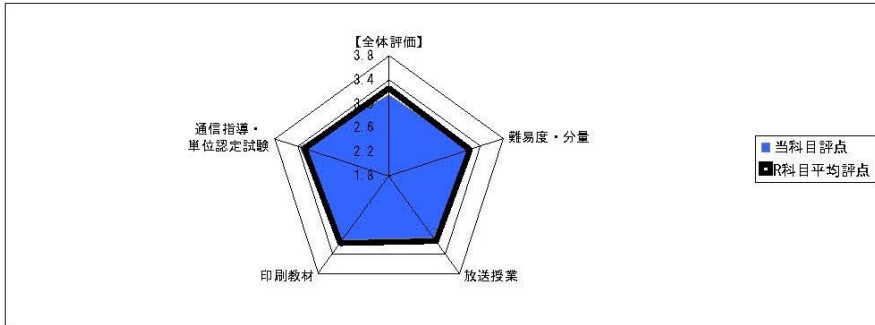
1. 取組み姿勢

	取組姿勢	設問内容	有効回答	回答割合				平均評点		
				あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	当科目評点	全体平均評点	R科目平均評点
取組姿勢	A-1	全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ	85	33%	46%	21%	0%	3.12	3.22	3.25
	A-2	放送授業を十分に視聴した	84	15%	26%	39%	19%	2.38	2.82	2.69
	A-3	印刷教材を熱心に学習した	84	42%	39%	18%	1%	3.21	3.26	3.34

【当科目評点と、R科目平均評点との差】

差	表示
-0.13	<input type="checkbox"/>
-0.31	<input type="checkbox"/>
-0.13	<input type="checkbox"/>

2. 授業評価



	設問内容	有効回答	回答割合				平均評点			
			あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	当科目評点	全体平均評点	R科目平均評点	
難易度・分量	B-1	放送授業の難易度は適切だった	78	29%	59%	9%	3%	3.15	3.13	3.17
	B-2	放送授業の内容は適切な分量であった	78	32%	55%	10%	3%	3.17	3.15	3.16
	B-3	印刷教材の難易度は適切だった	85	34%	56%	9%	0%	3.25	3.16	3.26
	B-4	印刷教材の内容は適切な分量であった	86	37%	53%	8%	1%	3.27	3.20	3.29
放送授業	B-5	講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった	79	32%	48%	16%	4%	3.08	3.17	3.18
	B-6	講師の熱意が十分に伝わった	78	36%	50%	10%	4%	3.18	3.28	3.27
	B-7	放送授業は教材としてよくできていると感じた	77	31%	48%	17%	4%	3.06	3.15	3.11
	B-8	映像がなくても十分理解できる内容だと感じた	77	26%	48%	22%	4%	2.96	3.12	2.99
印刷教材	B-9	印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった	79	34%	49%	14%	3%	3.15	3.24	3.26
	B-10	印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった	86	33%	52%	14%	1%	3.16	3.14	3.23
	B-11	図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った	85	26%	47%	25%	2%	2.96	3.06	2.99
	B-12	印刷教材は教材としてよくできていると感じた	84	36%	49%	13%	2%	3.18	3.18	3.24
通信指導・単位認定試験	B-13	通信指導のコメントは、納得のいくものだった	82	48%	40%	10%	2%	3.33	3.22	3.29
	B-14	通信指導は学習内容の理解に役立った	83	48%	42%	10%	0%	3.39	3.28	3.35
	B-15	単位認定試験の問題は科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった	83	46%	43%	11%	0%	3.35	3.13	3.19
全体評価	B-16	授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った	83	30%	57%	11%	2%	3.14	3.18	3.25
	B-17	学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった	83	37%	39%	24%	0%	3.13	3.23	3.27
	B-18	新しい知識が身につく視野が広がった	86	44%	41%	14%	1%	3.28	3.38	3.41
	B-19	この科目の内容を全体としてよく理解できた	85	29%	49%	21%	0%	3.08	3.08	3.14
	B-20	この科目の内容には全体として満足している	85	32%	47%	19%	2%	3.08	3.17	3.23

【当科目評点と、R科目平均評点との差】

差	表示
-0.02	<input type="checkbox"/>
0.01	<input type="checkbox"/>
-0.01	<input type="checkbox"/>
-0.02	<input type="checkbox"/>
-0.10	<input type="checkbox"/>
-0.09	<input type="checkbox"/>
-0.05	<input type="checkbox"/>
-0.03	<input type="checkbox"/>
-0.10	<input type="checkbox"/>
-0.07	<input type="checkbox"/>
-0.03	<input type="checkbox"/>
-0.07	<input type="checkbox"/>
0.04	<input type="checkbox"/>
0.04	<input type="checkbox"/>
0.15	<input type="checkbox"/>
-0.11	<input type="checkbox"/>
-0.13	<input type="checkbox"/>
-0.13	<input type="checkbox"/>
-0.06	<input type="checkbox"/>
-0.15	<input type="checkbox"/>

3. 回答者の属性 (単位:人)

学生種別	全課程修生(新コース所属)					全課程修生(旧専攻所属)					全課程修生【小計】	進課程修生	科目履修生	無回答	計
	生活と福祉	心理と教育	社会と産業	人間と文化	自然と環境	生活と福祉	発達と教育	社会と経済	産業と技術	人間の探求					
	2	71	2	2	0	0	0	0	0	0	77	5	2	4	88
性別	男性	女性	無回答	計											
	22	62	4	88	16歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	無回答	計		
					0	10	20	29	11	14	2	2	88		
職業	公務員等	教員	会社員	個人営業・自営業	農業等	看護師等	家事専業	パート・アルバイト	他大等の学生	無職	その他	無回答	計		
	6	1	10	5	0	13	11	19	0	12	7	4	88		
通信指導・単位認定試験	単位認定受験	通信指導未提出	無回答	計											
	75	5	2	82	単位認定のための学習方法	ほとんど放送教材の学習だけで臨んだ	ほとんど印刷教材の学習だけで臨んだ	放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ	無回答	計					
					4	45	35	4	88						

2012年度学生による授業評価の調査結果【2012年度新規開設科目】（学生種別・通信指導提出状況・単位認定試験出席状況別クロス集計）【全体一覽】

学部

	A-1 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ										A-2 放逐授業を十分に認識した										A-3 印刷教材を熱心に学習した									
	選択肢別の回答割合・回答数					肯定 評価 平均	選択肢別の回答割合・回答数					肯定 評価 平均	選択肢別の回答割合・回答数					肯定 評価 平均	選択肢別の回答割合・回答数					肯定 評価 平均						
	4	3	2	1	無回答		4	3	2	1	無回答		4	3	2	1	無回答		4	3	2	1	無回答							
合計(全体)	5120	42%	39%	14%	4%	1%	81%	3.22	1648	32%	30%	21%	14%	2%	62%	2.82	2305	45%	37%	13%	3%	1%	82%	3.26						
生活と福祉	393	33%	42%	17%	5%	2%	76%	3.06	85	22%	27%	21%	4%	4%	49%	2.52	162	41%	38%	15%	4%	2%	79%	3.18						
心理と教育	805	41%	38%	15%	5%	2%	79%	3.17	238	30%	28%	24%	16%	3%	57%	2.73	349	43%	37%	14%	3%	2%	81%	3.23						
社会と産業	995	44%	38%	14%	3%	1%	82%	3.24	341	34%	31%	19%	14%	2%	65%	2.88	446	45%	36%	15%	2%	2%	81%	3.26						
人間と文化	704	46%	37%	13%	3%	1%	82%	3.26	284	40%	32%	18%	9%	1%	72%	3.05	49	49%	35%	12%	4%	0%	84%	3.29						
自然と環境	332	48%	33%	13%	5%	1%	82%	3.26	138	42%	28%	17%	13%	1%	69%	2.98	148	45%	34%	16%	4%	1%	79%	3.20						
生活と福祉	44	32%	43%	25%	0%	0%	75%	3.07	12	27%	16%	32%	25%	0%	43%	2.45	19	43%	48%	9%	0%	0%	91%	3.34						
産業と教育	54	39%	33%	26%	2%	0%	72%	3.09	13	24%	35%	22%	17%	2%	59%	2.68	22	41%	39%	15%	4%	2%	80%	3.19						
社会と経済	67	52%	33%	9%	1%	4%	85%	3.42	22	33%	28%	22%	12%	4%	61%	2.86	36	54%	33%	12%	0%	1%	87%	3.42						
産業と技術	58	36%	40%	14%	9%	2%	76%	3.05	16	28%	28%	16%	28%	2%	55%	2.56	30	52%	33%	9%	5%	2%	84%	3.33						
人間の探究	82	50%	35%	9%	4%	2%	85%	3.35	32	39%	29%	13%	12%	6%	68%	3.01	37	45%	37%	12%	2%	4%	82%	3.29						
自然の理解	31	39%	32%	19%	6%	3%	71%	3.07	10	32%	23%	32%	10%	3%	55%	2.80	10	32%	35%	23%	6%	3%	68%	2.97						
全科履修生【小計】	3565	43%	38%	14%	4%	1%	80%	3.21	1191	33%	29%	21%	14%	2%	63%	2.84	1601	45%	36%	14%	3%	1%	81%	3.25						
選科履修生	928	41%	42%	13%	2%	1%	83%	3.24	269	29%	32%	24%	13%	2%	61%	2.77	406	44%	40%	13%	3%	1%	83%	3.25						
科目履修生	380	43%	43%	11%	3%	0%	87%	3.27	125	33%	37%	17%	12%	1%	70%	2.92	188	49%	37%	10%	2%	1%	86%	3.35						
卒業生	4364	45%	40%	12%	2%	1%	85%	3.29	1493	34%	31%	20%	13%	2%	65%	2.87	2071	47%	38%	12%	2%	1%	85%	3.32						
未受験	381	26%	39%	27%	6%	2%	65%	2.86	81	21%	31%	29%	15%	3%	52%	2.61	114	30%	37%	24%	7%	2%	67%	2.93						
通信指導未提出	163	12%	26%	23%	31%	9%	37%	2.19	16	10%	18%	24%	39%	10%	28%	1.99	21	13%	24%	23%	30%	10%	37%	2.22						

(注) 1. 「選択肢別の回答割合」は、小数点以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。
 2. 「肯定評価」は、調査票の選択肢「あてはまる」と「ややあてはまる」の合計である。
 3. 評価については、選択肢「あてはまる：4点」「ややあてはまる：3点」「あまりあてはまらない：2点」「あてはまらない：1点」として算出した。

II. 次の点について、ご自由にお書きください。

(1) この科目を受講してよかったと思う点をお書きください。

都市社会の成り立ち、と、それに伴い、(多数の人、物)との関わりに伴う、関係により、様々な問題が発生するものであると思われた。今までは、そんな事を、考えた事がなかったので勉強になった。

(2) この科目を受講して改善すべきだと感じた点をお書きください。

放送授業に比べて、テキストのまとまりが悪く、ポイントがわかりづらかったし、そもそも「学問」として成立しているか、テキスト・印刷教材共疑問を感じた。通信指導と試験問題の意図がちぐはぐで、試験の際、この科目の要点・テーマがどこにあるのか理解に苦しんだ。

(3) この科目に限らず、本学の教育内容や教育方法等についてご意見やご感想があれば、どんなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

放送大学は、好きな時に学べる大学なので大変重要かつ意義のある大学だと思う。ほんの少しずつの受講ですが、無理なく続けていきたいと思う。仕事(教員)をしながら受講し、学習したことを学校現場で改めて見つめ直したりできるのはメリットだと思う。

III. この科目の通信指導と単位認定試験についてお答えください。(あてはまる番号に○を付けてください。)

1. 通信指導を提出し、単位認定試験を受験した。
2. 通信指導を提出したが、単位認定試験は受験しなかった。
3. 通信指導を提出しなかった。

IV. あなたご自身についてお答えください。(あてはまる番号にそれぞれ○を付けてください。)

(1) 学生種別	[全科履修生 新コース所属の方] 1. 生活と福祉 2. 心理と教育 3. 社会と産業 4. 人間と文化 5. 自然と環境 [全科履修生 旧専攻所属の方] 6. 生活と福祉 7. 発達と教育 8. 社会と経済 9. 産業と技術 10. 人間の探究 11. 自然の理解 [選科履修生・科目履修生] 12. 選科履修生 13. 科目履修生
(2) 性別	1. 男性 2. 女性
(3) 年齢	1. 19歳以下 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上
(4) 職業	1. 公務員等 2. 教員 3. 会社員 4. 個人営業・自営業 5. 農業等 6. 看護師等 7. 家事専業 8. パート・アルバイト 9. 他大学等の学生 10. 無職 11. その他 ()

どうもありがとうございました。

提供資料サンプル【大学院】

大学院

2012年度学生による授業評価の調査結果【2012年度新規開設科目】（単純集計）

コース・プログラム等 ○○○○

科目名（コード） ○○○○○○

(○○○○)

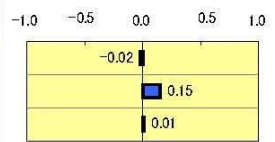
教員氏名 ○○○○

(注) 平均評点は、「あてはまる:4点」「ややあてはまる:3点」「あまりあてはまらない:2点」「あてはまらない:1点」として算出。

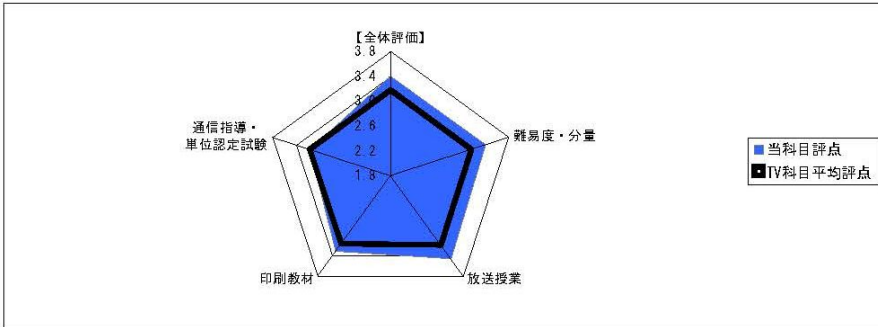
1. 取組み姿勢

	設問内容	有効回答	回答割合				平均評点		
			あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	当科目評点	全体平均評点	TV科目平均評点
取組姿勢	A-1 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ	21	29%	62%	10%	0%	3.19	3.25	3.22
	A-2 放送授業を十分に視聴した	21	33%	43%	14%	10%	3.00	2.84	2.85
	A-3 印刷教材を熱心に学習した	21	33%	57%	10%	0%	3.24	3.32	3.23

【当科目評点と、TV科目平均評点との差】

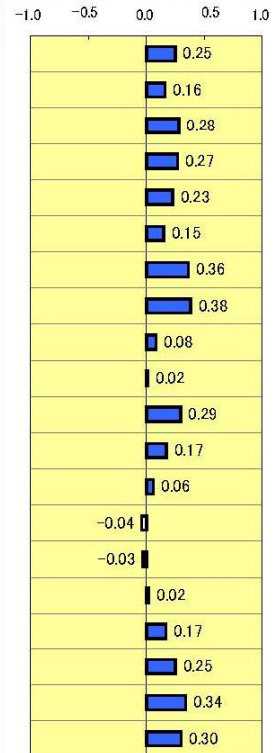


2. 授業評価



	設問内容	有効回答	回答割合				平均評点		
			あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	当科目評点	全体平均評点	TV科目平均評点
難易度・分量	B-1 放送授業の難易度は適切だった	20	50%	45%	5%	0%	3.45	3.26	3.20
	B-2 放送授業の内容は適切な分量であった	21	52%	33%	14%	0%	3.38	3.29	3.22
	B-3 印刷教材の難易度は適切だった	21	43%	52%	5%	0%	3.38	3.23	3.10
	B-4 印刷教材の内容は適切な分量であった	21	43%	57%	0%	0%	3.43	3.30	3.16
放送授業	B-5 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった	20	50%	40%	10%	0%	3.40	3.22	3.17
	B-6 講師の熱意が十分に伝わった	20	60%	25%	15%	0%	3.45	3.33	3.30
	B-7 放送授業は教材としてよくできていると感じた	19	53%	42%	5%	0%	3.47	3.15	3.11
	B-8 テレビの特性が十分に生かされていると感じた	20	55%	40%	5%	0%	3.50	3.06	3.12
印刷教材	B-9 印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった	20	40%	55%	5%	0%	3.35	3.33	3.27
	B-10 印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった	21	33%	48%	19%	0%	3.14	3.18	3.13
	B-11 図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った	21	57%	29%	14%	0%	3.43	3.08	3.13
	B-12 印刷教材は教材としてよくできていると感じた	21	43%	43%	14%	0%	3.29	3.19	3.11
通信指導・単位認定試験	B-13 通信指導のコメントは、納得のいくものだった	20	35%	55%	10%	0%	3.25	3.34	3.19
	B-14 通信指導は学習内容の理解に役立った	21	38%	43%	14%	5%	3.14	3.31	3.18
	B-15 単位認定試験の問題は科目内容の理解度ををはかるのにふさわしい内容だった	18	44%	28%	22%	6%	3.11	3.17	3.14
全体評価	B-16 授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った	21	29%	57%	14%	0%	3.14	3.22	3.12
	B-17 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった	21	43%	52%	5%	0%	3.38	3.30	3.21
	B-18 新しい知識が身につく視野が広がった	21	62%	38%	0%	0%	3.62	3.45	3.37
	B-19 この科目の内容を全体としてよく理解できた	21	48%	48%	5%	0%	3.43	3.13	3.09
	B-20 この科目の内容には全体として満足している	21	48%	48%	5%	0%	3.43	3.22	3.13

【当科目評点と、TV科目平均評点との差】



3. 回答者の属性（単位：人）

学生種別	修士全科目（新プログラム所属）												計			
	生活健康科学	人間発達科学	臨床心理学	社会経営科学	文化情報科学	自然環境科学	文化情報科学	環境・システム科学	政策経営	教育開発	臨床心理	修士全科目【小計】				
	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5	15	1	0	21
性別	男性	女性	無回答	計	年齢				職業				計			
	11	10	0	21	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	無回答	計	0	21	
					0	0	1	5	5	5	5	0	21			
職業	公務員等	教員	会社員	個人営業・自営業	農業等	看護師等	家事専業	パート・アルバイト	他大学等の学生	無職	その他	無回答	計			
	1	3	4	1	0	2	3	0	0	5	1	1	21			
通信指導・単位認定試験	単位認定試験		通信指導		無回答		単位認定のための学習方法		放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ		無回答		計			
	16	2	3	0	2	5	14	0	21			21				

2012年度学生による授業評価の調査結果【2012年度新規開設科目】（学生種別、通信指導提出状況・単位認定試験出席状況別クロス集計）【全体一覧】

大学院	A-1 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ										A-2 放送授業を十分に視聴した										A-3 印刷教材を熱心に学習した									
	回答数		選択肢別の回答割合・回答数		肯定評価	平均	回答数		選択肢別の回答割合・回答数		肯定評価	平均	回答数		選択肢別の回答割合・回答数		肯定評価	平均	回答数		選択肢別の回答割合・回答数		肯定評価	平均						
	4	3	2	1	無回答		4	3	2	1	無回答		4	3	2	1	無回答		4	3	2	1	無回答							
合計(全体)	553	43%	40%	12%	4%	83%	3.25	553	32%	22%	13%	2%	63%	2.84	553	46%	41%	9%	3%	1%	87%	3.32								
生活健康科学	13	23%	62%	15%	0%	85%	3.08	13	15%	38%	8%	0%	54%	2.62	13	38%	46%	15%	0%	0%	85%	3.23								
人間発達科学	20	65%	15%	19%	5%	80%	3.40	20	30%	35%	15%	20%	65%	2.75	20	70%	15%	10%	5%	0%	85%	3.50								
臨床心理学	7	57%	29%	14%	0%	86%	3.43	7	29%	71%	0%	0%	100%	3.29	7	29%	57%	14%	0%	0%	86%	3.14								
社会経営科学	33	67%	27%	3%	0%	94%	3.58	33	42%	27%	12%	15%	70%	3.00	33	52%	39%	6%	3%	0%	91%	3.39								
文化情報科学	32	41%	41%	16%	0%	81%	3.26	32	31%	34%	25%	3%	66%	3.00	32	38%	50%	6%	0%	6%	88%	3.33								
自然環境科学	14	21%	50%	14%	14%	71%	2.79	14	14%	50%	14%	21%	64%	2.57	14	50%	21%	14%	14%	0%	71%	3.07								
文化情報科学群	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-							
環境システム科学群	2	50%	50%	0%	0%	100%	3.50	2	50%	50%	0%	0%	100%	3.50	2	50%	50%	0%	0%	0%	100%	3.50								
政策経営	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-							
教養開発	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-							
臨床心理	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-							
修士全科学【小計】	121	49%	36%	12%	3%	84%	3.31	121	31%	37%	18%	12%	68%	2.89	121	48%	38%	9%	3%	2%	86%	3.33								
修士選科学	375	44%	40%	12%	3%	83%	3.26	375	34%	30%	21%	13%	64%	2.87	375	48%	40%	8%	2%	1%	89%	3.36								
修士科目生	36	33%	44%	17%	6%	78%	3.06	36	22%	25%	36%	14%	47%	2.57	36	33%	44%	17%	6%	0%	78%	3.06								
単位認定試験記録	480	47%	42%	9%	2%	89%	3.34	480	35%	32%	21%	11%	67%	2.92	480	50%	41%	6%	2%	1%	91%	3.41								
通信指導提出	30	30%	33%	3%	0%	63%	2.90	30	13%	23%	17%	3%	57%	2.55	30	30%	40%	30%	0%	0%	70%	3.00								
通信指導未提出	32	3%	28%	34%	22%	13%	31%	2.14	32	6%	16%	34%	31%	1.96	32	6%	38%	22%	25%	9%	44%	2.28								

(注) 1. 「選択肢別の回答割合」は、小数点以下を四捨五入して、合計が100%にならない場合もある。
 2. 「肯定評価」と「ややあてはまる」と「ややあてはまる」の合計である。
 3. 評価点については、選択肢「あてはまる：4点」「ややあてはまる：3点」「あまりあてはまらない：2点」「あてはまらない：1点」として算出した。

Ⅱ. 次の点について、ご自由にお書きください。

(1) この科目を受講してよかったと思う点をお書きください。

長年、学校現場と教育行政の場に携わってきた者にとって、これまで実践してきたことが、専門的かつ系統立って記述（解説）されており、非常に役立った。実践を理論づけしてくれる科目であった。

(2) この科目を受講して改善すべきだと感じた点をお書きください。

放送授業でも良い事例の紹介や成功例など参考になったが、立地がうまくいかなかったケースや悪い事例の紹介などもう少し裏面に踏み込んでよかったと思う。

(3) この科目に限らず、本学の教育内容や教育方法等についてご意見やご感想があれば、どんなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

専門分野の先生方の授業を受けることができ、しかも、熱心に45分間の授業時間を目いっぱい使って、授業して下さるので、こちらも身のひきしまる思いで、視聴させていただいています。

Ⅲ. この科目の通信指導と単位認定試験についてお答えください。（あてはまる番号に○を付けてください。）

1. 通信指導を提出し、単位認定試験を受験した。
2. 通信指導を提出したが、単位認定試験は受験しなかった。
3. 通信指導を提出しなかった。

Ⅳ. あなたご自身についてお答えください。（あてはまる番号にそれぞれ○を付けてください。）

(1) 学生種別	[修士全科生 新プログラム所属の方] 1. 生活健康科学 2. 人間発達科学 3. 臨床心理学 4. 社会経営科学 5. 文化情報学 6. 自然環境科学 [修士全科生 旧プログラム所属の方] 7. 文化情報科学群 8. 環境システム科学群 9. 政策経営 10. 教育開発 11. 臨床心理 [修士選科生・修士科目生] 12. 修士選科生 13. 修士科目生
(2) 性別	1. 男性 2. 女性
(3) 年齢	1. 19歳以下 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上
(4) 職業	1. 公務員等 2. 教員 3. 会社員 4. 個人営業・自営業 5. 農業等 6. 看護師等 7. 家事専業 8. パート・アルバイト 9. 他大学等の学生 10. 無職 11. その他（ ）

どうもありがとうございました。

Ⅱ. 評定尺度調査の分析結果

【評定尺度調査の分析にあたって】

今回用いた評定尺度は、「あてはまる」「ややあてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の4段階評価である。本報告書においては、データの理解のしやすさや分析のしやすさを考慮し、便宜的に4段階のカテゴリーに4～1の点数を振り、その平均値を算出することによって、データの代表値とした。ただし評定尺度の各カテゴリーに振られた「数字」を「数値」として加減乗除の演算をすることは、厳密に言えば統計処理として適切でない。3が2よりもあてはまる程度が大きいことは言えても、4と3の間と3と2の間が等距離(つまり1の間隔)だという保証はどこにもないからである。しかし4つのカテゴリーごとの相対度数(パーセント)を見て、そこから何らかの傾向を把握することは必ずしも容易ではないため、平均値を回答の傾向を推察するための目安の1つとして用いていくことにしたい。

また、ここでの平均値は何らかの単位を持つものではないので、データ同士の相対比較でしかその傾向をつかみにくいという性格を持っている。仮にある項目の平均値が、他の項目より低かったとしても、大部分の回答者がその項目に対して肯定的な評価をしていれば、その項目の評価は低いと簡単に断言できるものではないからである。つまり絶対的な評価が把握しにくいと言える。そこで、「あてはまる」もしくは「ややあてはまる」と回答した対象者の割合を同時に提示した。これによって、その評価項目に対して肯定的な評価をしている学生がどれくらいの割合で存在するかを推測する目安となろう。

さらに回答者の属性ごとの回答者数を提示しておく。本来ならば、グラフ等のデータごとに回答者数を示すべきであるが、データの構造上、全てのデータに回答者数を掲載すると非常に煩雑になるため、ここに一括して掲載することにした(次頁表2-1)。以下、本章においては、常に次頁の回答者数を念頭においてデータを見る必要がある。特に回答者数の少ない層は誤差も大きく出る可能性があるため、注意が必要である。たとえば、学部の職業別「農業等」、大学院の年齢階層別「20～29歳」等の場合である。なお、大学院の年齢階層別「19歳以下」、学部および大学院の職業別「農業等」「他大学の学生」は極端に回答者数が少ないため、本報告書の分析からはずした。

表 2 - 1 回答者数一覧

表 2 - 1 回答者数一覧

【学部】				【大学院】			
全体		(単位：人)		全体		(単位：人)	
メディア		年齢階層		メディア		年齢階層	
テレビ科目 (TV)	3,126	19歳以下	35	テレビ科目 (TV)	182	20～29歳	11
ラジオ科目 (R)	1,994	20～29歳	553	ラジオ科目 (R)	364	30～39歳	82
職業		30～39歳	866	職業		40～49歳	155
公務員等	412	40～49歳	1,139	公務員等	59	50～59歳	160
教員	184	50～59歳	850	教員	132	60～69歳	95
会社員	943	60～69歳	1,161	会社員	123	70歳以上	41
個人営業・自営業	320	70歳以上	452	個人営業・自営業	38	プログラム	
農業等	37	コース		看護師等	20	生活健康科学	21
看護師等	640	基礎科目	771	家事専業	33	人間発達科学	174
家事専業	387	共通科目：人文系	424	パート・アルバイト	42	臨床心理学	91
パート・アルバイト	506	共通科目：社会系	555	無職	59	社会経営科学	107
他大学等の学生	55	共通科目：自然系	176	その他	34	文化情報学	153
無職	1,174	共通科目：外国語	310				
その他	337	生活と福祉	176				
		心理と教育	594				
		社会と産業	1,144				
		人間と文化	756				
		総合科目	86				
		夏季集中科目	128				

※職業及び年齢には無回答があるため、職業及び年齢階層の回答者数をそれぞれ合計しても、全体の回答者数とは一致しない。

Ⅱ－1. 学部の分析結果

Ⅱ－1－1. 項目平均から見た全体的傾向

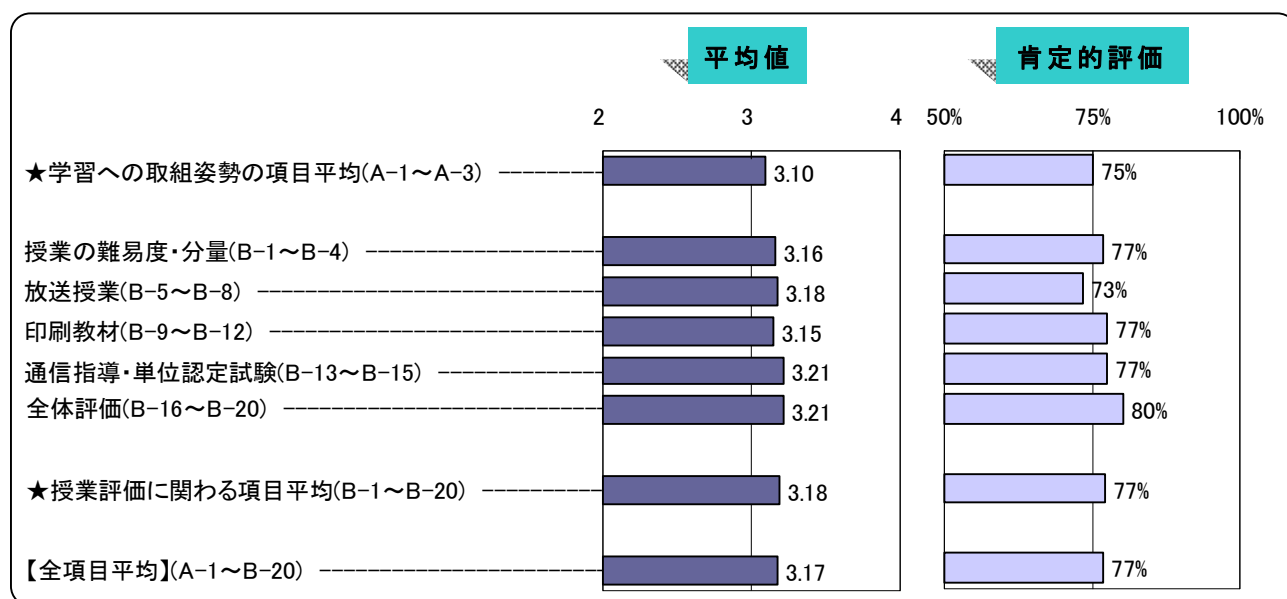
学部の回答者全体について、評価項目の内容ごとにその平均を算出したのが図2－1である。まずこれによって評価の全体的傾向を把握しておくこととする。

今回の調査における項目平均は、いずれもまずまずの高さの評価と言える。

『学習への取組姿勢の項目平均』は平均値 3.10、肯定的評価（「あてはまる」＋「ややあてはまる」）75%、同様に『授業評価に関わる項目平均』も平均値 3.18、肯定的評価 77%とまずまずの高い値を示している。比較的熱心に学習に取り組んだと同時に、授業に対する評価も比較的高いということが言える。

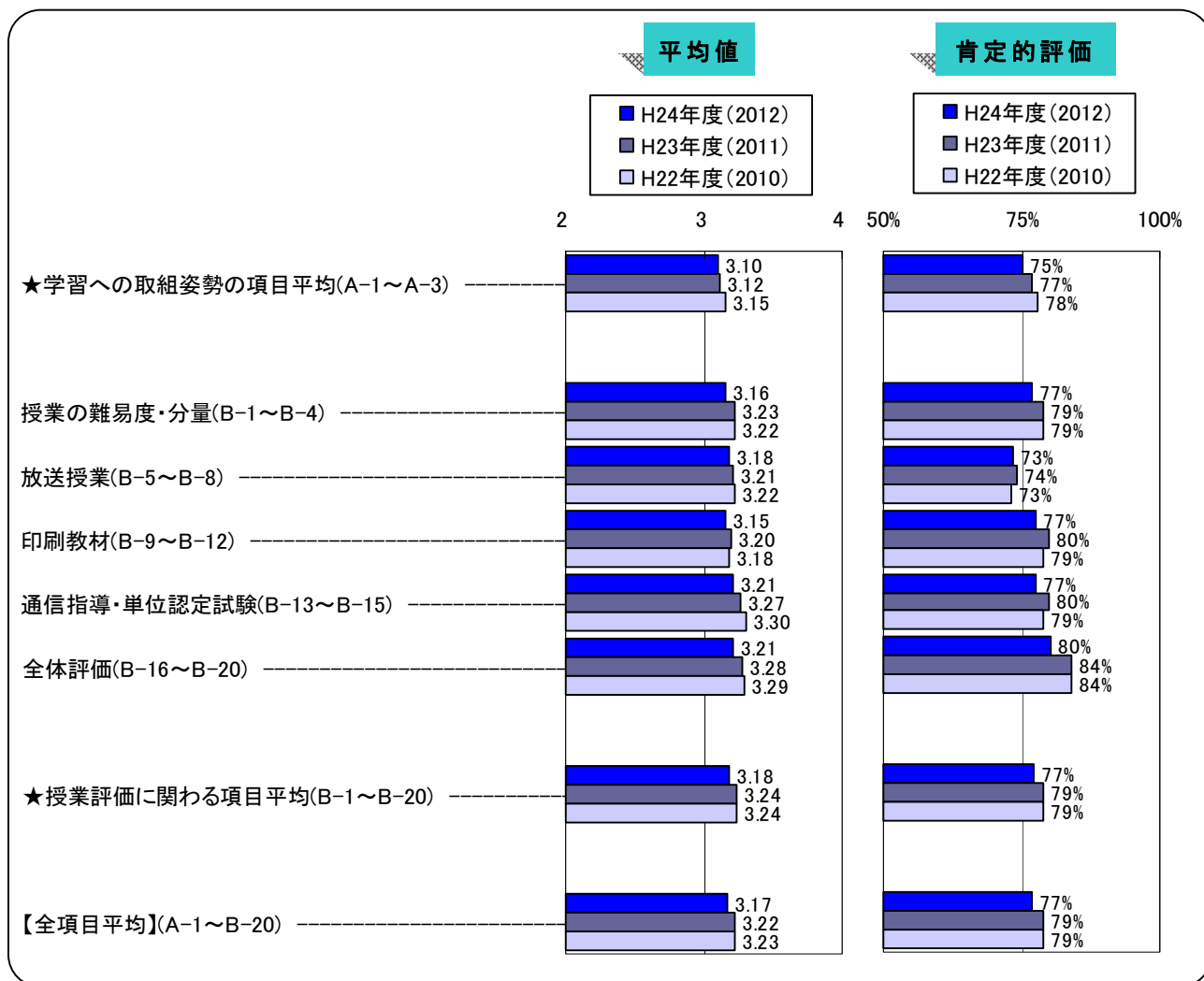
『授業評価に関わる項目平均』をさらに内容ごとにみると、『全体評価』は肯定的評価をしている人が 80%と高い。『放送授業』は肯定的評価をしている人が、他の項目平均よりやや少ない 73%となっている。

図2－1 【学部】項目平均による全体的傾向



評価項目平均を科目の開設年度で比較してみると（図2-2）、2012年度新規開設科目は、2011年度新規開設科目に比べ、『学習への取組姿勢の項目平均』をはじめ、全体的にやや下がっている。

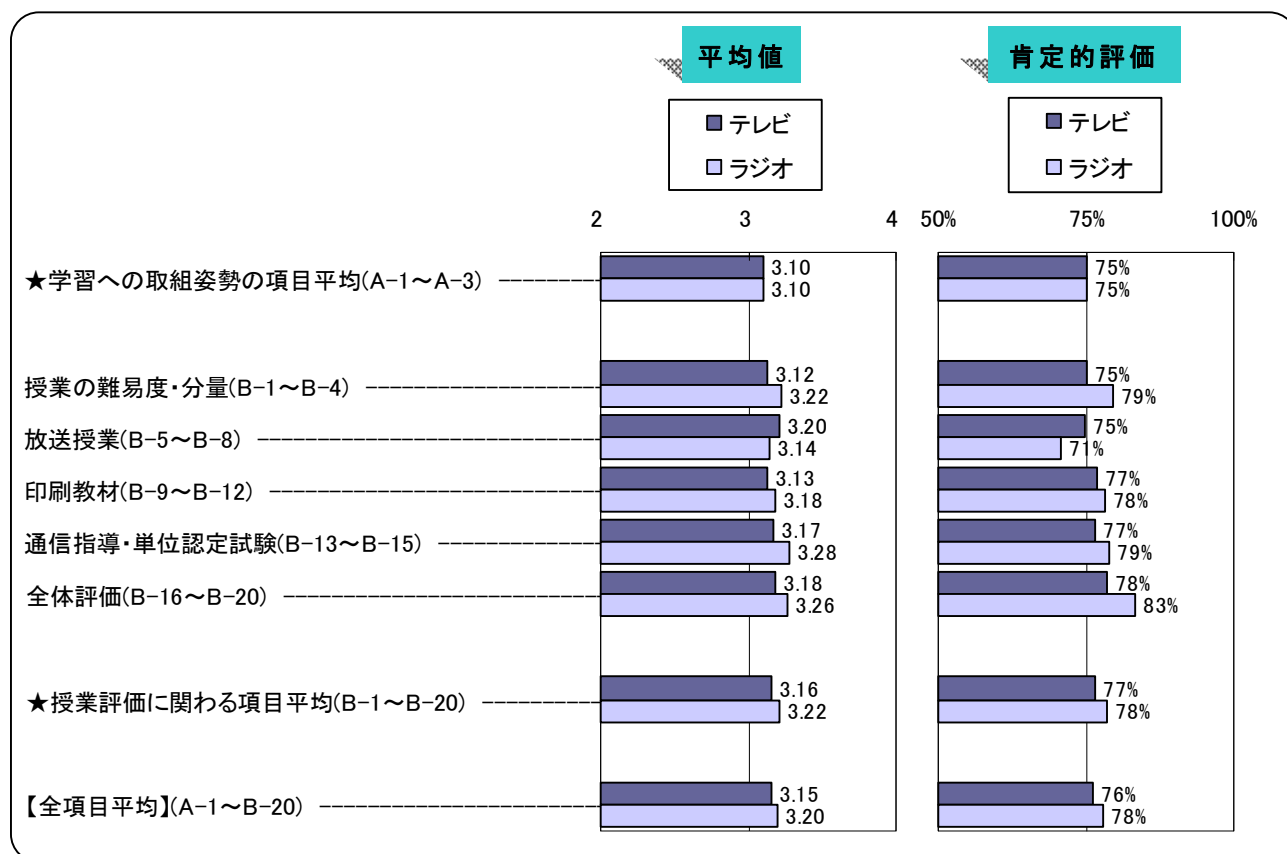
図2-2 【学部】項目平均による全体的傾向（開設年度比較）



メディア別に 2012 年度新規開設科目の評価項目の平均を見ると（図 2-3）、『学習への取組姿勢の項目平均』は、ほぼ同じ値であり、『放送授業』の項目以外はラジオ科目がテレビ科目を上回っている。

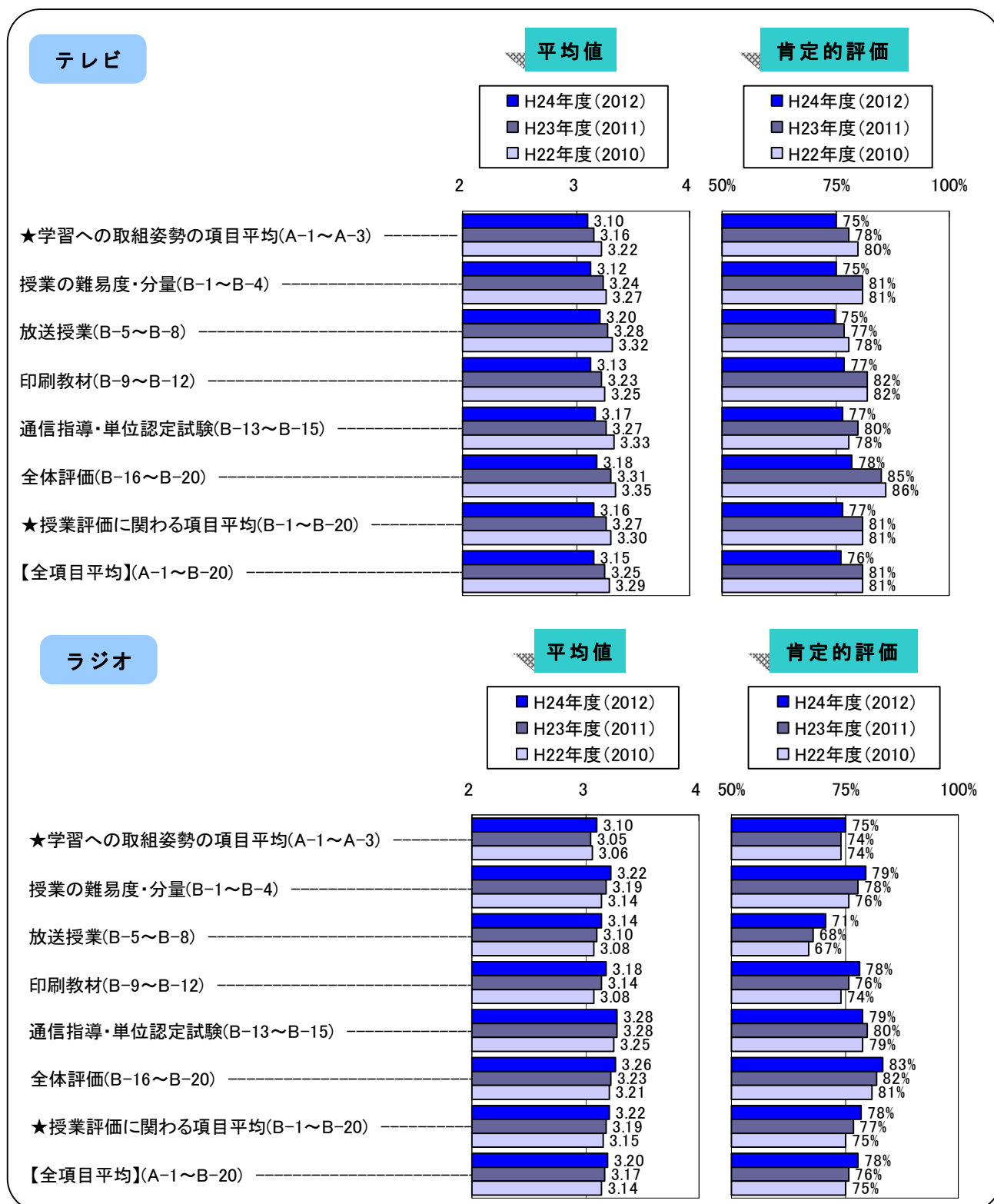
肯定的評価については、平均値の内容と同じ傾向にある。

図 2-3 【学部】項目平均によるメディア別全体的傾向



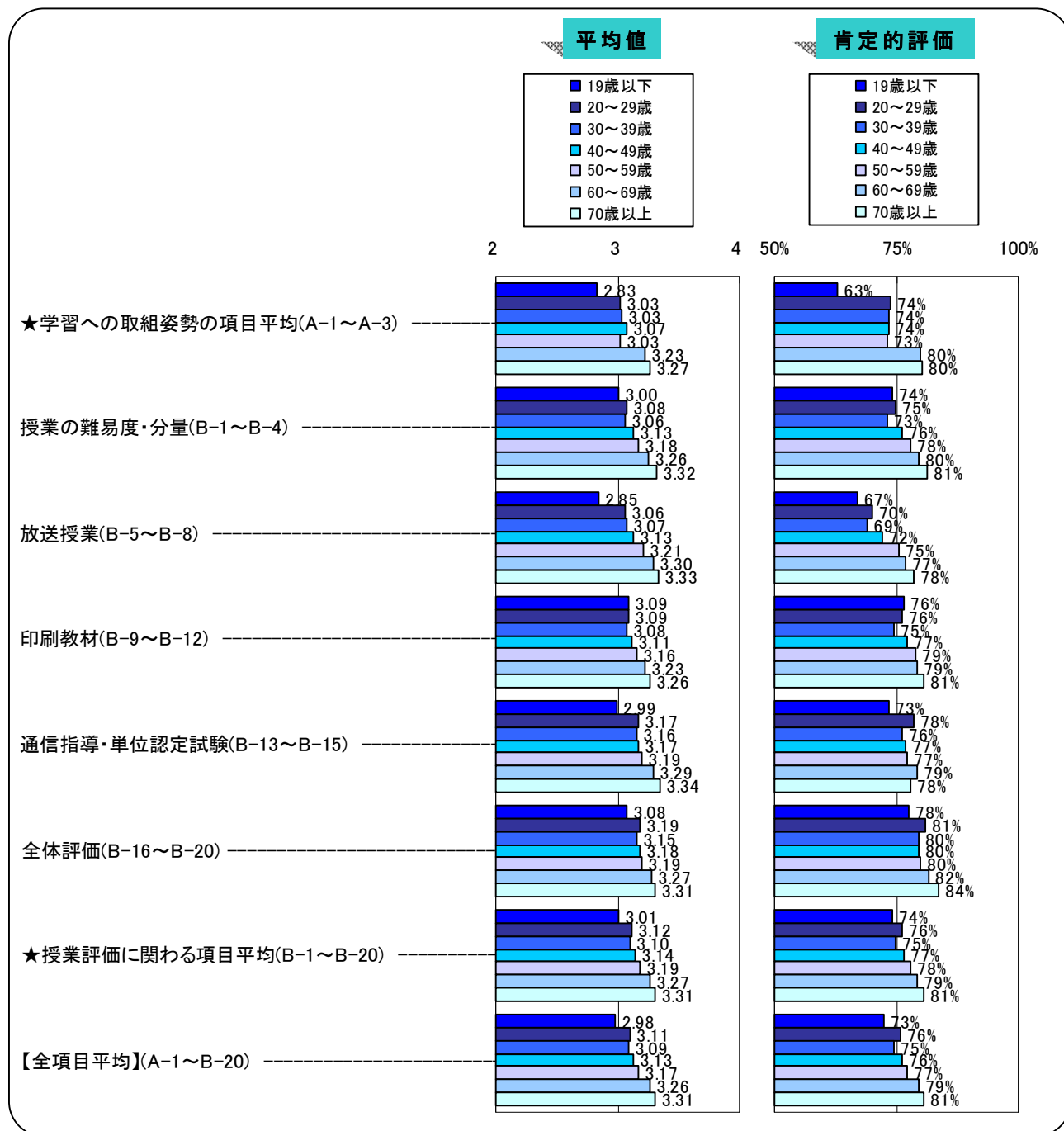
次にメディア別の項目平均を科目の開設年度で比較してみると（図2-4）、テレビ科目は、いずれの項目平均でも2011年度より低い値となっている。このことからテレビ科目については改善の効果が現れていないのに対し、ラジオ科目は、いずれの項目平均でも2012年度の方が高い値となっている。このことから両年度間の改善の効果は、主にラジオ科目の改善の効果が大きいことが分かる。

図2-4 【学部】項目平均によるメディア別全体的傾向（開設年度比較）



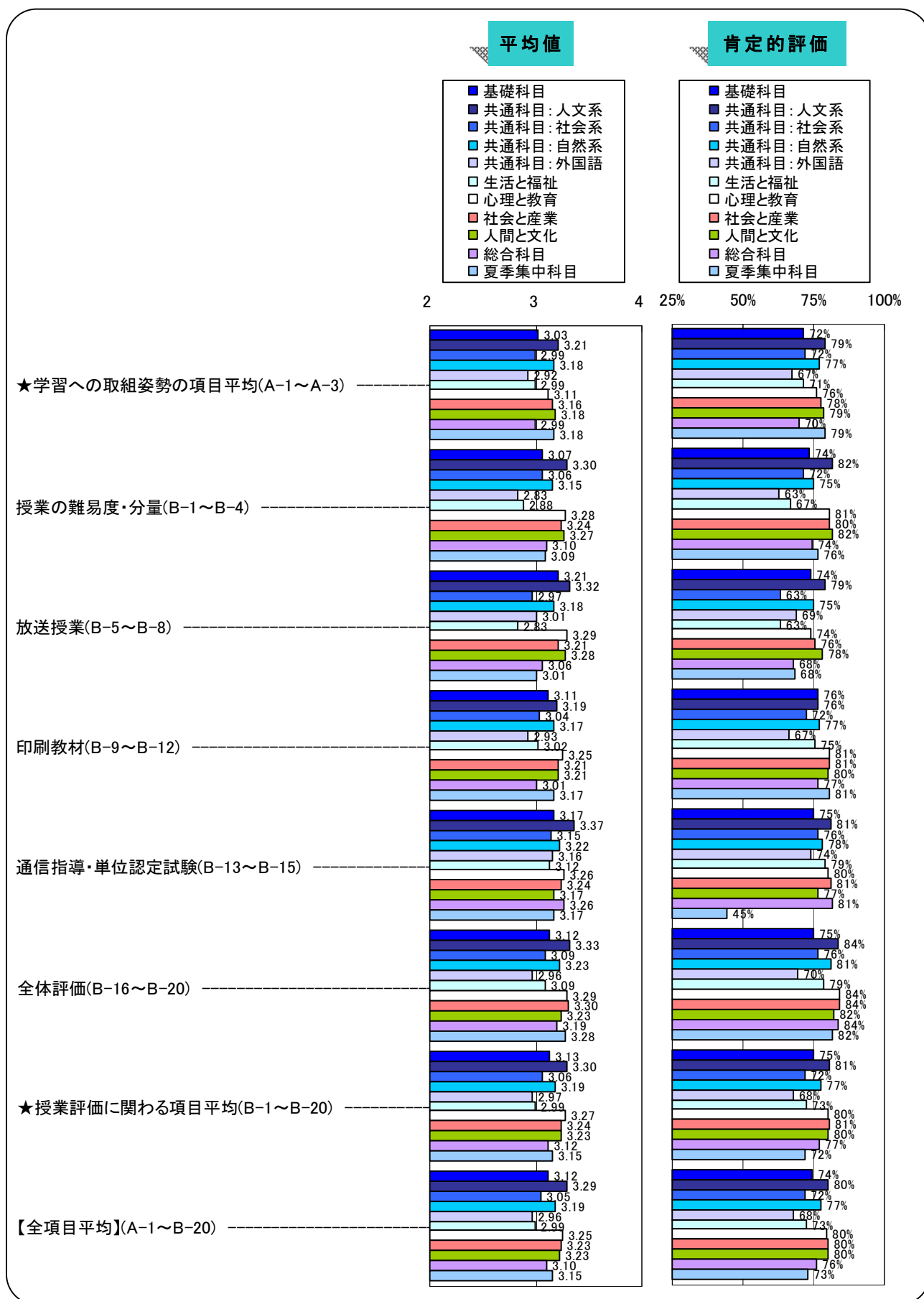
回答者の年齢階層別に 2012 年度新規開設科目の項目平均を見ると（図 2-5）、20 歳代が 30 歳代とほぼ同じか上回っているが、全体的には、いずれの項目平均もほぼ年配層ほど評価が高くなる傾向にある。

図 2-5 【学部】項目平均による年齢階層別全体的傾向



科目の所属コース別に項目平均を見ると（次頁図2-6）、『学習への取組姿勢の項目平均』では「共通科目：人文系」「共通科目：自然系」「人間と文化」「夏季集中科目」の評価がやや高く、「共通科目：外国語」の評価がやや低い。一方、『授業評価に関わる項目平均』では、「共通科目：人文系」「心理と教育」の評価がやや高く、「共通科目：外国語」「生活と福祉」の評価がやや低い。また、ほぼ全項目において「共通科目：外国語」と「生活と福祉」の評価が低く、改善が求められる。

図 2 - 6 【学部】 項目平均による所属コース別全体的傾向

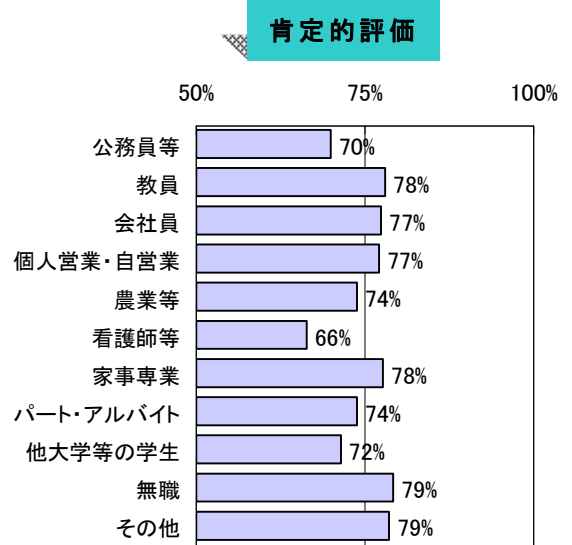
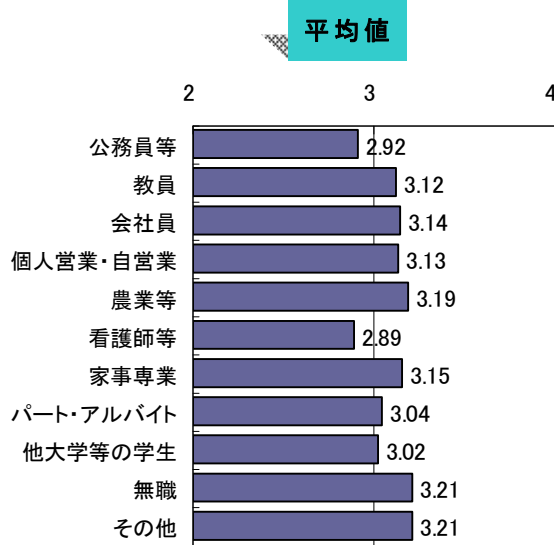


回答者の職業別に見ると（次頁図 2 - 7）、『学習への取組姿勢の項目平均』は、「無職」「農業等」で高い値となっているが、「看護師等」は低い値となっている。

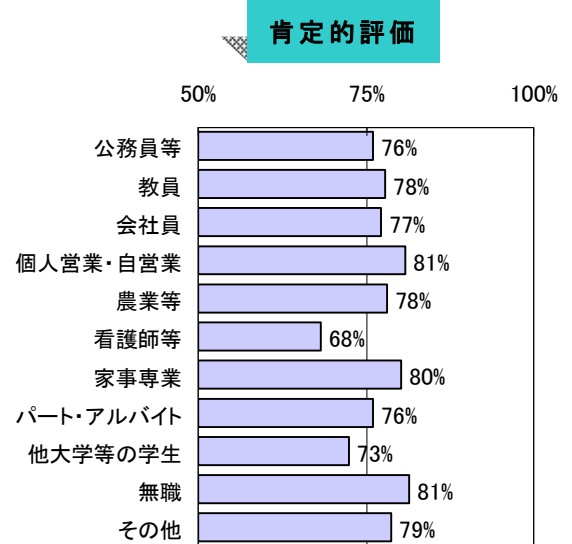
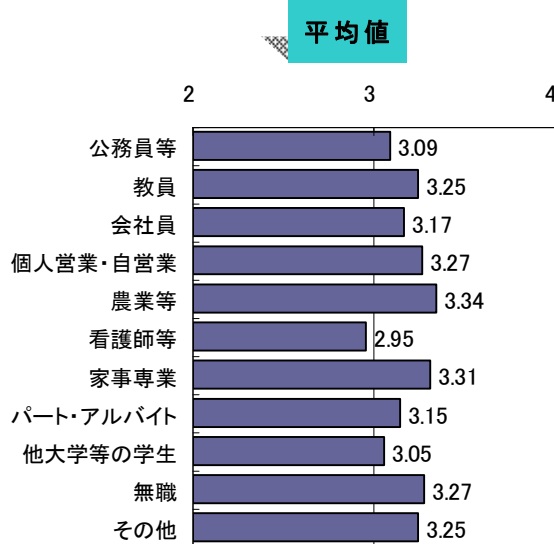
『授業評価に関わる項目平均』、『全項目平均』では、「農業等」「家事専業」「個人営業・自営業」「無職」で高い値となっている。さらに肯定的評価を見ると、いずれの項目でも「家事専業」「個人営業・自営業」「無職」の評価が高く、「看護師等」の評価が低い結果となっている。

図 2 - 7 【学部】項目平均による職業別全体的傾向

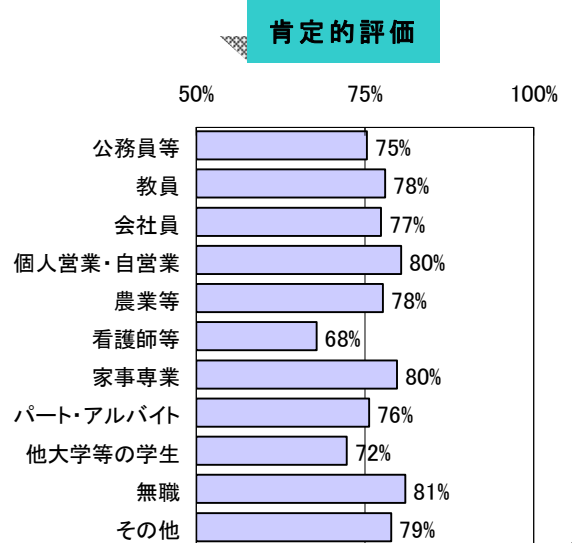
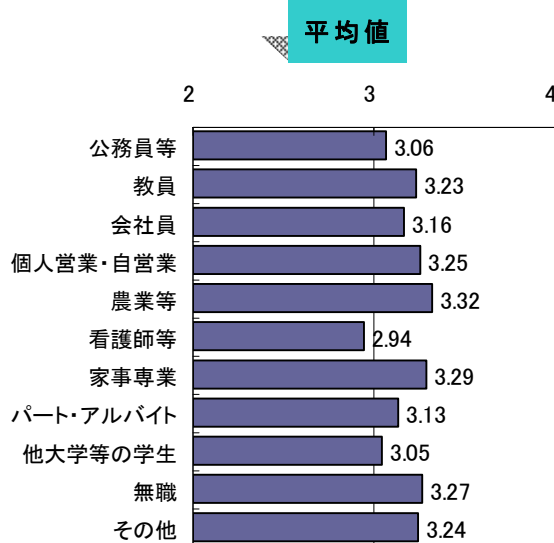
★学習への取組姿勢の項目平均(A-1～A-3)



★授業評価に関わる項目平均(B-1～B-20)



【全項目平均】(A-1～B-20)

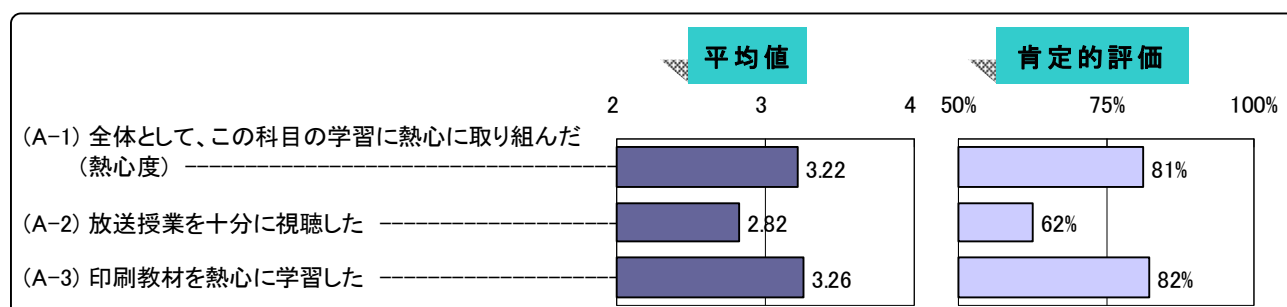


Ⅱ-1-2. 学習への取組姿勢

ここからはそれぞれ評価項目ごとに調査結果を見ていく。

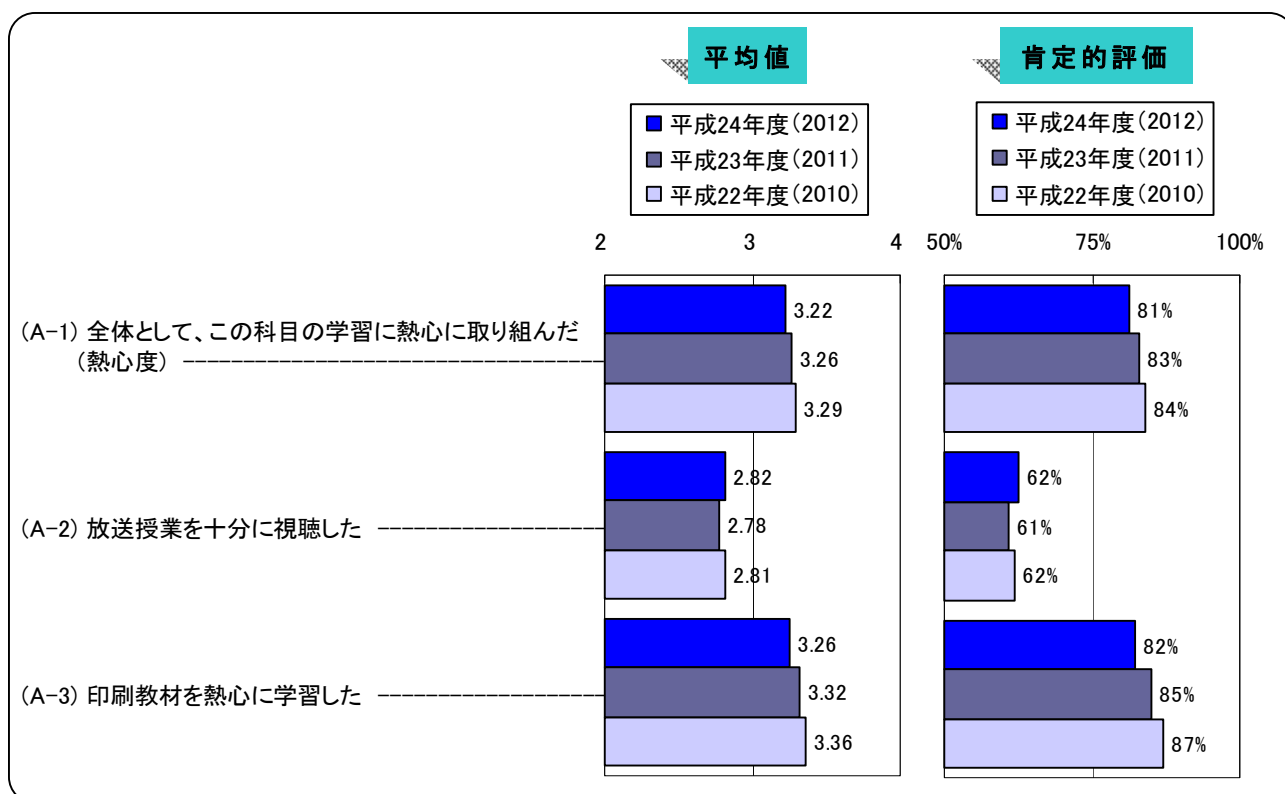
学習への取組姿勢（図2-8）では、(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）」は、平均値 3.22、肯定的評価 81%と熱心に学習されている。同様に (A-3)「印刷教材を熱心に学習した」も平均値 3.26、肯定的評価 82%と高い。しかしこれらに比べると、(A-2)「放送授業を十分に視聴した」は、平均値 2.82、肯定的評価 62%と低く、学習は印刷教材中心という傾向が見られる。

図2-8 【学部】回答者全体の取組姿勢



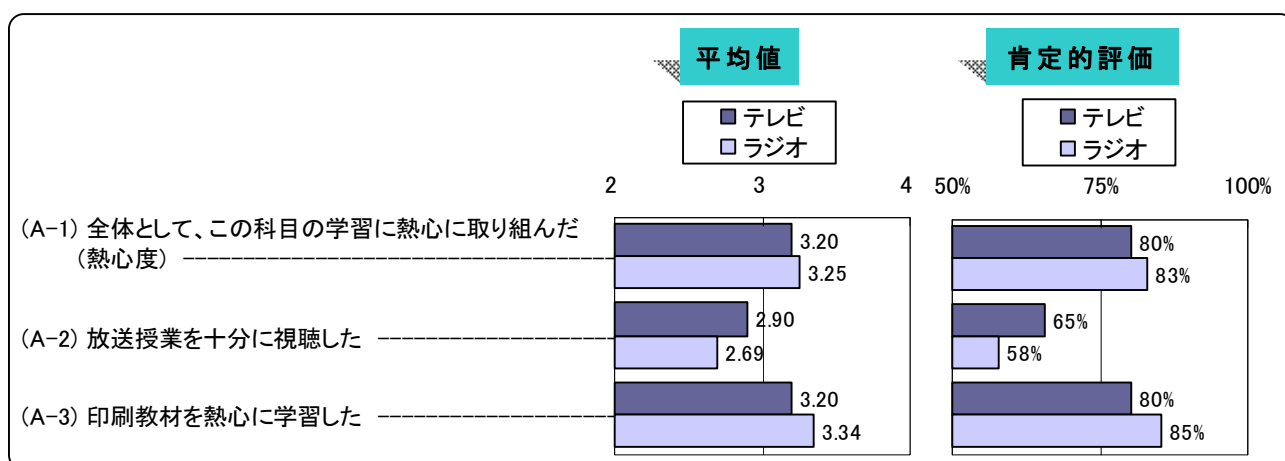
取組姿勢を時系列で見ると（次頁図2-9）、(A-2)「放送授業を十分に視聴した」は、やや増加してはいるが、ほかの項目は、年ごとに取組姿勢の値が下がっており、授業内容の改善に注力することによって取組姿勢も向上するものと考えられる。また、インターネットなどでの番組提供を増やすことによって、今以上に、時間に制約されない視聴環境を作っていくことも必要であろう。

図 2 - 9 【学部】回答者全体の取組姿勢（時系列）



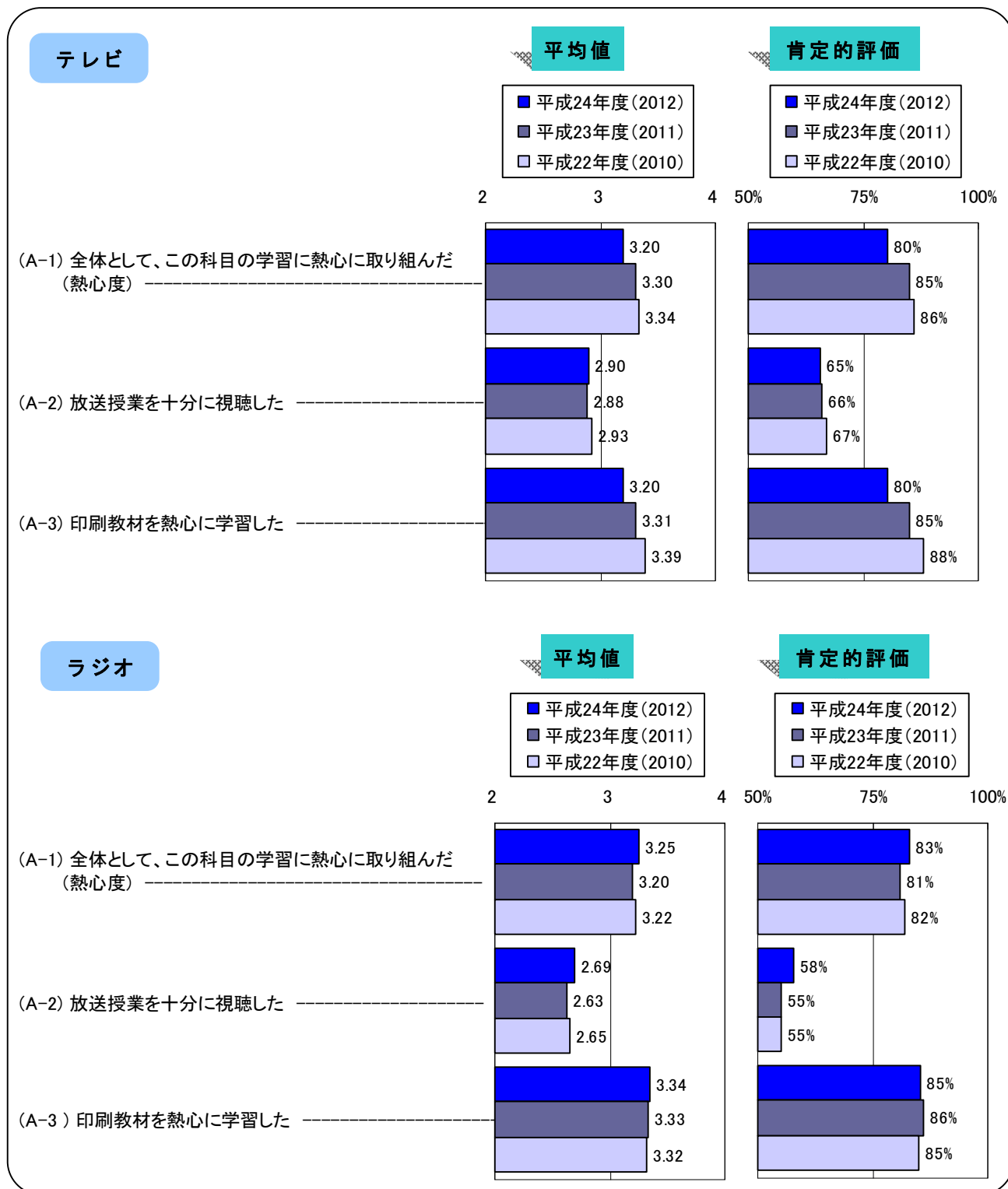
次にメディア別に取り組姿勢を見ると（図 2 - 10）、テレビ科目は放送授業を中心に学習を行い、ラジオ科目は印刷教材中心という傾向が見られる。

図 2 - 10 【学部】メディア別の取組姿勢



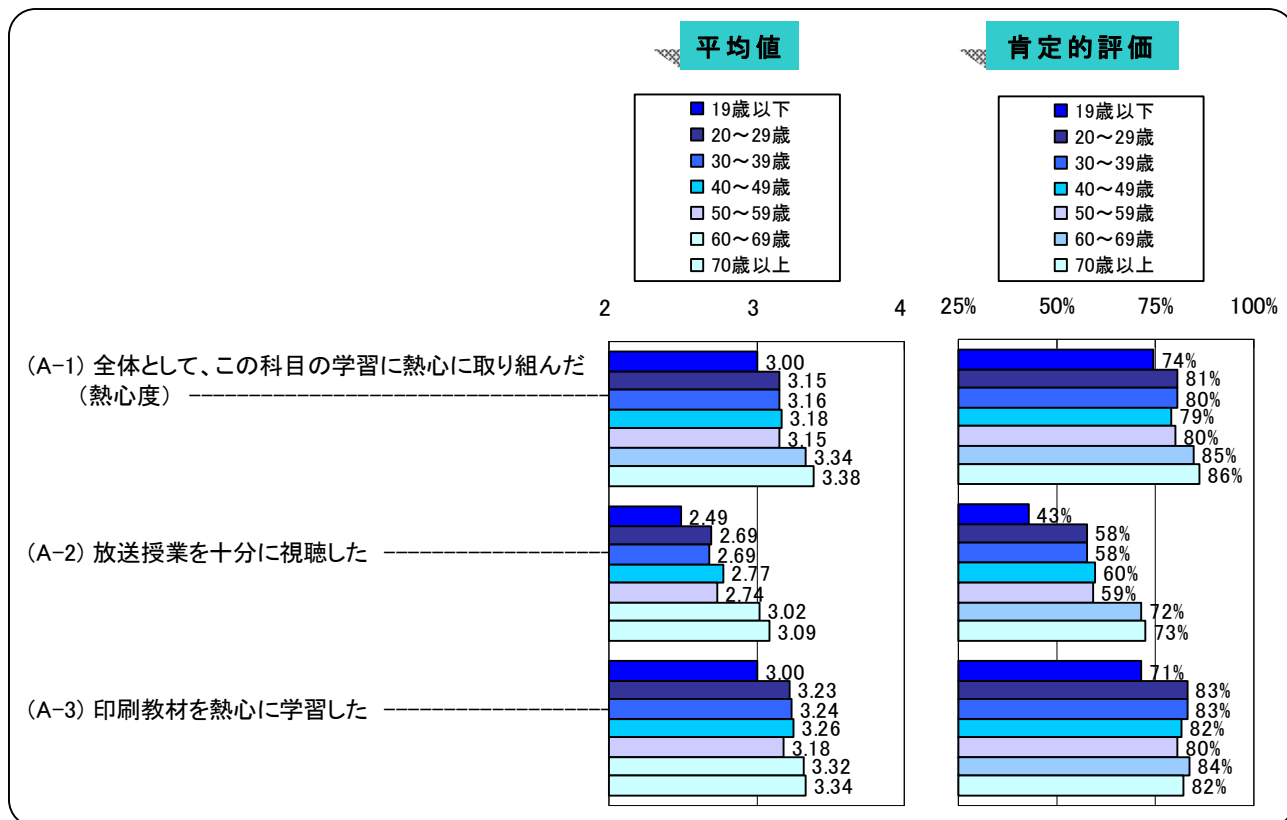
メディア別の取組姿勢を時系列で見ると（図2-11）、テレビ科目は、2011年度に比べ、(A-2)「放送授業を十分に視聴した」は平均値においてわずかに上がっているが、他は全体的に下がっている。ラジオ科目は、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」の肯定評価においてやや下がっているが、他は全体的に上がっている。

図2-11 【学部】メディア別の取組姿勢（時系列）



年齢階層別に取り組姿勢を見ると（図2-12）、(A-1)「全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）」と(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」はどの年齢階層も高い値になっている。(A-2)「放送授業を十分に視聴した」は全体的に低い値だが、年配層はやや高い値になっている。放送授業については、10歳代の視聴が少なく、若い年代での視聴を増やす工夫が必要であろう。

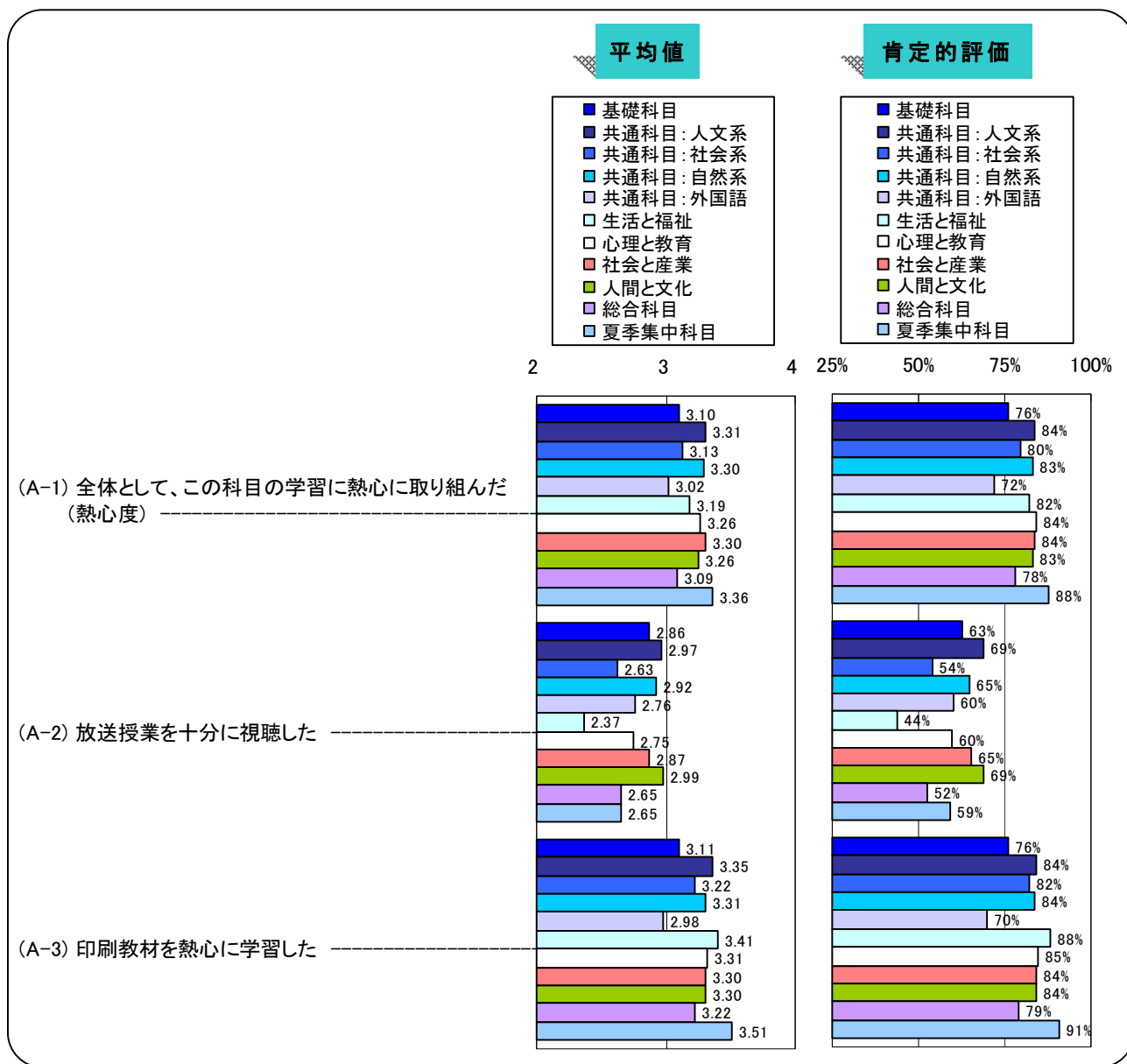
図2-12 【学部】年齢階層別に取り組姿勢



所属コース別に取り組姿勢を見ると（図2-13）、(A-2)「放送授業を十分に視聴した」は、他の項目と比べて全体的に低い値となっている。「人間と文化」「共通科目：人文系」「共通科目：自然系」でやや高い値になっているが、他の科目の値は低い。特に「生活と福祉」「共通科目：社会系」の視聴度合いがよくない。

(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」は全体として高い値となり、「夏季集中科目」「生活と福祉」「共通科目：人文系」の学習者が特に高い。(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）」も、全体として高い値となり、「夏季集中科目」「共通科目：人文系」の学習者が特に高い。両項目とも、「共通科目：外国語」は低い値となっている。

図2-13 【学部】所属コース別の取組姿勢



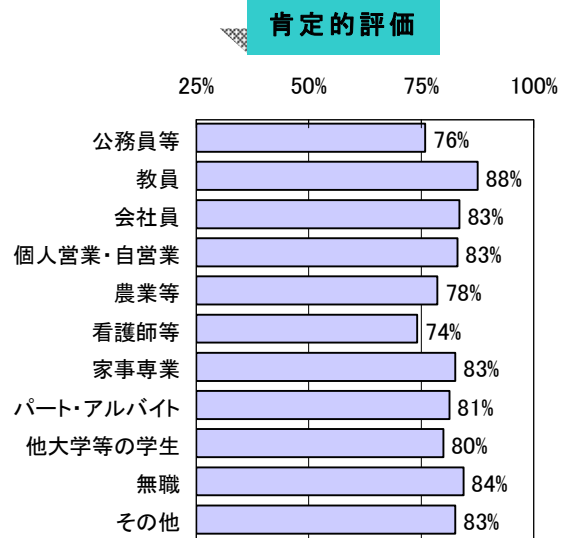
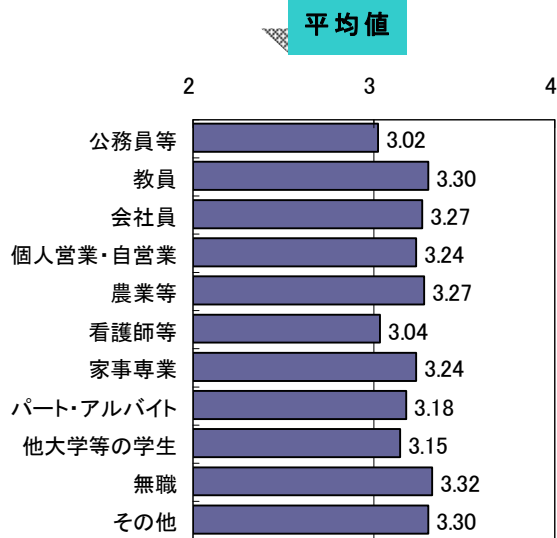
職業別で見ると（次頁図 2 - 1 4）、(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ」は、全体的にどの職業も高い値を示しているが、「公務員等」「看護師等」がやや低い値を示している。

(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」も、どの職業も高い値を示している。

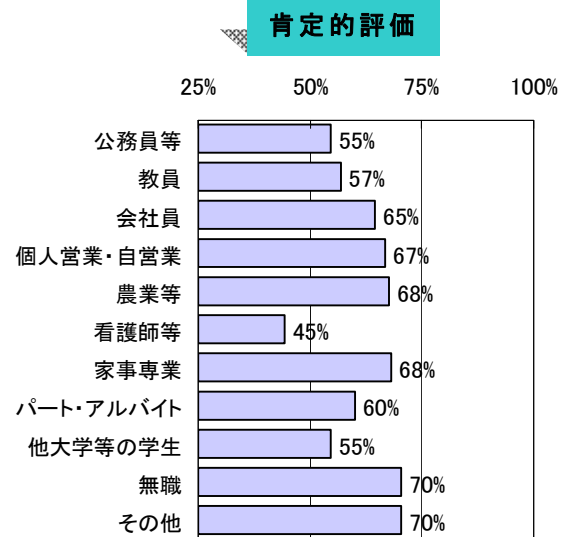
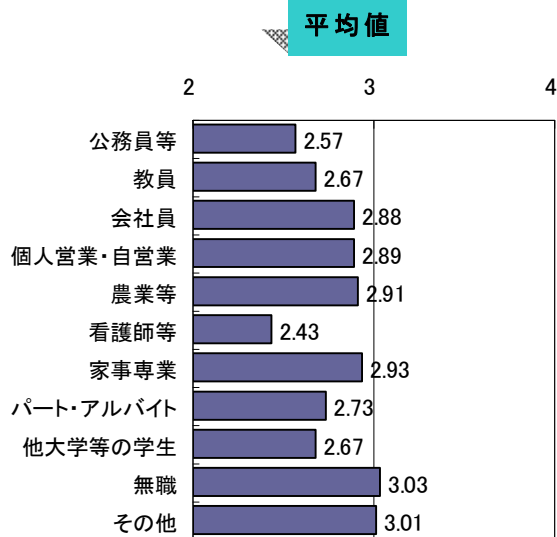
しかし (A-2)「放送授業を十分に視聴した」は、全体的に低い値となっており、「看護師等」が特に低く、他の職業の学習者もあまり視聴していない。学生の取組姿勢は、本人の意識の高さや関心度、仕事や日常生活の時間的制約の程度、さらに科目（授業や印刷教材）の出来栄えなどによって左右されていると考えられる。

図 2 - 1 4 【学部】職業別の取組姿勢

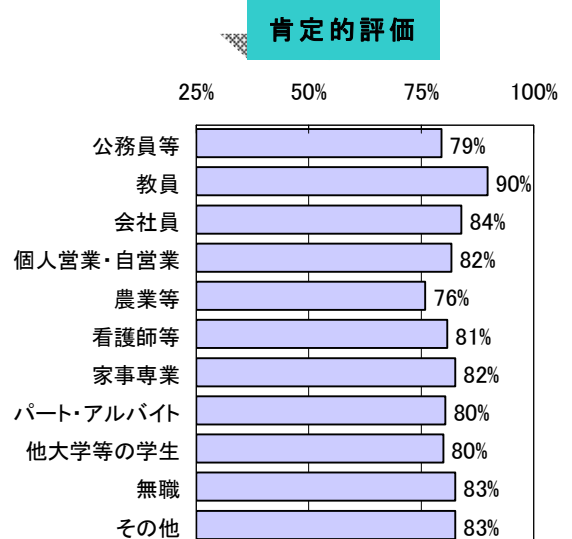
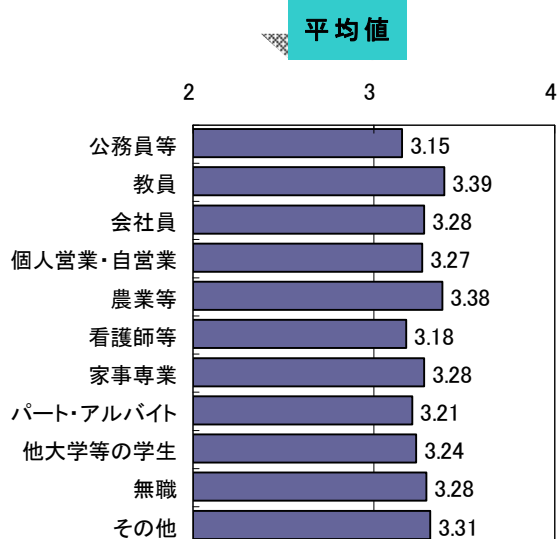
(A-1) 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ



(A-2) 放送授業を十分に視聴した

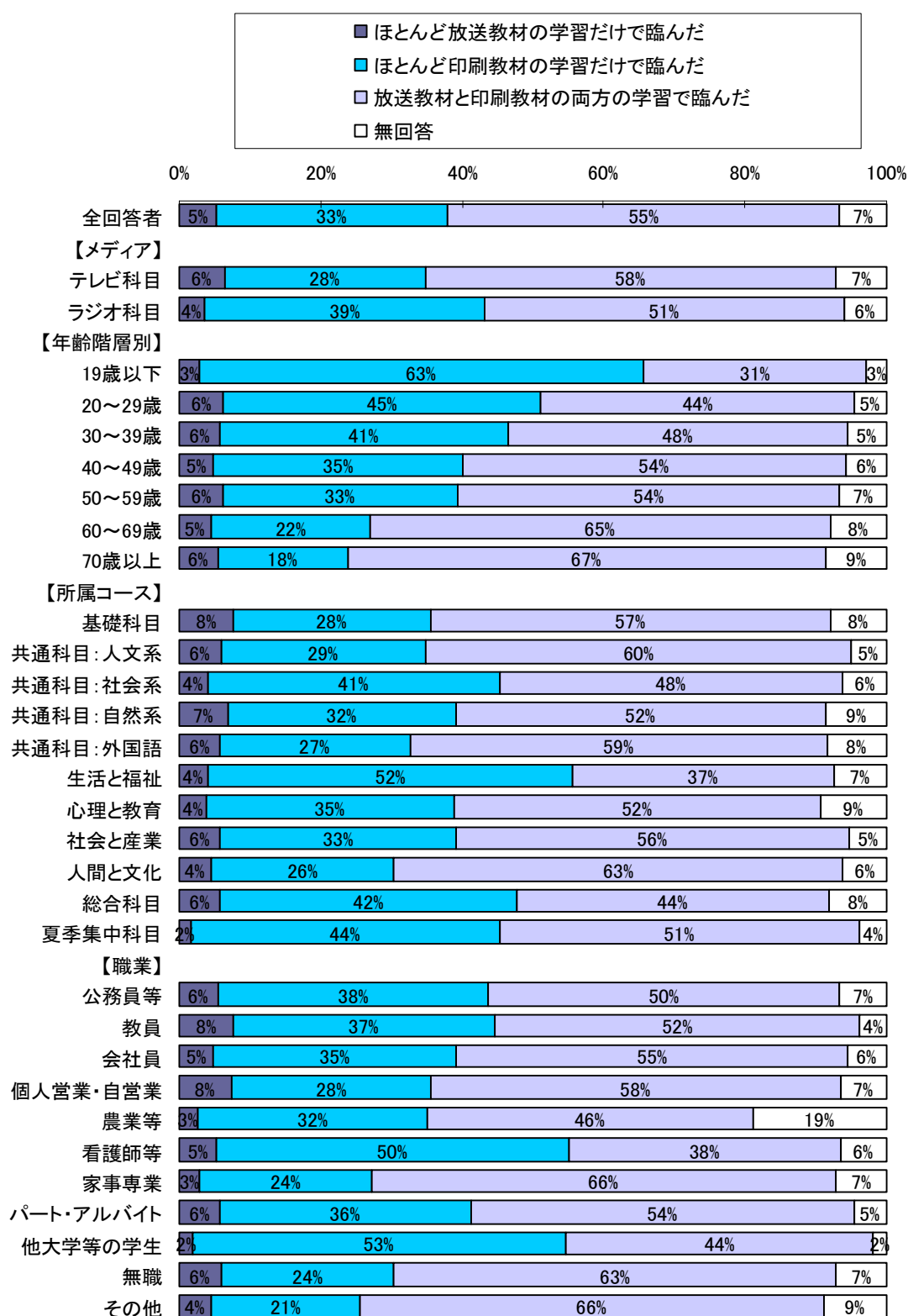


(A-3) 印刷教材を熱心に学習した



単位認定のための学習方法（次頁図 2 - 1 5）は、全体では「放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ」が 55%を占め、また「ほとんど印刷教材の学習だけで臨んだ」も 33%を占める。「放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ」は、年齢階層別では年配層ほど高い値になっているが、職業別の「他大学等の学生」「看護師等」では低い値になっており、所属コース別では、「生活と福祉」が低い値になっている。

図 2 - 1 5 【学部】 単位認定のための学習方法



Ⅱ-1-3. 学部の授業評価

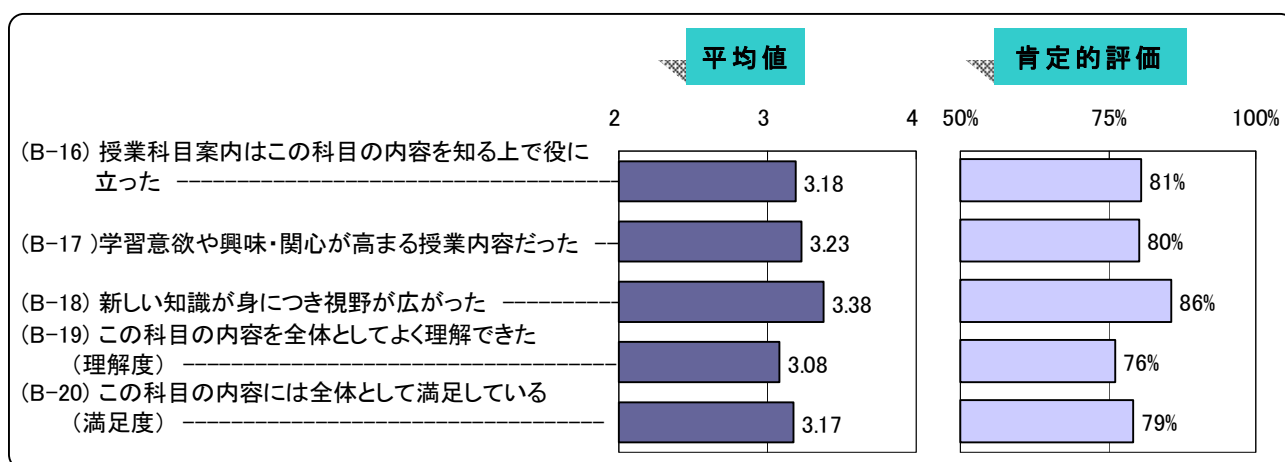
(1) 全体評価

ここからは学部の授業評価について、評価項目ごとに見ていくこととする。

まず全体評価の各項目を見ると（図2-16）、(B-18)「新しい知識が身につく視野が広がった」は平均値 3.38、肯定的評価 86%とかなり高い評価を得ている。また (B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」も平均値 3.23、肯定的評価 80%と高くなっている。

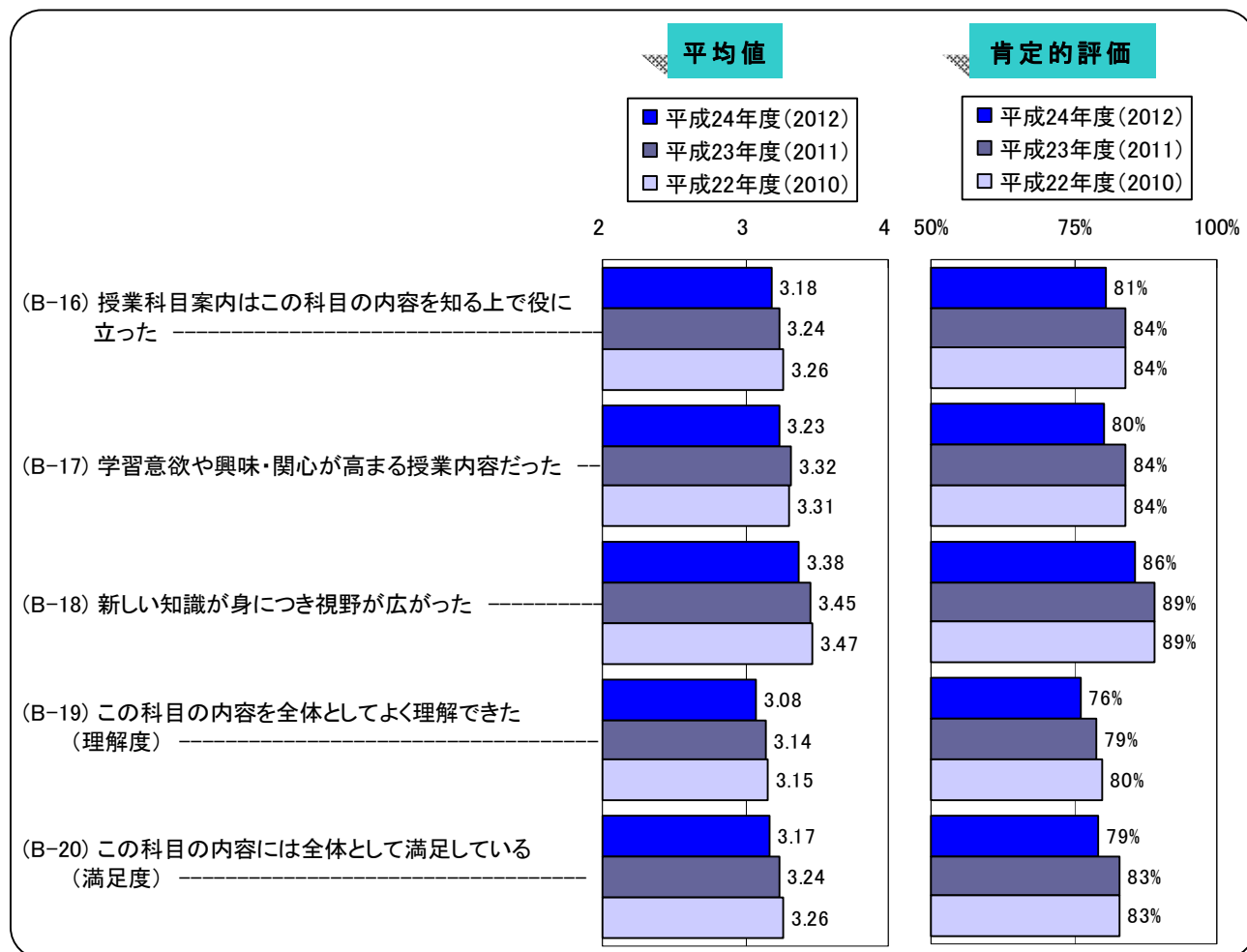
さらに (B-16)「授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った」は平均値 3.18、肯定的評価 81%、(B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」も平均値 3.17、肯定的評価 79%と、比較的高い評価と言える。ただ満足度に比べると理解度がやや低いため、興味や関心の高まる授業だけでなく、分かりやすい授業をさらに心がけるべきであろう。

図 2-16 【学部】回答者全体の全体評価



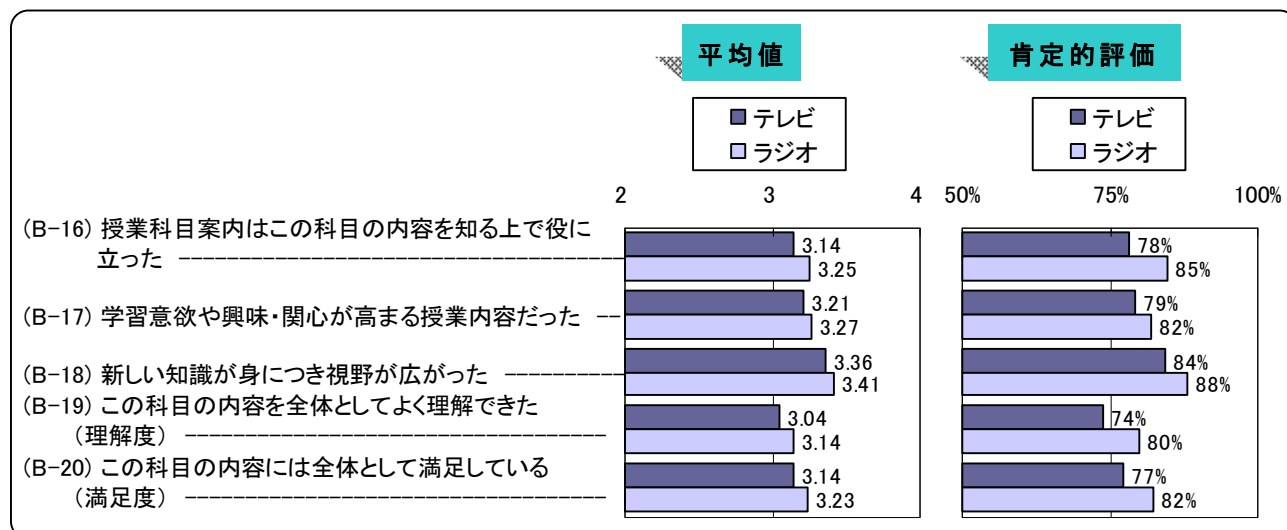
全体評価を時系列で見ると（図2-17）、全体的に2011年度よりやや低い値となっている。科目の総合評価とも言うべき理解度と満足度も2011年度よりやや下がり、今後向上させていく必要がある。

図2-17 【学部】回答者全体の全体評価（時系列）



メディア別に全体評価を見ると（図 2-18）、いずれの評価項目においても、テレビ科目よりラジオ科目の方が高くなっている。

図 2-18 【学部】メディア別の全体評価

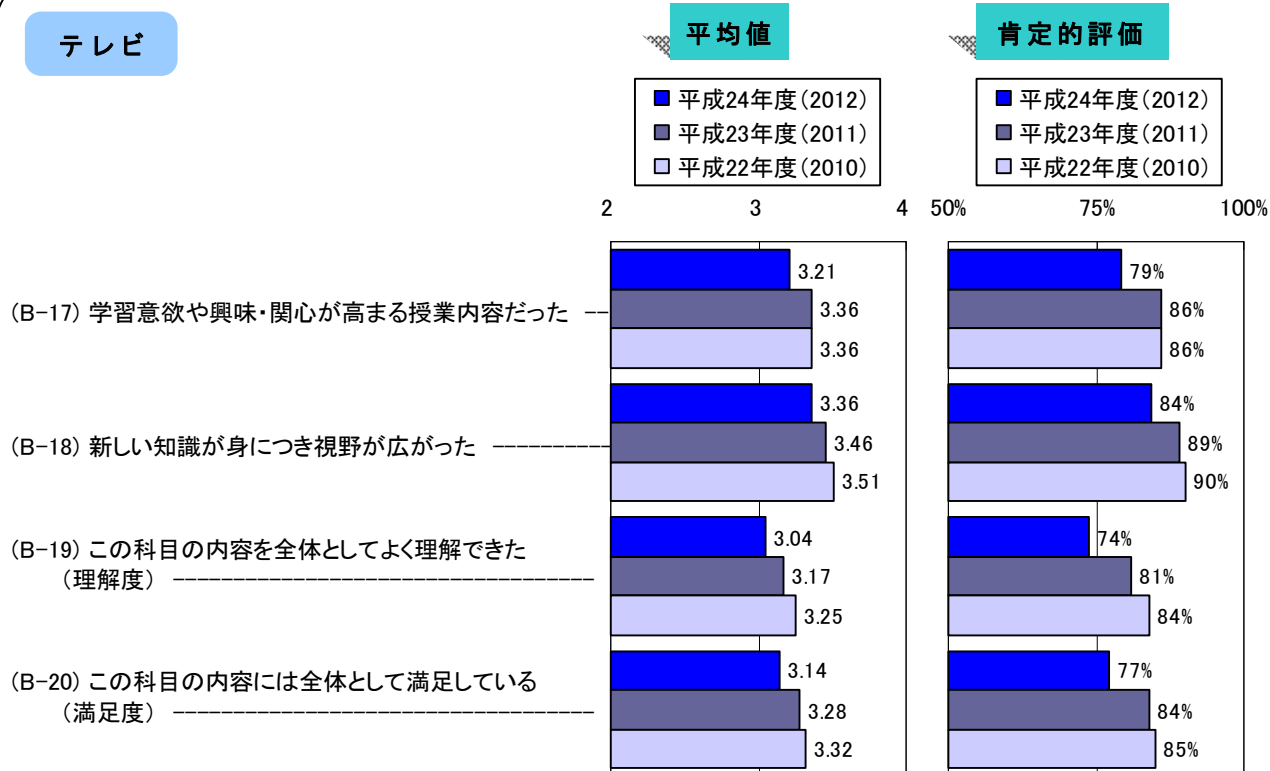


メディア別の全体評価を時系列で見ると（次頁図 2-19）、テレビ科目はいずれの評価も 2011 年度よりやや低い数値となり、工夫が求められるところである。

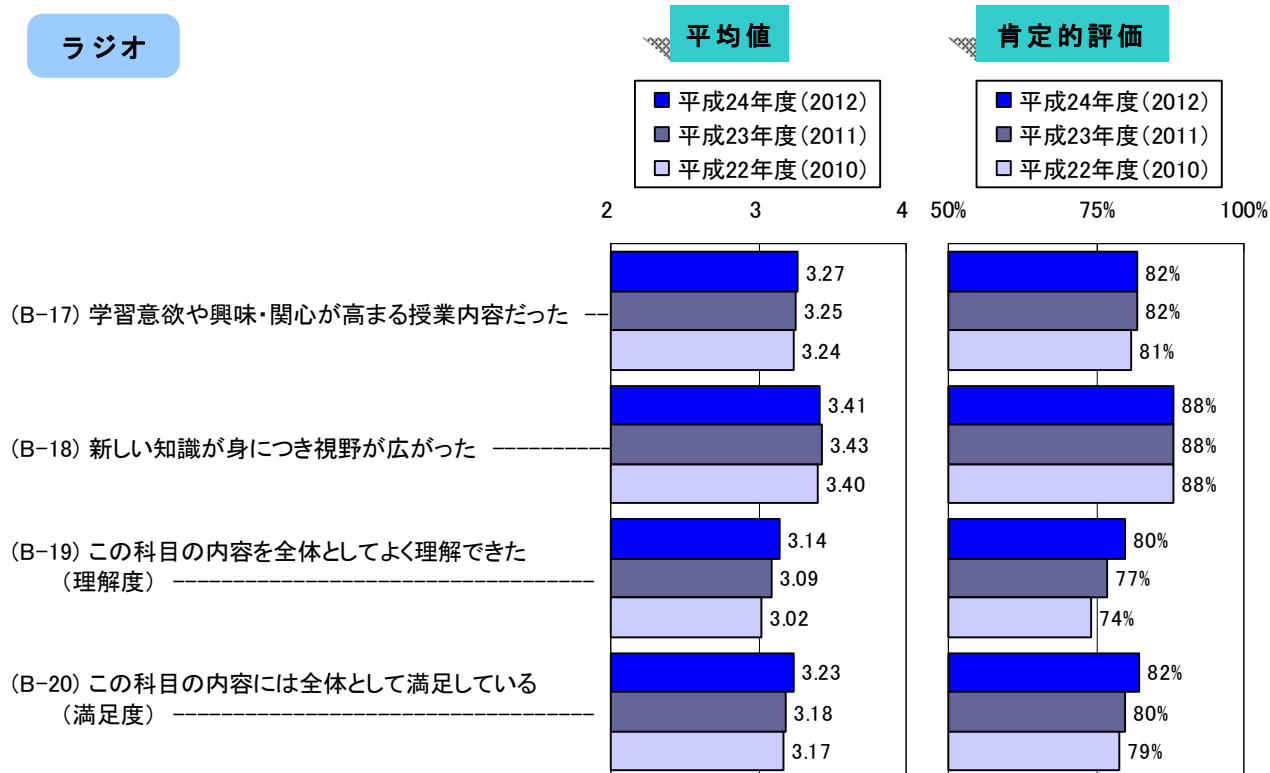
一方、ラジオ科目は平均値（B-18）「新しい知識が身につく視野が広がった」が 2011 年度よりやや低いが、他の項目では高くなっている。肯定的評価項目はいずれの項目も 2011 年度より、同じかやや高くなっている。

図 2 - 1 9 【学部】メディア別の全体評価（時系列）

テレビ



ラジオ

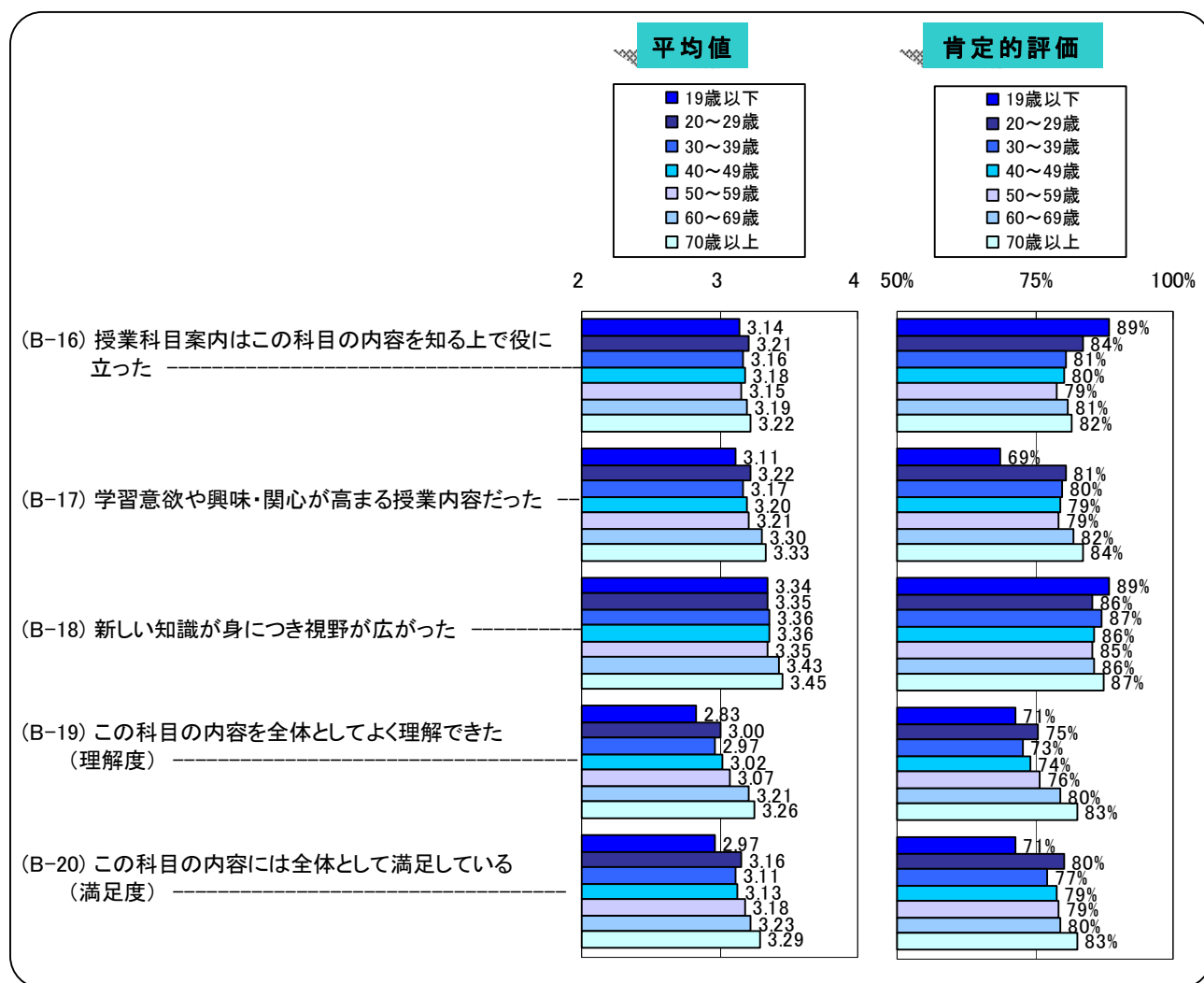


年齢階層別に全体評価を見ると（図2-20）、(B-16)「授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った」、(B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」、(B-18)「新しい知識が身につく視野が広がった」は、いずれの年齢層でも評価が高い。

しかし (B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」、(B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」においては、19歳以下で低い評価となっている。

また、肯定的評価では全体評価と同様の評価がみられる。

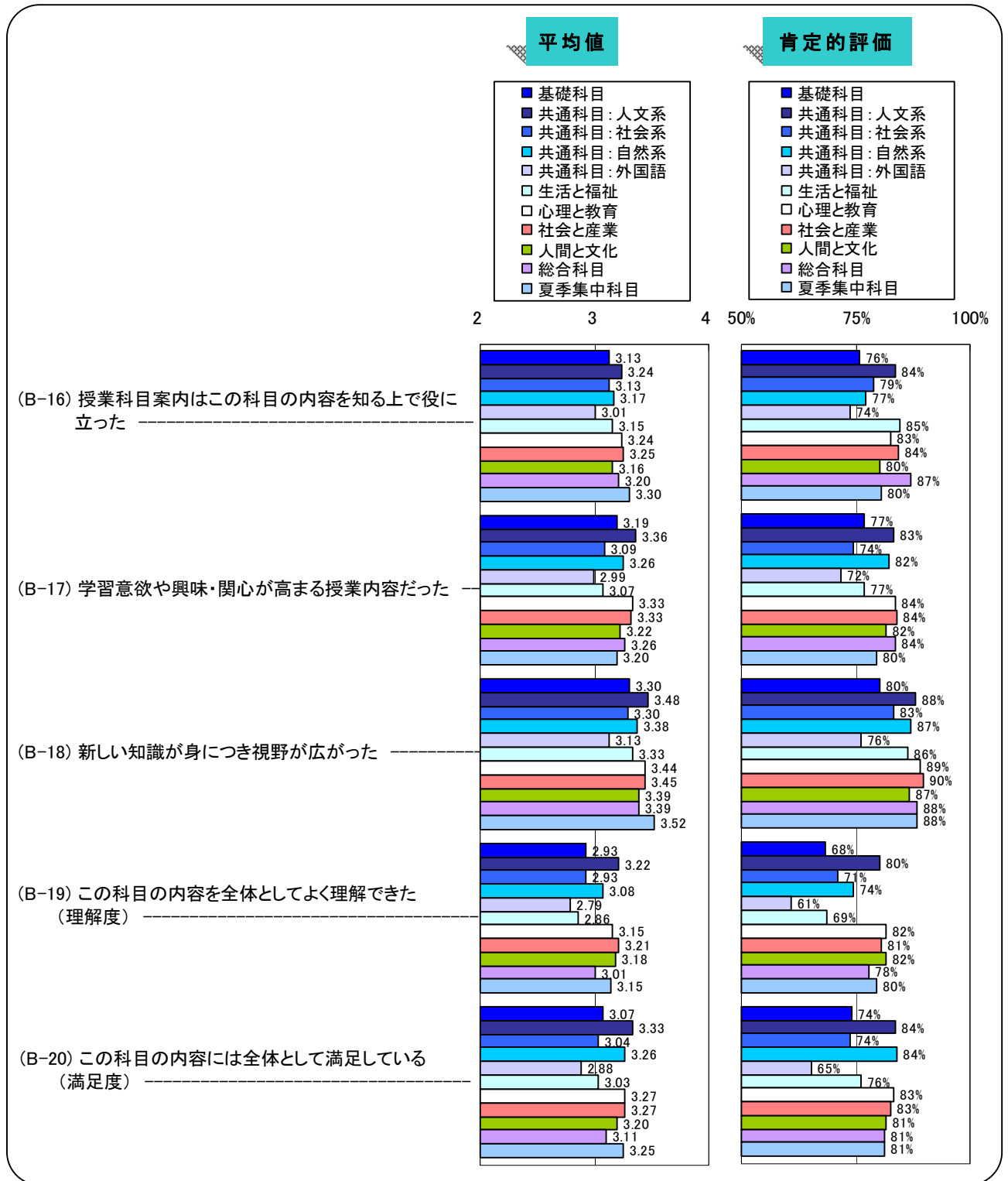
図2-20【学部】年齢階層別の全体評価



所属コース別に全体評価を見ると（次頁図 2 - 2 1）、全体として「共通科目：外国語」が低く、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」の「共通科目：外国語」が特に低く、理解度の向上に努めるべきであろう。

(B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」は、「共通科目：人文系」「心理と教育」「社会と産業」の評価が高い。(B-18)「新しい知識が身につく視野が広がった」は、いずれのコースも評価が高くなっている。

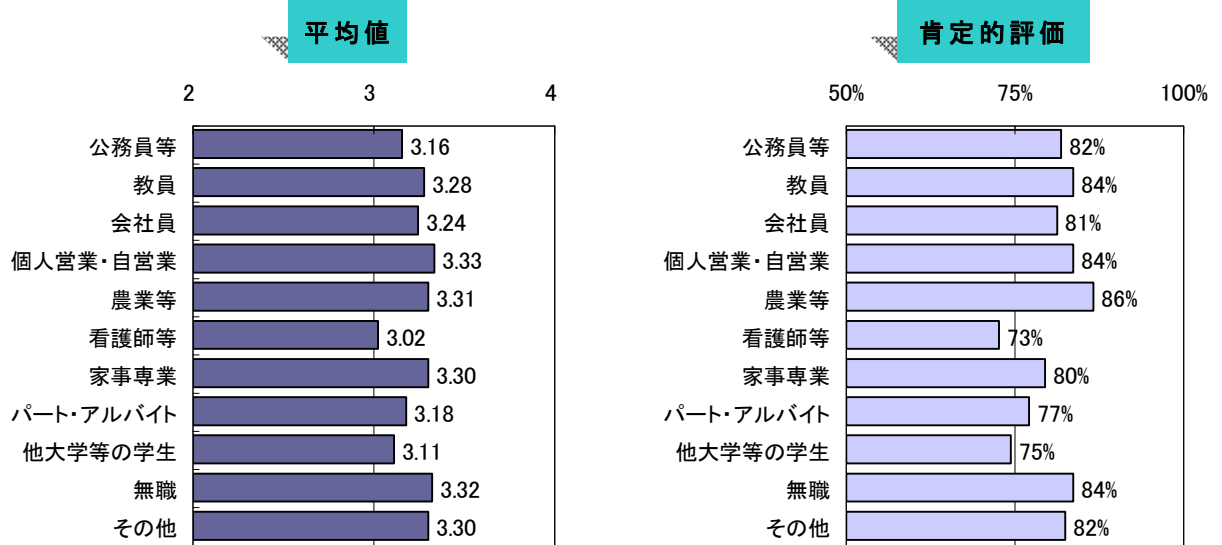
図 2 - 2 1 【学部】所属コース別の全体評価



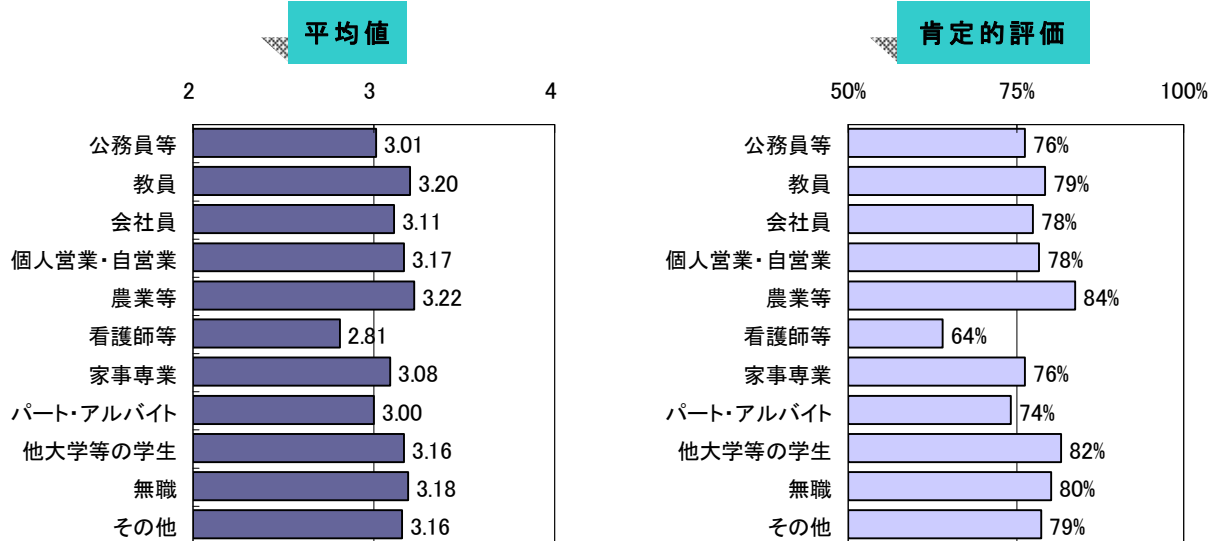
職業別に全体評価を見ると（次頁図 2 - 2 2）、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」は、「農業等」の評価が高く、(B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」は、「個人営業・自営業」で評価が高くなっている。さらに肯定的評価をみると、どの項目も「看護師等」の評価が低い傾向にある。

図 2 - 2 2 【学部】職業別の全体評価

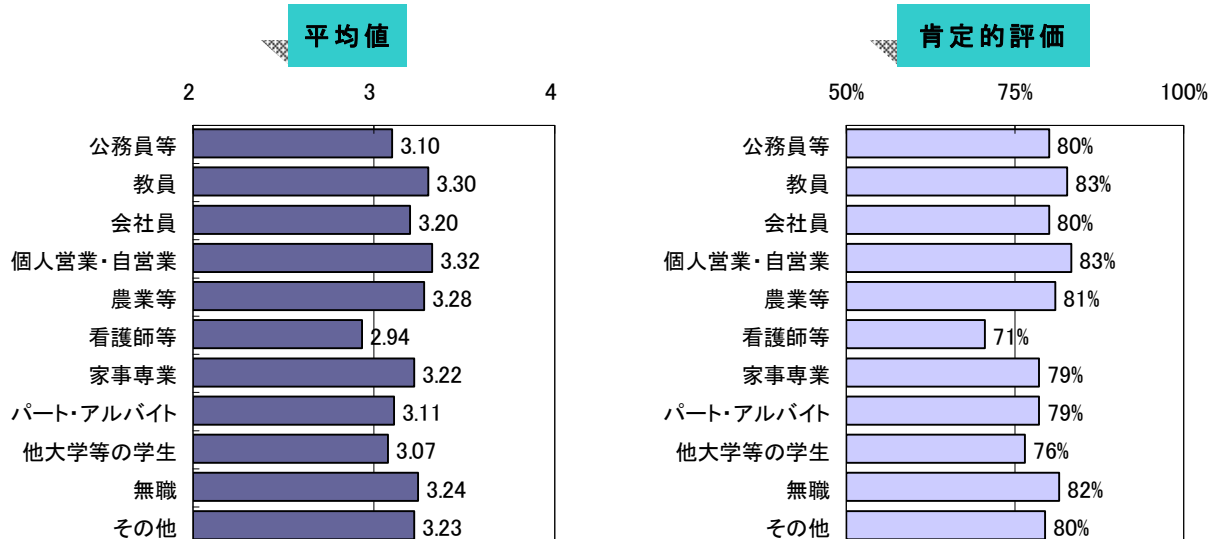
(B-17) 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった



(B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)



(B-20) この科目の内容には全体として満足している(満足度)

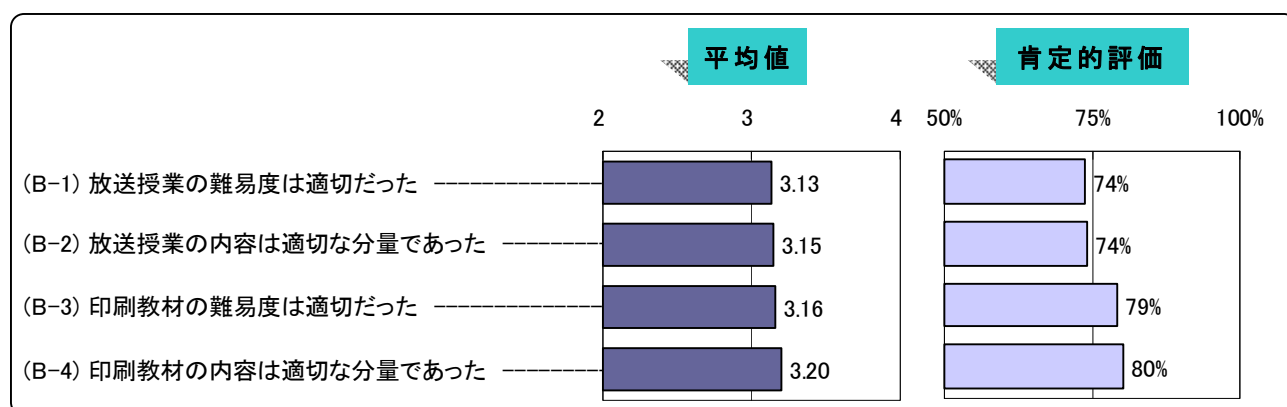


(2) 授業の難易度・分量

次に授業の難易度・分量について、評価項目ごとに見ていく。

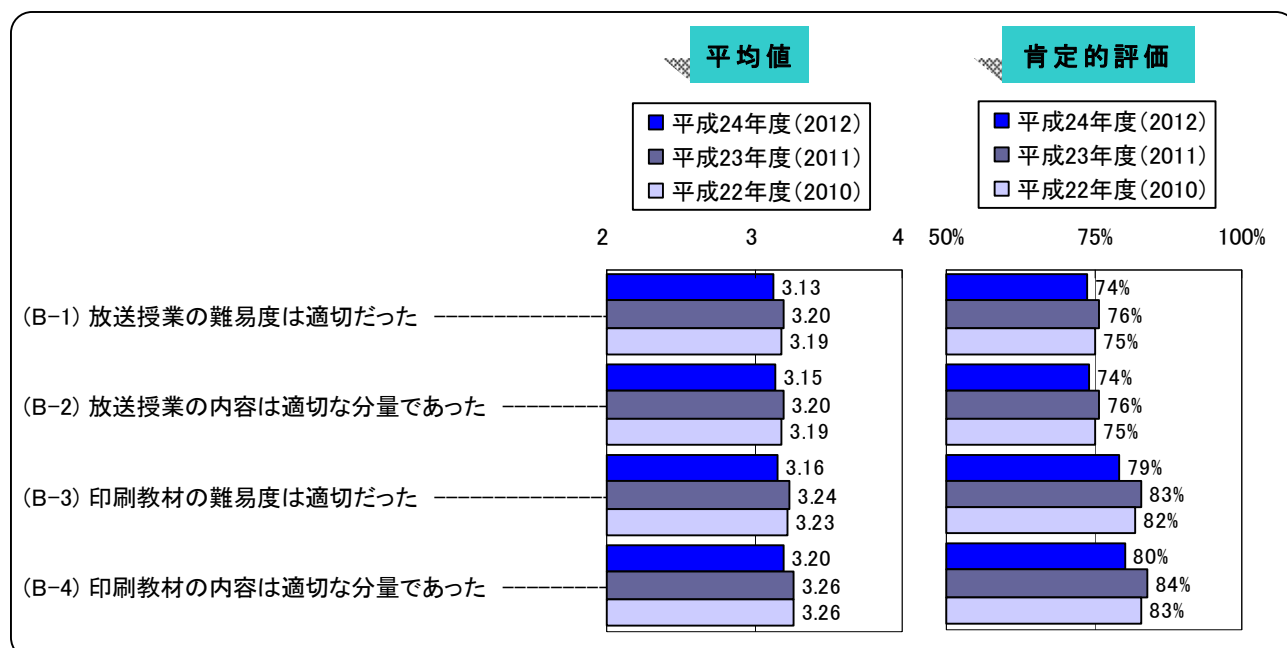
難易度・分量については(図2-23)、放送授業・印刷教材とも比較的高い評価となっている。特に印刷教材については、難易度・分量とも肯定的評価の割合が高い。今後は放送授業の難易度と分量についてさらに改善すべきであろう。

図2-23 【学部】回答者全体の授業難易度・分量の評価



授業の難易度・分量を開設年度で比較すると(図2-24)、平均値では、いずれの項目でも2011年度より低い評価となっている。肯定的評価は、ほとんど変化はないものの、いずれの項目においても、2011年度より若干評価が低くなっている。

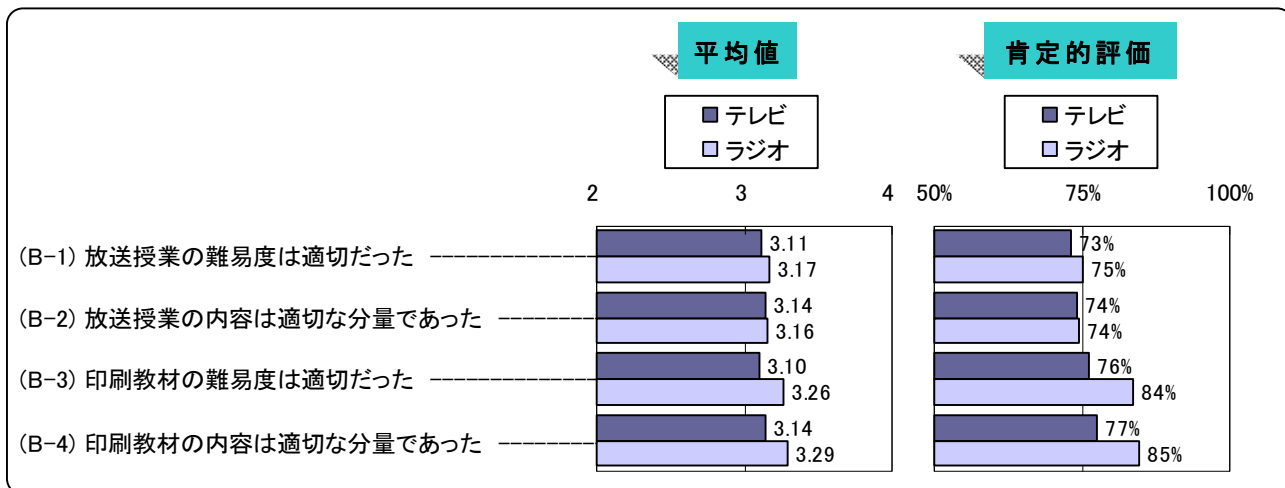
図2-24 【学部】回答者全体の授業難易度・分量の評価(開設年度比較)



メディア別に授業の難易度・分量を見ると（図2-25）、全ての項目においてラジオ科目がテレビ科目を上回っている。

テレビ科目については、さらなる工夫をする必要があるだろう。

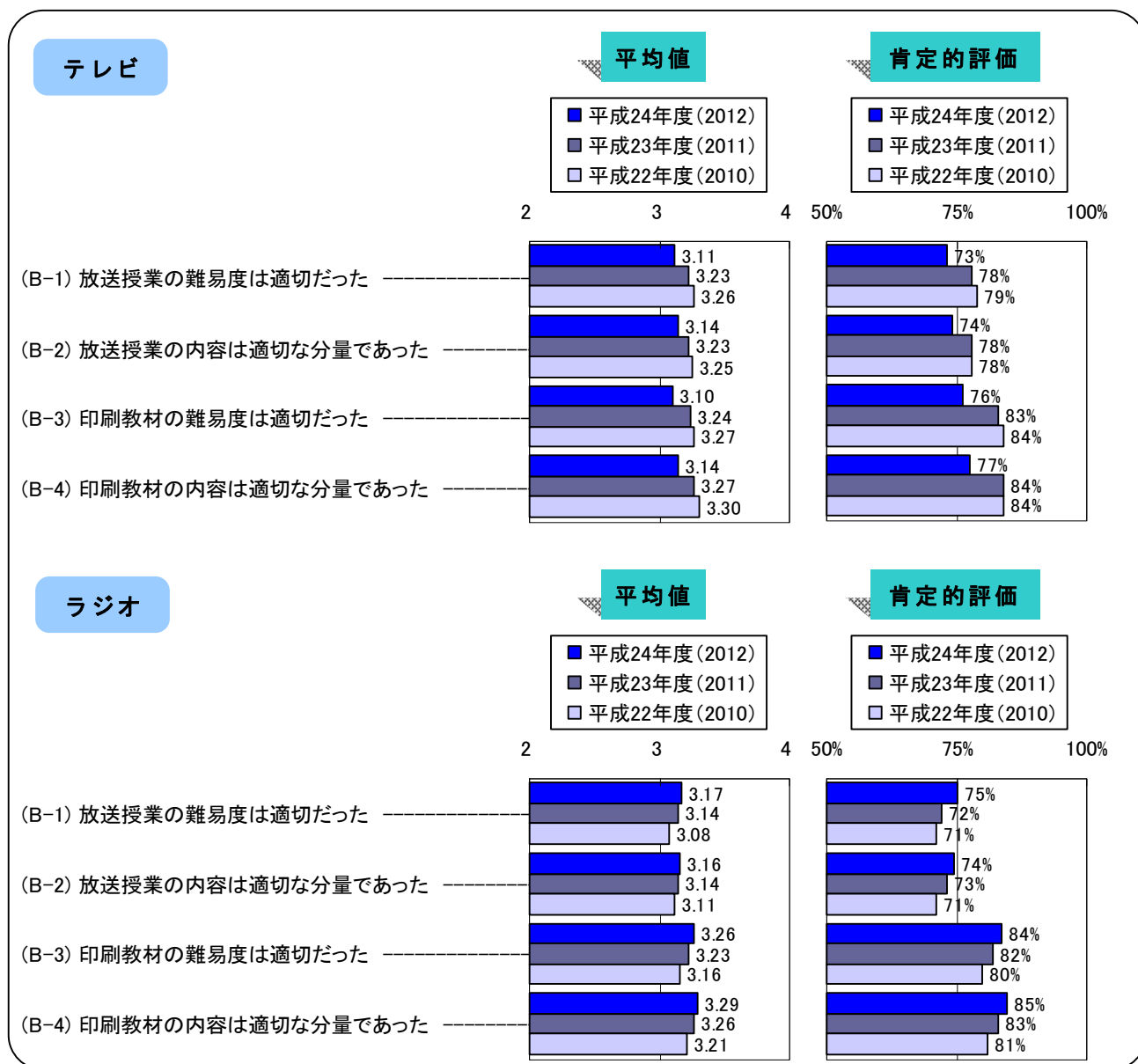
図2-25 【学部】メディア別の授業難易度・分量の評価



メディア別の授業の難易度・分量を開設年度で比較すると（図2-26）、テレビ科目は全ての項目において、評価が下がっており、今後工夫が必要である。

一方、ラジオ科目は全ての項目において、評価が上がっており、改善の効果が現れている。

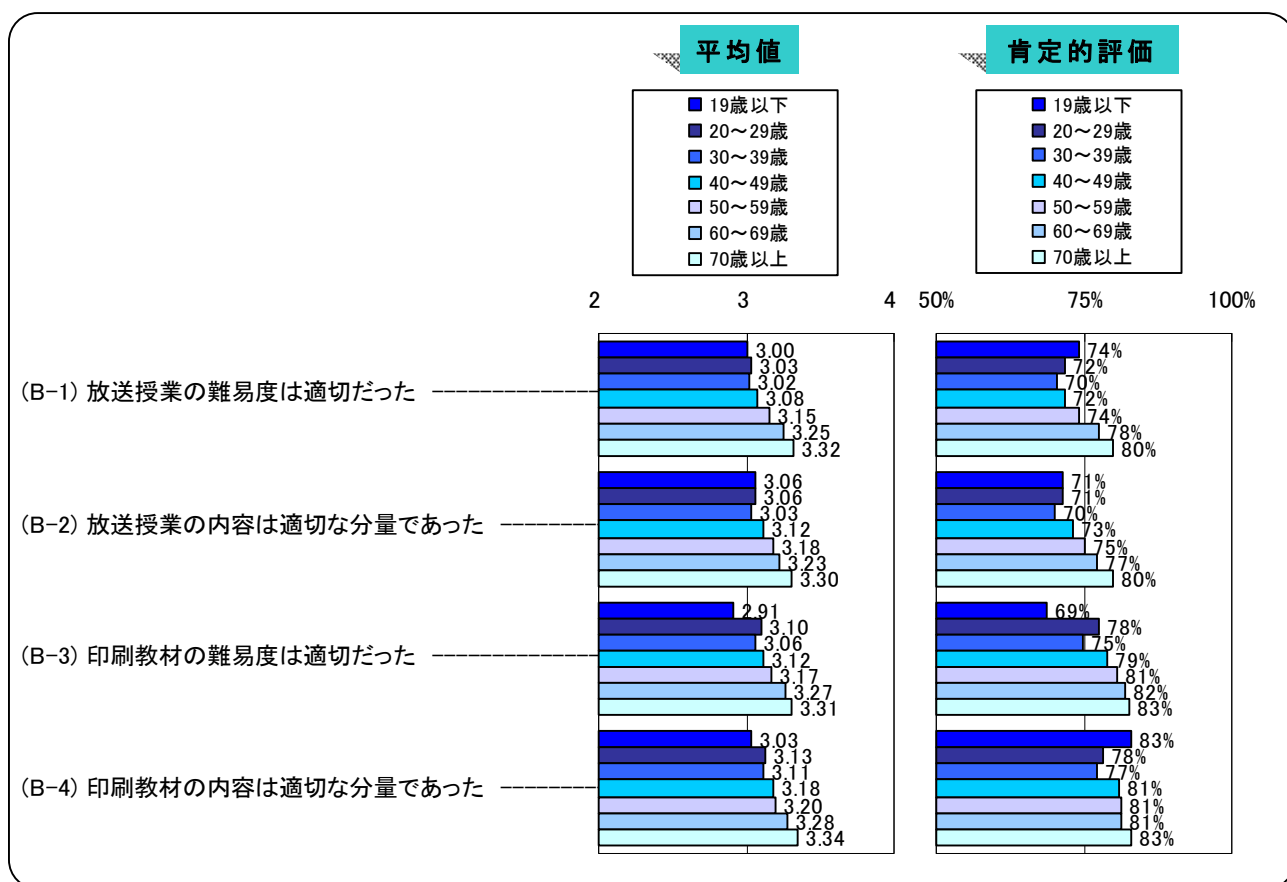
図2-26 【学部】メディア別の授業難易度・分量の評価（開設年度比較）



年齢階層別に授業の難易度・分量を見ると（図2-27）、放送授業、印刷教材ともに年配層の評価が高い。

一方、肯定的評価では、「印刷教材の難易度は適切だった」の項目で19歳以下の評価が低い、全体として印刷教材の評価は高く、70歳以上の評価が特に高い傾向にある。

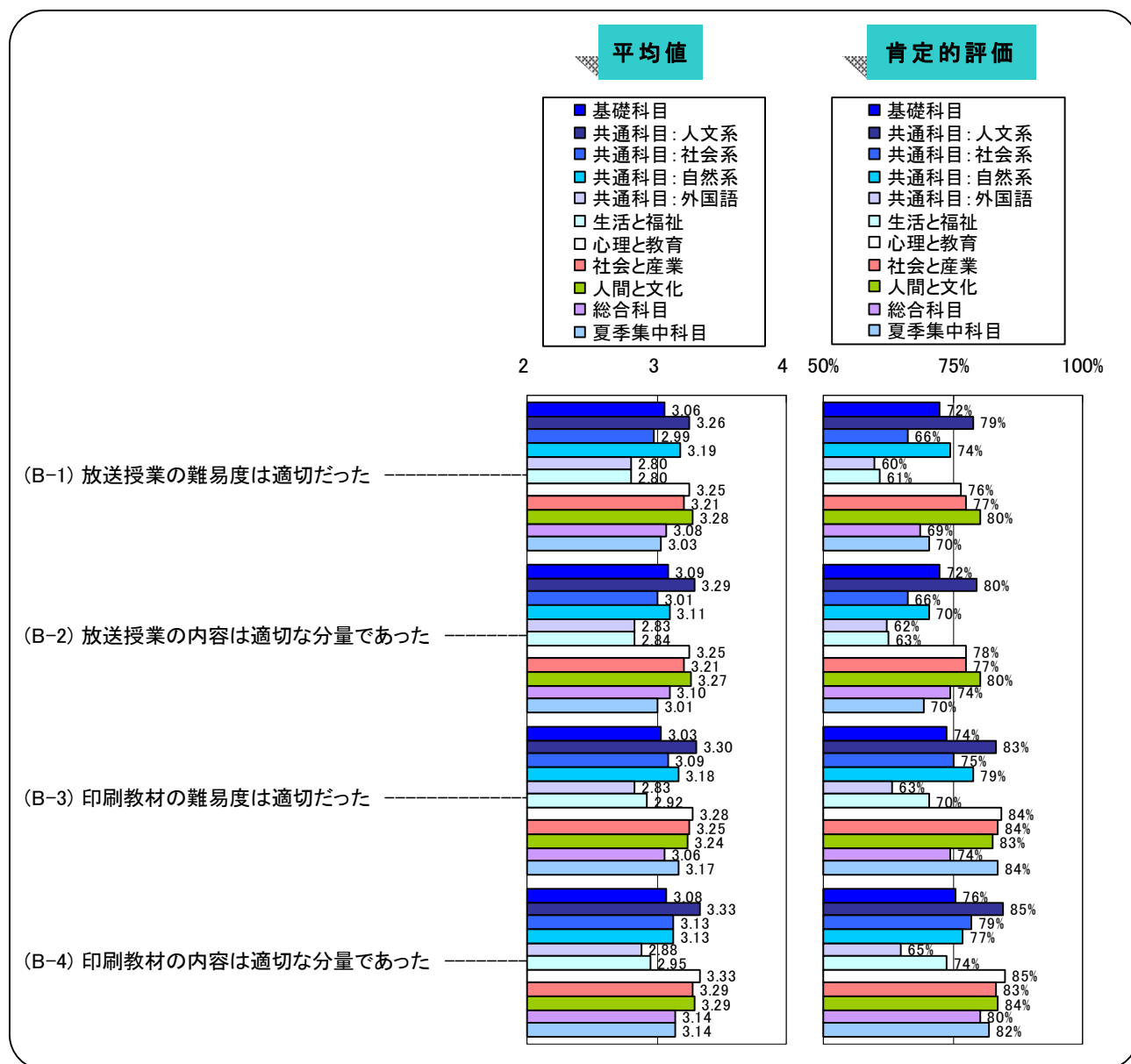
図2-27【学部】年齢階層別の授業難易度・分量の評価



所属コース別に授業の難易度・分量を見ると（図2-28）、放送授業、印刷教材ともに、難易度と分量は、「共通科目：人文系」で評価が高くなっている。

一方、放送授業、印刷教材ともに、「共通科目：外国語」「生活と福祉」は低い値となっている。

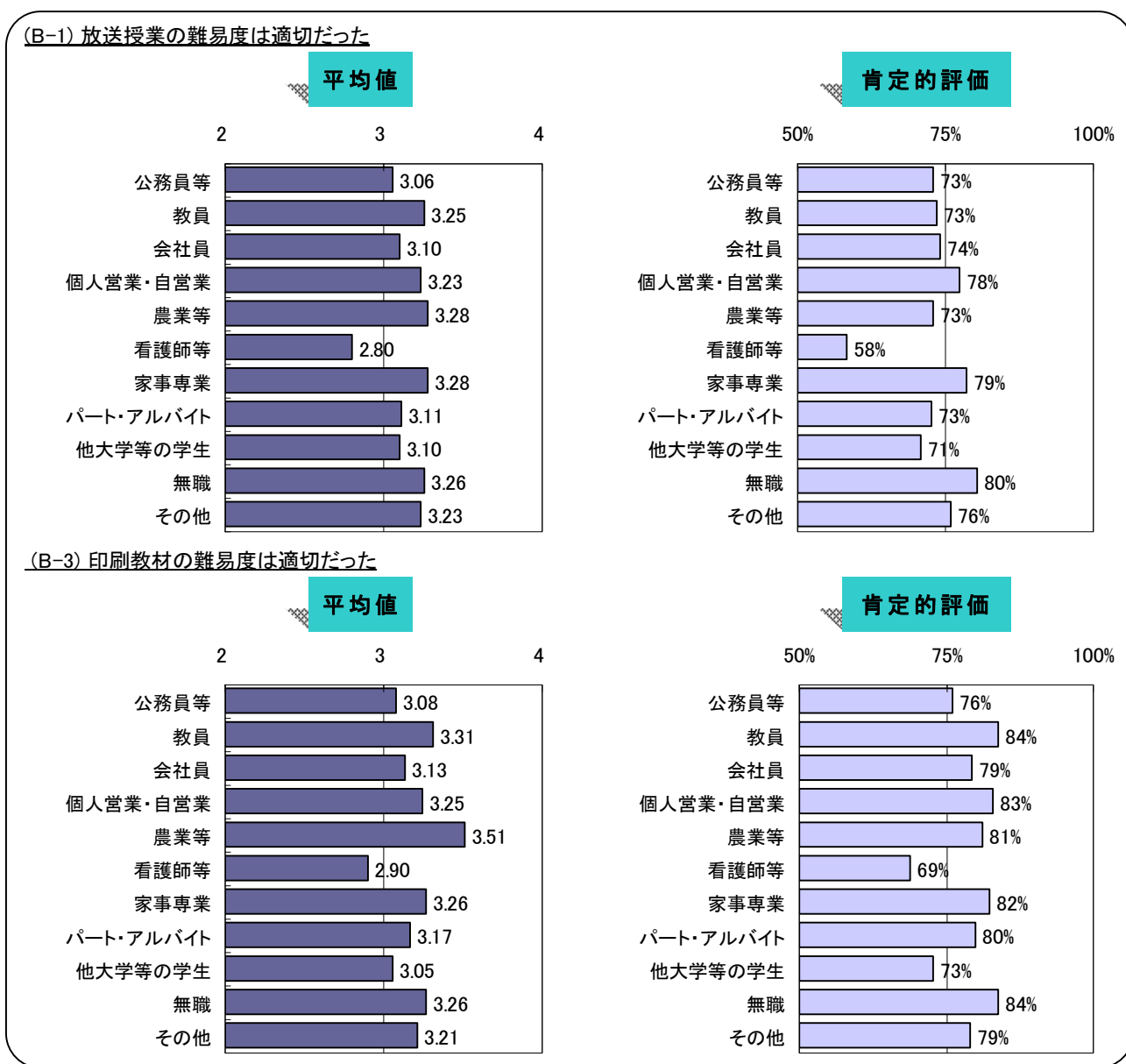
図2-28 【学部】所属コース別の授業難易度・分量の評価



職業別に授業の難易度を見ると（図 2-29）、放送授業、印刷教材の難易度は、ともに取組姿勢のよくない「看護師等」で評価が低くなっている。逆に「農業等」の評価はともに高い。

授業の難易度は、科目の内容的な難易度、授業方法、さらに学生の取組姿勢、学習意欲などに関連していると考えられるが、これらが相互に影響しつつ、難易度の評価が形成されていると見るのが妥当であろう。したがって、授業方法を工夫することによって、難易度の評価をあげる効果は高いと考えられ、今後も改善に注力すべきであろう。

図 2-29 【学部】職業別の授業難易度の評価

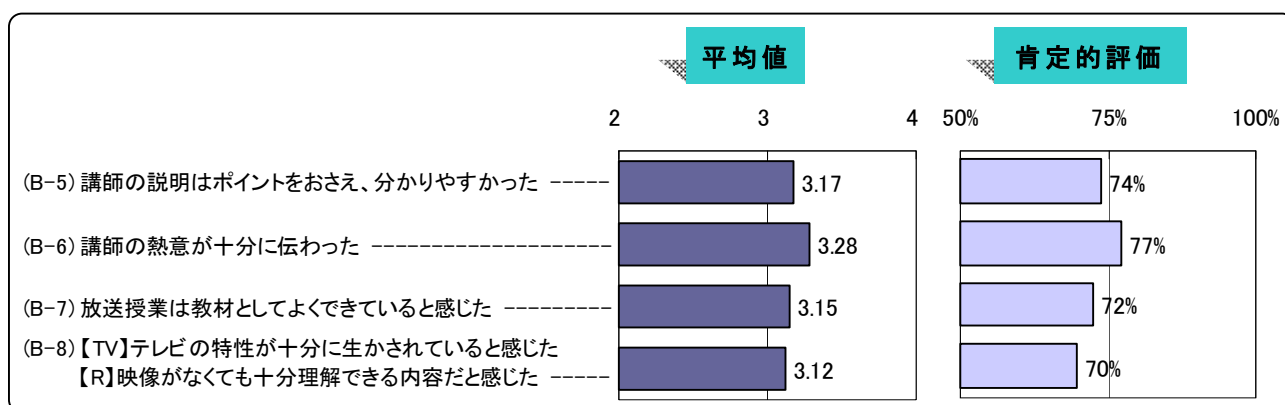


(3) 放送授業

ここからは放送授業について、評価項目ごとに見ていく。

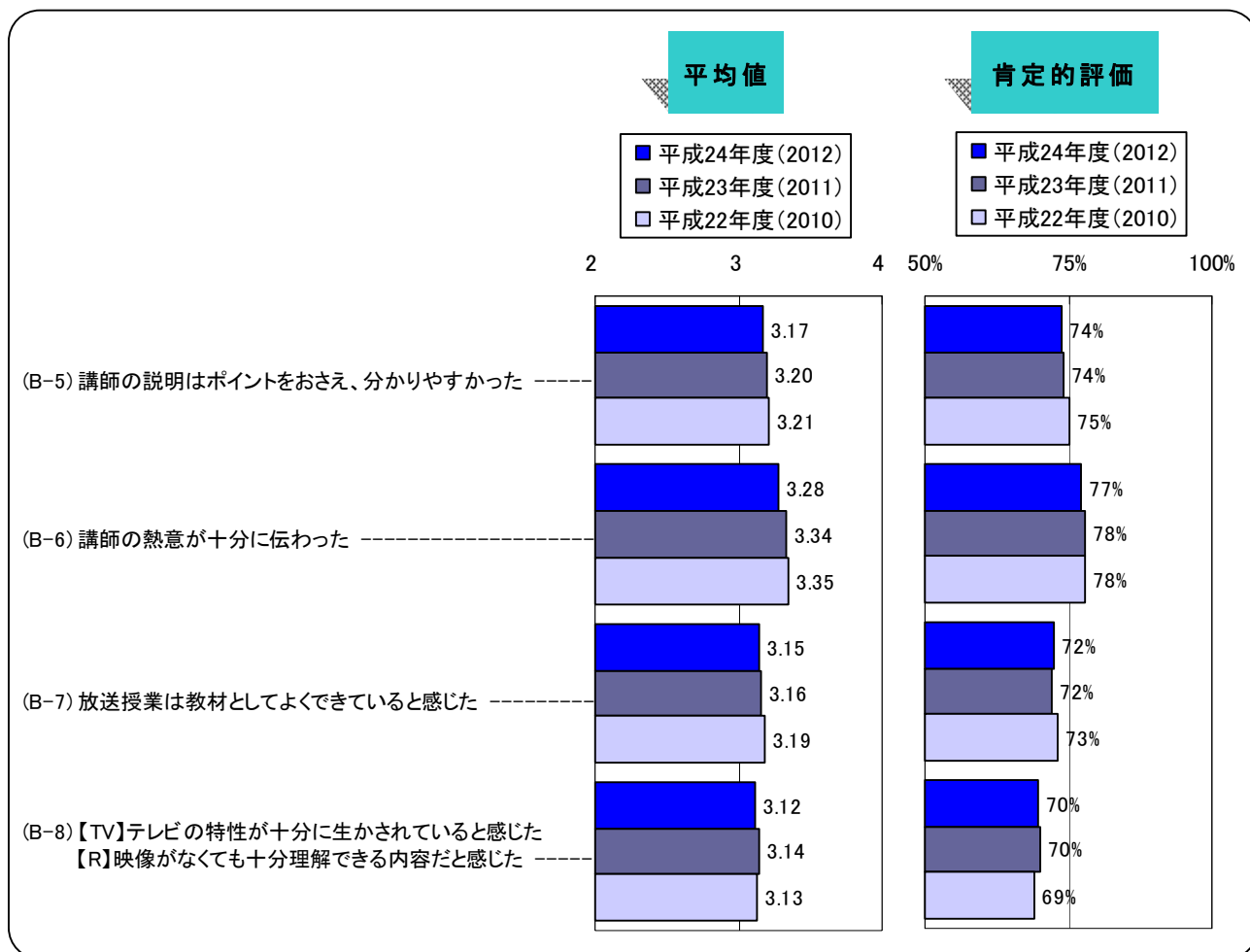
放送授業に関する評価項目で最も評価が高いのは（図2-30）、(B-6)「講師の熱意が十分に伝わった」であり、平均値 3.28、肯定的評価 77%となっている。しかし、放送授業の総合評価でもある (B-7)「放送授業は教材としてよくできていると感じた」は、平均値 3.15、肯定的評価 72%と特に高いわけではない。講師の説明や熱意は比較的评价が高いものの、総合評価はそれほど高くなっていない。なお、(B-8)「【TV】テレビの特性が十分に生かされていると感じた／【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた」も、平均値 3.12、肯定的評価 70%にとどまっている。

図2-30 【学部】回答者全体の放送授業の評価



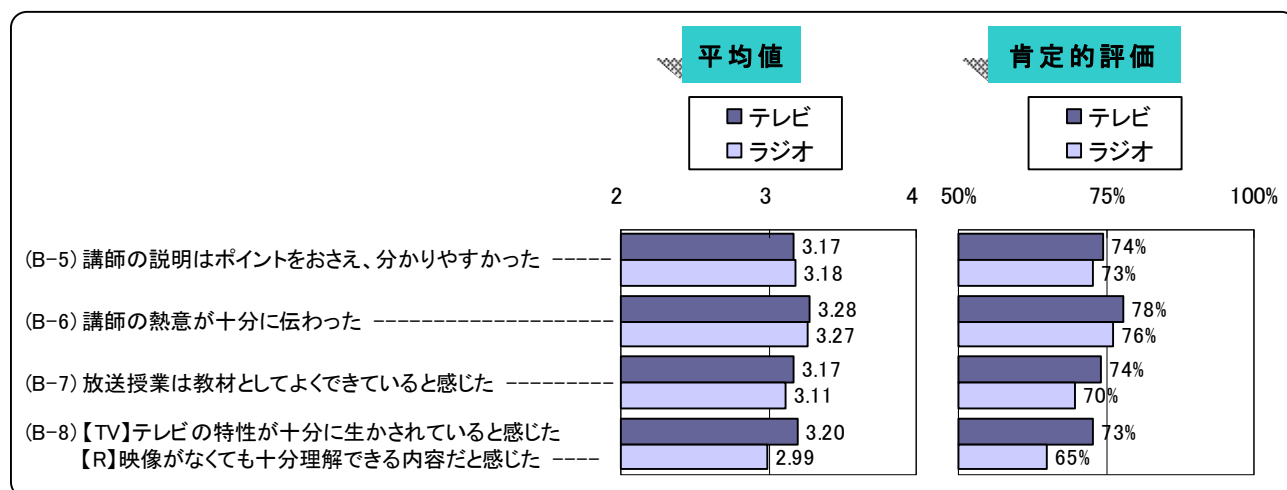
放送授業の評価の平均を時系列で見ると（図2-31）、肯定的評価の（B-7）「放送授業は教材としてよくできていると感じた」がやや高い評価となっているが、そのほかの項目は2011年度よりやや低い評価になっており、改善を工夫する必要がある。

図2-31 【学部】回答者全体の放送授業の評価（時系列）



メディア別に放送授業の肯定的評価を見ると（図 2-32）、いずれの項目もテレビ科目がラジオ科目を上回っている。

図 2-32 【学部】メディア別の放送授業の評価



また、メディア別の放送授業の評価を時系列で見ると（次頁図 2-33）、テレビ科目では、いずれの項目も 2011 年度に比べ、やや低い評価となっている。

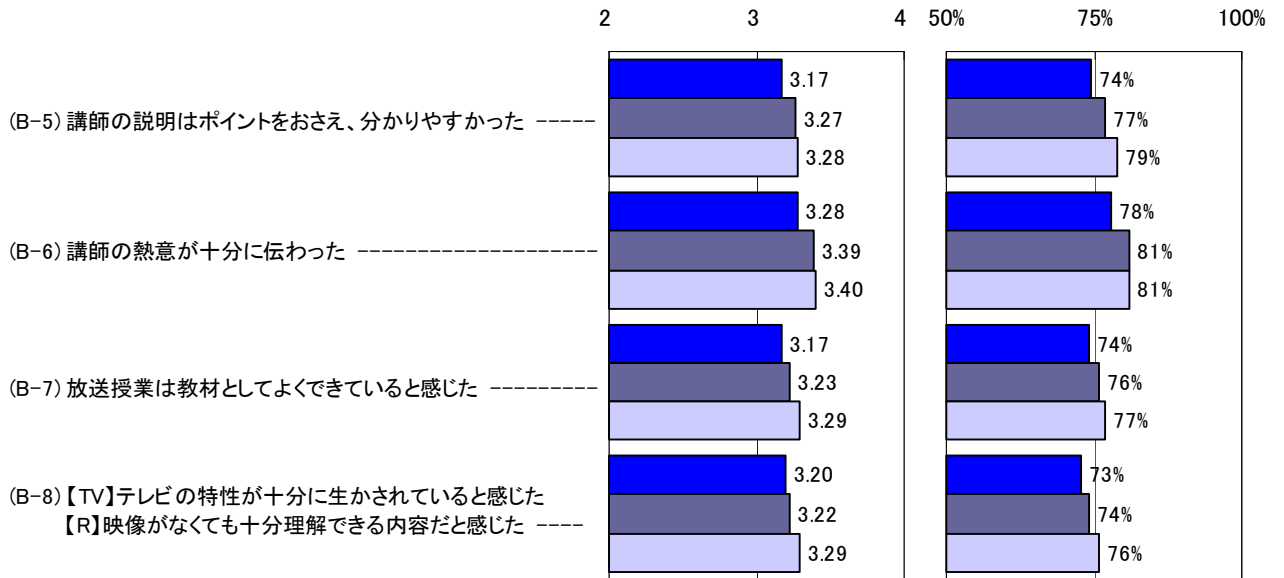
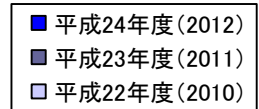
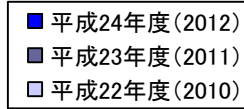
一方、ラジオ科目は、(B-8)「【TV】テレビの特性が十分に活かされていると感じた／【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた」以外は、2011 年度に比べ、高い評価となっている。

図 2 - 3 3 【学部】メディア別の放送授業の評価（時系列）

テレビ

平均値

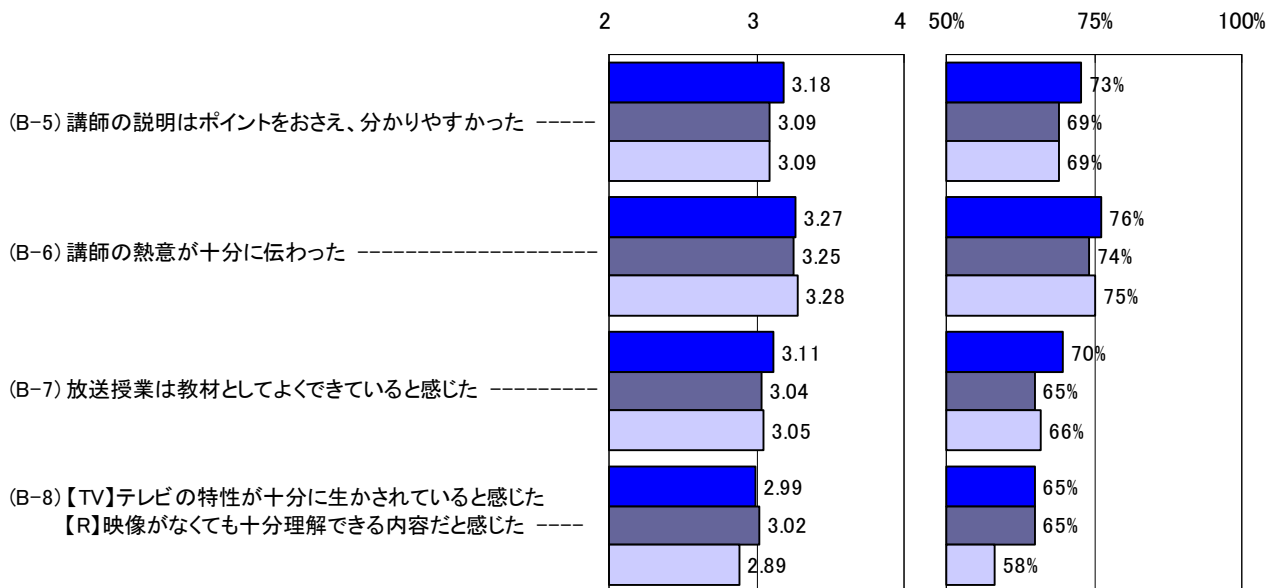
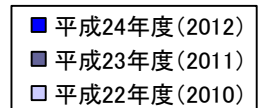
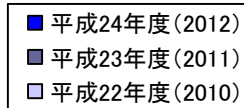
肯定的評価



ラジオ

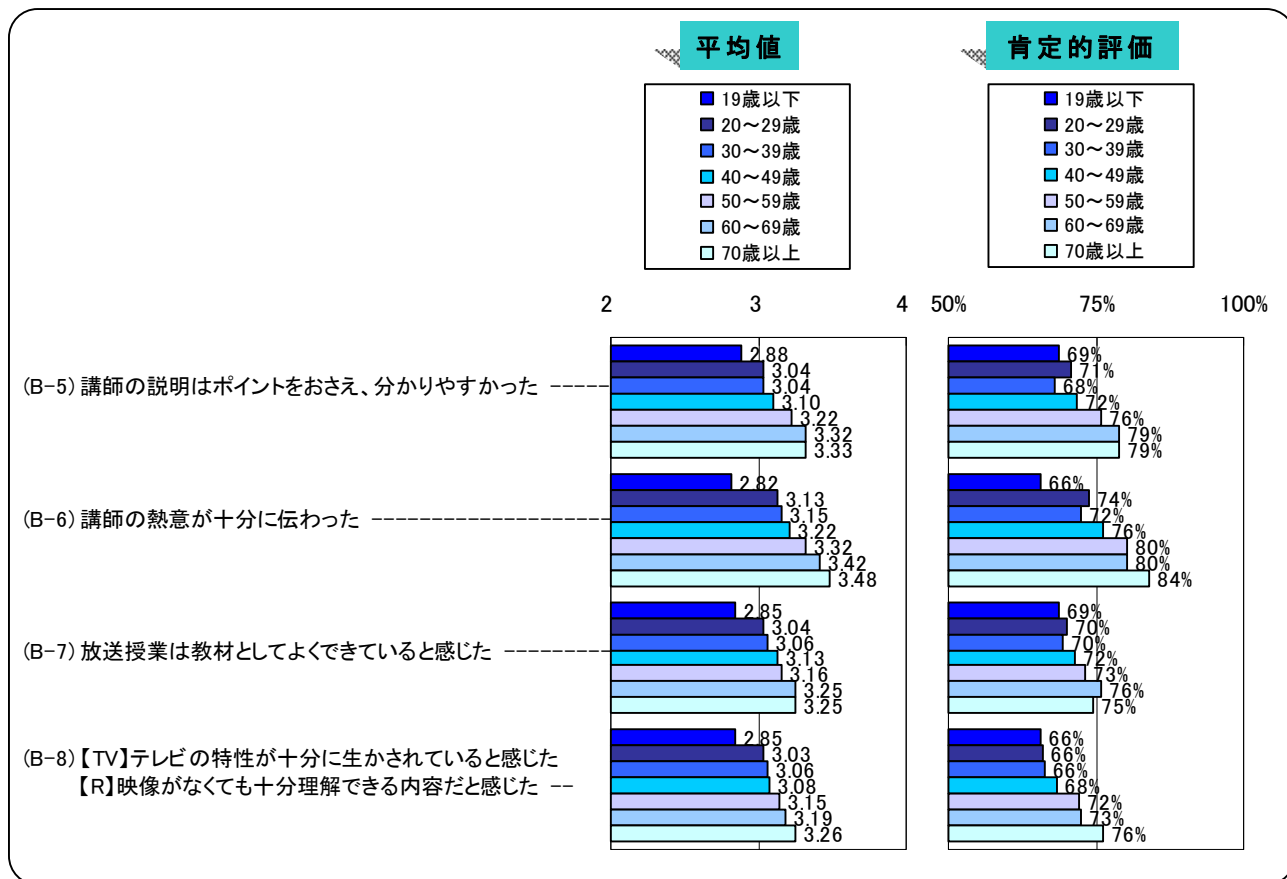
平均値

肯定的評価



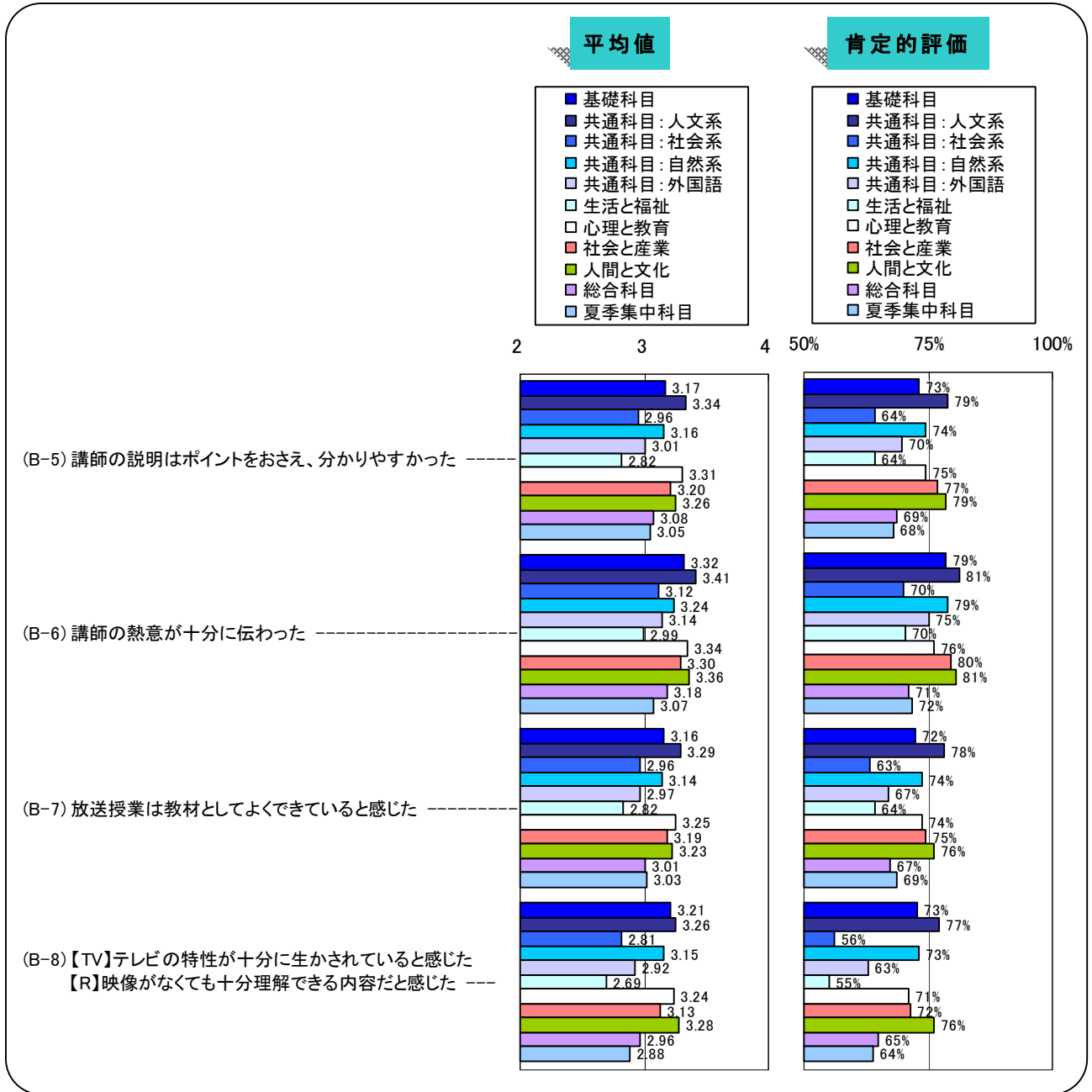
年齢階層別に放送授業の評価を見ると（図2-34）、いずれの項目も、年配層ほど評価が高い傾向となっており、10歳代の評価は、依然として低い状態のままである。

図2-34 【学部】年齢階層別の放送授業の評価



所属コース別に放送授業の評価を見ると（図2-35）、各項目とも「共通科目：人文系」の評価が比較的高く、「生活と福祉」の評価が低い。

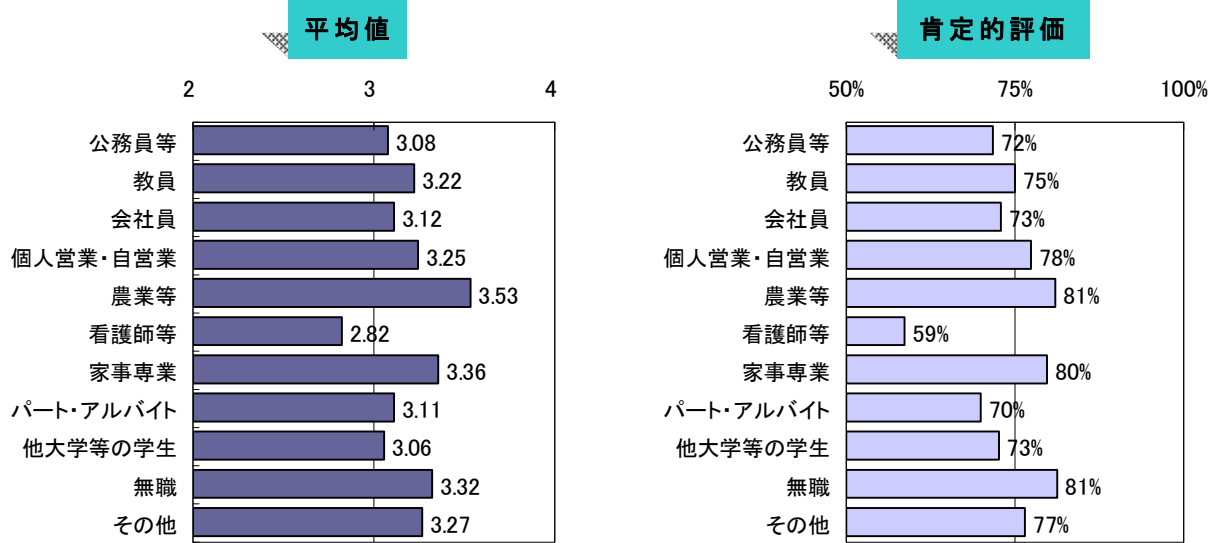
図2-35 【学部】所属コース別の放送授業の評価



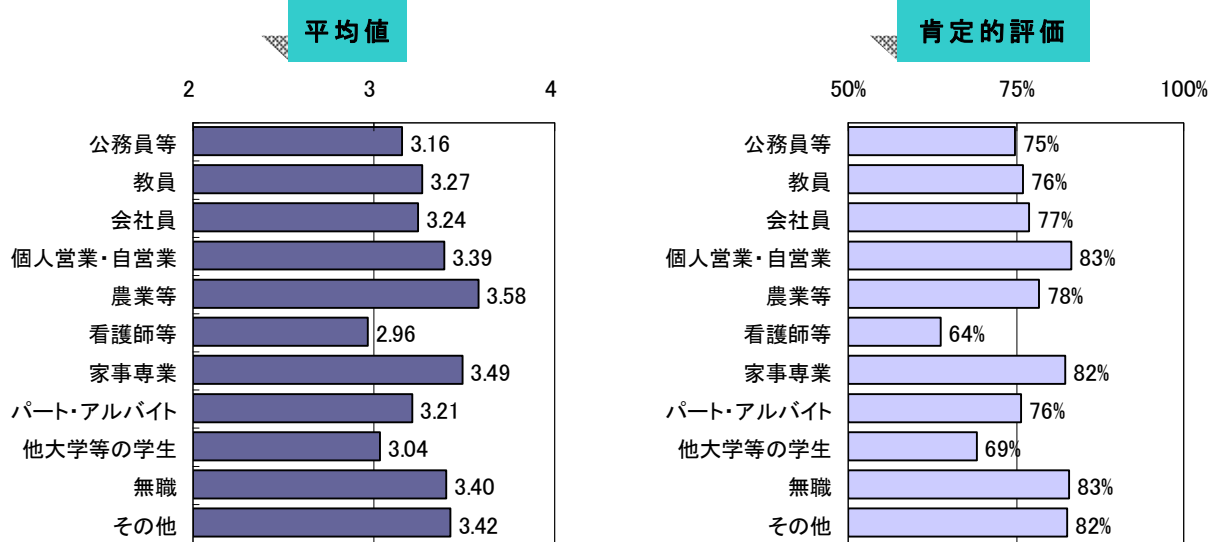
職業別に放送授業の評価を見ると（次頁図 2－36）、全体的に「看護師等」の評価が低い。一方、「農業等」の評価はどの項目も評価が高い。

図 2 - 3 6 【学部】職業別の放送授業の評価

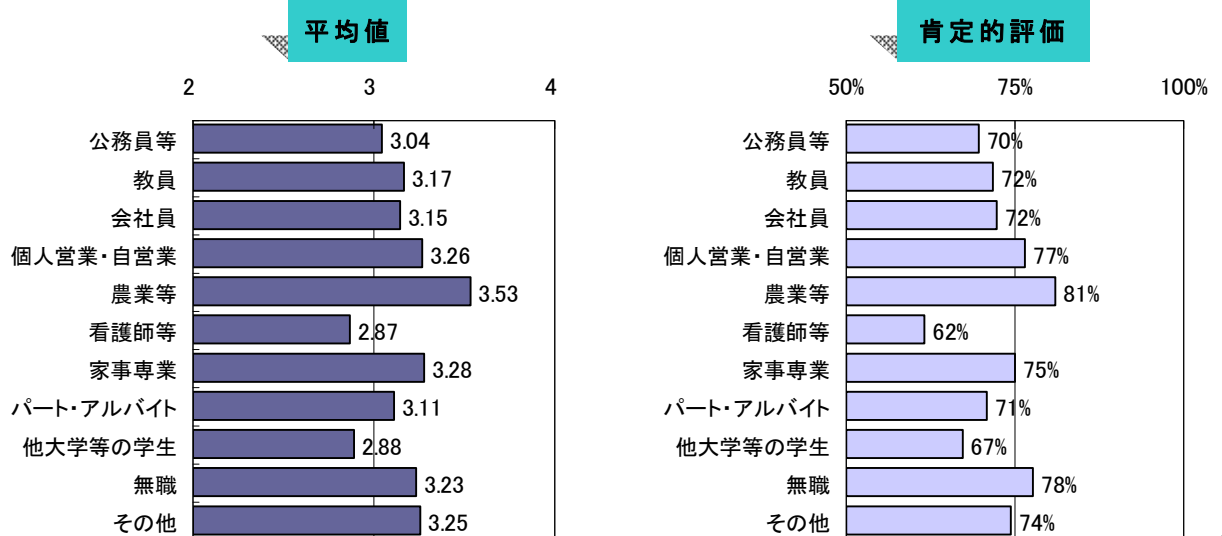
(B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった



(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった



(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた

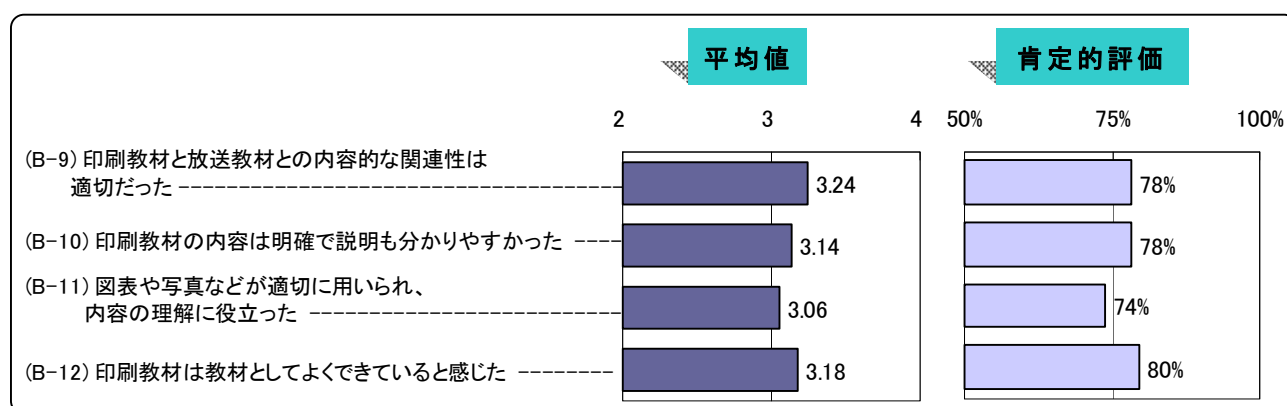


(4) 印刷教材

ここからは印刷教材について、評価項目ごとに見ていく。

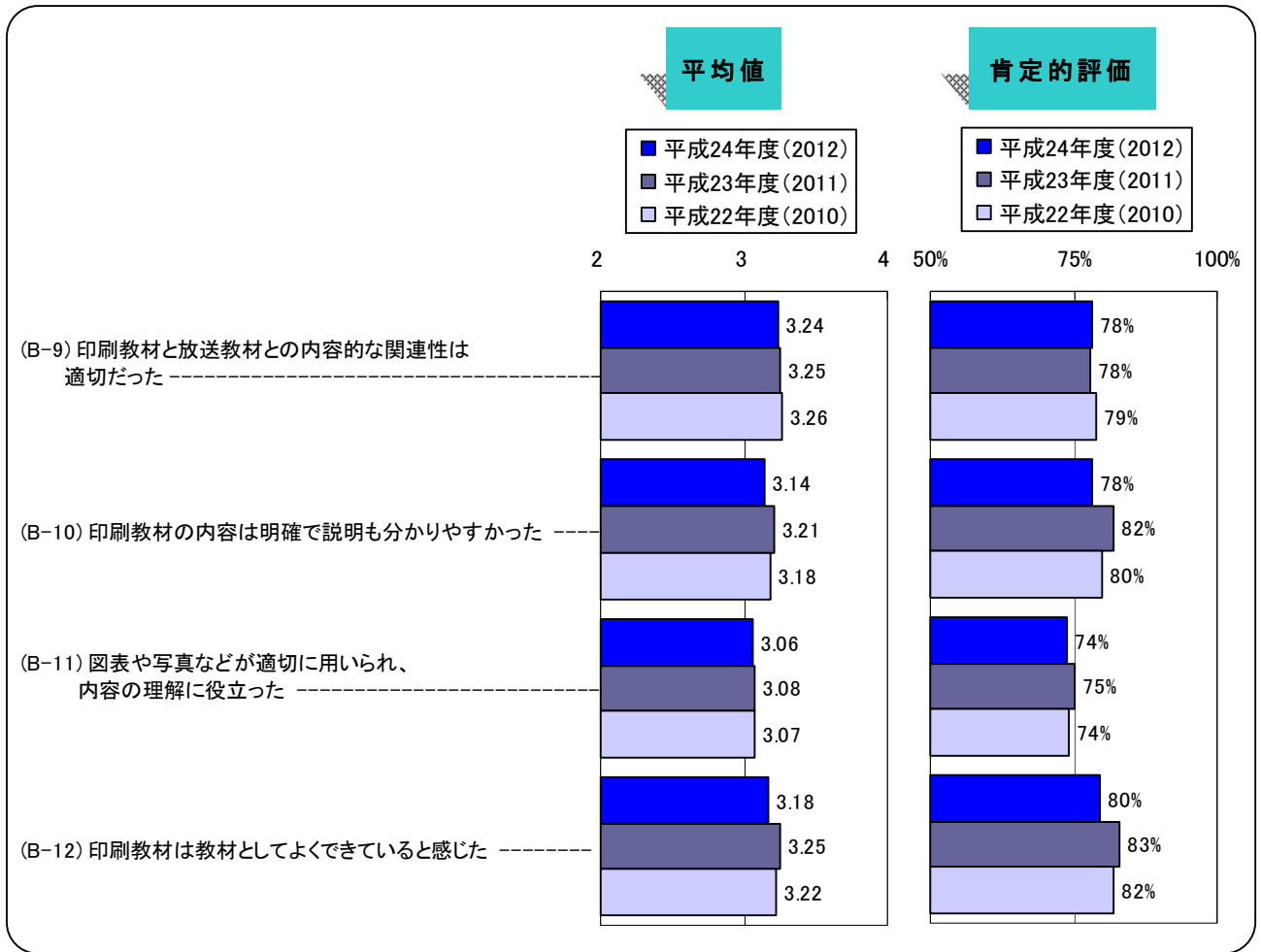
印刷教材の評価項目では(図2-37)、印刷教材の総合評価とも言うべき(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」が平均値3.18、肯定的評価80%と高い評価となっている。また(B-9)「印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった」と(B-10)「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」も高い評価であるが、(B-11)「図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った」は他の項目に比べるとやや評価が低い。さらに図表や写真などを有効に取り入れ、理解しやすい教材を目指すべきであろう。

図2-37 【学部】回答者全体の印刷教材の評価



印刷教材の評価を時系列で見ると(次頁図2-38)、肯定的評価の(B-9)「印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった」は、わずかに評価が上がったが、全体的に2011年度より評価が下がっている。

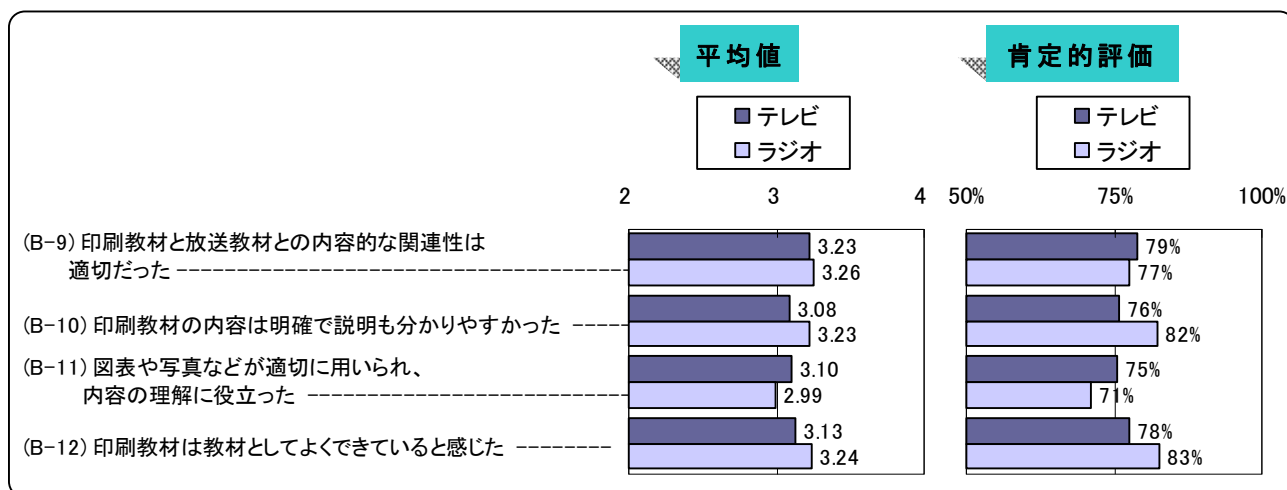
図 2 - 3 8 【学部】 回答者全体の印刷教材の評価（時系列）



メディア別に印刷教材の評価を見ると（図 2-39）、平均値においては（B-11）「図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った」の項目以外は、テレビ科目よりラジオ科目のほうが評価が高くなっている。テレビ科目は、分かりやすさをさらに研究していくことが大切である。

一方、肯定的評価は（B-9）「印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった」（B-11）「図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った」はテレビ科目の評価が高く、（B-10）「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」、（B-12）「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」はラジオ科目の評価が高くなっている。

図 2-39 【学部】メディア別の印刷教材の評価

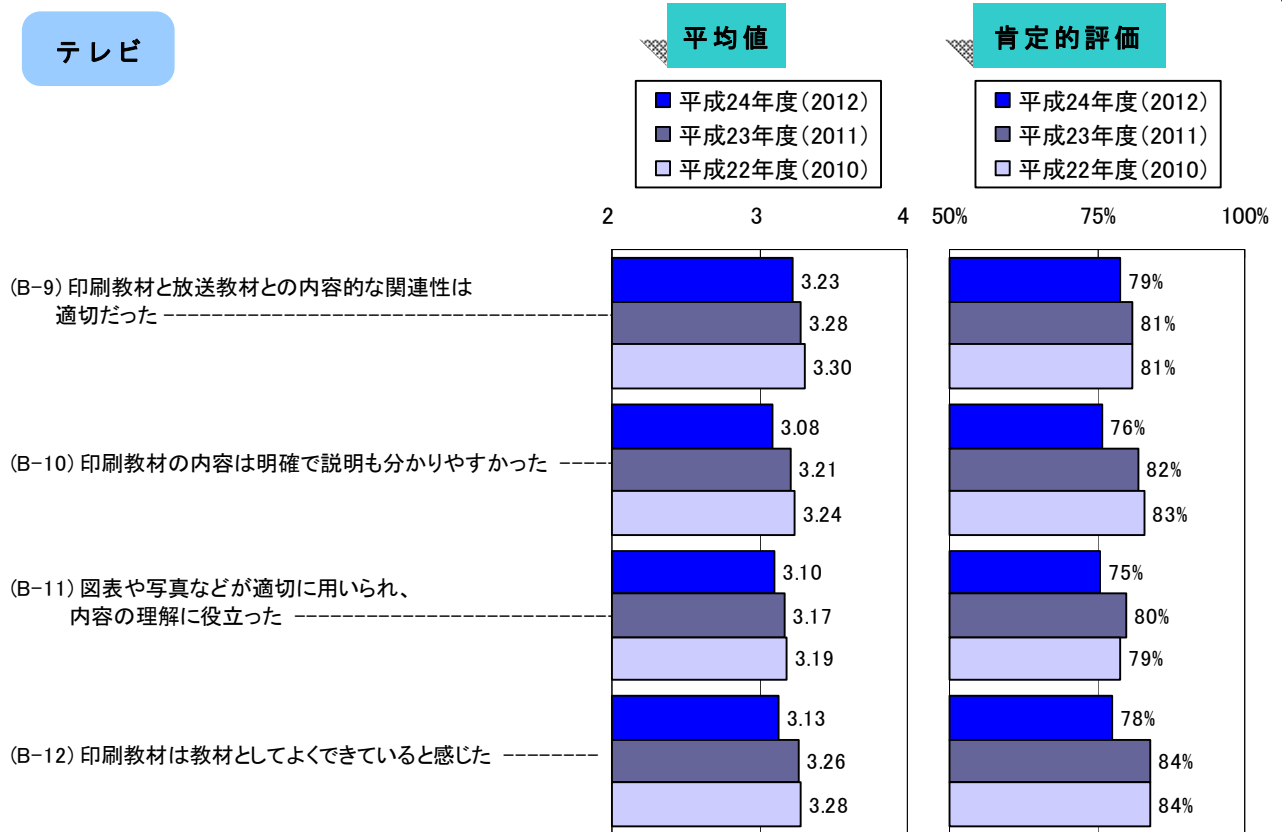


メディア別の印刷教材の評価を時系列で見ると（次頁図 2-40）、テレビ科目では、2011 年度より、いずれの項目も評価がやや低く、改善が求められる。

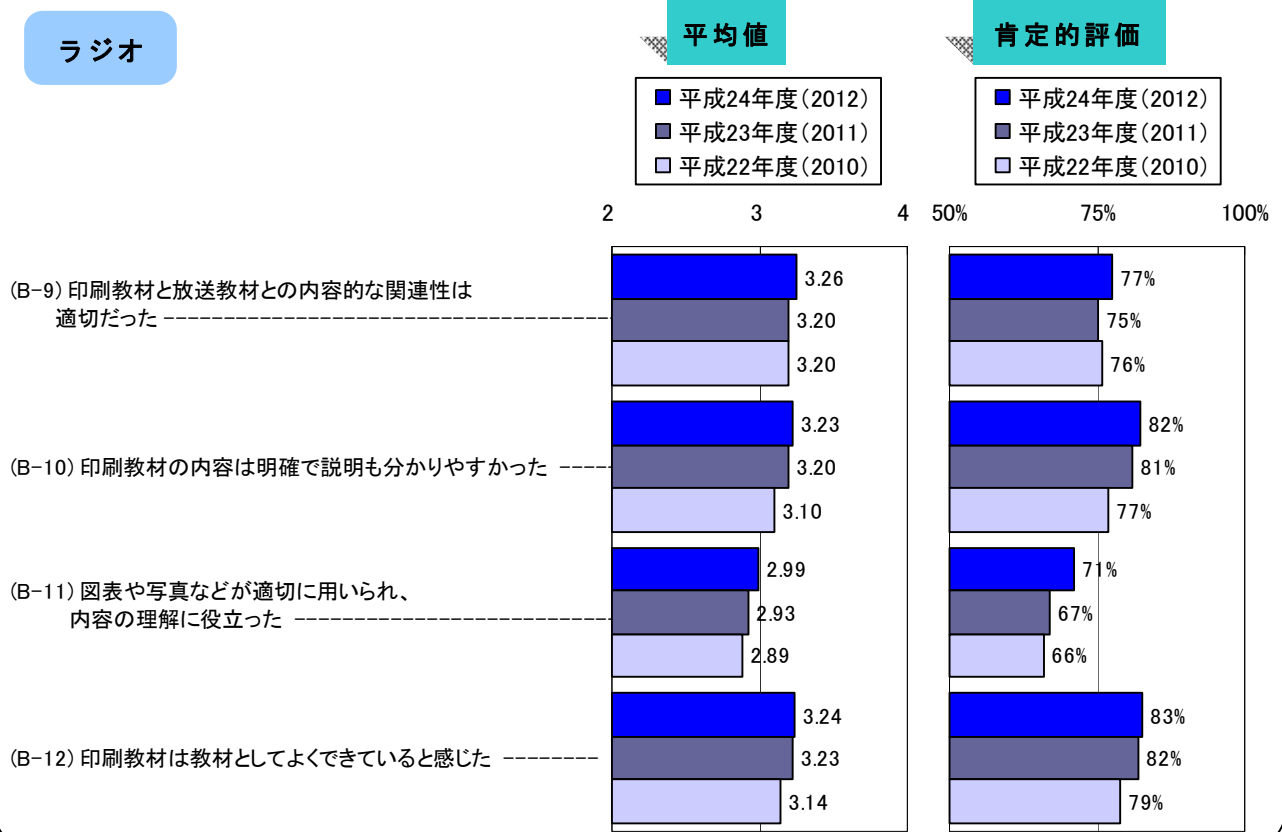
一方、ラジオ科目は、2011 年度より、いずれの項目も評価が向上しており、改善の効果が出ていると言える。

図 2 - 4 0 【学部】メディア別の印刷教材の評価（時系列）

テレビ

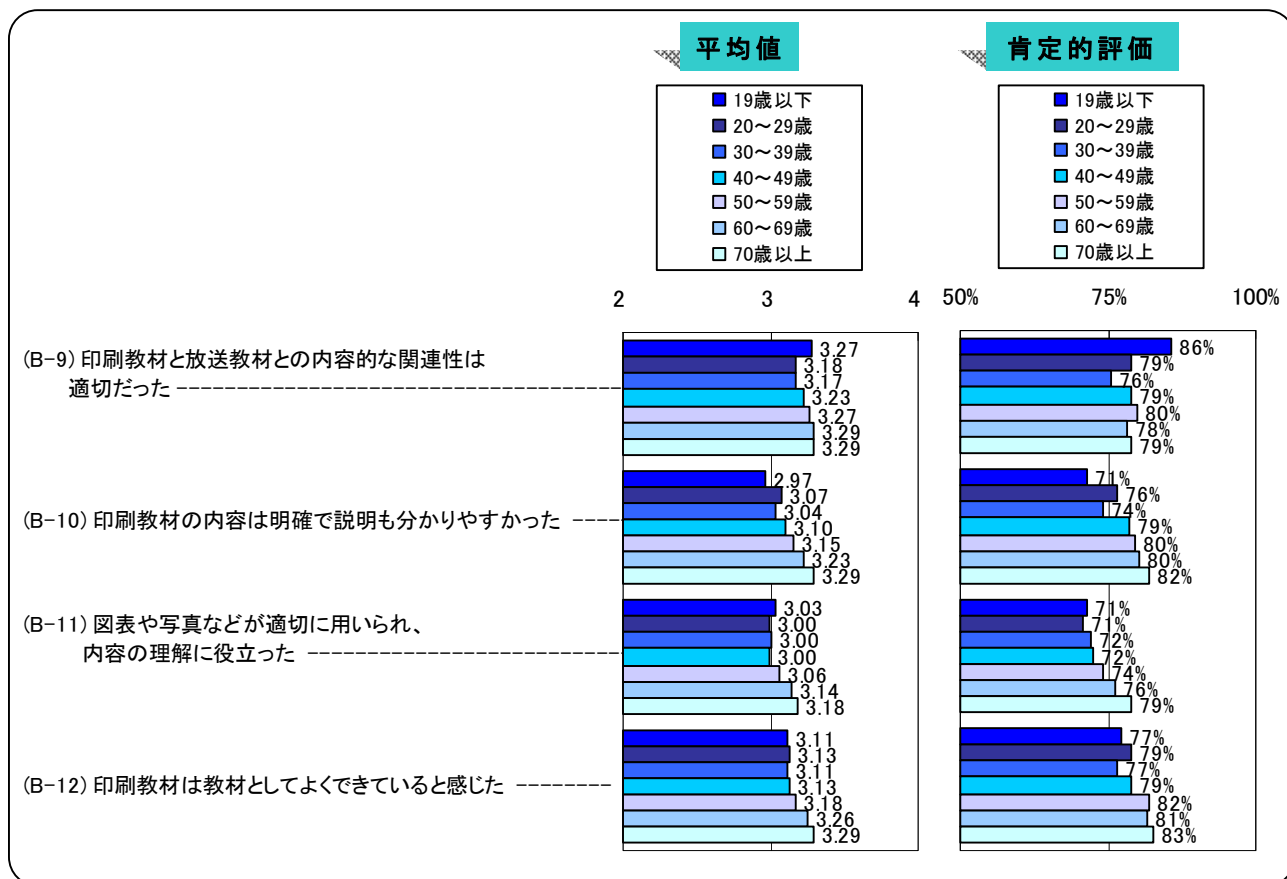


ラジオ



年齢階層別に印刷教材の評価を見ると(図2-41)、全体として高い値となっており、いずれの評価項目も、平均値・肯定的評価ともに50歳以上の評価がやや高い傾向になっている。

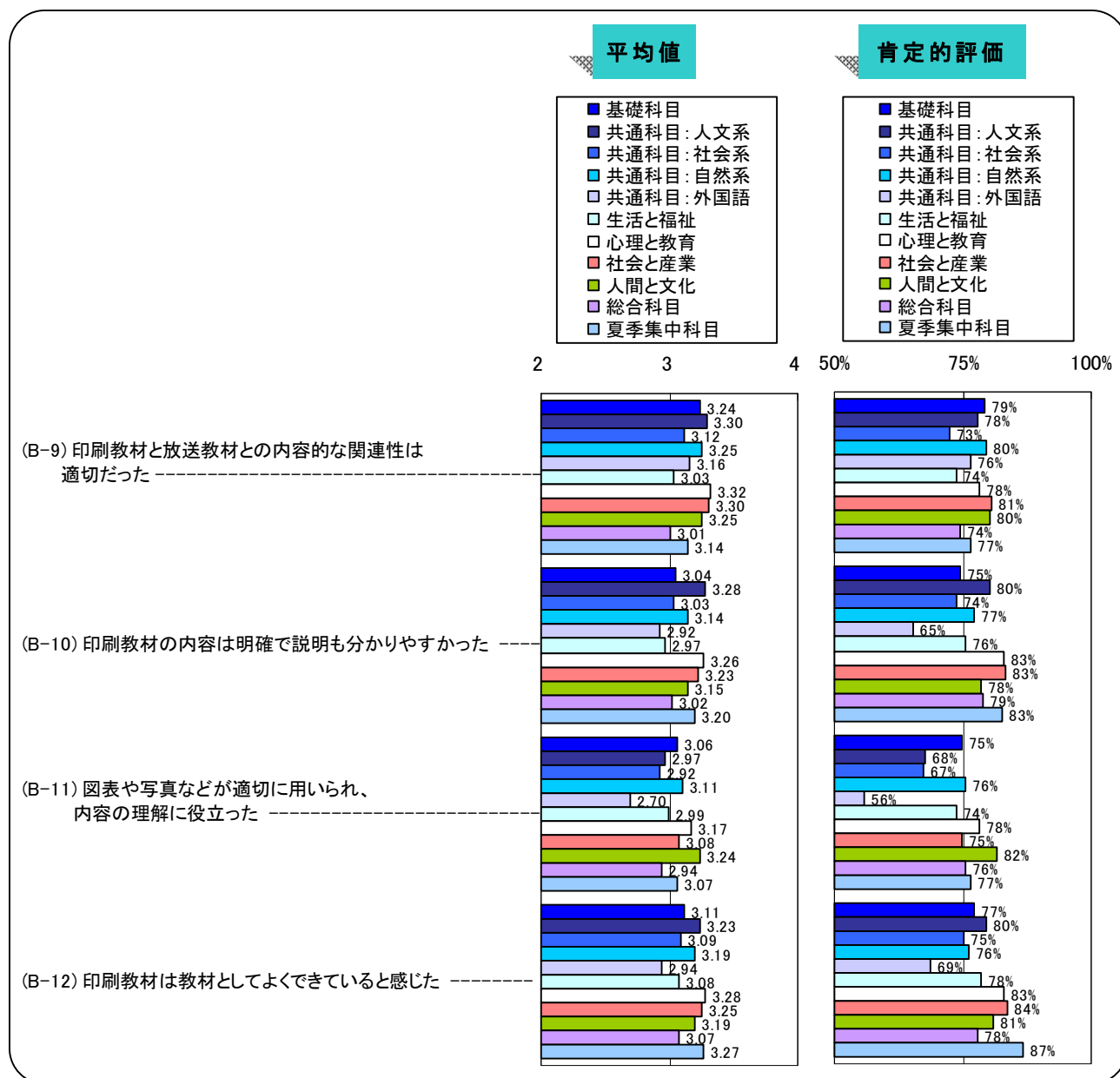
図2-41 【学部】年齢階層別の印刷教材の評価



所属コース別に印刷教材の評価を見ると（図2-42）、「心理と教育」が平均値においてどの項目も評価が高い。

一方で、「共通科目：外国語」が（B-10）「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」、（B-11）「図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った」において評価が低く、改善が求められる。

図2-42 【学部】所属コース別の印刷教材の評価

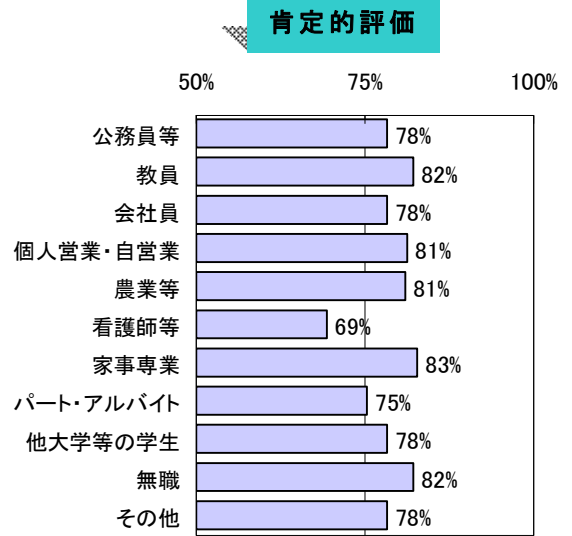
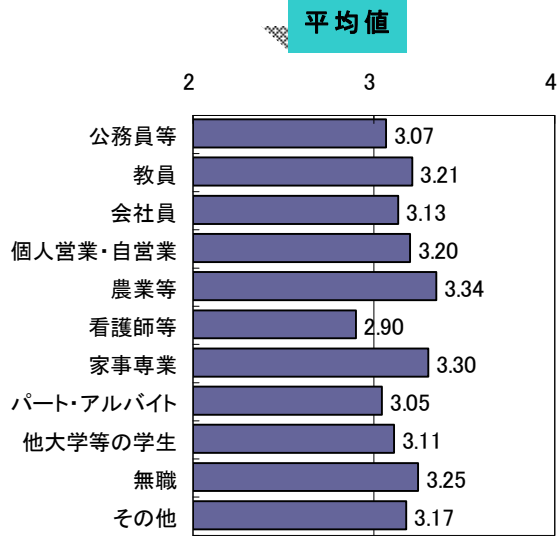


職業別に印刷教材の評価を見ると（次頁図 2 - 4 3）、平均値においては「農業等」「家事専業」の評価が高い。

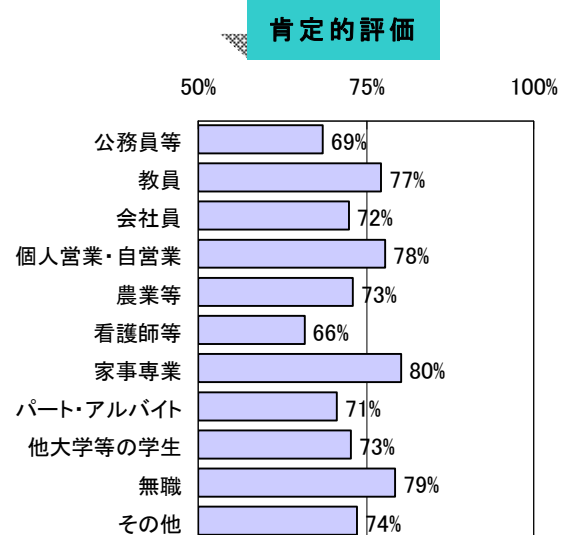
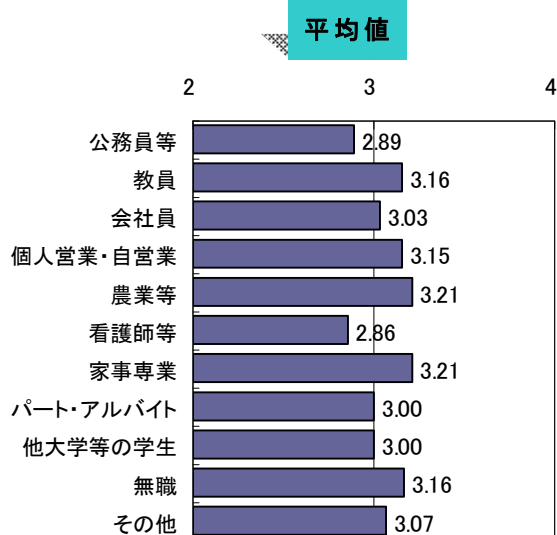
一方、「看護師等」はいずれの内容においても評価が低くなっているため改善が求められる。

図 2 - 4 3 【学部】職業別の印刷教材の評価

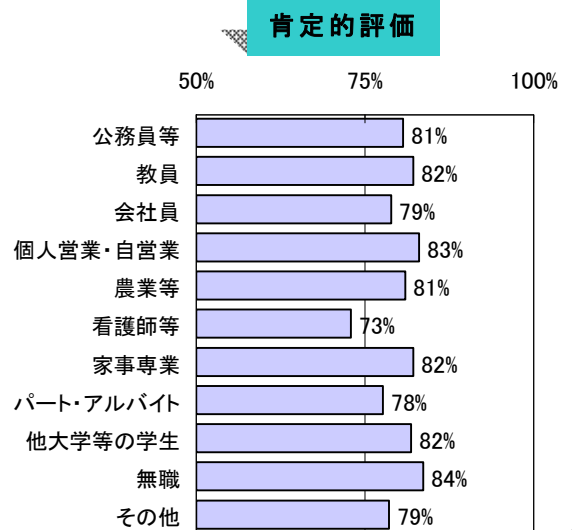
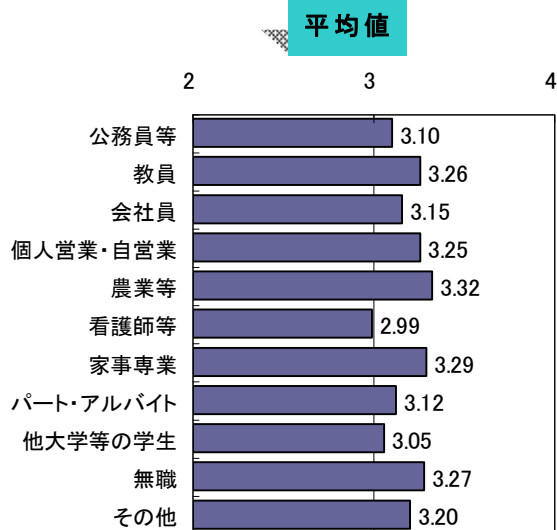
(B-10) 印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった



(B-11) 図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った



(B-12) 印刷教材は教材としてよくできていると感じた



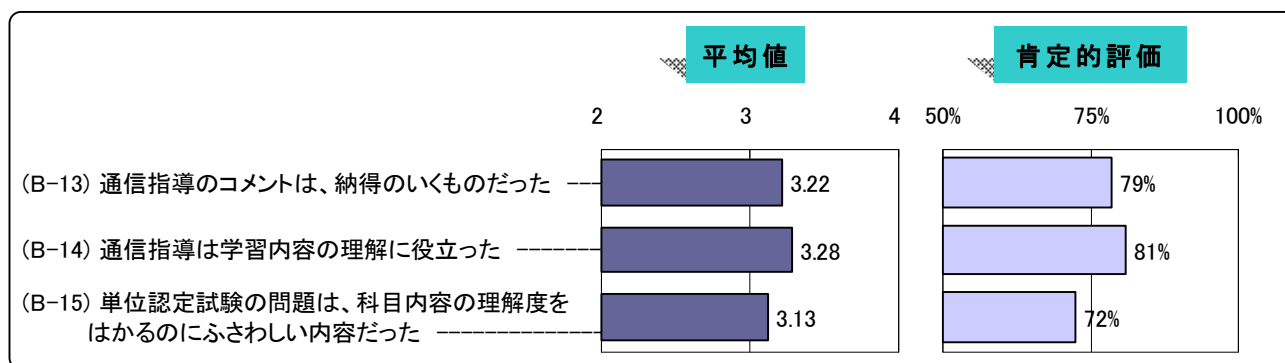
(5) 通信指導・単位認定試験

最後に通信指導・単位認定試験の評価について、項目ごとに見ていく。

通信指導については(図2-44)、(B-13)「通信指導のコメントは、納得のいくものだった」が平均値 3.22、肯定的評価 79%、(B-14)「通信指導は学習内容の理解に役立った」が平均値 3.28、肯定的評価 81%と、いずれも高い評価を得ている。

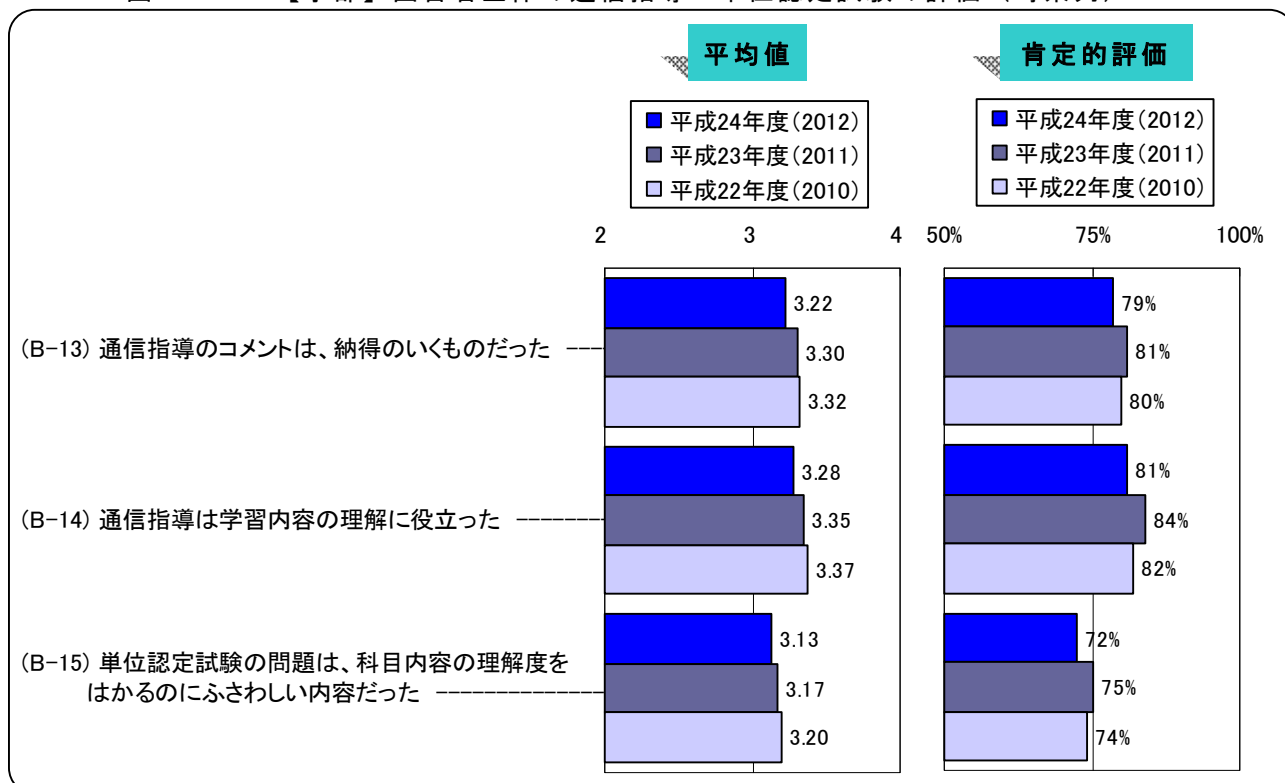
単位認定試験については、(B-15)「単位認定試験の問題は科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった」が平均値 3.13、肯定的評価 72%と比較的评价が低くなっている。

図2-44 【学部】回答者全体の通信指導・単位認定試験の評価



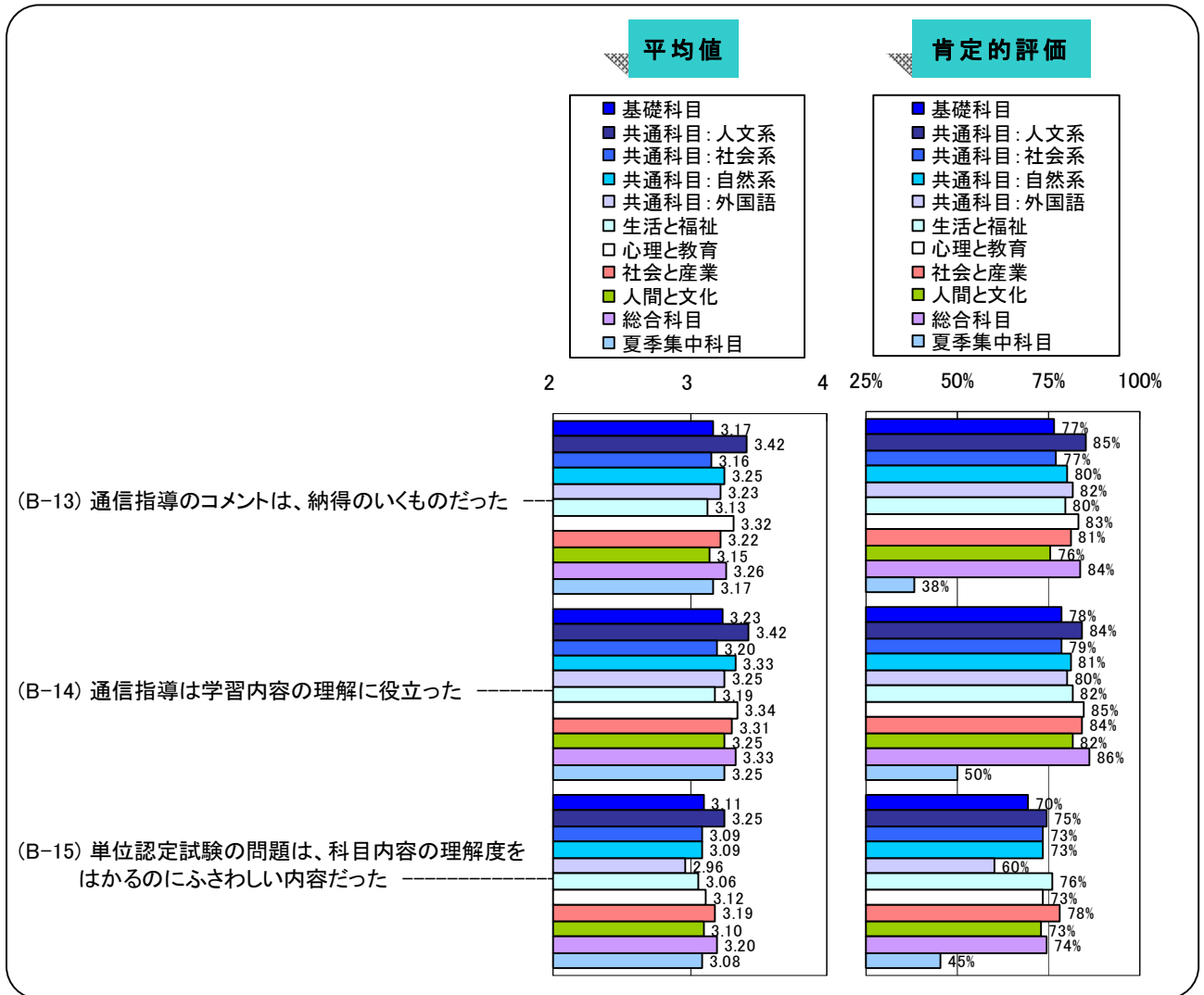
通信指導・単位認定試験の評価を時系列で見ると(図2-45)、もともと評価が高かったこともあり、いずれの内容でも、わずかに低い評価になっている。

図2-45 【学部】回答者全体の通信指導・単位認定試験の評価(時系列)



所属コース別に通信指導・単位認定試験の評価を見ると（図2-46）、いずれの内容でも、「共通科目：人文系」の評価が高く、「夏季集中科目」は肯定的評価において評価が低く、改善が求められる。

図2-46 【学部】所属コース別の通信指導・単位認定試験の評価



Ⅱ-1-4. 参考

ここでは評価項目間の相関を見ることによって、より深く授業改善の糸口を探っていくことにする。分析には主にピアソンの単相関係数（以下、相関係数）を用いた。相関係数は 1.0 から -1.0 までの値をとり、二つの変数間の変化のいわば「足並み」を示す指標である。それらが共変する場合（つまり片方の値が高ければもう一方も高く、低ければ低いという場合）は 1.0 に近づき、逆の変化をする場合は -1.0 に近づく。両者の変化に関係性がない場合は 0 に近づく。ただし、相関係数による分析では、変数間の共変関係は分かっても、因果関係（つまりどちらが原因となる変数で、どちらが結果かということ）は分からないのが普通である。以下の分析ではそのことを十分留意していただきたい。ただ、総合的な評価は個別の評価を考慮し、総合してなされるであろうことは想像に難くない。そのことを前提として、総合評価と個別評価との関係を見ていくことにしよう。

表 2-2 は、放送授業の各評価項目と (A-2)「放送授業を十分に視聴した」(放送授業への取組姿勢) 及び (B-7)「放送授業は教材としてよくできていると感じた」(放送授業の総合評価) の相関係数である。

表 2-2 【学部】放送授業と各項目との単相関係数

	(A-2) 放送授業を十分に視聴した	(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた
(A-2) 放送授業を十分に視聴した	1.000	0.417
(B-1) 放送授業の難易度は適切だった	0.414	0.600
(B-2) 放送授業の内容は適切な分量であった	0.425	0.630
(B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった	0.436	0.772
(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった	0.455	0.729
(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた	0.417	1.000
(B-8) 【TV】テレビの特性が十分に生かされていると感じた 【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた	0.427	0.712

これを見ると、(A-2)「放送授業を十分に視聴した」(放送授業への取組姿勢) と (B-7)「放送授業は教材としてよくできていると感じた」(放送授業の総合評価) の相関係数は 0.417 と、相関は見られるものの、弱い相関となっている。つまり放送授業の視聴度合いと放送授業の評価は、決して強くはないが、やや関連性があると言ってよい。

また (A-2)「放送授業を十分に視聴した」(放送授業への取組姿勢)は、放送授業の各評価項目である (B-1)「放送授業の難易度は適切だった」、(B-2)「放送授業の内容は適切な分量であった」、(B-5)「講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった」、(B-6)「講師の熱意が十分に伝わった」、(B-7)「放送授業は教材としてよくできていると感じた」などと相関係数 0.400 以上と相関が見られ、放送授業の取組姿勢のよい人は放送授業の評価がよく、逆に放送授業の評価がよいと取組姿勢もよくなることが推測される。

一方、(B-7)「放送授業は教材としてよくできていると感じた」(放送授業の総合評価)と放送授業の各評価項目との間では、いずれも強い相関が見られるが、特に (B-5)「講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった」が相関係数 0.772、(B-6)「講師の熱意が十分に伝わった」が相関係数 0.729 と、相関が強くなっている。したがって、放送授業の総合評価を高めるには、いずれの評価項目もよく改善することが重要であるが、特に講師の説明の分かりやすさや講師の熱意が大切だと言える。

次に、印刷教材の各評価項目と、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」(印刷教材への取組姿勢)及び (B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)の相関係数を見たのが表 2-3 である。

表 2-3 【学部】印刷教材と各項目との単相関係数

	(A-3)印刷教材を熱心に学習した	(B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた
(A-3)印刷教材を熱心に学習した	1.000	0.323
(B-3)印刷教材の難易度は適切だった	0.337	0.603
(B-4)印刷教材の内容は適切な分量であった	0.331	0.599
(B-9)印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった	0.291	0.592
(B-10)印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった	0.330	0.783
(B-11)図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った	0.271	0.722
(B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた	0.323	1.000

これを見ると、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」(印刷教材への取組姿勢)は、(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)および印刷教材の各評価項目との間に、あまり強い相関は見られない。

一方、(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)と印刷教材の各評価項目とでは相関が強く、特に (B-10)「印刷教材の内容は明確で説明

も分かりやすかった」は相関係数 0.783、(B-11)「図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った」が 0.722 と相関が強くなっている。そのため印刷教材の総合評価を高めるためには、いずれの評価項目もよく改善することが重要であるが、特に説明の分かりやすさと図表や写真を有効利用することが大切であると言える。

最後に (A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度)」、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)」及び (B-20)「この科目の内容には全体として満足している(満足度)」と各評価項目の相関係数を見たのが表 2-4 である。

表 2-4 【学部】取組姿勢・全体評価と各項目との単相関係数

		(A-1)全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度)	(B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)	(B-20)この科目の内容には全体として満足している(満足度)
取組姿勢	(A-1)全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度)	1.000	0.511	0.463
	(A-2)放送授業を十分に視聴した	0.573	0.323	0.287
	(A-3)印刷教材を熱心に学習した	0.703	0.453	0.406
授業の難易度・分量	(B-1)放送授業の難易度は適切だった	0.356	0.545	0.568
	(B-2)放送授業の内容は適切な分量であった	0.340	0.509	0.541
	(B-3)印刷教材の難易度は適切だった	0.342	0.590	0.616
	(B-4)印刷教材の内容は適切な分量であった	0.333	0.562	0.602
放送授業	(B-5)講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった	0.375	0.554	0.608
	(B-6)講師の熱意が十分に伝わった	0.357	0.446	0.523
	(B-7)放送授業は教材としてよくできていると感じた	0.353	0.513	0.603
	(B-8)【TV】テレビの特性が十分に生かされていると感じた 【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた	0.327	0.457	0.500
印刷教材	(B-9)印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった	0.335	0.498	0.550
	(B-10)印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった	0.341	0.626	0.666
	(B-11)図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った	0.289	0.511	0.564
	(B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた	0.330	0.580	0.667
単位認定試験・単	(B-13)通信指導のコメントは、納得のいくものだった	0.261	0.441	0.487
	(B-14)通信指導は学習内容の理解に役立った	0.316	0.502	0.555
	(B-15)単位認定試験の問題は、科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった	0.313	0.530	0.589
全体評価	(B-16)授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った	0.340	0.563	0.614
	(B-17)学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった	0.458	0.670	0.765
	(B-18)新しい知識が身につく視野が広がった	0.442	0.617	0.702
	(B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)	0.511	1.000	0.778
	(B-20)この科目の内容には全体として満足している(満足度)	0.463	0.778	1.000

まず、全体的な熱心度（取組姿勢）と科目の理解度、満足度との関係を見ると、熱心度は理解度と 0.511、満足度と 0.463 の相関係数であり、熱心度と理解度・満足度との間に相関が見て取れる。また理解度と満足度の相関係数は 0.778 と強い相関が見られ、理解度が高いと満足度も高いと言える。

(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）」と各評価項目の相関を見ると、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」が相関係数 0.703 と最も相関が高く、次いで (A-2)「放送授業を十分に視聴した」が相関係数 0.573、さらに全体評価の (B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた」とも相関が見られる。全体的な熱心度は、印刷教材や放送授業への取組姿勢と、授業内容が興味や関心の高まるものであり、視野が広がるものであったかどうかとも関係していると言える。

(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」と各評価項目は、いずれも相関が見られる。特に (B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」、(B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」、(B-10)「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」と強い相関が見られる。理解度は、教材の分かりやすさだけでなく、授業内容が興味や関心の高まるものであったかどうか、新しい知識が身につく視野が広がるものであったかどうかと特に関係していることが分かる。

(B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」と各評価項目の相関係数を見ると、取組姿勢以外の各評価項目と相関が見られ、満足度を高める上でいずれの評価項目も影響していることが分かる。なかでも特に相関が強いのは、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」、(B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」、(B-18)「新しい知識が身に付き視野が広がった」、である。科目の満足度を高める上で、講師の説明や放送授業の分かりやすさ、印刷教材の難易度や分かりやすさ、興味・関心のもてる授業内容、視野が広がるような知識の習得などが特に重要なポイントと言える。

Ⅱ－２．大学院の分析結果

Ⅱ－２－１．項目平均から見た全体的傾向

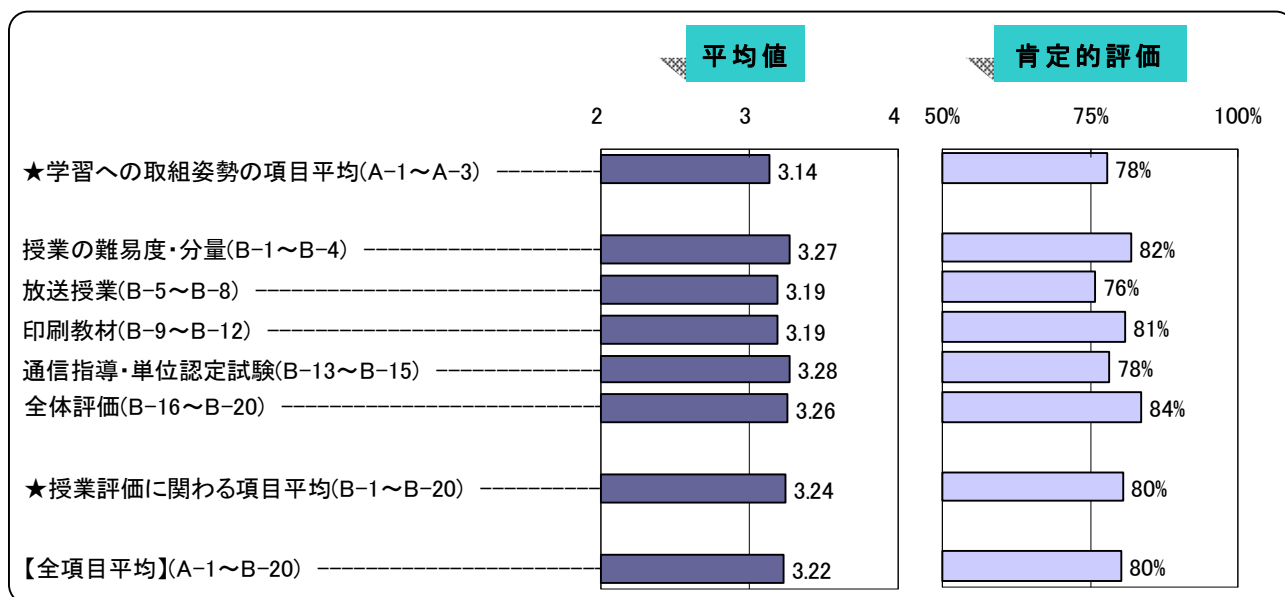
ここからは大学院科目の評価結果を見ていく。大学院の回答者全体について、評価項目の内容ごとにその平均を算出したのが図 2－47 である。まずこれによって評価の全体的傾向を把握しておくこととする。

項目平均を全体的に見ると、学部生よりも取組姿勢がよく、授業評価も高いのが特徴である。

『学習への取組姿勢の項目平均』は平均値 3.14、肯定的評価（「あてはまる」＋「ややあてはまる」）78%であり、『授業評価に関わる項目平均』も平均値 3.24、肯定的評価 80%と高い値を示している。熱心に学習に取り組んだと同時に、授業に対する評価も高いと言える。

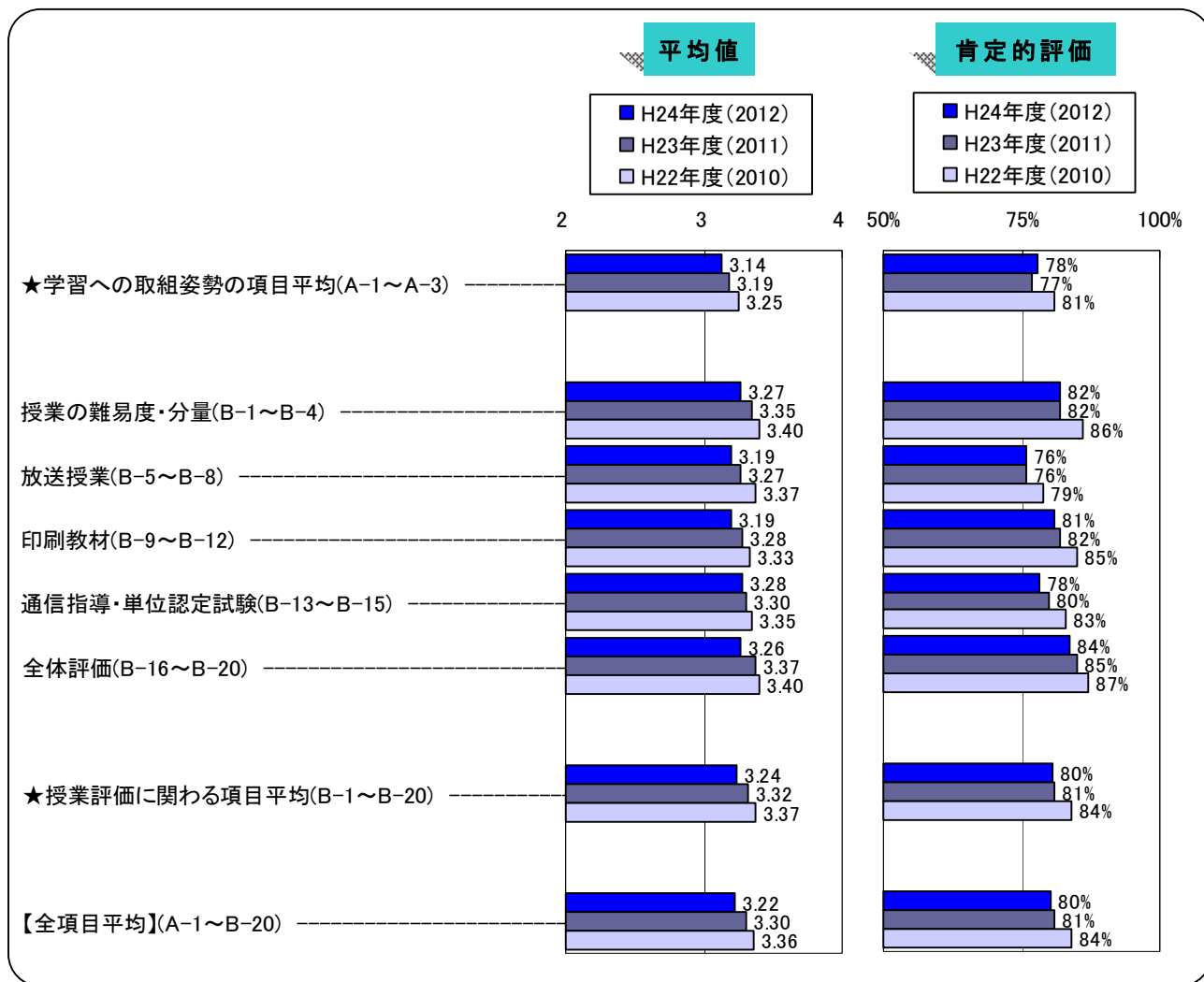
『授業評価に関わる項目平均』を内容ごとにみると、『全体評価』は平均値 3.26、肯定的評価 84%と評価が高くなっている。逆に『放送授業』は肯定的評価が、他の項目平均より少なく、改善ポイントとなっている。

図 2－47 【大学院】項目平均による全体的傾向



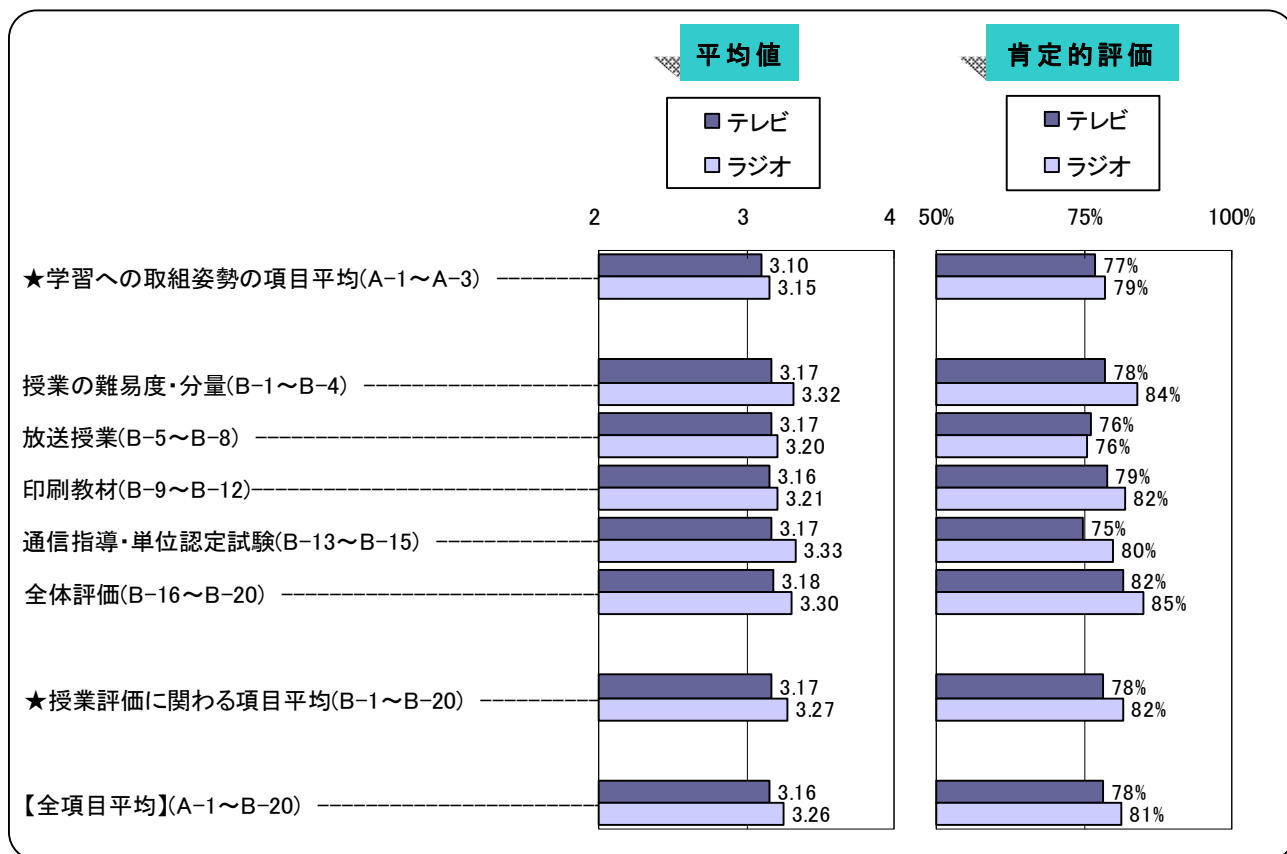
項目平均を科目の開設年度で比較してみると（図2-48）、2012年度新規開設科目は、2011年度新規開設科目に比べ、いずれの内容でも僅かずつ評価が下がっている。特に『学習への取組姿勢の項目平均』は時系列でみると平均値は減少傾向にあるが、肯定的評価は若干増加している。

図2-48 【大学院】項目平均による全体的傾向（開設年度比較）



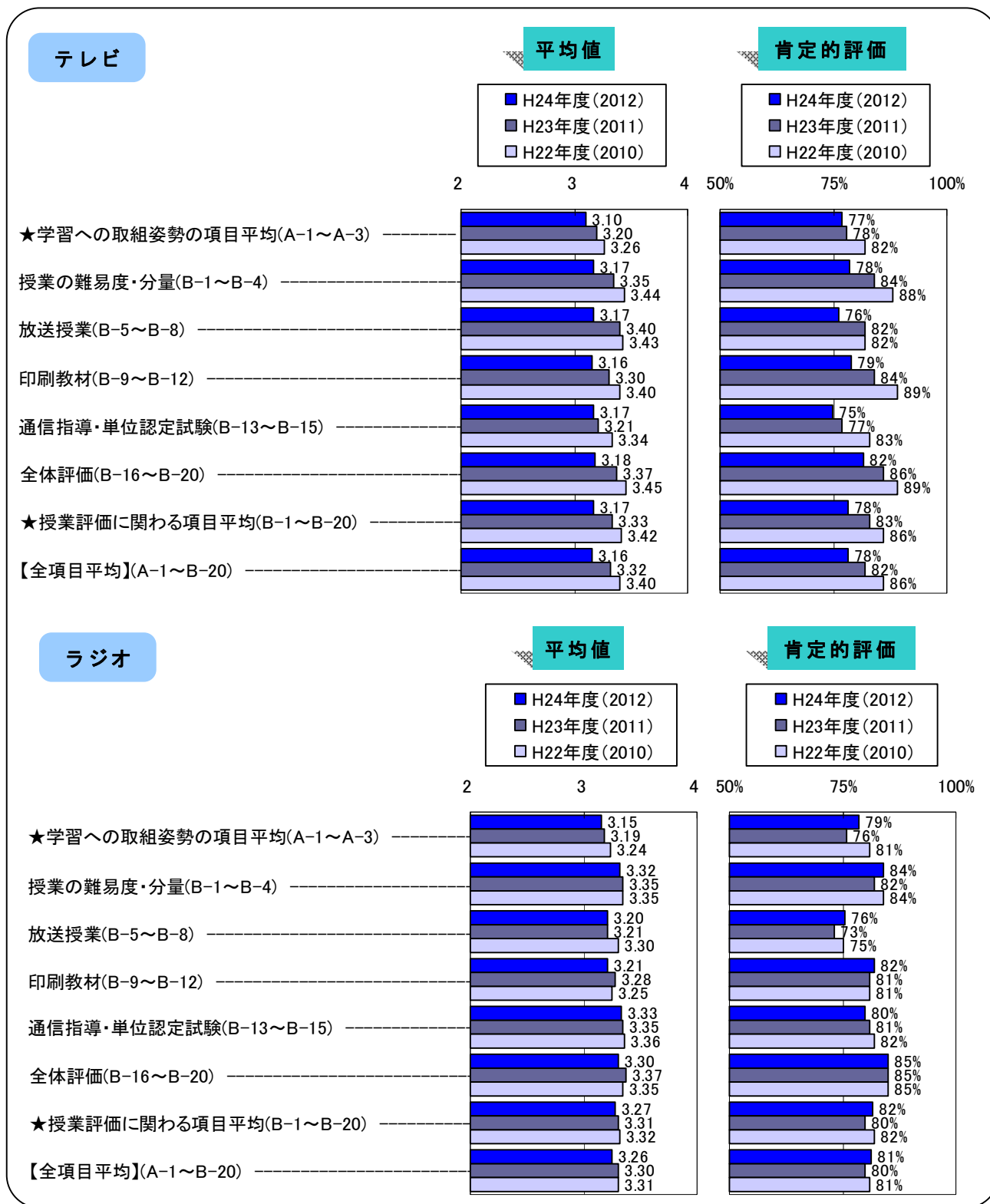
メディア別に 2012 年度新規開設科目の項目平均を見ると (図 2-49)、『学習への取組姿勢の項目平均』、『授業評価に関わる項目平均』とも、ラジオ科目の方が若干評価が高い。

図 2-49 【大学院】項目平均によるメディア別全体的傾向



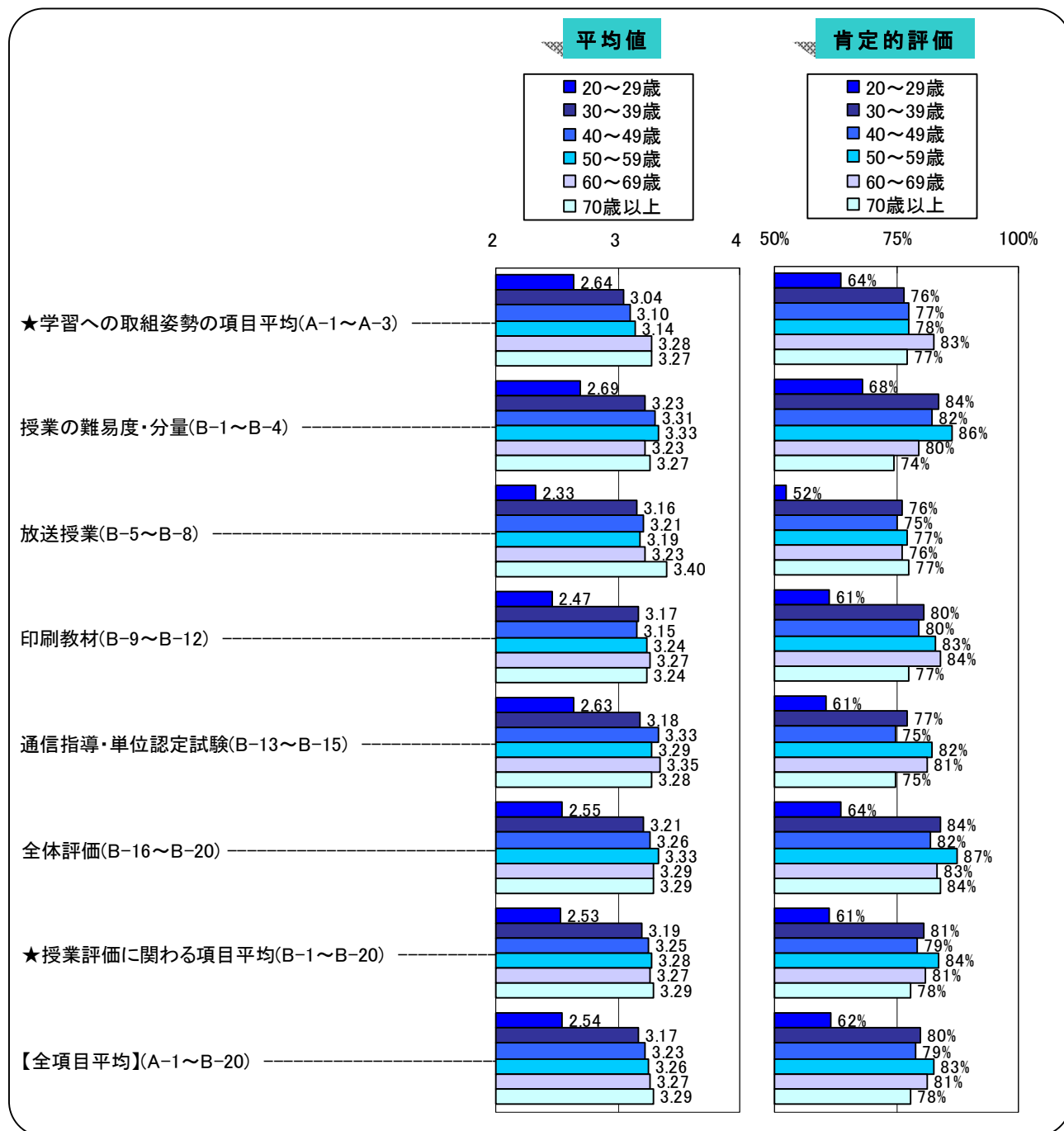
メディア別の項目平均を科目の開設年度で比較すると（図2-50）、2012年度新規開設科目では2011年度新規開設科目に比べテレビ科目、ラジオ科目、いずれも評価が低くなっている。

図2-50 【大学院】項目平均によるメディア別全体的傾向（開設年度比較）



回答者の年齢階層別に 2012 年度新規開設科目の項目平均を見ると（図 2-5 1）、全体的に 20 歳代がかなり低くなっており、『学習への取組姿勢の項目平均』は、60 歳代と 70 歳代で評価がやや高くなっている。

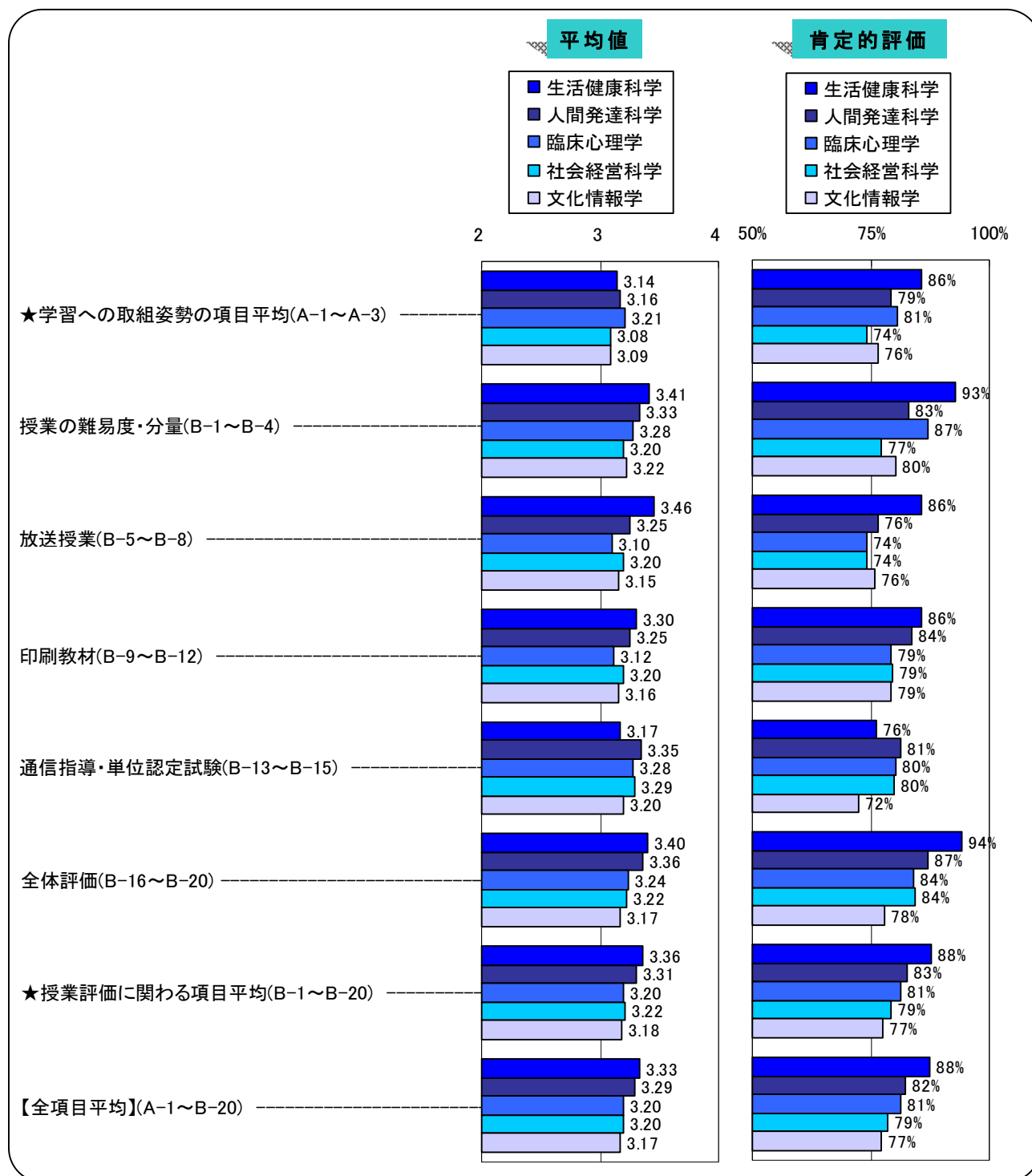
図 2-5 1 【大学院】項目平均による年齢階層別全体的傾向



科目の所属プログラム別に項目平均を見ると（図2-52）、『学習への取組姿勢の項目平均』は「臨床心理学」と「人間発達科学」の値がやや高くなっている。

『授業評価に関わる項目平均』は、「生活健康科学」、「人間発達科学」の評価が高いが、他のプログラムに比べ「文化情報学」の評価がやや低くなっており、改善が求められる。

図2-52 【大学院】項目平均による所属プログラム別全体的傾向

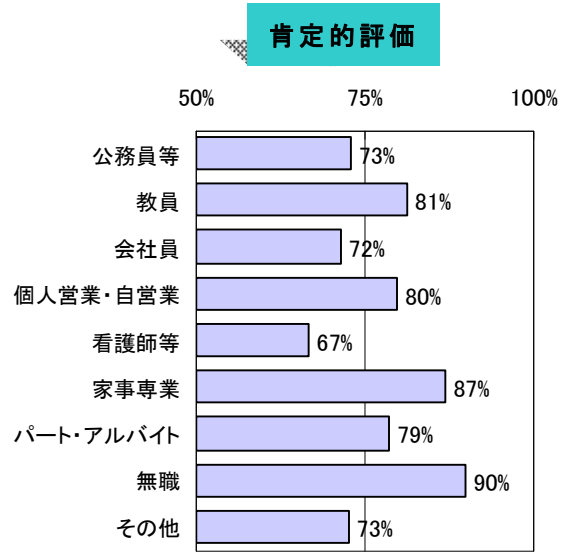
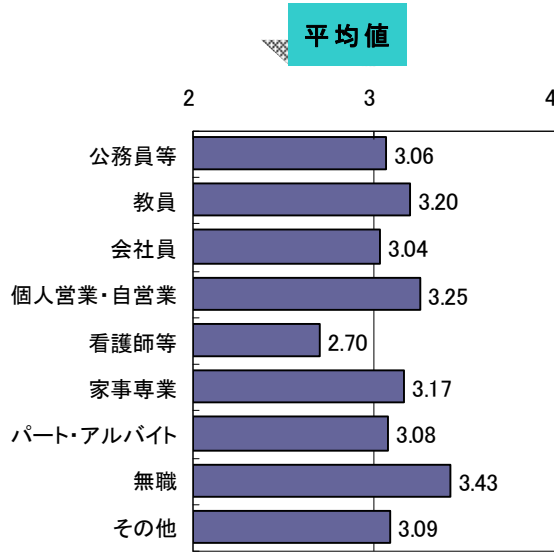


職業別に項目平均を見ると（次頁図2-53）、『学習への取組姿勢の項目平均』は「無職」「個人営業・自営業」「教員」「家事専業」で評価が高く、「看護師等」で低くなっている。

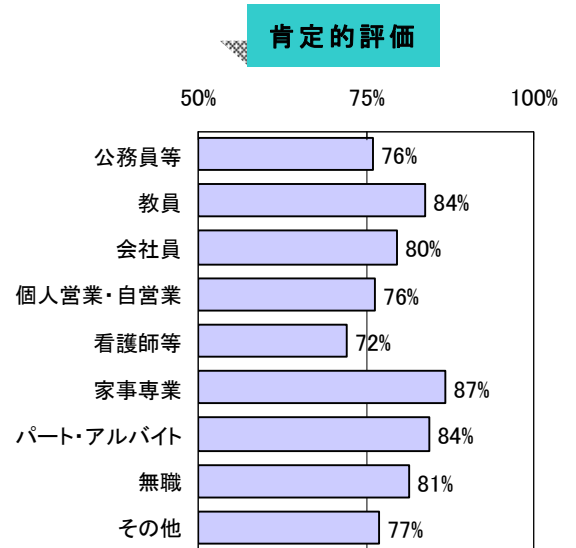
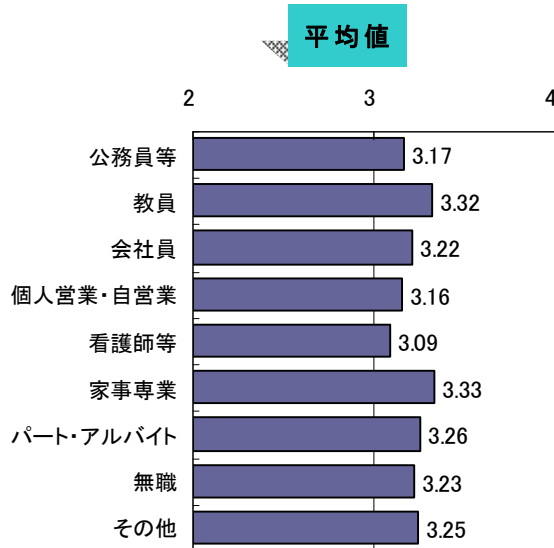
『授業評価に関わる項目平均』は、「教員」「家事専業」で評価が高く、「看護師等」で低くなっている。

図 2 - 5 3 【大学院】項目平均による職業別全体的傾向

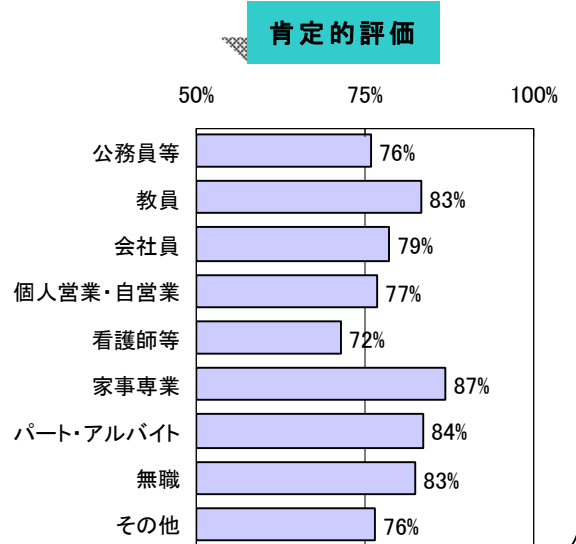
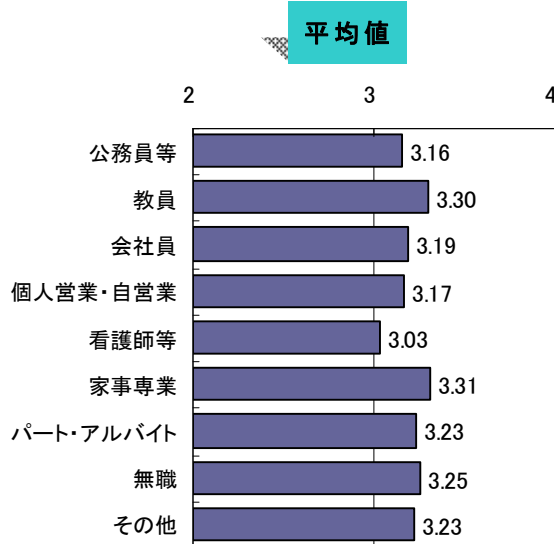
★学習への取組姿勢の項目平均(A-1～A-3)



★授業評価に関わる項目平均(B-1～B-20)



【全項目平均】(A-1～B-20)

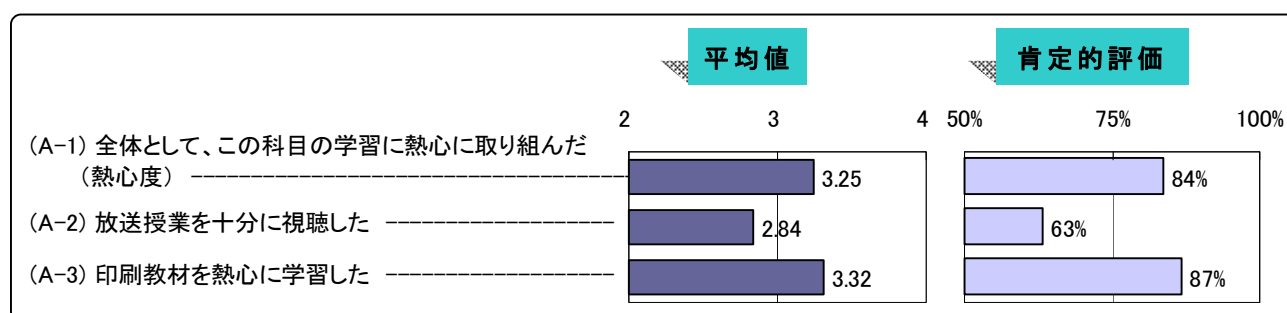


Ⅱ-2-2. 学習への取組姿勢

ここからはそれぞれ評価項目ごとに調査結果を見ていく。

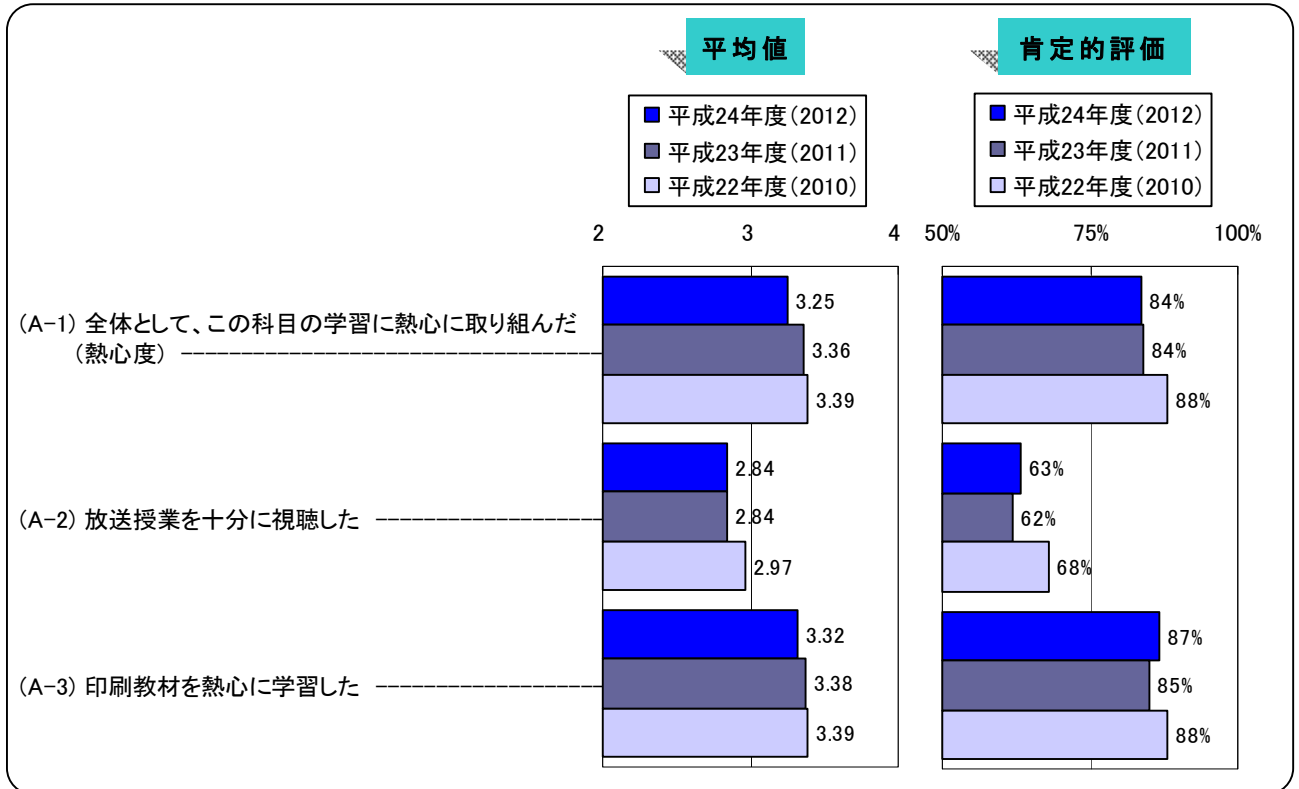
学習への取組姿勢（図2-54）では、『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』は、平均値 3.25、肯定的評価 84%で、熱心に学習されている。同様に『(A-3) 印刷教材を熱心に学習した』も平均値 3.32、肯定的評価 87%と高い。しかしこれらに比べると、『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』は、平均値 2.84、肯定的評価 63%と低くなっている。学部と同様、全体としては熱心に学習に取り組んでいるものの、学習は印刷教材が中心となっている。印刷教材に比べ放送授業の視聴度合いがよくないのは、時間的な制約等もあろうが、放送授業そのものの出来栄えも関係していると考えられるので、今後もより改善努力を進めるべきであろう。

図2-54 【大学院】回答者全体の取組姿勢



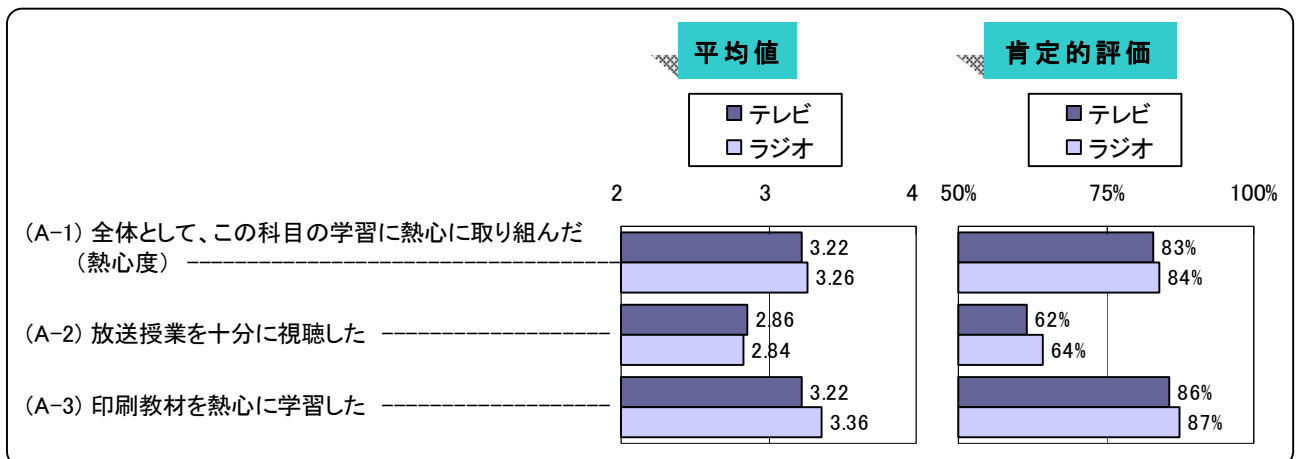
学習への取組姿勢を時系列で見ると（次頁図2-55）、『(A-1) 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』『印刷教材を熱心に学習した』の評価が依然高いものの、『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』も含め全ての項目でやや減少傾向にある。

図 2 - 5 5 【大学院】回答者全体の取組姿勢（時系列）



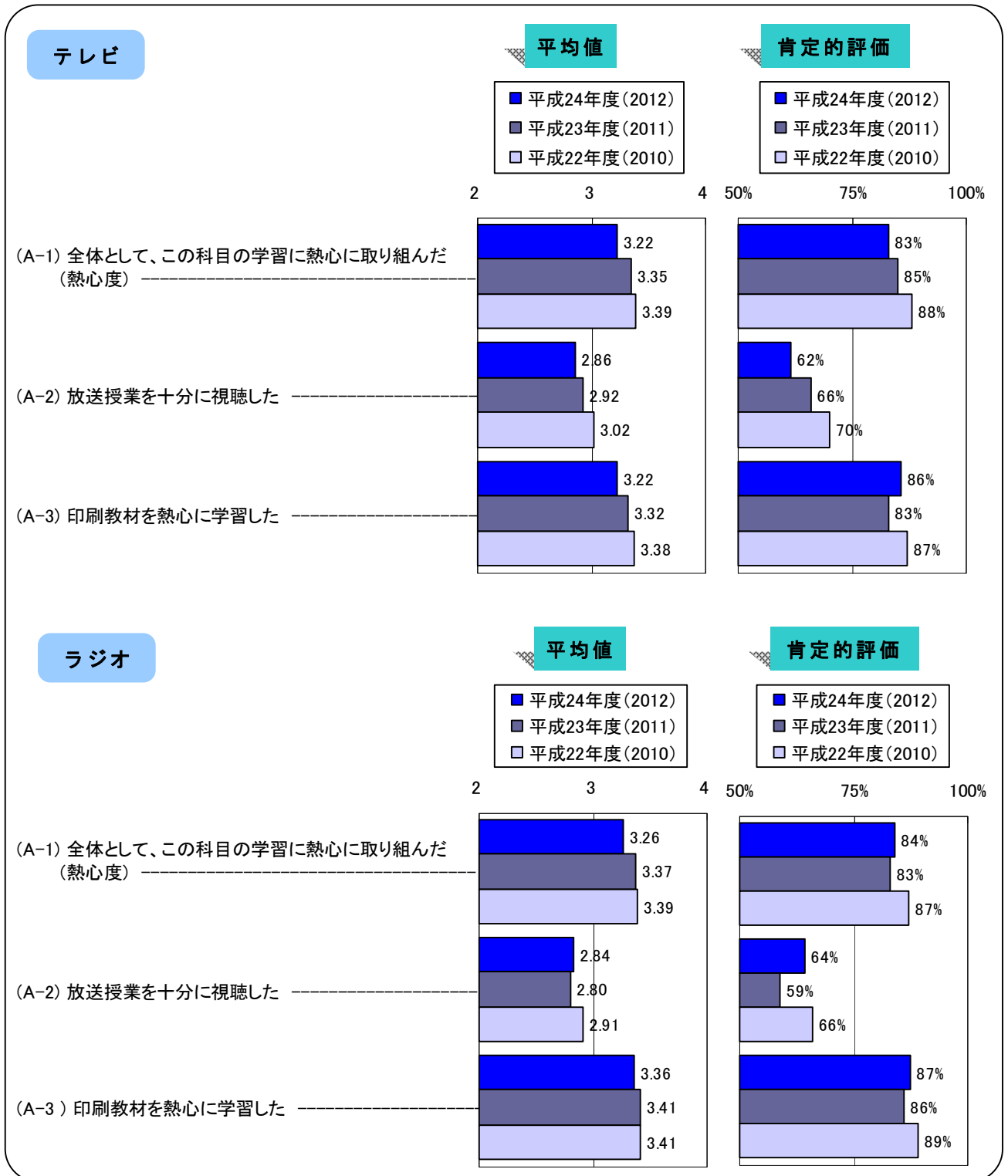
メディア別の取組姿勢を見ると（図 2 - 5 6）、『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』は、ラジオ科目の方がテレビ科目よりやや高いが、『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』ではラジオ科目がやや低くなっている。テレビ科目はまずまずの視聴度と言えるが、印刷教材の取組姿勢に比べるとよくない。今後もテレビ科目、ラジオ科目ともに授業の改善等によって、放送授業の視聴を上げていく必要があるだろう。

図 2 - 5 6 【大学院】メディア別の取組姿勢



メディア別の取組姿勢を時系列で見ると（図 2 - 5 7）、全体的にテレビ科目、ラジオ科目とも年々取組姿勢が低くなる傾向にある。2012 年度新規開設科目では 2011 年度新規開設科目に比べ更に下がってしまった。テレビ科目、ラジオ科目とも『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』と『(A-3) 印刷教材を熱心に学習した』は、高いレベルが維持されているが、『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』は、不十分なレベルにあると言えよう。

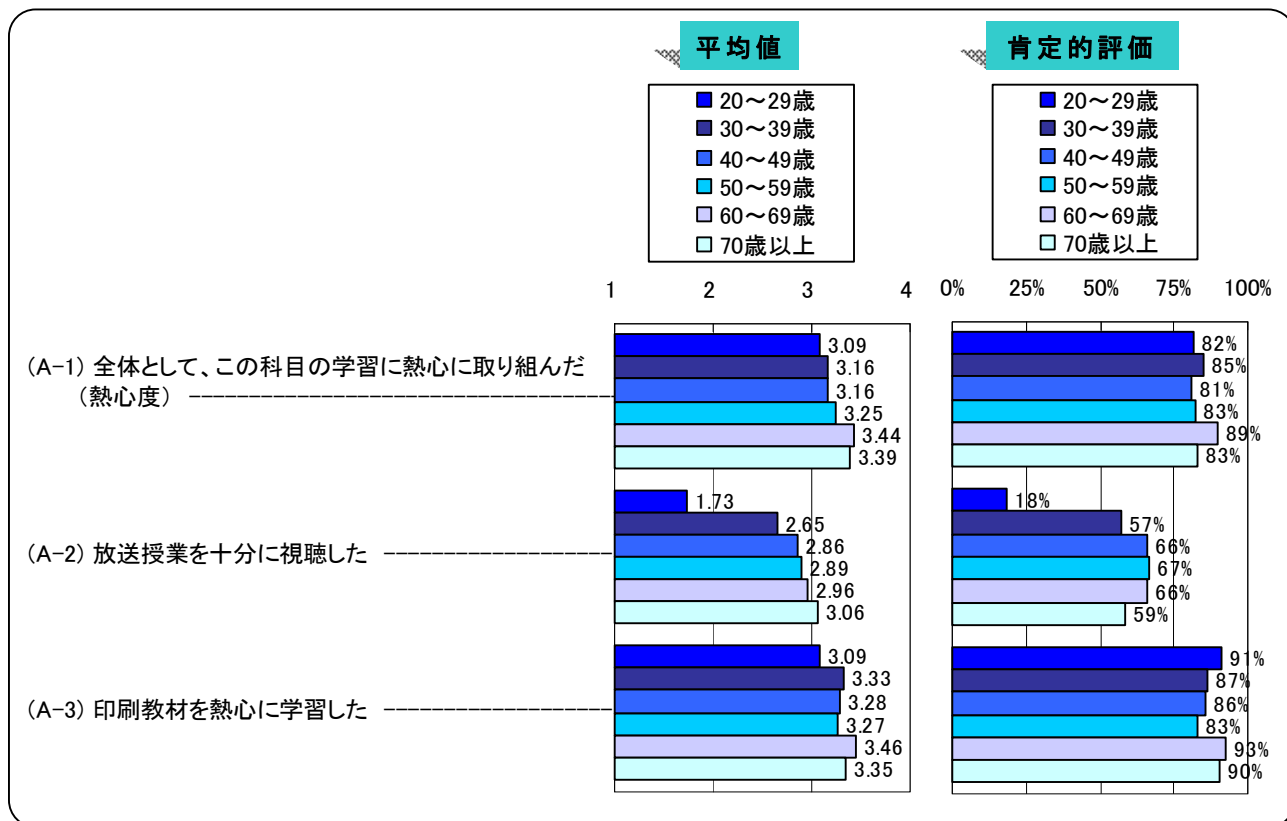
図 2-57 【大学院】メディア別の取組姿勢（時系列）



年齢階層別に取り組姿勢を見ると（図2-58）、『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』では全ての年齢階層で評価が高い。同様に『(A-3)印刷教材を熱心に学習した』が全ての年齢階層で評価が高いが、『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』では、20歳代の若年層で特に評価が低い。

また全ての年齢階層で放送授業と印刷教材では印刷教材で熱心に学習していることがわかる。

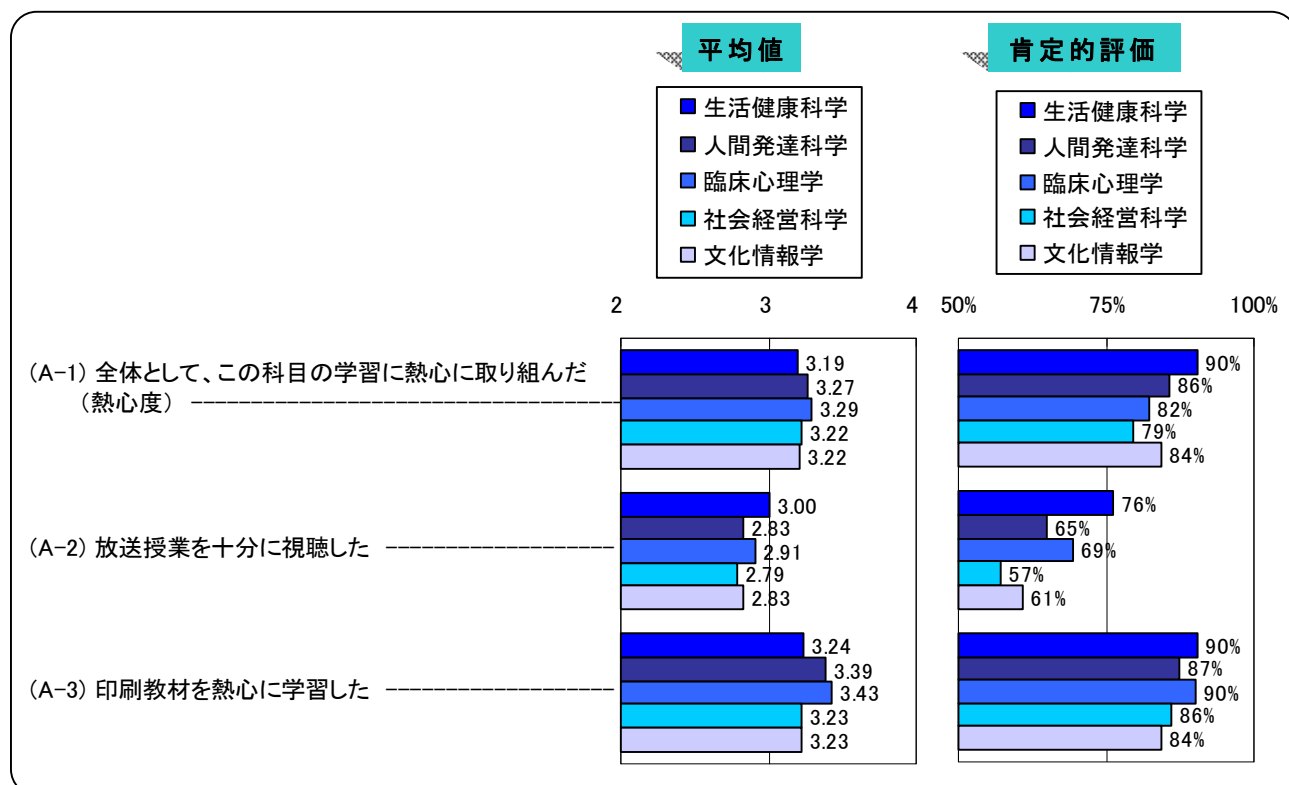
図2-58 【大学院】年齢階層別に取り組姿勢



所属プログラム別に取り組姿勢を見ると（図2-59）、『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』では「生活健康科学」「人間発達科学」で肯定的評価が高く、『(A-3) 印刷教材を熱心に学習した』では「生活健康科学」「臨床心理学」等で高い値を示している。

『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』では、「生活健康科学」が比較的良好に視聴されているが、全体的に視聴度合いが良くない。

図2-59 【大学院】所属プログラム別の取組姿勢

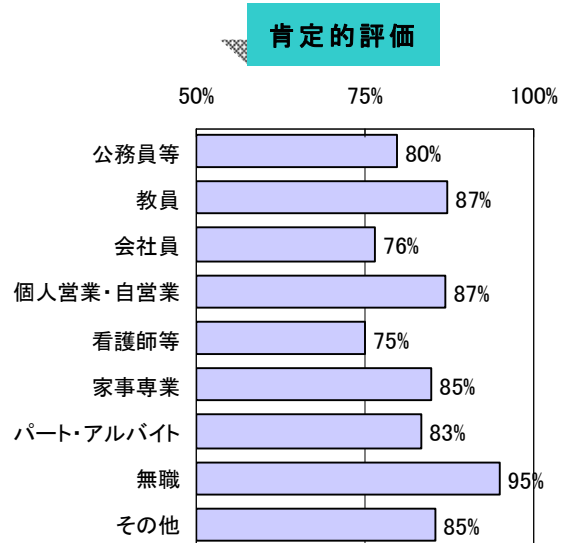
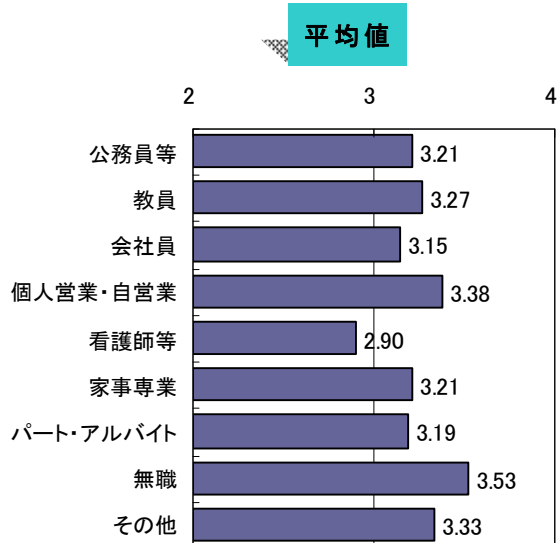


職業別に取り組姿勢を見ると（次頁図2-60）、『(A-1) 全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）』では「看護師等」を除き全体的に評価が高く、『(A-3) 印刷教材を熱心に学習した』でも「看護師等」を除き、取組姿勢は高い値を示している。

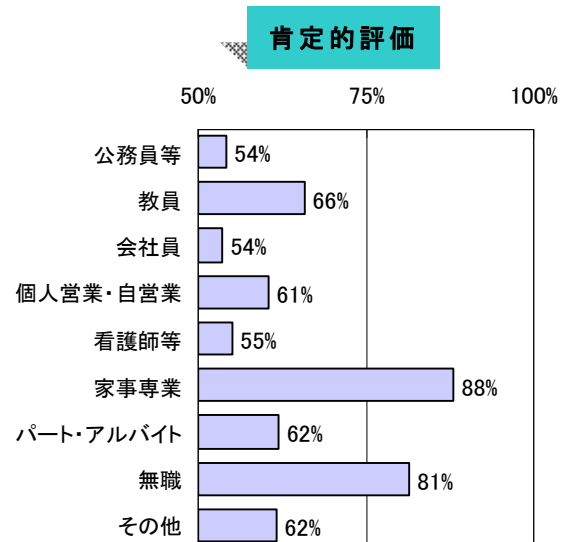
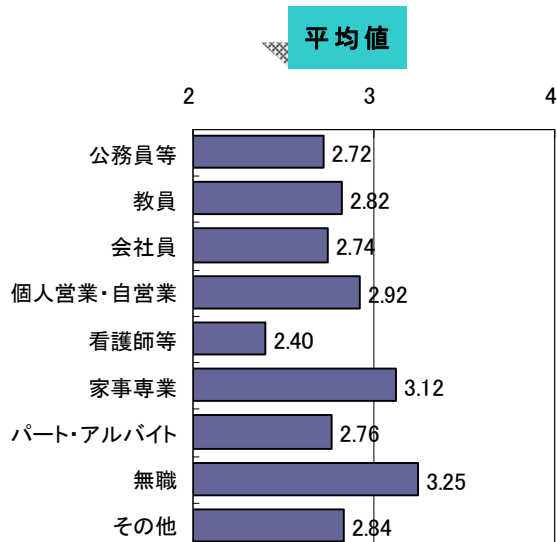
『(A-2) 放送授業を十分に視聴した』では、「無職」「家事専業」で比較的良好に視聴されているが、「看護師等」「公務員等」「会社員」はあまり視聴していない。

図 2 - 6 0 【大学院】職業別の取組姿勢

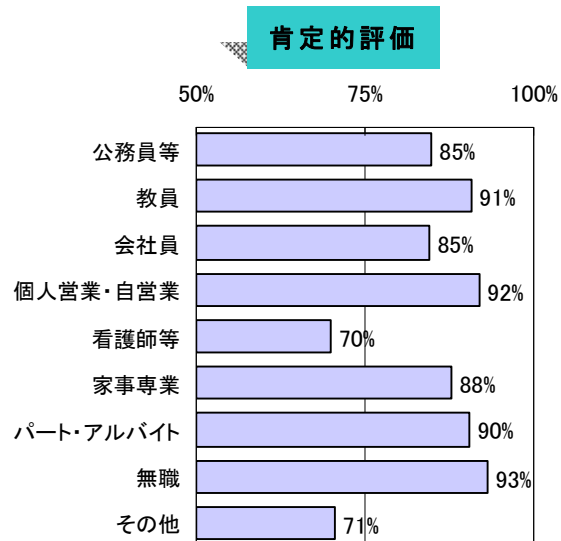
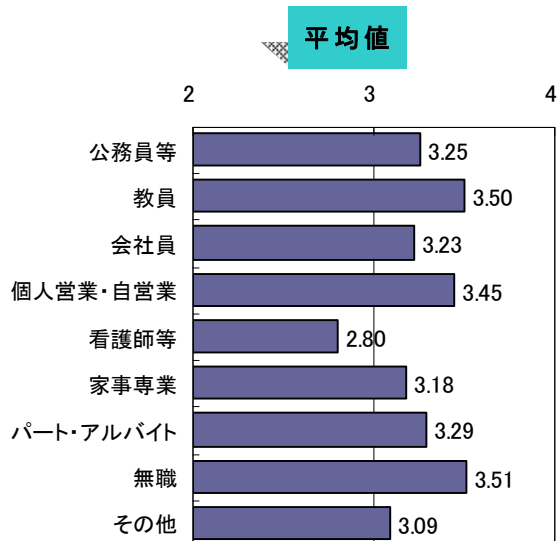
(A-1) 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ



(A-2) 放送授業を十分に視聴した

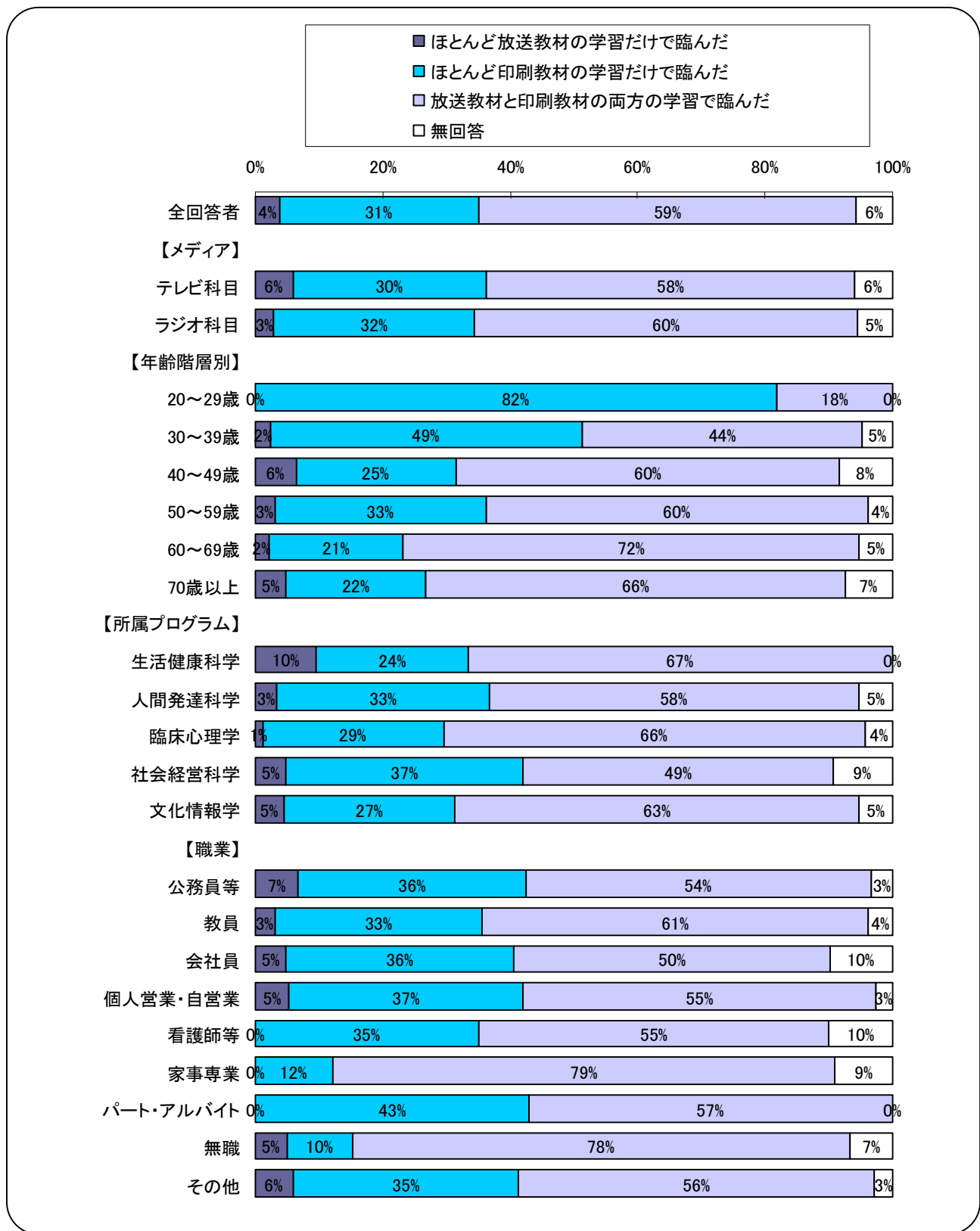


(A-3) 印刷教材を熱心に学習した



単位認定のための学習方法（図2-61）は、全体では「放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ」が59%と半数以上を占め、「ほとんど印刷教材の学習だけで臨んだ」が31%となっている。「放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ」が少ないのは、年齢階層別の20歳代、それに職業別では「会社員」である。

図2-61 【大学院】 単位認定のための学習方法



Ⅱ－２－３．大学院の授業評価

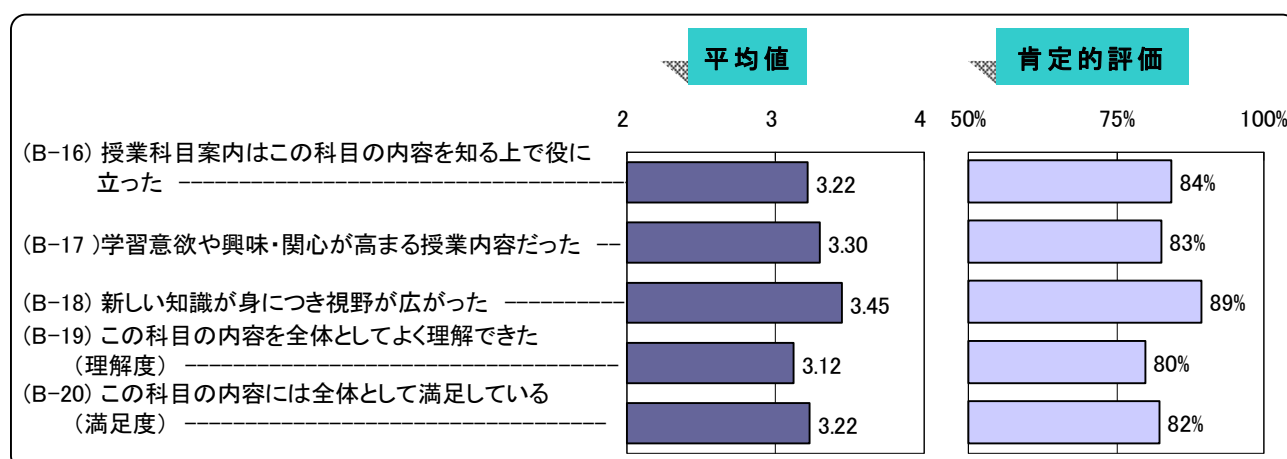
(1) 全体評価

ここからは大学院の授業評価について、評価項目ごとに見ていくこととする。

まず全体評価を見ると（図２－６２）、いずれの項目も高い評価となっている。特に『(B-18) 新しい知識が身につき視野が広がった』は、平均値 3.45、肯定的評価 89%と非常に高くなっている。

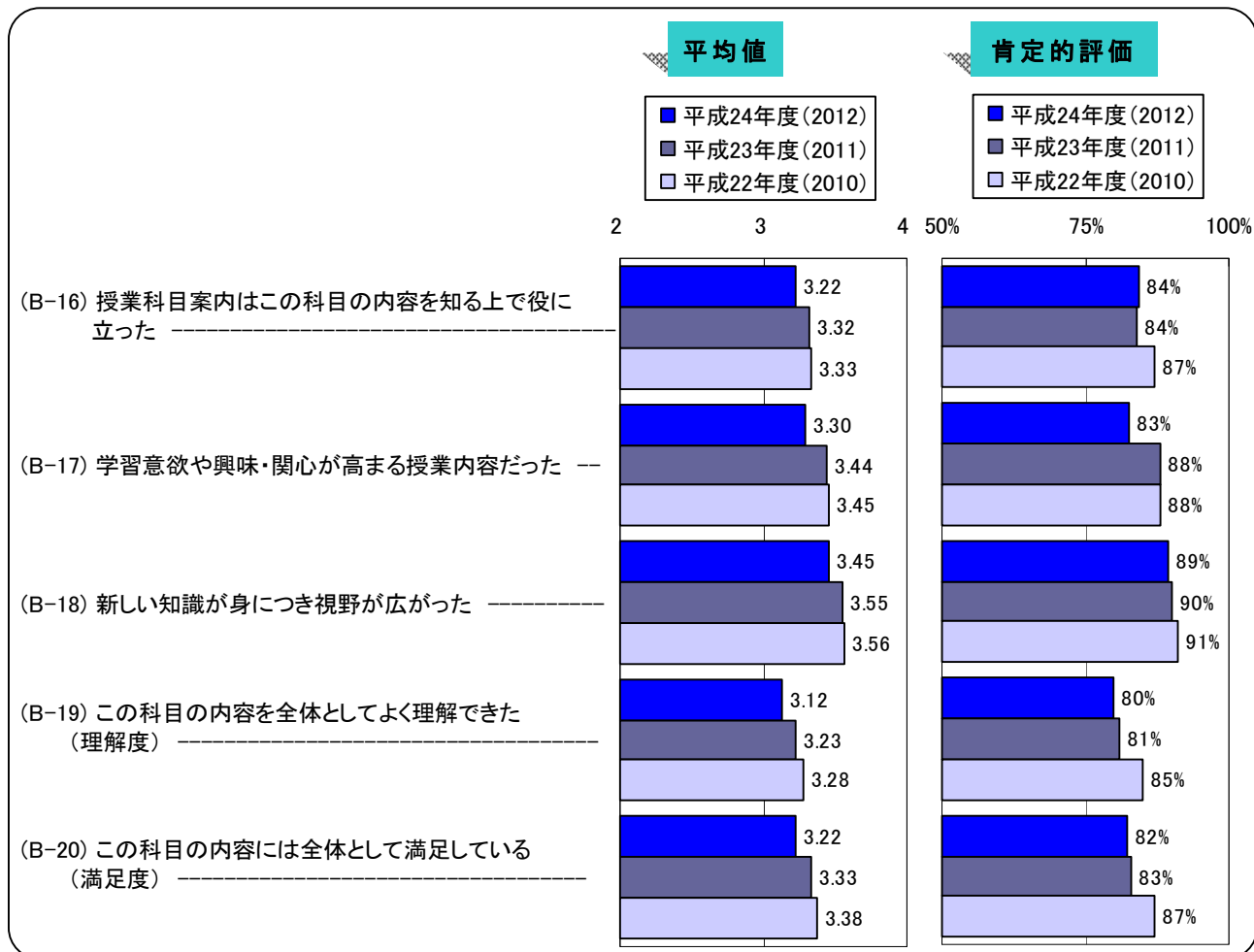
『(B-20) この科目の内容には全体として満足している（満足度）』も平均値 3.22、肯定的評価 82%と高い満足度を示している。ただ『(B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）』は、平均値 3.12、肯定的評価 80%と、満足度に比べるとやや低い。

図 2－6 2 【大学院】回答者全体の全体評価



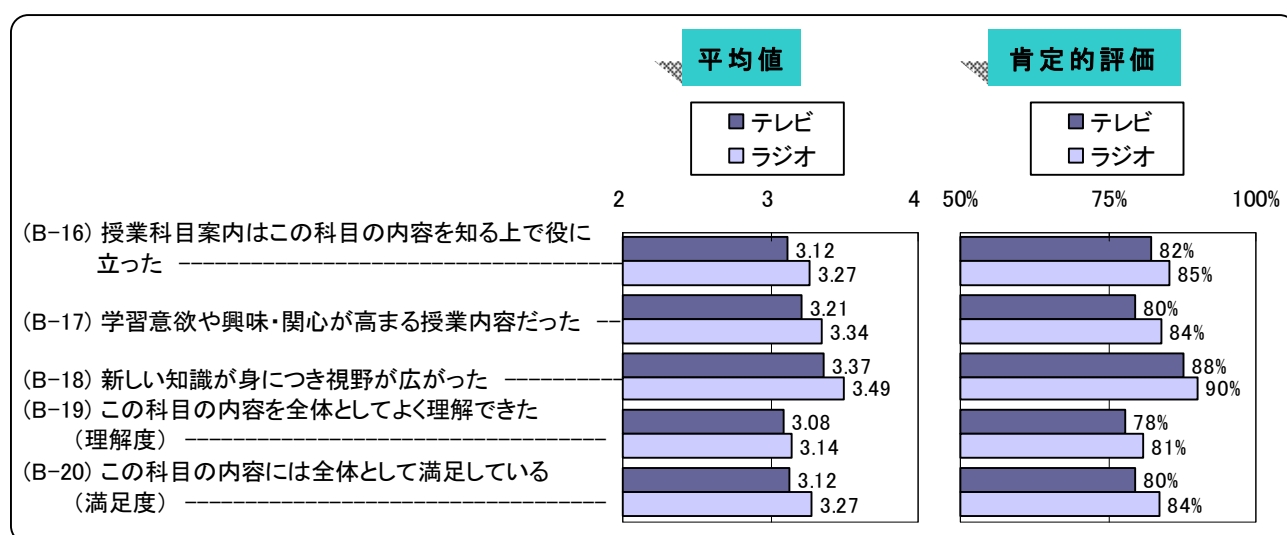
全体評価を時系列で見ると（図2-63）、いずれの項目も評価は高い値を維持しているがやや減少傾向にある。

図2-63 【大学院】回答者全体の全体評価（時系列）



メディア別に全体評価を見ると（図2-64）、『(B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)』がやや低いながらも全体的に評価は高い。特に『(B-18)新しい知識が身につく視野が広がった』のラジオ科目では平均値3.49、肯定的評価90%と非常に高い。

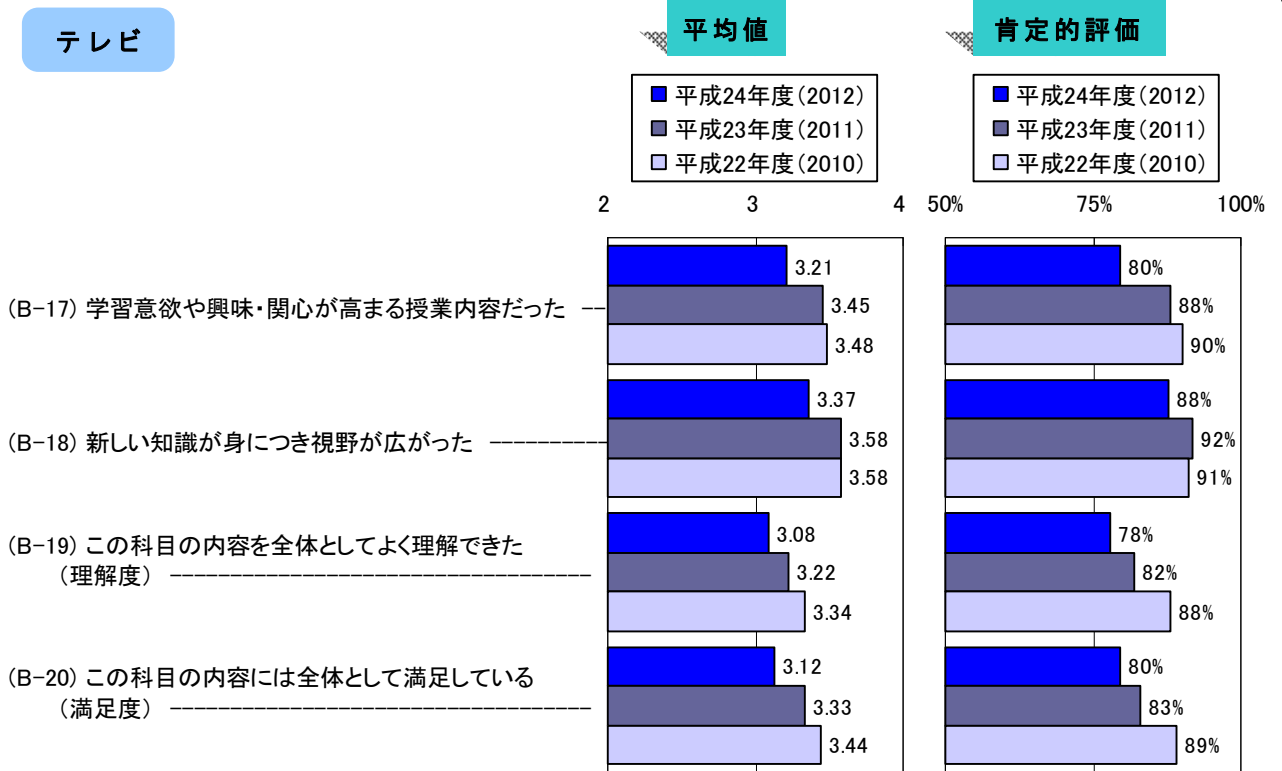
図2-64 【大学院】メディア別の全体評価



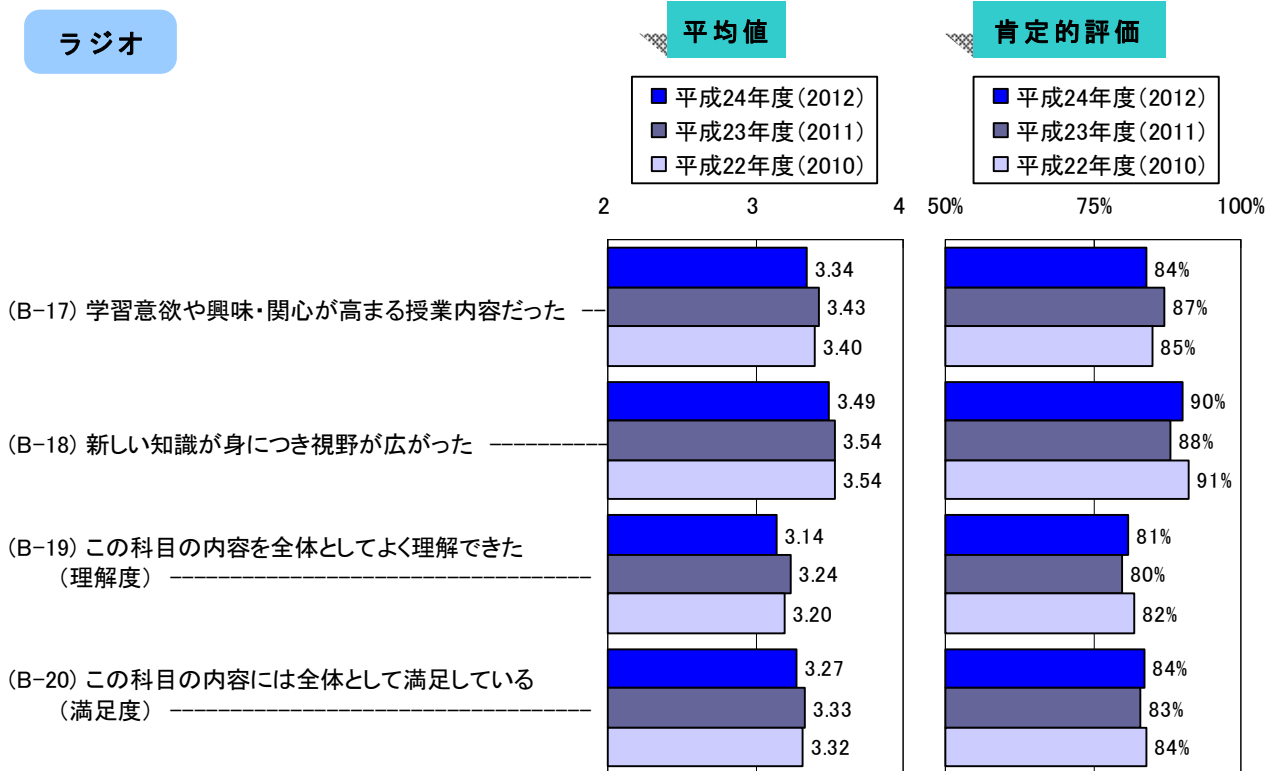
メディア別の全体評価を時系列で見ると（次頁図2-65）、テレビ科目は、いずれの項目も2011年新規開設科目に比べ2012年新規開設科目では減少しているが全体的には高い評価を維持している。ラジオ科目は、2011年新規開設科目に比べ2012年新規開設科目では肯定的評価で『(B-17)学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった』がやや減少したものの、全体的にはやや増加傾向にある。

図 2-65 【大学院】メディア別の全体評価（時系列）

テレビ



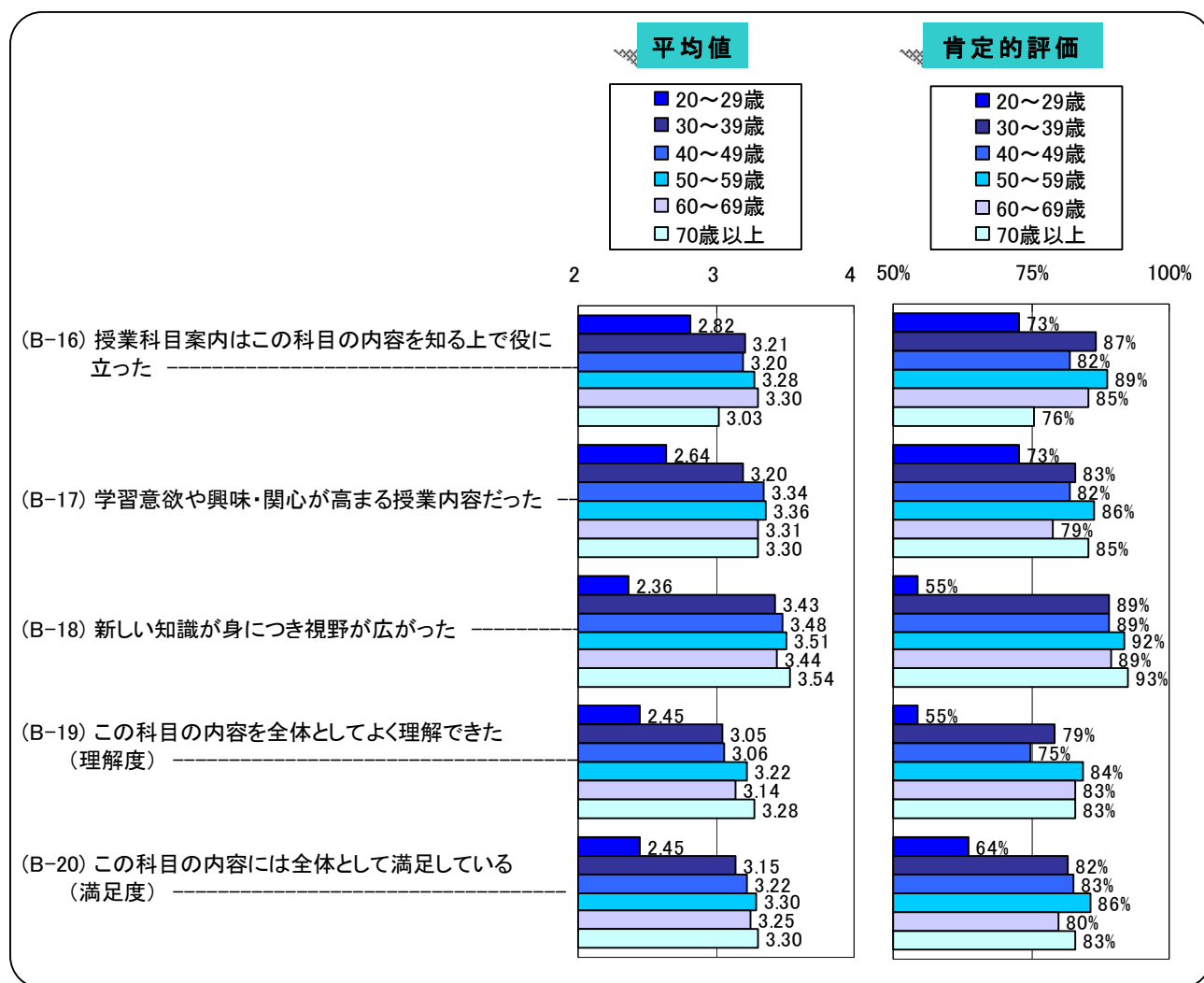
ラジオ



年齢階層別に全体評価を見ると（図2-66）、20歳代を除き評価が高いことがわかる。

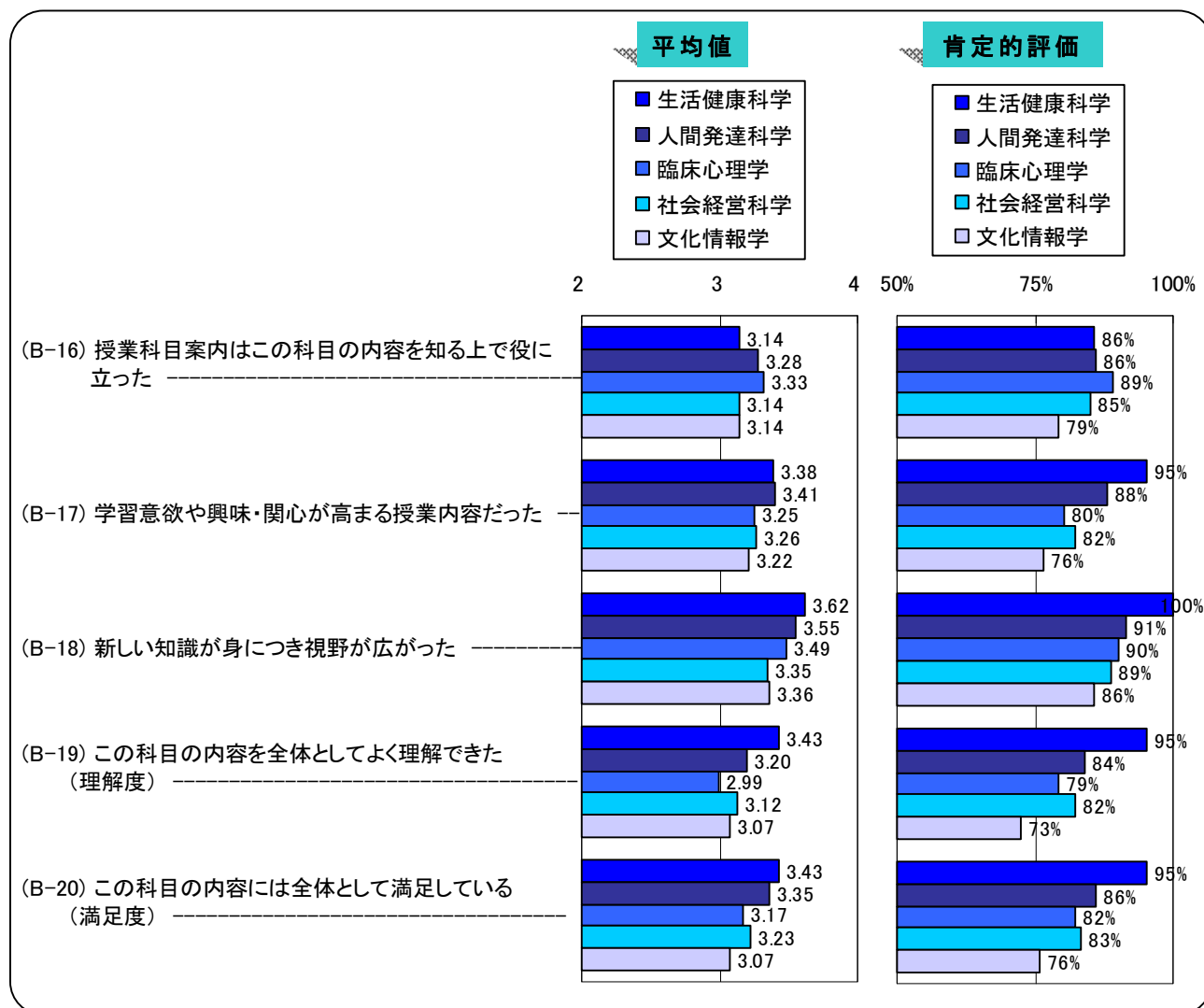
『(B-19)この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)』『(B-20)この科目の内容には全体として満足している(満足度)』では50歳代から70歳代以上までの評価がやや高い。『(B-17)学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった』『(B-18)新しい知識が身に付き視野が広がった』では20歳代を除き、幅広い年齢階層でかなり高い評価となっている。

図2-66 【大学院】年齢階層別の全体評価



所属プログラム別に全体評価を見ると（図 2-67）、『(B-17) 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった』『(B-18) 新しい知識が身につく視野が広がった』は、どのプログラムでも評価が非常に高く、『(B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）』『(B-20) この科目の内容には全体として満足している（満足度）』は、「生活健康科学」の評価が高く、「文化情報学」と「臨床心理学」の評価が他のプログラムより低くなっている。

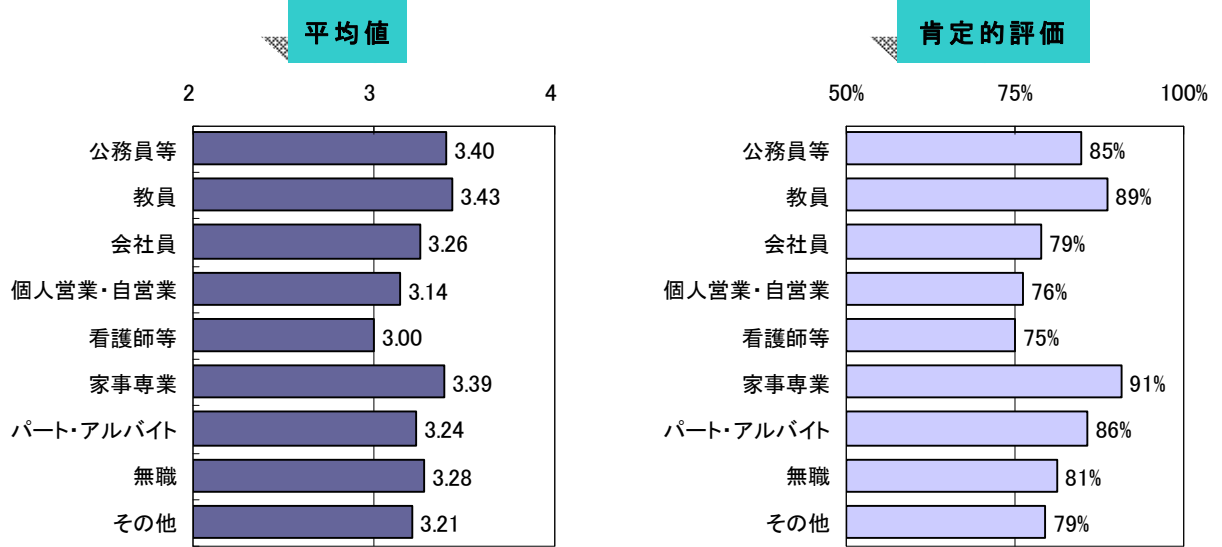
図 2-67 【大学院】所属プログラム別の全体評価



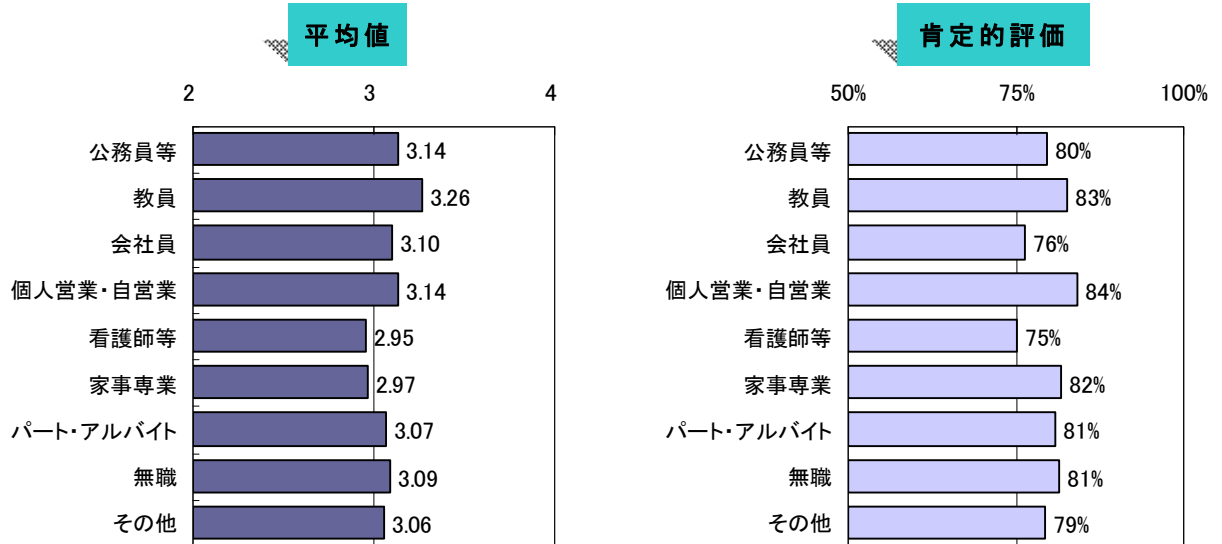
職業別に全体評価を見ると（次頁図 2-68）、『(B-17) 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった』は「看護師等」がやや低く、その他の職業では高い評価となっている、『(B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）』では「看護師等」「家事専業」が他の職業に比べ低く、『(B-20) この科目の内容には全体として満足している（満足度）』においては「看護師等」の評価が他の職業に比べて評価が低い。

図 2 - 6 8 【大学院】職業別の全体評価

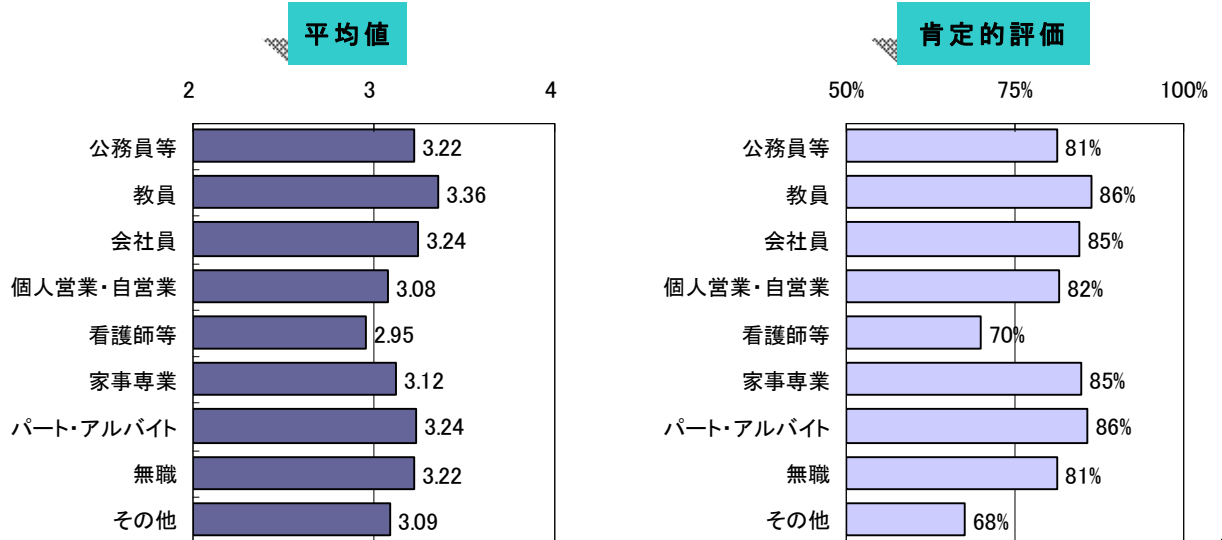
(B-17) 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった



(B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)



(B-20) この科目の内容には全体として満足している(満足度)

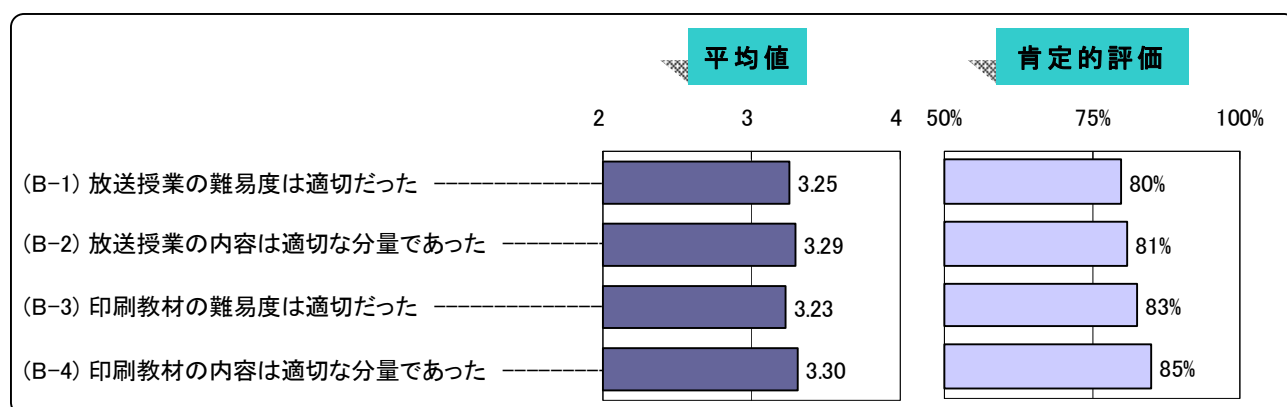


(2) 授業の難易度・分量

次に授業の難易度・分量について、評価項目ごとに見ていく。

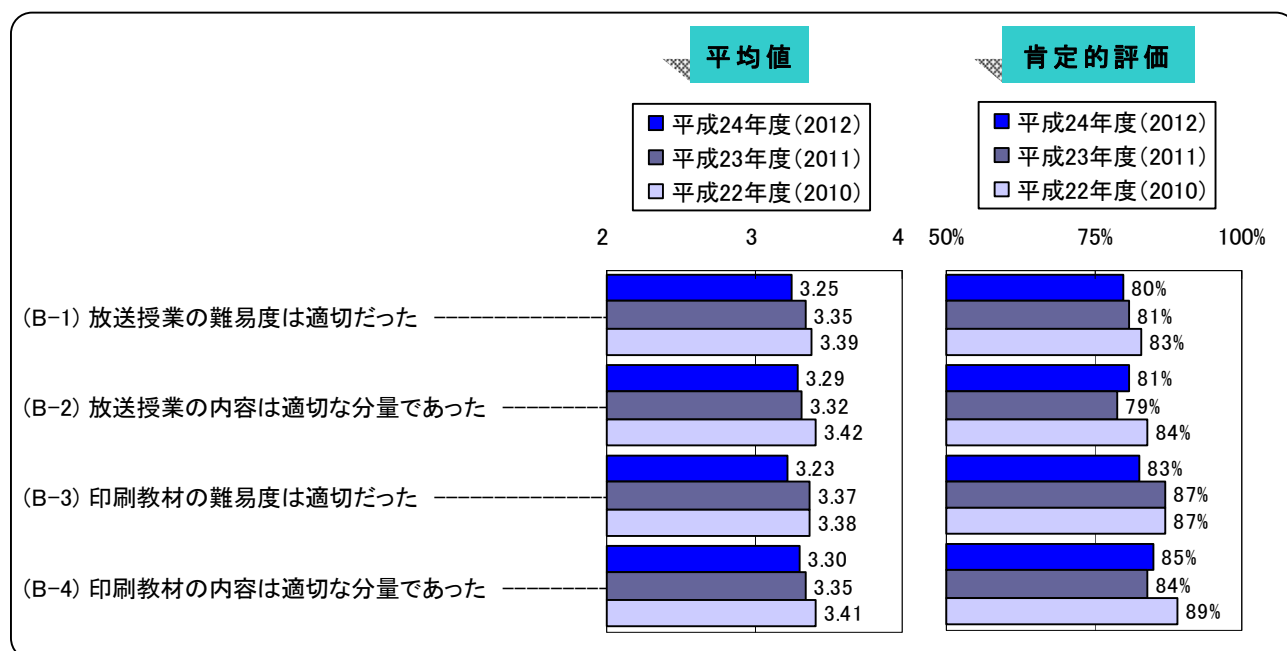
授業の難易度・分量の評価は(図2-69)、いずれも高い評価となっている。ただし、印刷教材に比べ、放送授業は肯定的評価において難易度・分量ともやや低く、改善が求められる。

図2-69 【大学院】回答者全体の授業難易度・分量の評価



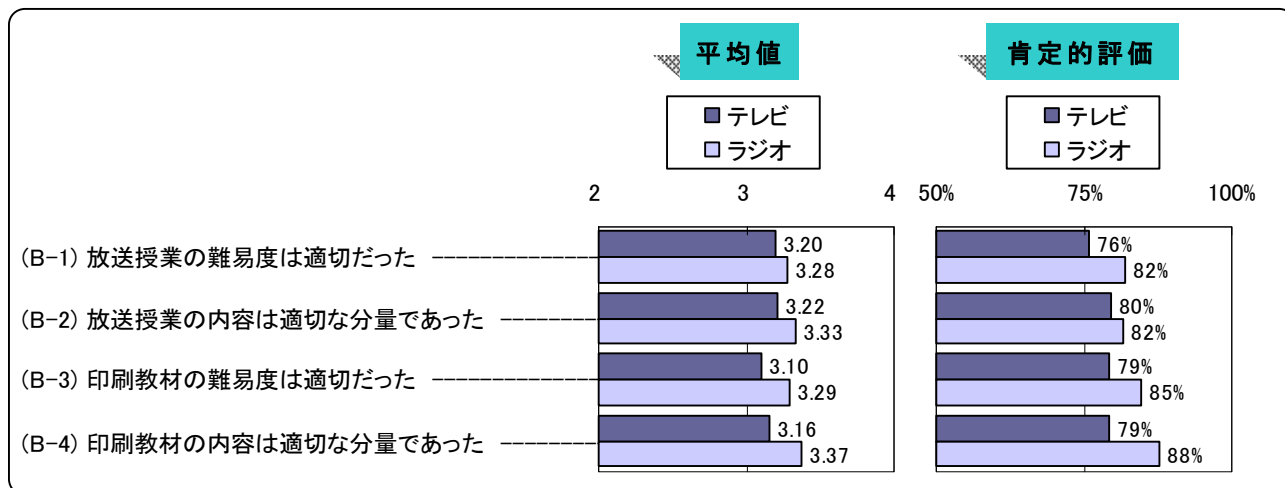
授業の難易度・分量の評価を開設年度で比較すると(図2-70)、放送授業、印刷教材とも難易度・分量に関して評価がやや減少している。

図2-70 【大学院】回答者全体の授業難易度・分量の評価(開設年度比較)



メディア別に授業の難易度・分量を見ると（図2-71）、全体的にラジオ科目に比べてテレビ科目の評価が低くなっている。

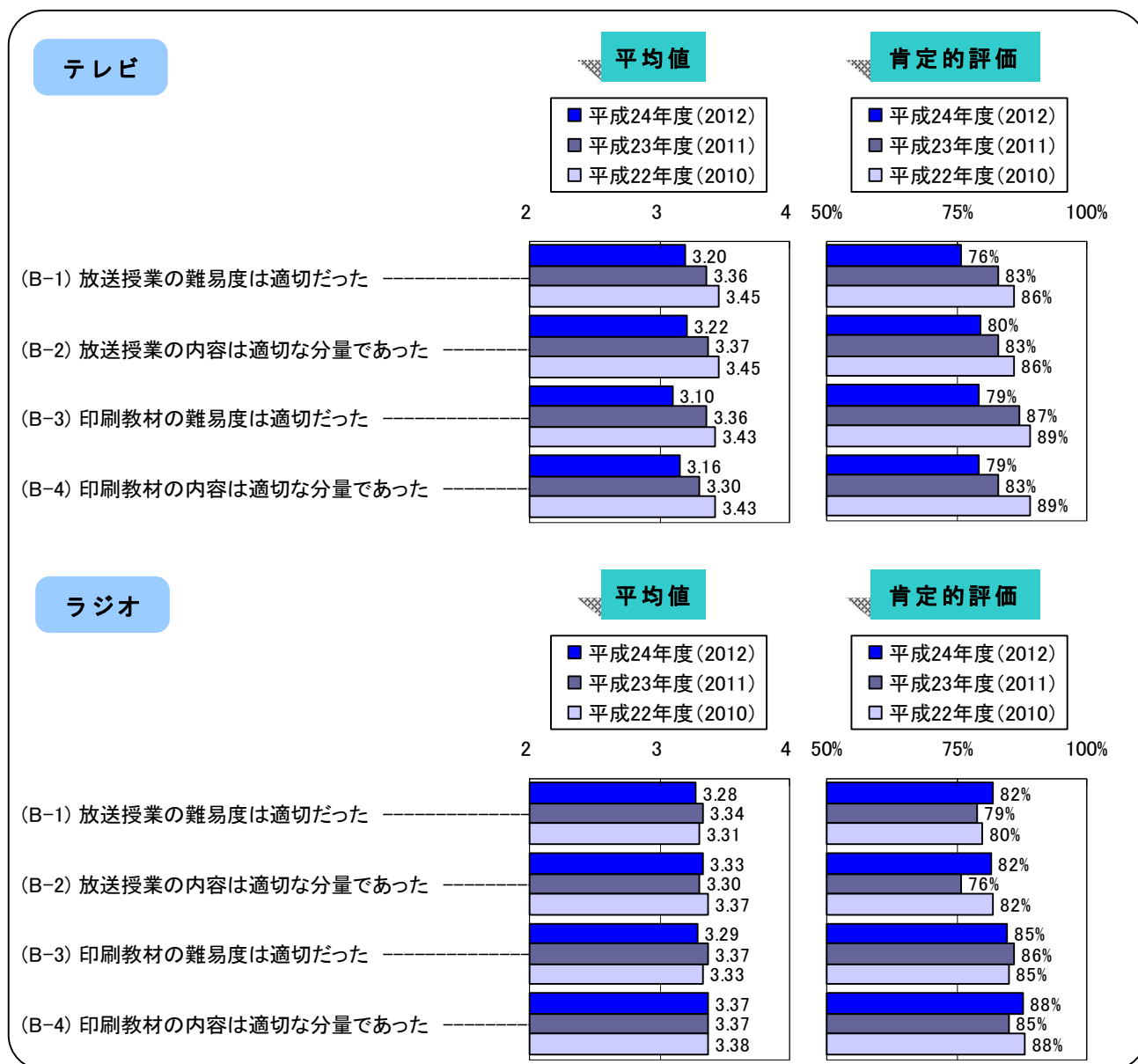
図2-71 【大学院】メディア別の授業難易度・分量の評価



メディア別の授業の難易度・分量を開設年度で比較すると（図2-72）、テレビ科目は、平均値・肯定的評価のいずれも評価が減少している。

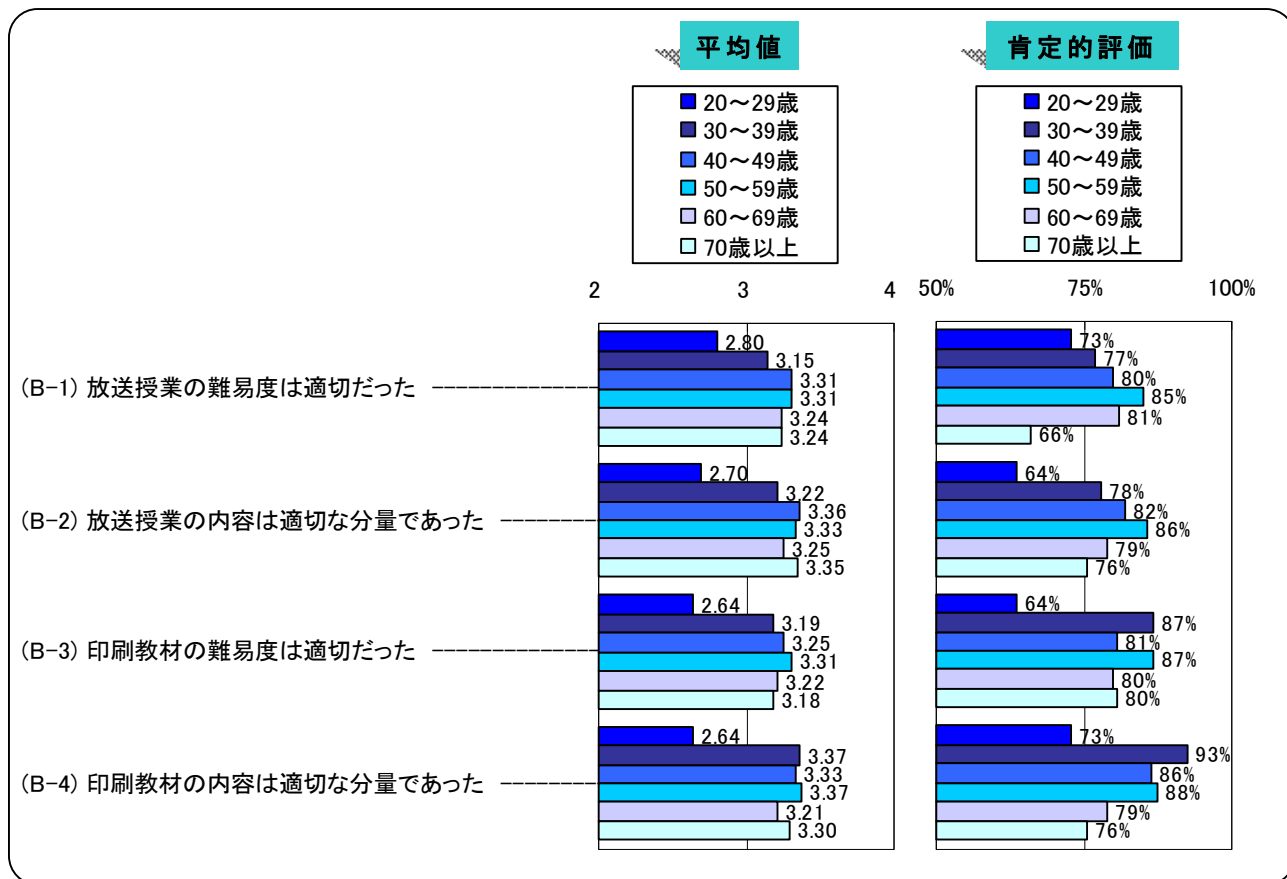
ラジオ科目は、『(B-2)放送授業の内容は適切な分量であった』でやや向上がみられるものの全体的には評価が減少している。

図2-72 【大学院】メディア別の授業難易度・分量の評価（開設年度比較）



年齢階層別に授業の難易度・分量を見ると（図2-73）、放送授業、印刷教材ともに20歳代の評価が他の年齢階層に比べて低い。

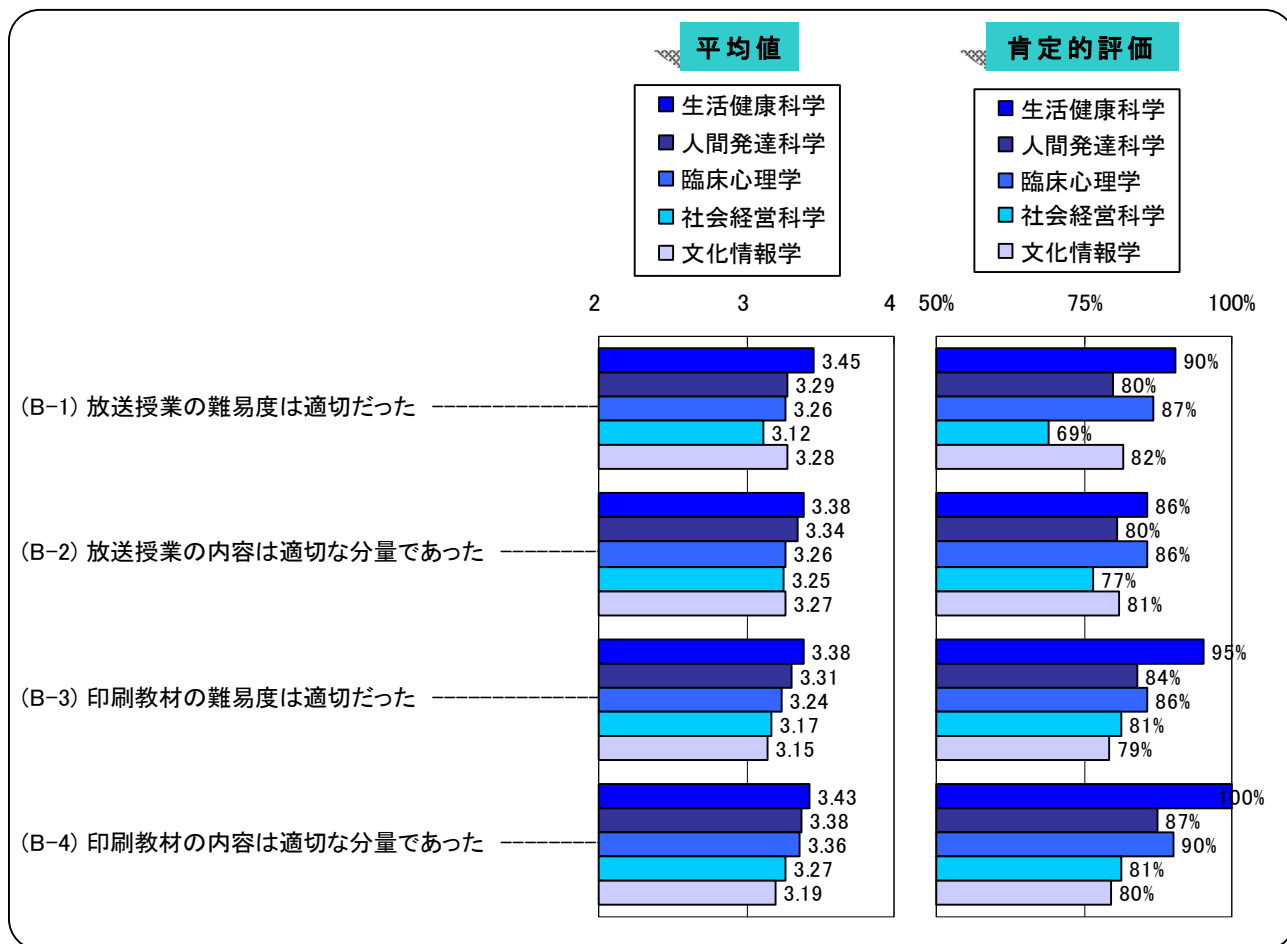
図2-73 【大学院】年齢階層別の授業難易度・分量の評価



所属プログラム別に授業の難易度・分量を見ると（図 2-74）、いずれも「生活健康科学」と「人間発達科学」の評価が高い。

放送授業では「社会経営科学」の評価が低く、印刷教材では「文化情報学」の評価が低い。

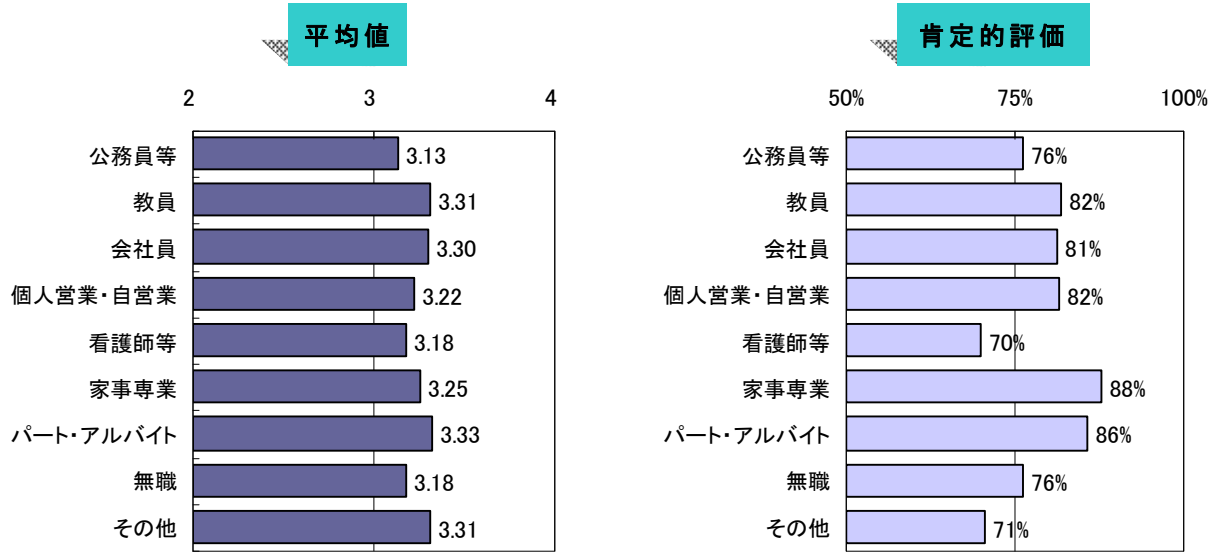
図 2-74 【大学院】所属プログラム別の授業難易度・分量の評価



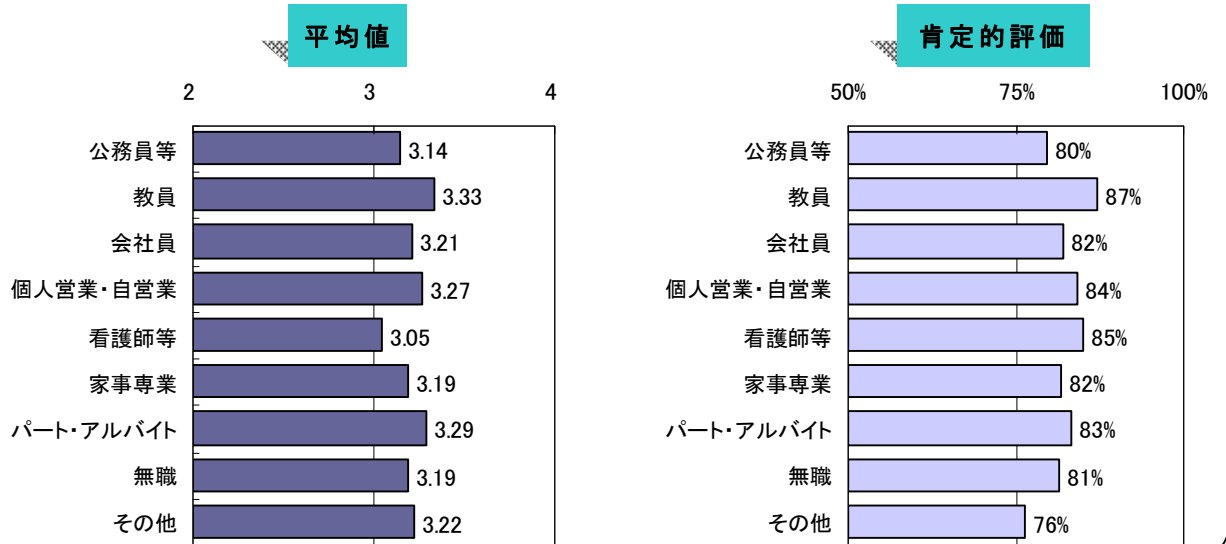
職業別に授業の難易度を見ると（次頁図 2-75）、他の職業に比べて「看護師等」「公務員等」で放送授業、印刷教材ともに難易度の評価が低くなっている。

図 2 - 7 5 【大学院】職業別の授業難易度の評価

(B-1) 放送授業の難易度は適切だった



(B-3) 印刷教材の難易度は適切だった

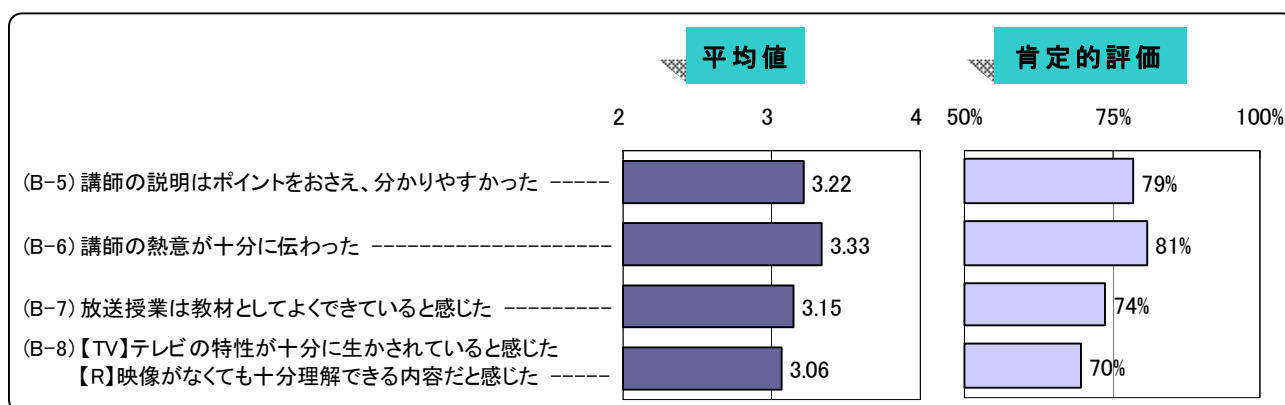


(3) 放送授業

ここからは放送授業について、評価項目ごとに見ていく。

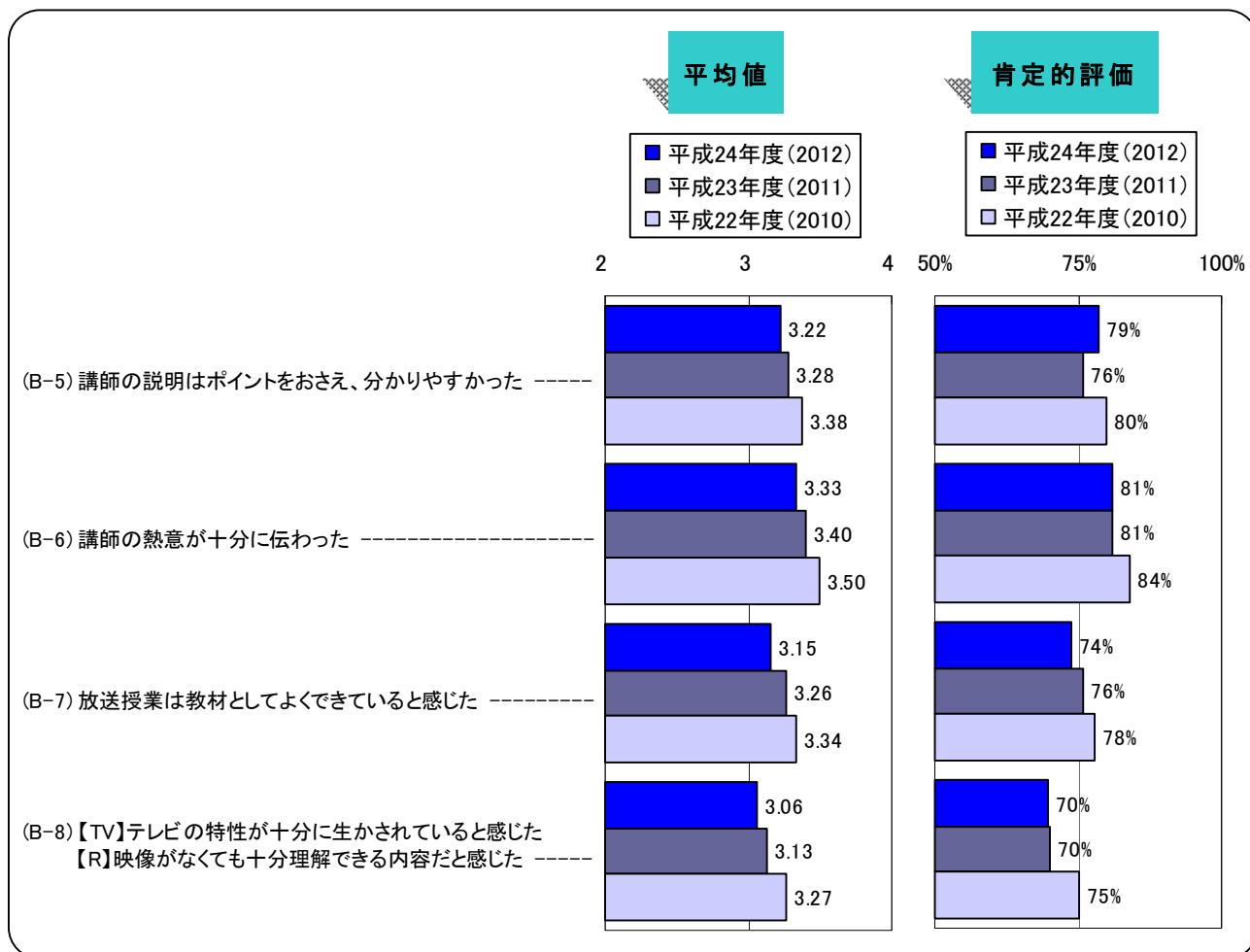
放送授業に関する評価項目を見ると（図2-76）、放送授業の総合評価でもある『(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた』は、平均値 3.15、肯定的評価 74%と比較的高くなっている。また『(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった』が最も評価が高く、平均値 3.33、肯定的評価 81%となっており、『(B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった』も平均値 3.22、肯定的評価 79%とやや高くなっている。一方、『(B-8) 【TV】テレビの特性が十分に活かされていると感じた／【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた』は、平均値 3.06、肯定的評価 70%に留まっている。

図2-76 【大学院】回答者全体の放送授業の評価



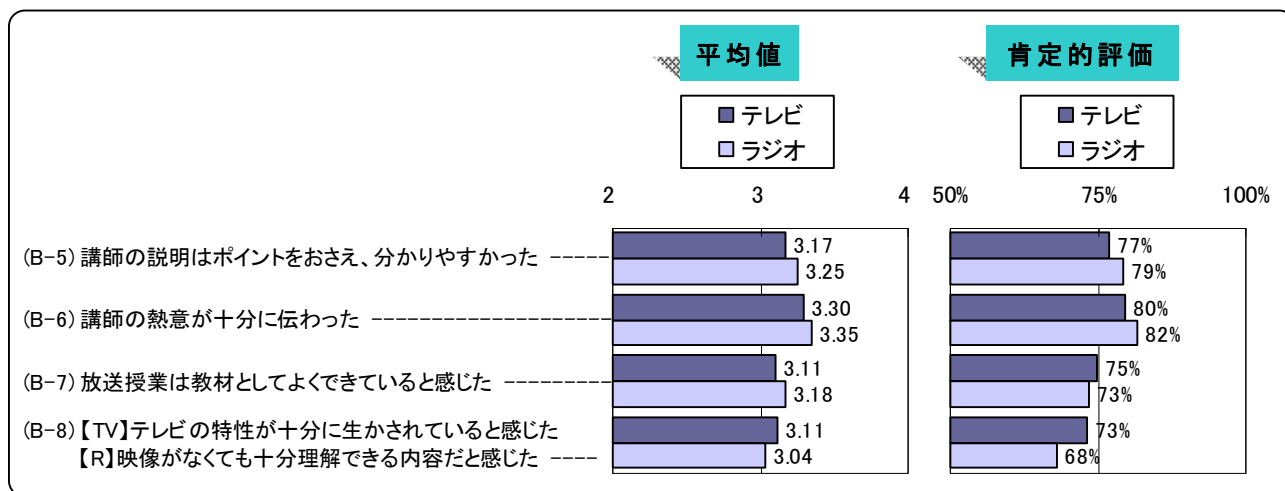
放送授業の評価を時系列で見ると（図2-77）、今年度の調査では全ての項目で評価が下がっている。また、肯定的評価も『(B-5)講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった』を除き減少傾向にある。

図2-77 【大学院】回答者全体の放送授業の評価（時系列）



メディア別に放送授業の評価を見ると（図2-78）、テレビ科目、ラジオ科目ともに、『(B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった』、『(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった』と高い評価を得ているものの、ラジオ科目はテレビ科目に比べ、『(B-8) 【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた』の評価が低く、ラジオ科目の改善ポイントと言える。

図2-78 【大学院】メディア別の放送授業の評価

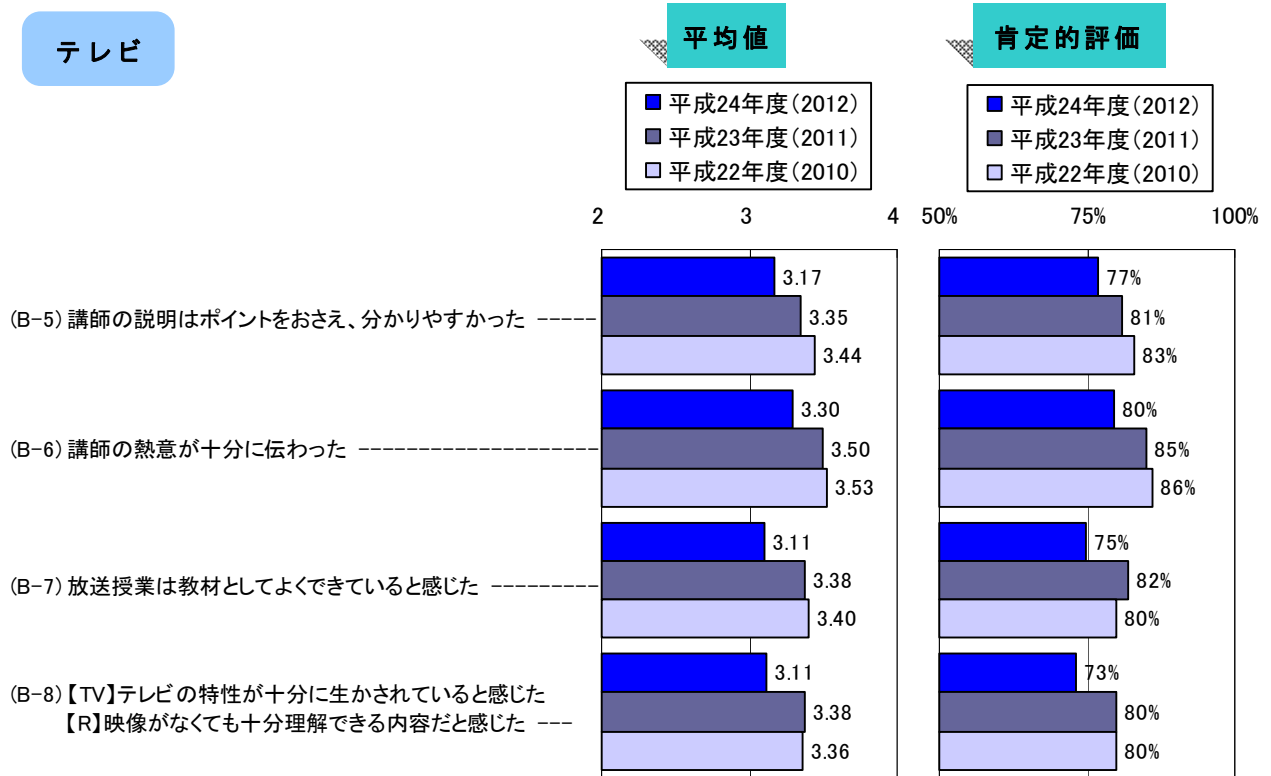


メディア別の放送授業の評価を時系列で見ると（次頁図2-79）、テレビ科目は全体的に減少傾向にある。

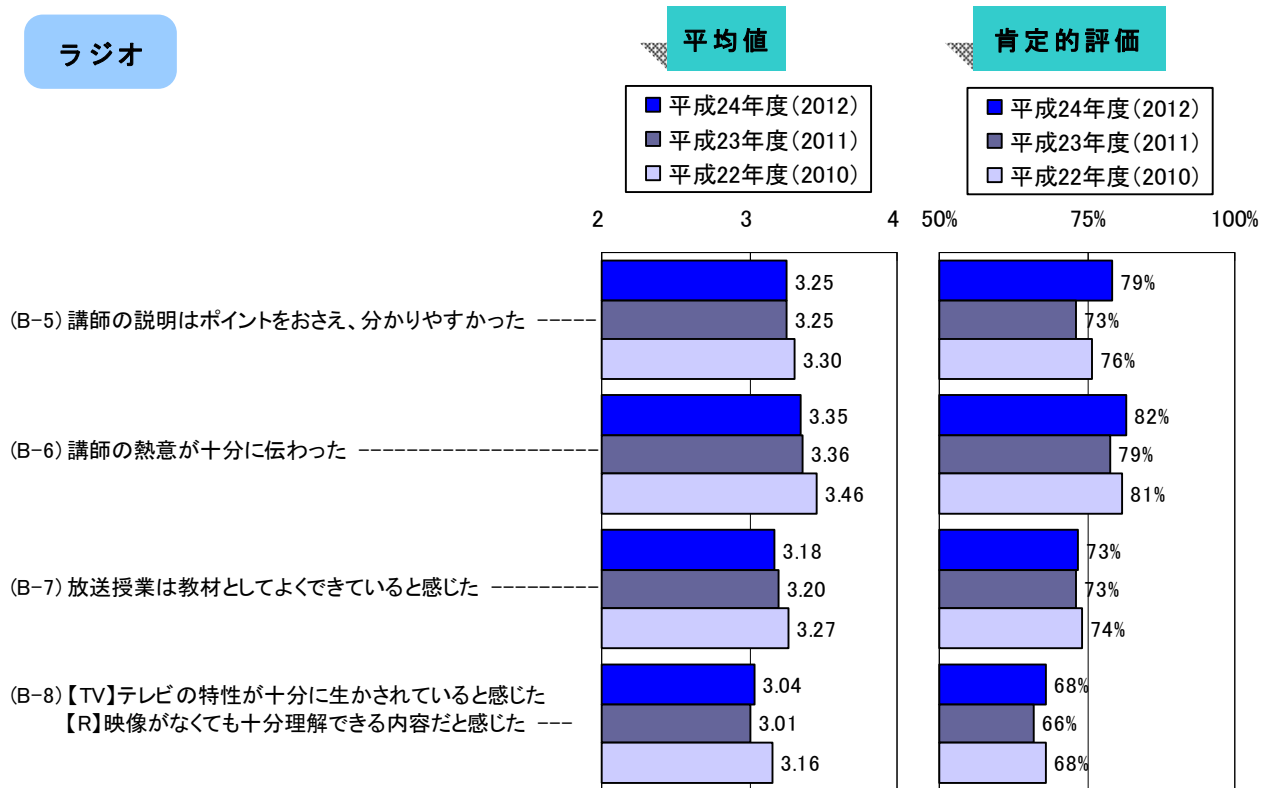
ラジオ科目については、平均値は横ばい状態にあるが、肯定的評価が全体的に増加したことがわかる。

図 2-79 【大学院】メディア別の放送授業の評価（時系列）

テレビ

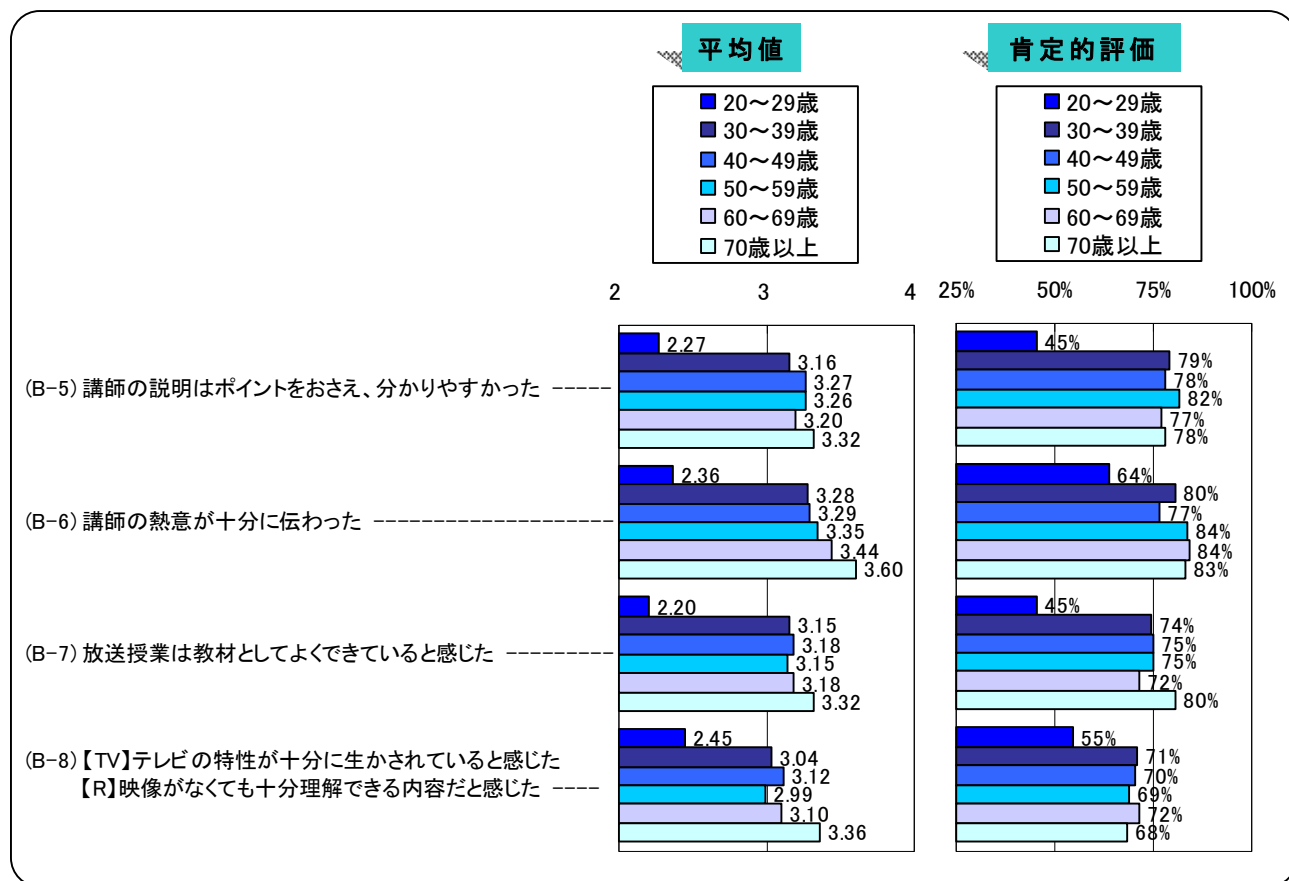


ラジオ



年齢階層別に放送授業の評価を見ると（図2-80）、20歳代の評価が他の年齢階層に比べて低くなっているが全体的には評価が高くなっている。

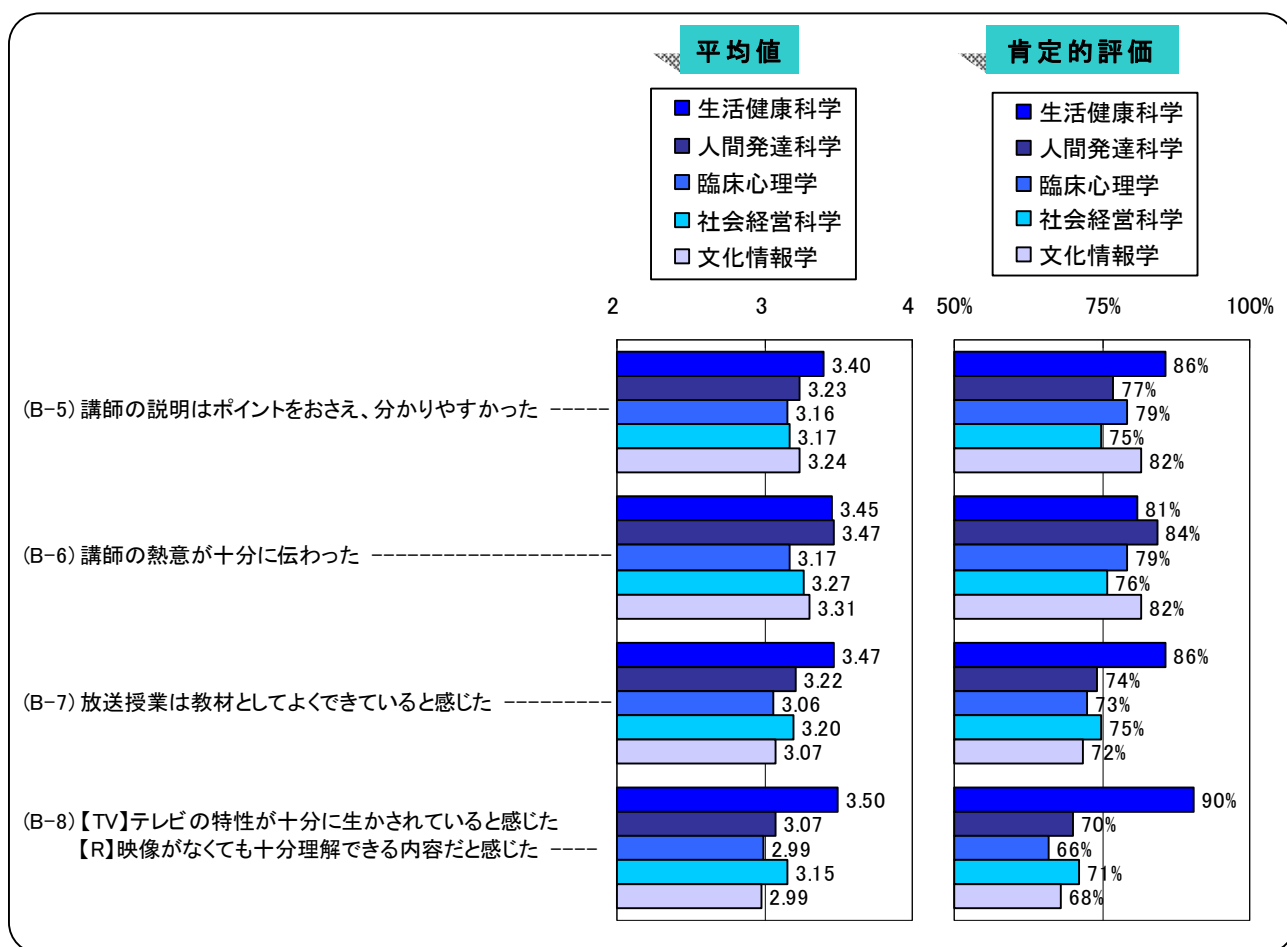
図2-80 【大学院】年齢階層別の放送授業の評価



所属プログラム別に放送授業の評価を見ると（図2-81）、総合評価の『(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた』を含め、『(B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった』、『(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった』とともに、全体的に高評価である。

『(B-8) 【TV】テレビの特性が十分に生かされていると感じた／【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた』は、「生活健康科学」の評価が高く、「臨床心理学」「文化情報学」の評価が低い。

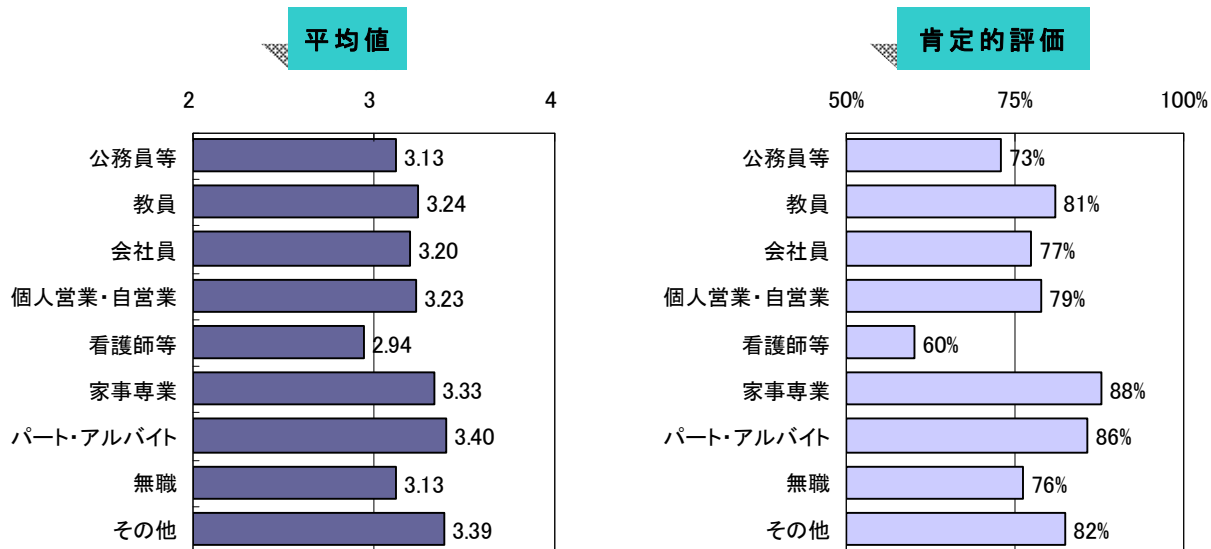
図2-81 【大学院】所属プログラム別の放送授業の評価



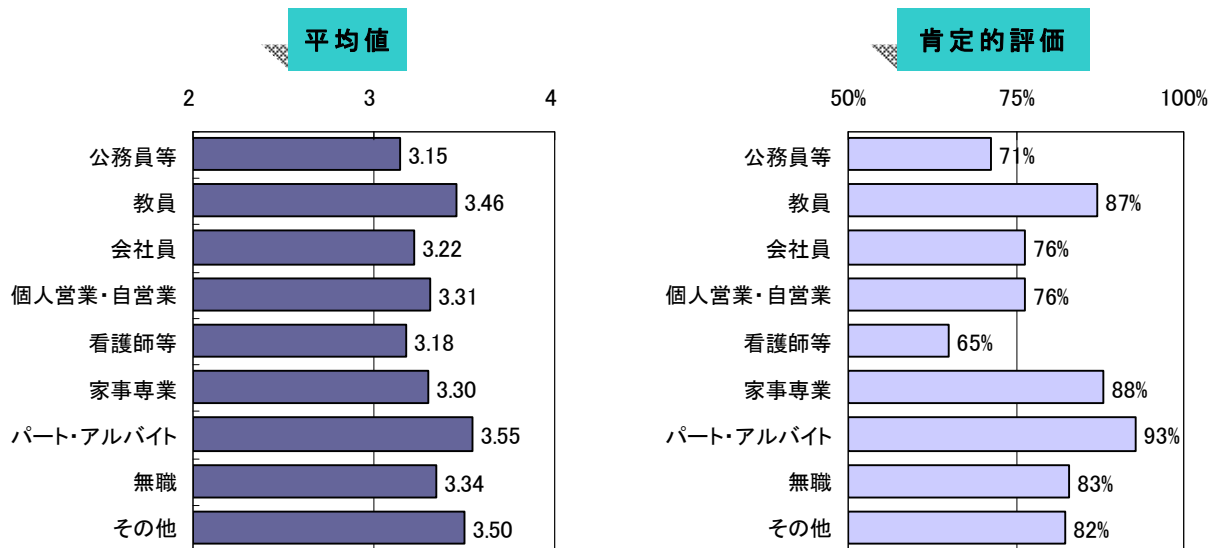
職業別に放送授業の評価を見ると（次頁図2-82）、どの項目でも「看護師等」「公務員等」の評価が低い。また『(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた』では「家事専業」の肯定的評価が高いことがわかる。

図 2 - 8 2 【大学院】職業別の放送授業の評価

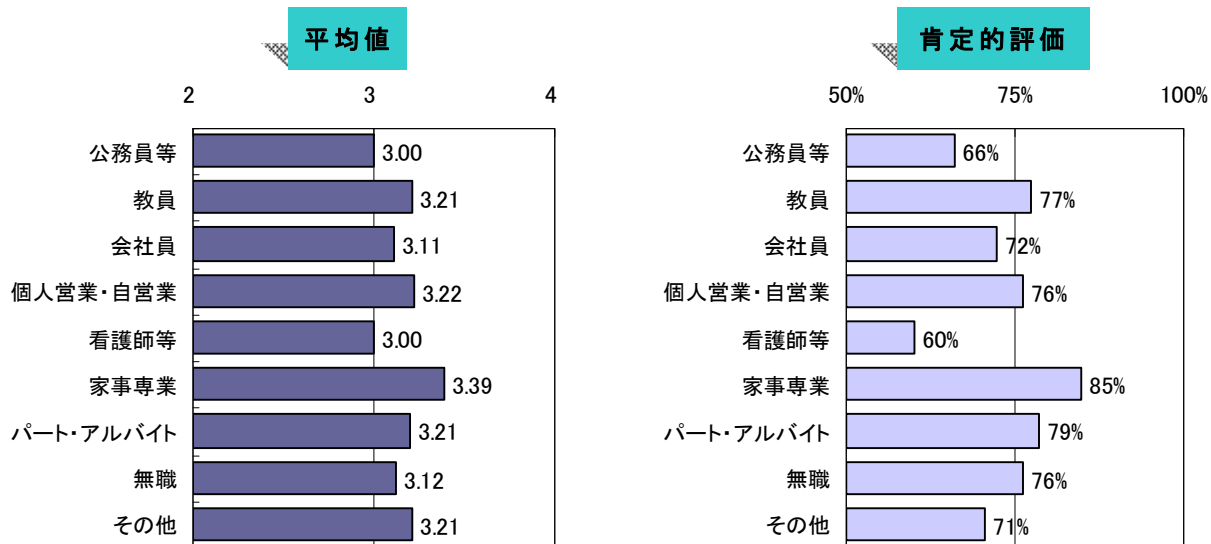
(B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった



(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった



(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた



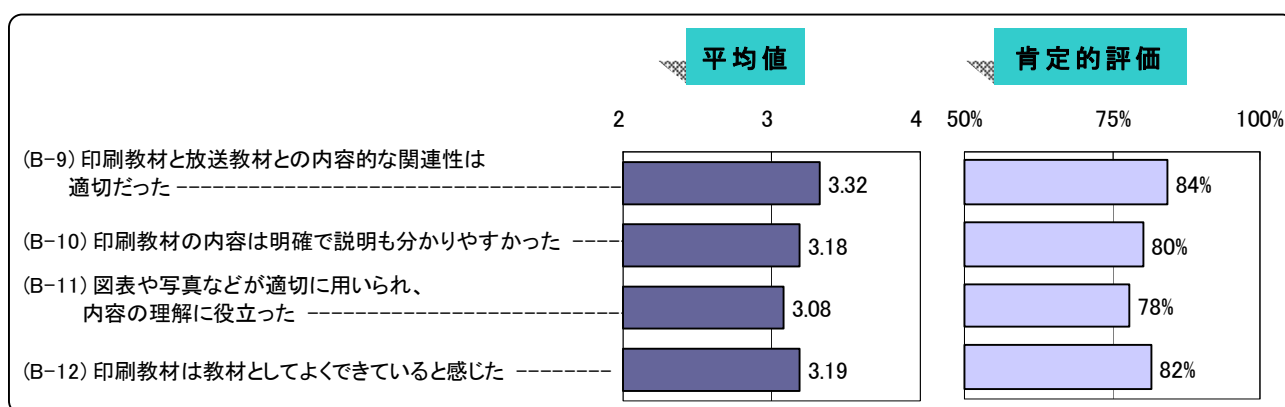
(4) 印刷教材

ここからは印刷教材について、評価項目ごとに見ていく。

印刷教材の評価項目では(図2-83)、いずれも高い評価を得ている。総合評価としての『(B-9) 印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった』は平均値 3.32、肯定的評価 84%と高くなっている。

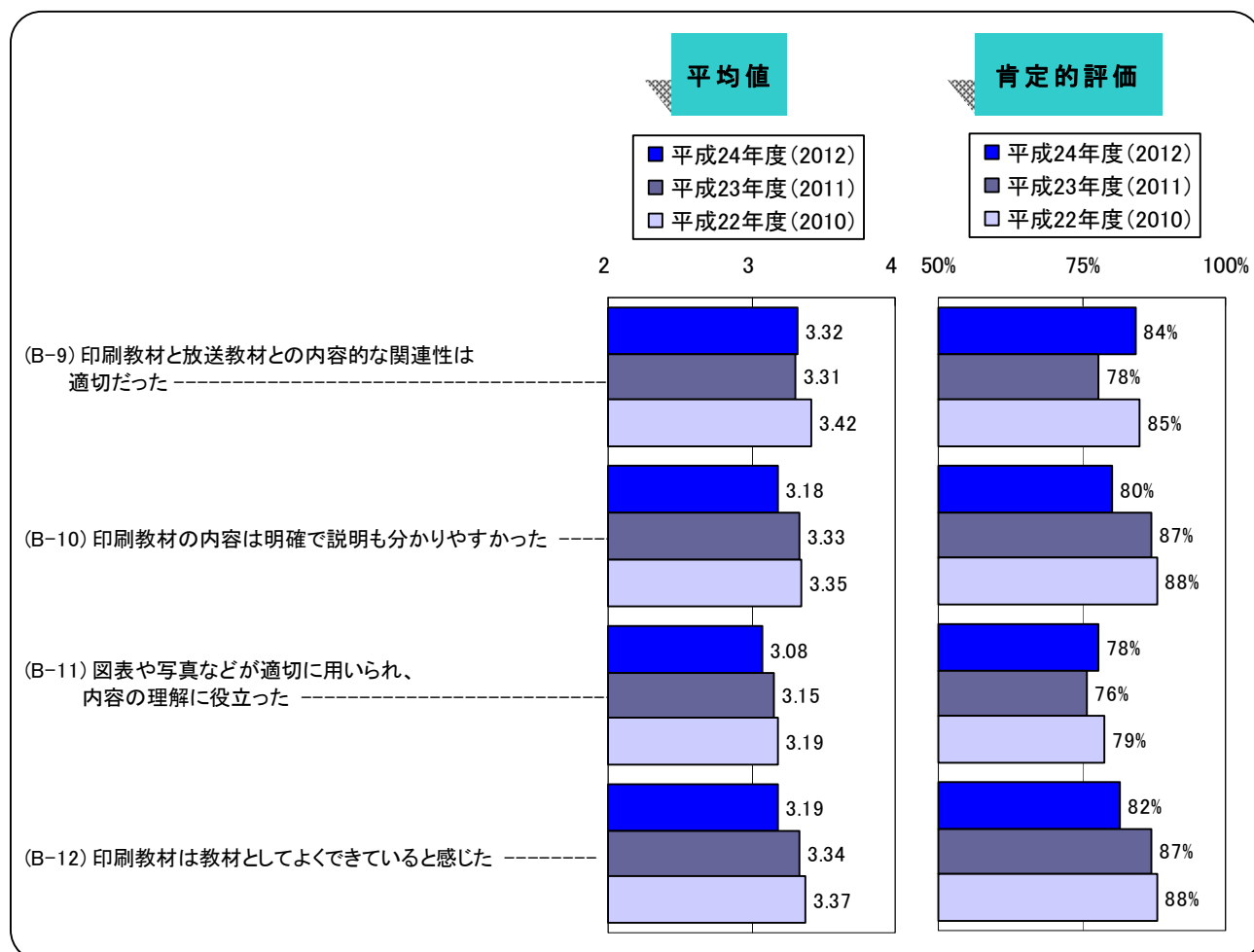
評価項目の中では、『(B-11) 図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った』の評価が他の項目より低く、さらに図表・写真の有効活用が必要であろう。

図2-83 【大学院】回答者全体の印刷教材の評価



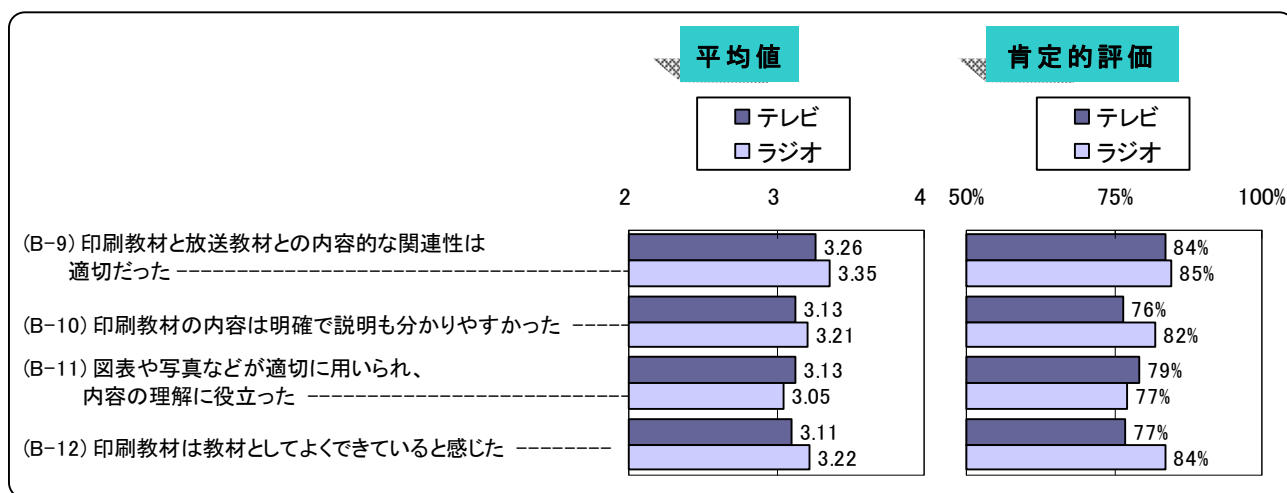
印刷教材の評価を時系列で見ると（図2-84）、『(B-9) 印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった』を除き、平均値は2012年新規開設科目は2011年新規開設科目評価に比べて減少している。

図2-84 【大学院】回答者全体の印刷教材の評価（時系列）



印刷教材の評価をメディア別に見ると（図2-85）、『(B-11) 図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った』についてはテレビ科目に比べ、ラジオ科目の評価が低くなっている。映像のないラジオの放送授業を補完するために、テレビ科目以上に図表や写真などを活用することが必要であろう。

図2-85 【大学院】メディア別の印刷教材の評価

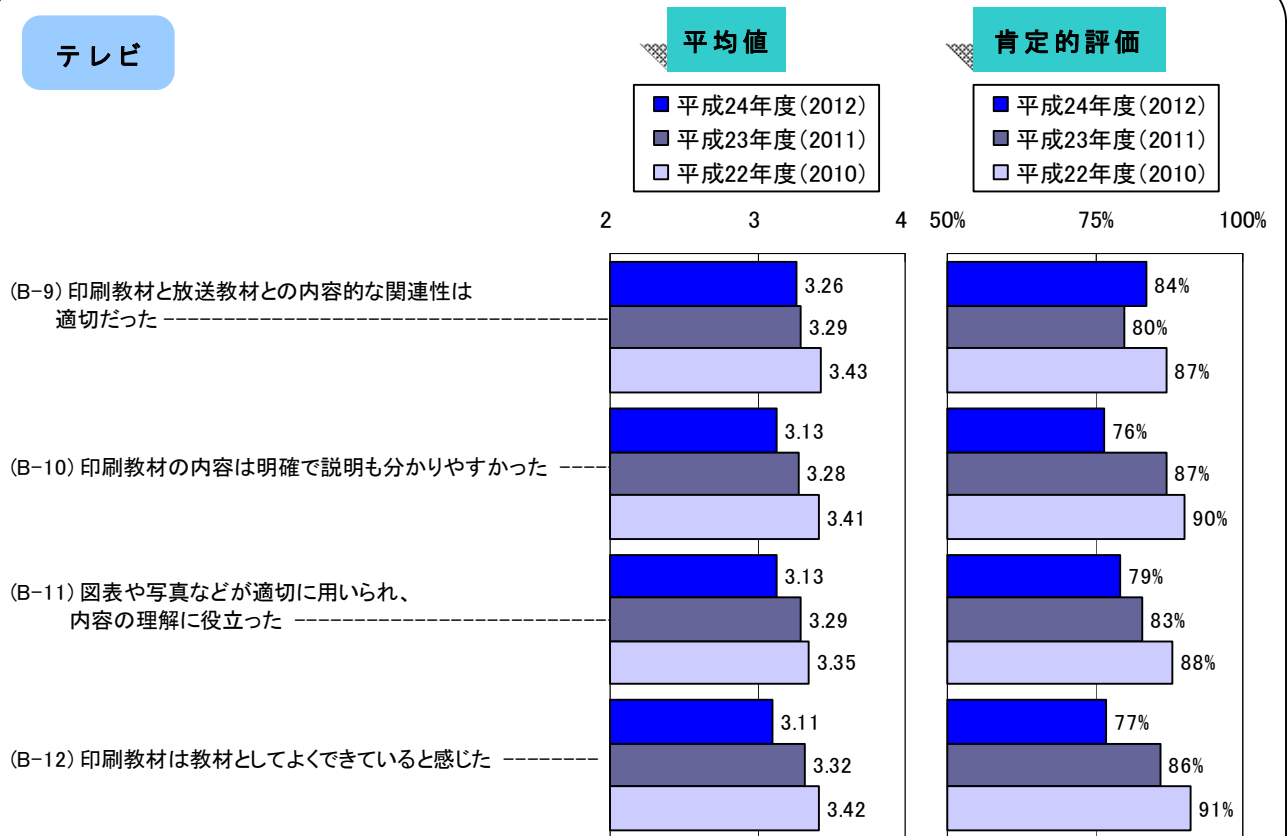


メディア別の印刷教材の評価を時系列で見ると（次頁図2-86）、テレビ科目については、2011年新規開設科目も、2012年新規開設科目も減少しており、改善が必要である。

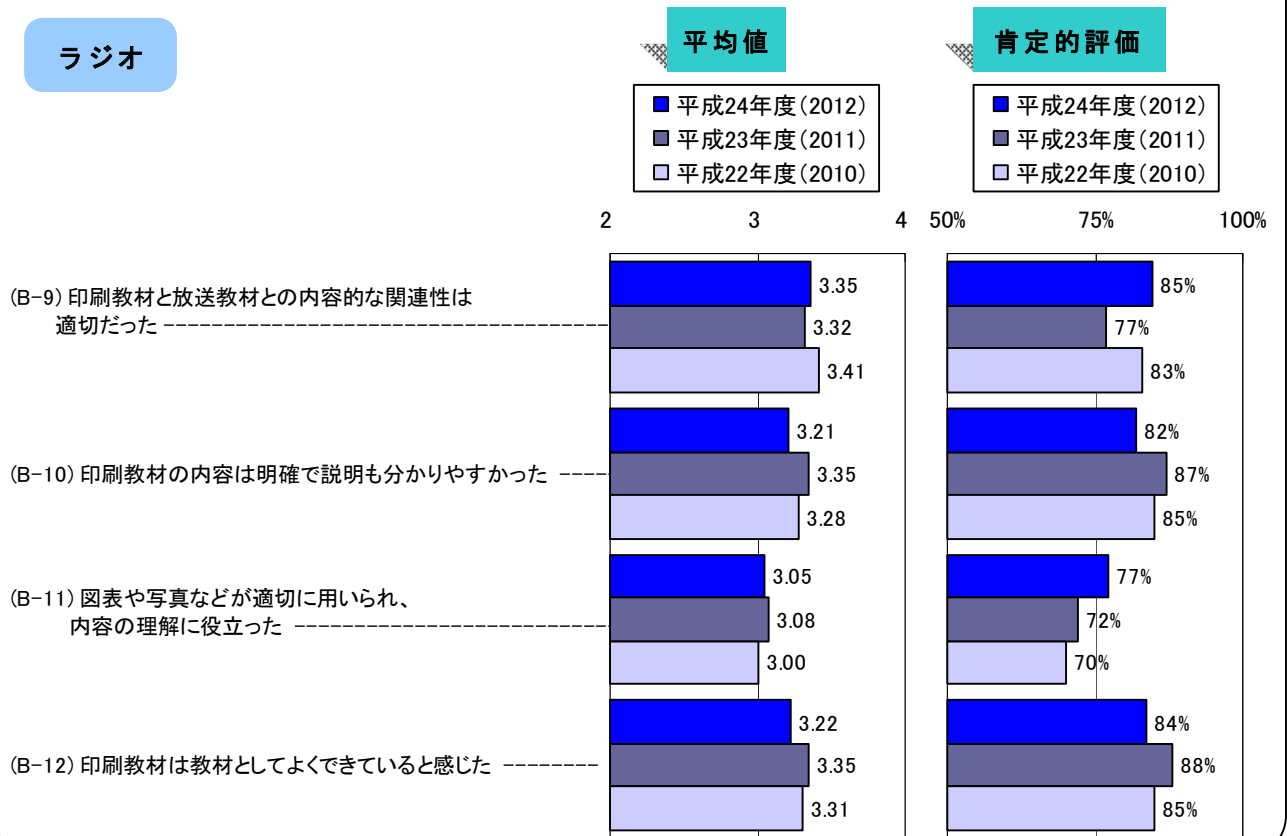
ラジオ科目についても、今年度調査（2012年新規開設科目）においては全体的に減少傾向にあり、『(B-9) 印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった』の項目で僅かながら評価が高くなっている。

図 2 - 8 6 【大学院】メディア別の印刷教材の評価（時系列）

テレビ

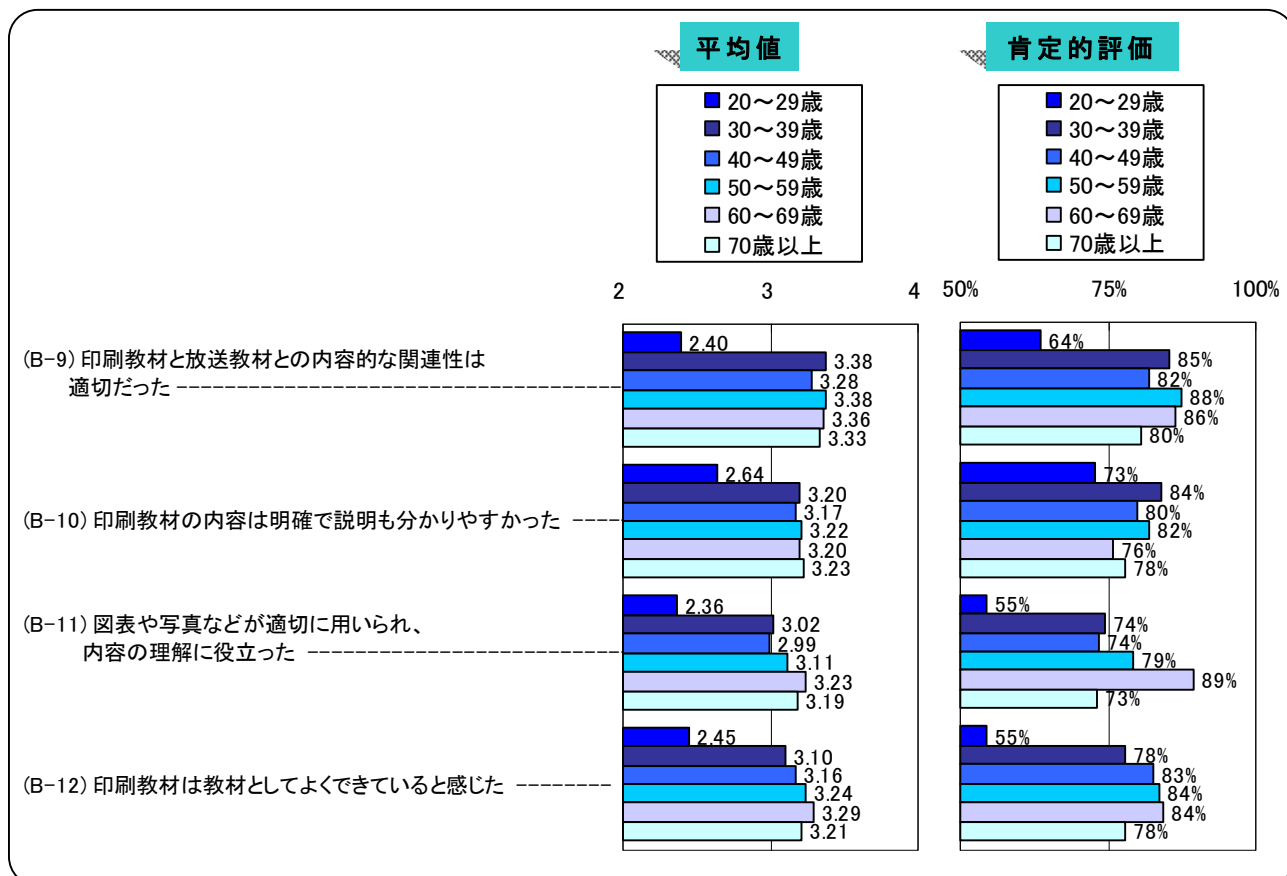


ラジオ



年齢階層別に印刷教材の評価を見ると(図2-87)、全体として高い値となっており、いずれの評価項目も、平均値、肯定的評価ともに、20歳代を除き評価が高くなっている。

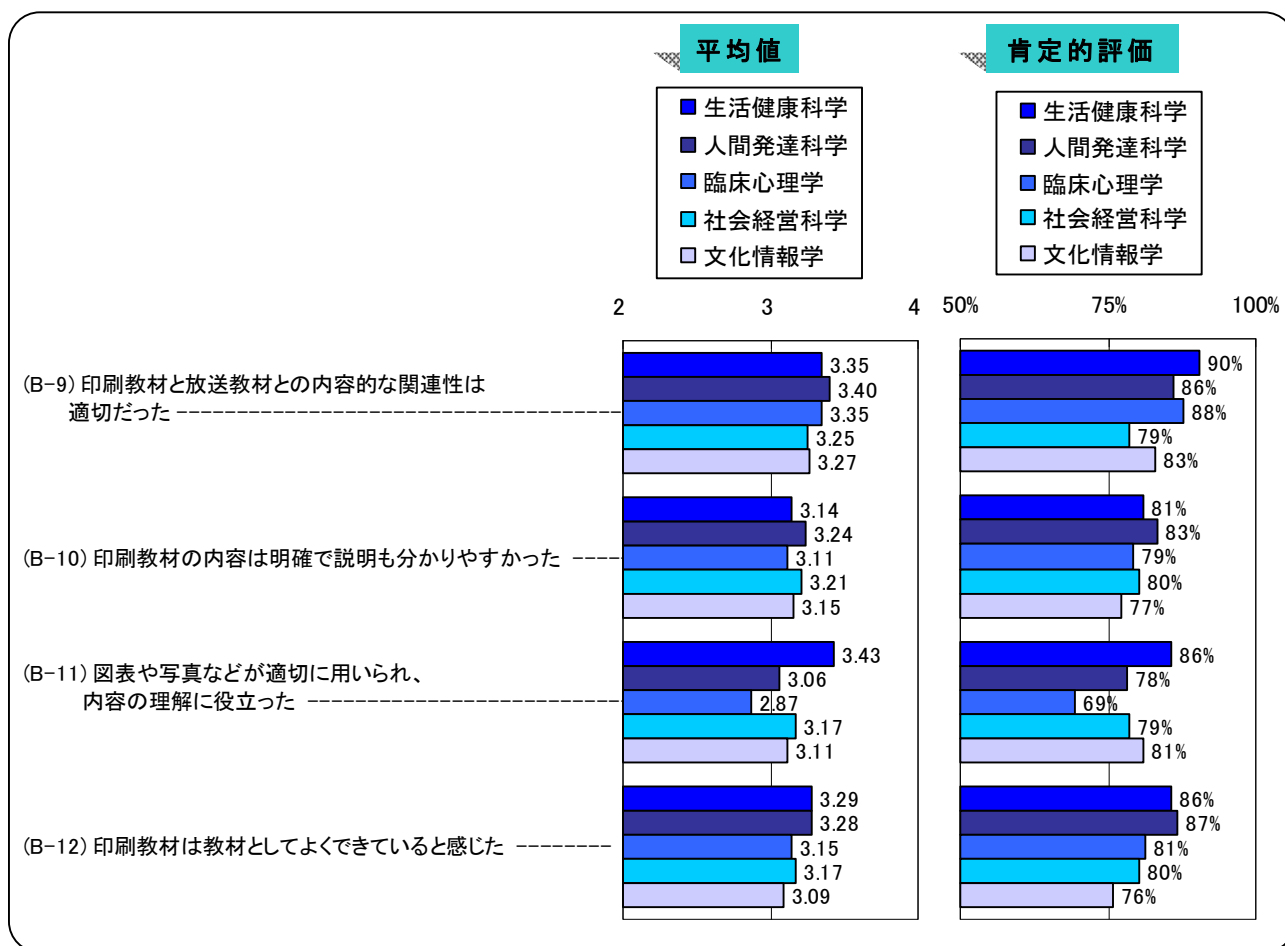
図2-87【大学院】年齢階層別の印刷教材の評価



所属プログラム別に印刷教材の評価を見ると（図2-88）、総合評価の『(B-12) 印刷教材は教材としてよくできていると感じた』は、「生活健康科学」と「人間発達科学」の評価が非常に高く、「文化情報学」の評価が他のプログラムに比べ低くなっている。

『(B-11) 図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った』では「臨床心理学」の評価が低いため、改善が求められる。

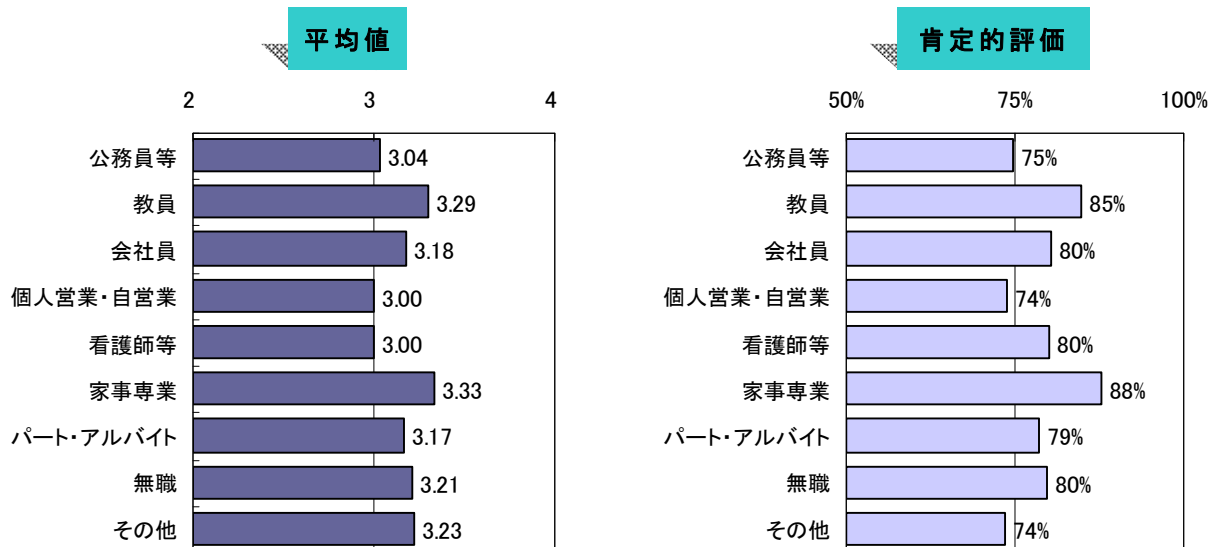
図2-88 【大学院】所属プログラム別の印刷教材の評価



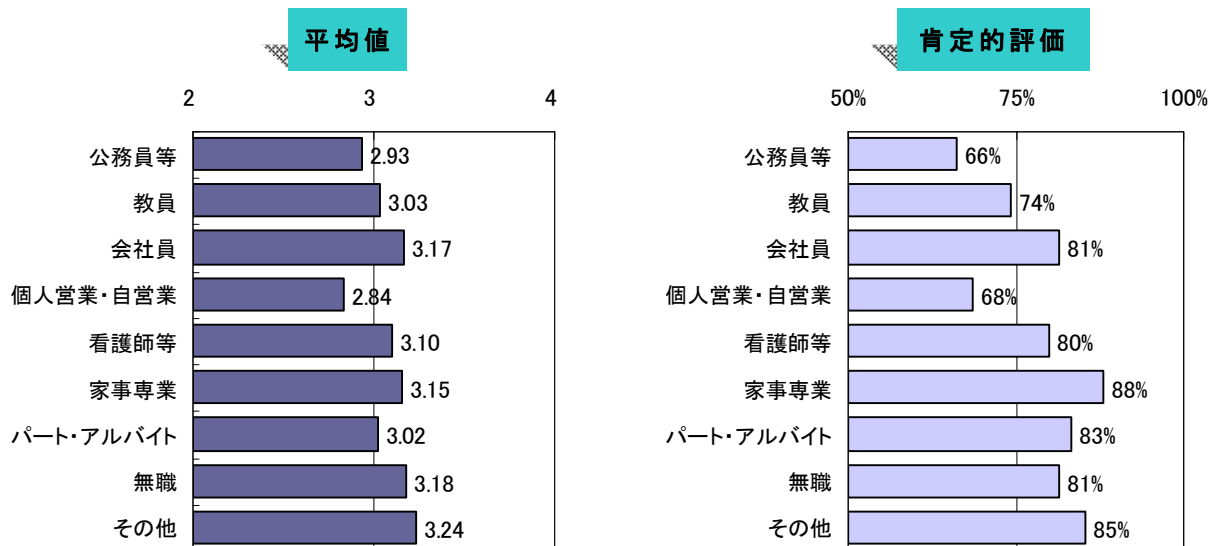
職業別に印刷教材の評価を見ると（次頁図2-89）、総合評価の『(B-12) 印刷教材は教材としてよくできていると感じた』は、全体的に評価が高い。しかし『(B-11) 図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役に立った』の評価では「個人営業・自営業」「公務員」などで他の職業に比べ低い評価となっている。

図 2 - 8 9 【大学院】職業別の印刷教材の評価

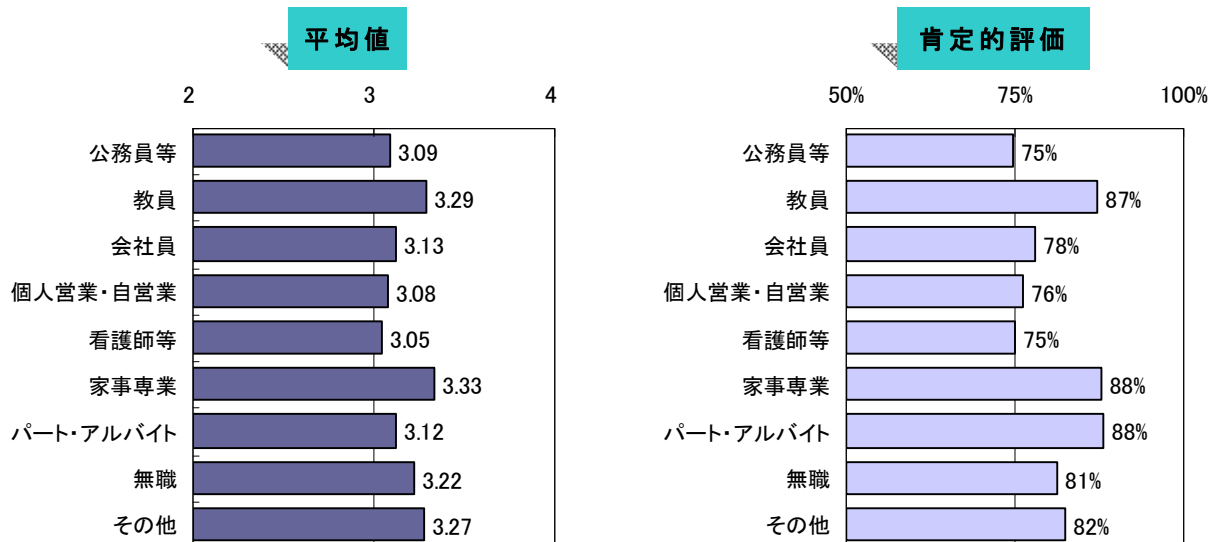
(B-10) 印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった



(B-11) 図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った



(B-12) 印刷教材は教材としてよくできていると感じた



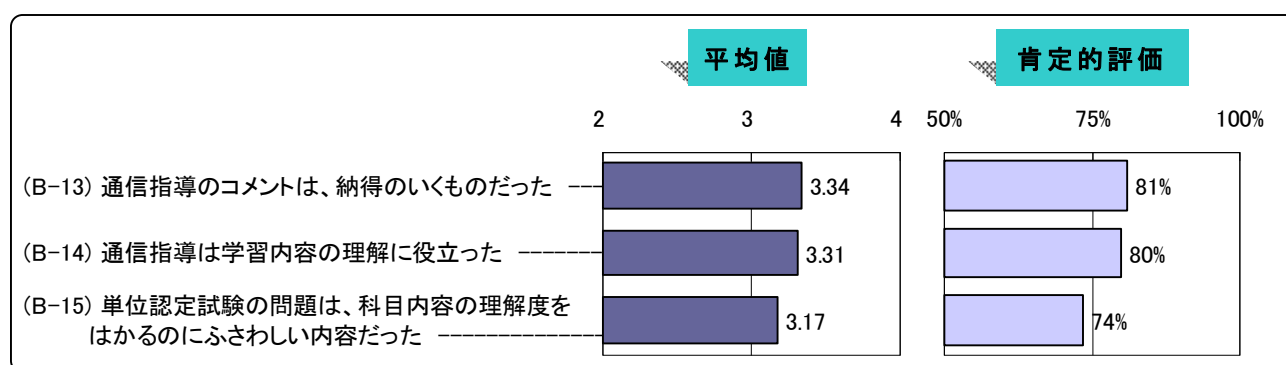
(5) 通信指導・単位認定試験

最後に通信指導・単位認定試験の評価について、項目ごとに見ていく。

通信指導については(図2-90)、『(B-13) 通信指導のコメントは、納得のいくものだった』が平均値 3.34、肯定的評価 81%、『(B-14) 通信指導は学習内容の理解に役立った』が平均値 3.31、肯定的評価 80%と、いずれも高い評価を得ている。

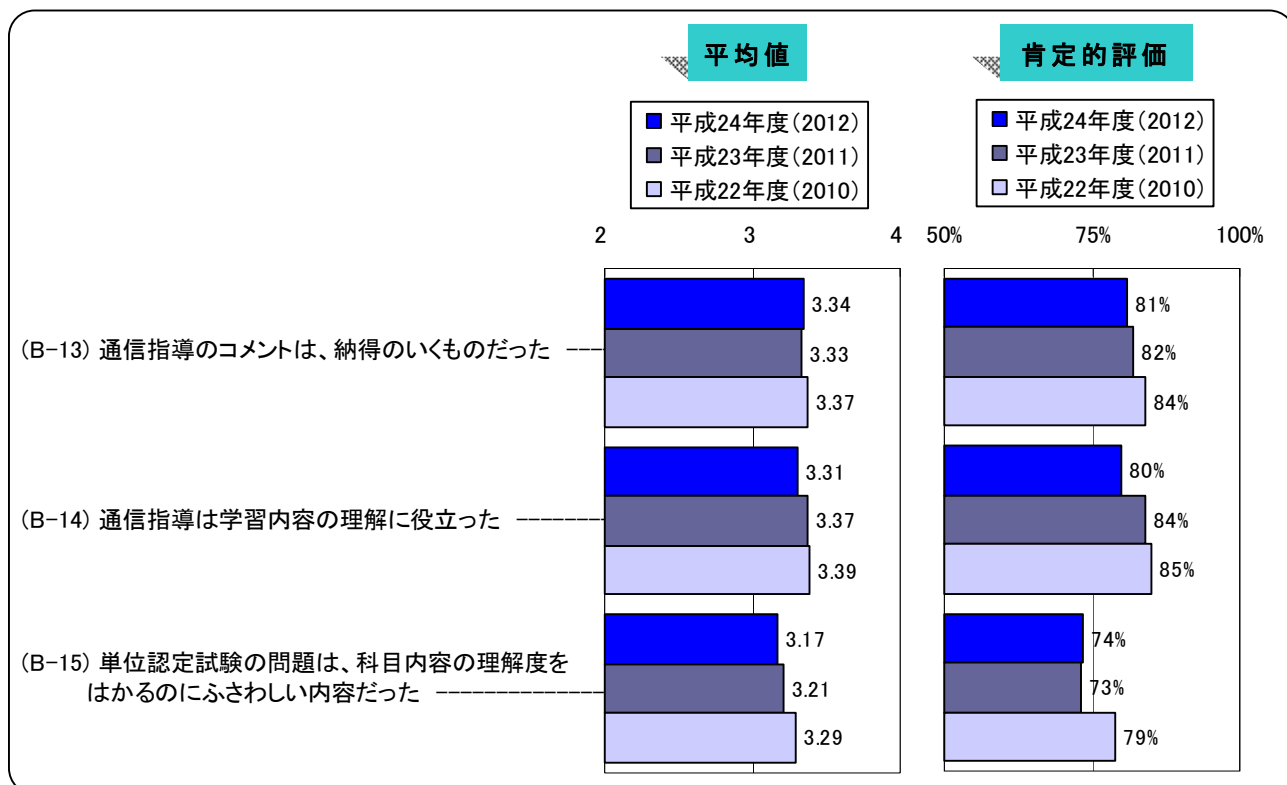
単位認定試験についても『(B-15) 単位認定試験の問題は科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった』が平均値 3.17、肯定的評価 74%と比較的评价が高くなっている。

図 2 - 9 0 【大学院】 回答者全体の通信指導・単位認定試験の評価



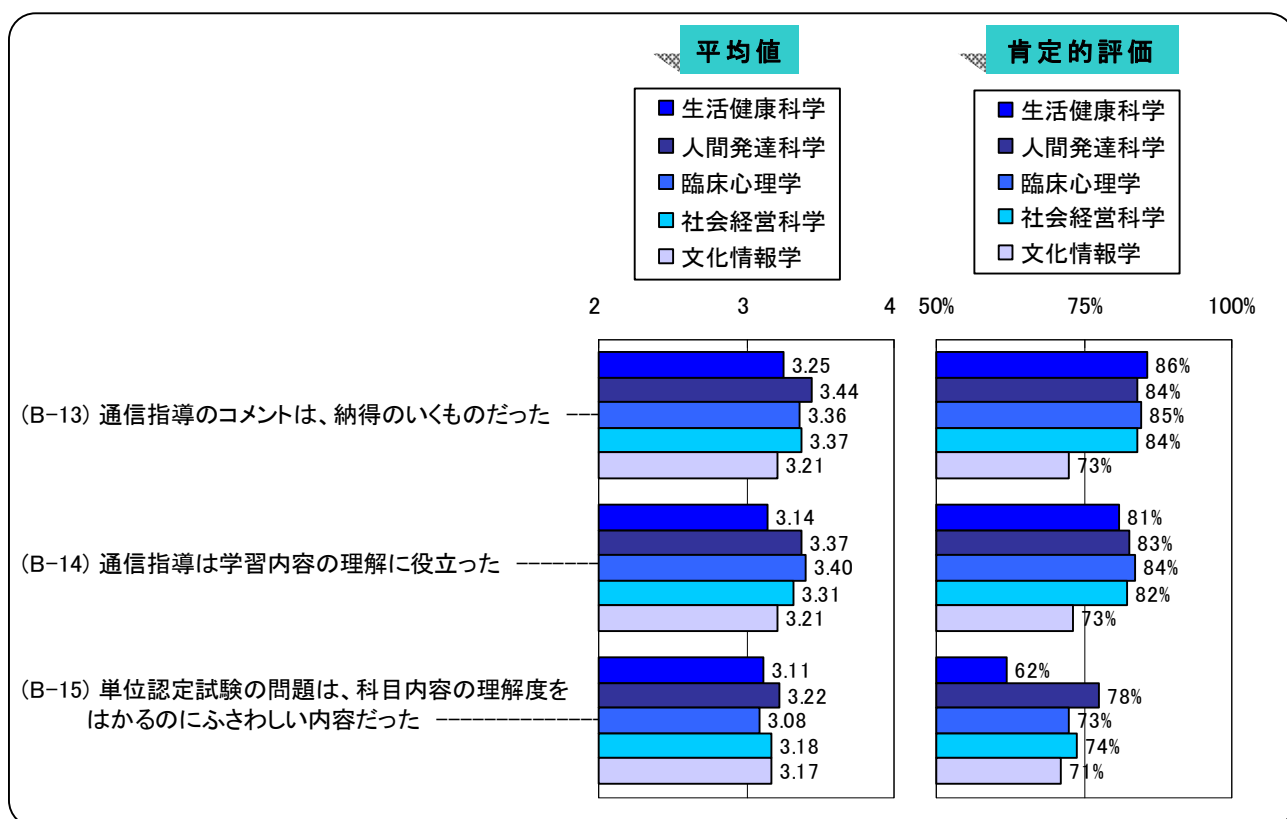
通信指導・単位認定試験の評価を時系列で見ると(次頁図2-91)、『(B-13) 通信指導のコメントは、納得のいくものだった』は、評価が若干増加したものの、『(B-14) 通信指導は学習内容の理解に役立った』、『(B-15) 単位認定試験の問題は科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった』は、2012年新規開設科目でも下がってしまった。

図 2 - 9 1 【大学院】回答者全体の通信指導・単位認定試験の評価（時系列）



所属プログラム別に通信指導・単位認定試験の評価を見ると（図 2 - 9 2）、通信指導は、他の所属プログラムに比べて「文化情報学」「生活健康科学」で評価が低い。単位認定試験は全体的に横並びであるが、「生活健康科学」の肯定的評価が低い。

図 2 - 9 2 【大学院】所属プログラム別の通信指導・単位認定試験の評価



Ⅱ－２－４．参考

ここでは、学部の場合と同様に、総合評価と各個別評価との関係を、相関係数を用いてみていく（相関係数の意味と見方については、72頁を参照されたい）。

表2－5は、放送授業の各評価項目と（A-2）「放送授業を十分に視聴した」（放送授業への取組姿勢）及び（B-7）「放送授業は教材としてよくできていると感じた」（放送授業の総合評価）の相関係数である。

表2－5 【大学院】放送授業と各項目との単相関係数

	(A-2) 放送授業を十分に視聴した	(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた
(A-2) 放送授業を十分に視聴した	1.000	0.390
(B-1) 放送授業の難易度は適切だった	0.392	0.657
(B-2) 放送授業の内容は適切な分量であった	0.413	0.630
(B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった	0.355	0.780
(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった	0.405	0.730
(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた	0.390	1.000
(B-8) 【TV】テレビの特性が十分に生かされていると感じた 【R】映像がなくても十分理解できる内容だと感じた	0.362	0.687

これを見ると、（A-2）「放送授業を十分に視聴した」（放送授業への取組姿勢）と（B-7）「放送授業は教材としてよくできていると感じた」（放送授業の総合評価）の相関係数は0.390と、緩やかな相関が見られる。つまり放送授業の視聴度合いと放送授業の評価は、決して強くはないが、やや関連性があると言ってよい。

また（A-2）「放送授業を十分に視聴した」（放送授業への取組姿勢）と放送授業の各評価項目の間では、いずれも相関係数0.400に近く弱い相関が見られる。放送授業の取組姿勢のよい人は放送授業の評価がよく、逆に放送授業の評価がよいと取組姿勢もよくなることが推測される。

一方、（B-7）「放送授業は教材としてよくできていると感じた」（放送授業の総合評価）と放送授業の各評価項目との間では、いずれも強い相関が見られ、特に（B-5）「講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった」が相関係数0.780、（B-6）「講師の熱意が十分に伝わった」が相関係数0.730と、相関が強くなっている。したがって、総合評価を高める上では、学部と同様、いずれの評価項目もよく改善することが重要であるが、

特に講師の説明の分かりやすさや講師の熱意が大切だと言える。

次に、印刷教材の各評価項目と、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」(印刷教材への取組姿勢)及び(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)の相関係数を見たのが表2-6である。

表2-6 【大学院】印刷教材と各項目との単相関係数

	(A-3)印刷教材を熱心に学習した	(B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた
(A-3)印刷教材を熱心に学習した	1.000	0.371
(B-3)印刷教材の難易度は適切だった	0.382	0.581
(B-4)印刷教材の内容は適切な分量であった	0.404	0.538
(B-9)印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった	0.322	0.616
(B-10)印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった	0.367	0.781
(B-11)図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った	0.290	0.701
(B-12)印刷教材は教材としてよくできていると感じた	0.371	1.000

まず(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」(印刷教材への取組姿勢)と、(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)および印刷教材の各評価項目との間には、あまり相関は見られない。

一方、(B-12)「印刷教材は教材としてよくできていると感じた」(印刷教材の総合評価)と印刷教材の各評価項目とでは相関が強く、特に(B-10)「印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった」は相関係数0.781、(B-11)「図表や写真などが適切に用いられ内容の理解に役立った」が0.701と相関が強くなっている。そのため印刷教材の総合評価を高めるためには、いずれの評価項目もよく改善すると同時に、特に説明の分かりやすさと図表や写真を有効利用に注力することが重要と言える。

最後に(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度)」、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)」及び(B-20)「この科目の内容には全体として満足している(満足度)」と各評価項目の相関係数を見たのが次頁表2-7である。

表 2-7 【大学院】 取組姿勢・全体評価と各項目との単相関係数

		(A-1) 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度)	(B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)	(B-20) この科目の内容には全体として満足している(満足度)
取組姿勢	(A-1) 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ(熱心度)	1.000	0.444	0.434
	(A-2) 放送授業を十分に視聴した	0.561	0.261	0.270
	(A-3) 印刷教材を熱心に学習した	0.672	0.413	0.392
授業の難易度・分量	(B-1) 放送授業の難易度は適切だった	0.314	0.501	0.531
	(B-2) 放送授業の内容は適切な分量であった	0.324	0.453	0.520
	(B-3) 印刷教材の難易度は適切だった	0.338	0.562	0.581
	(B-4) 印刷教材の内容は適切な分量であった	0.353	0.521	0.544
放送授業	(B-5) 講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった	0.353	0.555	0.566
	(B-6) 講師の熱意が十分に伝わった	0.335	0.434	0.506
	(B-7) 放送授業は教材としてよくできていると感じた	0.293	0.513	0.579
	(B-8) 【TV】 テレビの特性が十分に活かされていると感じた 【R】 映像がなくても十分理解できる内容だと感じた	0.341	0.446	0.489
印刷教材	(B-9) 印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった	0.297	0.499	0.514
	(B-10) 印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった	0.368	0.618	0.636
	(B-11) 図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った	0.315	0.525	0.564
	(B-12) 印刷教材は教材としてよくできていると感じた	0.345	0.573	0.650
単位認定試験・単	(B-13) 通信指導のコメントは、納得のいくものだった	0.317	0.372	0.467
	(B-14) 通信指導は学習内容の理解に役立った	0.329	0.480	0.576
	(B-15) 単位認定試験の問題は、科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった	0.254	0.403	0.481
全体評価	(B-16) 授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った	0.350	0.519	0.600
	(B-17) 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった	0.415	0.632	0.755
	(B-18) 新しい知識が身につく視野が広がった	0.387	0.588	0.726
	(B-19) この科目の内容を全体としてよく理解できた(理解度)	0.444	1.000	0.754
	(B-20) この科目の内容には全体として満足している(満足度)	0.434	0.754	1.000

まず、全体的な熱心度（取組姿勢）と科目の理解度、満足度との関係を見ると、熱心度は理解度と 0.444、満足度と 0.434 の相関係数であり、熱心度と理解度・満足度との間には緩やかな相関が見て取れる。また理解度と満足度の相関係数は 0.754 と強い相関が見られ、理解度が高いと満足度も高いと言える。

(A-1)「全体としてこの科目の学習に熱心に取り組んだ（熱心度）」と各評価項目の相関を見ると、(A-3)「印刷教材を熱心に学習した」が相関係数 0.672 と強い相関が見られるが、(A-2)「放送授業を十分に視聴した」は相関係数 0.561 となっており、印刷教材中心の学習実態が反映されている。さらに全体評価の各評価項目とも緩やかな相関が見られる。

(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」は、(A-2)「放送授業を十分に視聴した」(B-13)「通信指導のコメントは納得のいくものだった」以外の各評価項目と相関が見られる。理解度は、放送授業や印刷教材の難易度・分かりやすさ、授業内容が興味や関心の高まるものであったかどうか、新しい知識が身につく視野が広がるものであったかどうかなど、さまざまな項目が要因となっている状況が窺える。

さらに、(B-20)「この科目の内容には全体として満足している（満足度）」は、取組姿勢以外の各評価項目と相関が見られ、満足度を高める上でいずれの評価項目も影響していることが分かる。なかでも特に相関が強いのは、(B-17)「学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった」、(B-19)「この科目の内容を全体としてよく理解できた（理解度）」、(B-18)「新しい知識が身につく視野が広がった」である。科目の満足度を高める上で、印刷教材の分かりやすさ、興味・関心のもてる授業内容、視野が広がるような知識の習得などが特に重要なポイントと言える。

Ⅲ. 自由記述のまとめ

Ⅲ-1. 総括

自由記述については膨大な量の回答が寄せられており、全ての回答を原文のまま主任講師に提供している。個々の自由記述意見を熟読するだけでも有益な情報を得ることができるが、ここではさらに学生の意見の全体像を把握するため、自由記述意見の分類・集約を行なった。集約方法は、コース（プログラム）ごとに、この科目を受講して①「よかった点」及び②「気になった点」を、その意見内容によって分類整理し、さらにそこから「改善点の提案」をまとめた。

まず学部を集約した結果を概観すると、よかった点としては、

- ・ 今まで知らなかった知識が身についた
- ・ テーマについて考えるきっかけになった、さらに勉強するきっかけになった
- ・ 今後の人生・生活に役立つ
- ・ 仕事・社会活動に役立つ
- ・ 基礎的な知識が得られた、概要が分かった
- ・ 視野が広がった、視点が変わった
- ・ テーマについて興味が深まった
- ・ これまで持っていた知識の整理・深耕に役立った

等といった意見が多く見られた。

その他、放送授業のよかった点としては、「講師が熱心だった、熱意が伝わった」「講師の話し方よかった、分かりやすかった」「講師に親しみがもてた」「映像で理解しやすかった」「理解しやすい授業だった」等の意見が多い。

印刷教材については「理解しやすい内容だった」「図表・写真等があり理解しやすかった」「内容が良い、分かりやすい」「内容が充実していた」等の意見が多い。

一方、科目内容で気になった点としては、

- ・ 内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい
- ・ 放送授業と印刷教材の内容が異なる
- ・ 分量が多すぎる
- ・ 内容に不足な点、もっと知りたいことがあった
- ・ 放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい
- ・ 具体例・事例を増やして欲しい
- ・ 用語が分からない、解説をして欲しい
- ・ もっと詳しい説明・解説をして欲しい

等、難易度、分量、内容や説明の不足、内容の広さ、事例不足に関する不満が多かった。

放送授業で気になった点では

- ・ テレビ科目は映像を生かした内容にして欲しい
- ・ テレビ科目にして欲しい
- ・ ポイントが分かりにくい
- ・ 印刷教材を読むだけの授業はやめて欲しい
- ・ 講師の話し方がよくない
- ・ 説明が分かりにくい
- ・ 時間が不足している

印刷教材で気になった点は、

- ・ 図表・写真を掲載して欲しい
- ・ 文章表現が分かりにくい、まわりくどい
- ・ もっと詳しい説明・解説をして欲しい
- ・ 分かりにくい・解説が不十分
- ・ もっと見やすくしてほしい
- ・ カラー印刷にして欲しい

等が多く見られた。ポイントは理解のしやすさ、話し方、説明方法と言えよう。しかしこれはコース（プログラム）ごとにみた内容であり、さらに個々の科目ごとにどのような意見が多いのかを検討し、今後、その科目に合ったレベルや授業方法の改善に結びつけていくべきであろう。

次に、大学院の集約した結果を見ると、よかった点としては、

- ・ 今まで知らなかった知識が身についた
- ・ 視野が広がった、視点が変わった
- ・ テーマについての興味が深まった
- ・ 仕事・社会活動に役立つ
- ・ 今後の人生・生活に役立つ
- ・ 基礎的な知識を得られた、概要がわかった
- ・ これまで持っていた知識の整理・深耕に役立った

等が多い。

一方、授業内容で気になった点としては、

- ・ 内容が難しい、もっと分かりやすい説明をしてほしい
- ・ 具体例・事例を増やして欲しい
- ・ 内容に不足な点、もっと知りたいことがあった
- ・ 内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい
- ・ もっと詳しい説明・解説をしてほしい

また、放送授業で気になった点は

- ・ テレビ科目にして欲しい
- ・ 印刷教材を読むだけの授業はやめて欲しい
- ・ テレビ科目は映像を生かした内容にして欲しい
- ・ ポイントが分かりにくい

さらに印刷教材で気になった点は、

- ・ 図表・写真を掲載して欲しい
- ・ もっと詳しい説明・解説をして欲しい
- ・ 参考資料等を掲載して欲しい

等が多く見られた。全体としては、学部と同じような意見が多くなっているが、プログラムや科目による差が大きいため、やはり科目ごとの検討が必要である。

Ⅲ-2. 学部

【学部】「基礎科目」

よかった点

(単位:人)

意見	科目全般		
	テレビ	ラジオ	合計
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	62	30	92
勉強になった、役に立った	48	27	75
今まで知らなかった知識が身に付いた	47	15	62
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	42	13	55
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	48	3	51
視野が広がった、視点が変わった	33	17	50
今後の学習・生活等に役に立つ	28	7	35
楽しく受講できた	22	8	30
内容が充実していて、幅広い内容だった	21	6	27
理解しやすい内容だった	17	7	24
仕事・社会活動に役立つ	13	2	15
学ぶ、知る楽しさを覚えた	10	1	11
受講してよかった	6	5	11
これまで興味があった分野を学べた	3	5	8
具体例・事例があった	7	1	8
身近な生活にかかわる内容だった	8		8
他の科目の学習に役立つ	5	3	8
講師が熱心だった、熱意が伝わった	7		7
講義の内容がよかった	6		6
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	1	5	6
引用・参考文献がありよかった	3	2	5
最新の情報や研究が学べた	5		5
社会に対する理解が深まった	2	3	5
知りたかったことを学ぶことができた	5		5
映像で理解しやすかった	4		4
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	4		4
実際の物や場万・現場を見ることができた	4		4
講師に親しみがもてた	3		3
対話形式の授業がよかった	3		3
単位がとれた	3		3
記述式なのが良かった	2		2
現在の課題や問題点を学べた	2		2
練習問題・課題が役に立った	2		2
講師の私見・考え方も聞けた	1		1
資格取得に役立った	1		1
持ち込み可がよかった	1		1
丁寧な指導だった		1	1
添削、コメントをしてもらえた	1		1
理論的に学ぶことができた	1		1

意見	放送授業		
	テレビ	ラジオ	合計
楽しく受講できた	18	2	20
映像で理解しやすかった	13		13
講義の内容がよかった	12	1	13
今まで知らなかった知識が身に付いた	10	1	11
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	8	2	10
講師が熱心だった、熱意が伝わった	8	1	9
内容が良い、分かりやすい	7	1	8
具体例・事例があった	7		7
勉強になった、役に立った	7		7
講師以外の人の話も聞けた	5		5
講師に親しみがもてた	4		4
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	1	2	3
今後の人生・生活に役立つ	3		3
対話形式の授業がよかった	3		3
複数の専門家の講義を聞けた	1	2	3
図表や写真等があり理解しやすかった	1	1	2
理解しやすい内容だった	2		2
講師の私見・考え方も聞けた	1		1
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	1		1
仕事・社会活動に役立つ	1		1

意見	印刷教材		
	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	8	1	9
CDが役立つ	5		5
理解しやすい内容だった	4		4
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	2	1	3
楽しく学べた	1	2	3
引用・参考文献がありよかった	1	1	2
勉強になった、役に立った	2		2
具体例・事例があった	1		1
講師が熱心だった、熱意が伝わった	1		1
身近な生活にかかわる内容だった	1		1

意見	通信指導		
	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	2	1	3
添削、コメントをもらえた		2	2
勉強になった、役に立った	1	1	2
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	1		1
記述式なのが良かった	1		1
丁寧な指導だった		1	1

意見	単位認定試験		
	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった、役に立った	3		3
記述式なのが良かった	2		2
単位がとれた	2		2
試験内容が適切であった		1	1
持ち込み可がよかった	1		1
学習意欲が湧いた	1		1

主な改善点の提案《次項「気になった点」より》

- 理解しやすい、適格な難易度の内容にする。
- 分かりやすい説明と十分な解説をする。
- 内容に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する。
- 範囲が広くなりすぎないように、ポイントを絞るよう工夫をする。
- 放送授業では話し方を工夫し、より分かりやすく、より詳しい説明や解説をする。
- 放送授業はテレビ科目にする。
- 印刷教材は関連する図・表・写真・イラストを増やす。
- 単位認定試験は試験範囲を明確にし、適格な内容になるよう工夫する。

【学部】「基礎科目」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	43	3	46
分かりにくい、説明・解説が不十分	26	5	31
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	10	7	17
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	10	3	13
期待する内容、科目录内とは違っていた	6	2	8
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	5	3	8
内容に不満がある	7		7
具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい	3		3
時間が不足している	3		3
内容に偏りがある	1	2	3
面接授業を実施してほしい	3		3
練習問題・復習問題・過去問題を追加してほしい	3		3
まとめや学習のポイントが欲しい	2		2
質問や相談がしたい	2		2
上級または関連する科目・基礎科目を開設してほしい	2		2
内容まとまりがない、統一性、関連性がない	2		2
不要に感じる部分がある	2		2
放送授業と印刷教材の内容が異なる	2		2
参考文献を紹介してほしい	1		1
事前に必要な基礎知識・情報・入門書を教えてほしい	1		1
面白くない、興味がもてない		1	1
放送授業と印刷教材の内容が同じである		1	1
問題の解答例・解説が欲しい	1		1
サブタイトルをつけて欲しい		1	1
問題点を明確にして欲しい	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
講師の話方がよくない	12	1	13
分かりにくい、解説が不十分	12	1	13
テレビ科目にして欲しい		8	8
構成・内容がよくない	5	2	7
講義のスピードが速い、ゆっくりにして欲しい	6	1	7
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	7		7
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	5	1	6
難しかった	4	2	6
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	3	2	5
講師がよくない	4	1	5
印刷教材を棒読みまたは読んでいただけである	2	2	4
時間が不足している	3	1	4
アシスタントに不満がある。改善してほしい	4		4
まとめや学習のポイントが欲しい		3	3
テレビ科目の内容を改善してほしい	2		2
内容がタイトル・シラバス・科目录内と違っていた	2		2
講義のテンポが良くない	2		2
内容が面白くない、興味がもてない	1	1	2
テロップ・注釈をもっと活用してほしい	2		2
ラジオ科目に映像を取り入れて欲しい		2	2
例題、実習・演習を取り入れて欲しい	2		2
講義の内容が不必要		1	1
印刷教材の内容すべてを放送授業してほしい	1		1
熱意が感じられない		1	1
放送時間を改善してほしい	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
関連する図・表・写真・イラストを増やしてほしい	4	7	11
分かりにくい、理解しにくい、解説が不十分	8		8
練習問題を入れてほしい、増やしてほしい	7		7
CD、DVDの内容が不十分	5		5
もっと見やすくしてほしい	4	1	5
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	3	1	4
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	4		4
難しかった	4		4
文章表現が分かりにくい、まわりくどい	1	2	3
問題の解答、解答例、解説が欲しい	2		2
CD、DVDが欲しい	1		1
ポイントが分かりにくい	1		1
参考資料等を掲載してほしい	1		1
ふりがなが欲しい	1		1
補助教材・テキストが欲しい	1		1
目次・索引を追加、改善してほしい	1		1
教材に興味をもてない		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
問題の解答、解答例、解説が欲しい	2		2
内容に誤りがある	2		2
コメントに不満がある	2		2
指導内容に不満がある	2		2
放送授業と通信指導の内容が異なる	2		2
気軽に質問できる環境を整えて欲しい	2		2
内容に偏りがある	1		1
内容が難しい	1		1
分量を多くしてほしい	1		1
インターネット発信、提出出来るようにしてほしい	1		1
印刷教材と通信指導の内容が異なる	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
試験範囲、内容が分かりにくい	8		8
難しかった	6		6
問題数が多い、範囲が広い	5		5
内容が易しい、もう少し難しくしてほしい	2	1	3
記述式及び記述に関して改善してほしい	3		3
教材等持ち込み可にして欲しい	2	1	3
選択式にして欲しい	3		3
通信指導の内容とかけ離れている	2		2
内容に偏りがある	2		2
問題数が少ない	1	1	2
試験内容が放送授業の内容と異なる	2		2
音声速度が早い	2		2
採点内容を知りたい、答案用紙を返却してほしい		1	1
試験内容が印刷教材の内容と異なる	1		1
リスニングテストを追加してほしい	1		1
受験環境を整えて欲しい	1		1

【学部】「基礎科目」

よかった点

- A 先生の話しが、理系でない私にもわかりやすくて良かったし、数学が苦手な人にも、数学の大切さが理解でき理論的に物事をとらえる視点につながった。
- もともと科学が好きで、自然と環境のコースを選んだのですが、これまでやこれからの科学の発展方向が、多岐にわたってそれぞれの分野での到達のまで概観できてますます興味が持てました。
- 通信指導のコメントがわかりやすく、大変良かった。大事なポイントが理解でき、学習意欲の向上につながりました。
- 章末の事例として、実際に様々な企業を講師の先生方が訪れ、問題解決の具体例を映像を通して学べた点が良かった。
- これまで、自然科学の科目を個別に受講してきたが、本講座を受講して、自然科学全般に共通する考え方が理解でき、又、それまでの知識の整理にも役に立った。
- 両担当講師の自然科学に対する考え方、哲学の如きものに強く感動を受けました。自然科学の歴史を適切なバランスの紹介と新しい科学技術の歴史と中味をよく勉強できました。
- 課題や試験問題に記述式が採用されており、学んだことを理解した上で、自分のことばを使って論理的に説明するための能力が身についたように思う。
- ・各回インタビューを見て、統計がどのように使われているのかを知る事が出来た事・キャンパス・ネットワーク・ホームページ内の補助教材が充実していて統計学に対してますます興味がわいた事。
- 身近な事象についての物理学を用いた解説はとても興味深くおもしろいものでした。こういう物理学を学びたいと思っていたので本当に受講してよかった。
- 普段の生活の中で使われている物理学に目を向けるきっかけができたことは、とても良かったです。また、放送教材では、興味がもちやすい実験も多く、楽しみながら学習できました。

気になった点

- あえて書くとすれば、通常の授業では「板書」をしてポイントなどを書いている風景があるが、先生の放送授業の話すスピード感がポイントを書き留めることができるものであったらと思う。
- もっと印刷教材の図表(グラフ)やイラストなどを、基礎科目なので増やすべきだと感じた。やはり文字の羅列よりも図解であった方が理解しやすい。もっと基礎的にした方がよいと思った。
- ゆっくり進むところと、かけ足で進むところであったので、放送の時間配分を改善した方が良いと思った。
- ラジオ科目では、授業を受けていく上で興味ややる気が高まらない為、テレビ科目(映像)にするべきと思う
- 科目の内容が多岐にわたり講義が大局的で、解りにくかった。教科をしぼり講義を理解し易く、画像多くして興味が湧く講義をお願いしたい。
- 教育分野が分かりづらい内容であった。臨床心理は、同内容の事が多く、基礎を学ぶのには良いが、そこから先につながってほしかった。
- 計算方法とかが理解しにくかったのでできたらもう少しわかるような説明を補足してほしかった
- 講師が複数で担当しておられるために特に主任講師とそれ以外の講師のスタイルが異なりすぎるように思われる。
- 通信指導と単位認定試験の問題内容があまり関連していなかった様に思います。
- 添付の CD が、Lesson ごとでは、なかったもので、利用しづらかった。

【学部】「共通科目:人文系」

よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	23	44	67
勉強になった、役に立った	20	33	53
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	9	26	35
今まで知らなかった知識が身に付いた	17	15	32
視野が広がった、視点が変わった	15	13	28
理解しやすい内容だった	5	19	24
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	1	16	17
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	5	9	14
今後の学習・生活等に役に立つ	7	6	13
内容が充実していて、幅広い内容だった	1	11	12
これまで興味があった分野を学べた	4	6	10
楽しく受講できた	3	5	8
講師の話方がよかった、分かりやすかった	2	6	8
受講してよかった	5	3	8
知りたかったことを学ぶことができた	3	2	5
具体例・事例があった	4		4
社会に対する理解が深まった	4		4
引用・参考文献がありよかった	1	2	3
学ぶ、知る楽しさを覚えた		3	3
最新の情報や研究が学べた	3		3
身近な生活にかかわる内容だった	3		3
他の科目の学習に役立った	1	2	3
キーワード・ポイント等が役に立った		1	1
現在の課題や問題点を学べた	1		1
講義の内容がよかった		1	1
講師が熱心だった、熱意が伝わった		1	1
講師に親しみがもてた		1	1
講師の私見・考え方も聞けた		1	1
仕事・社会活動に役立つ	1		1
資格取得に役立った	1		1
実際の物や場々・現場を見ることができた		1	1
単位がとれた		1	1
丁寧な指導だった		1	1
添削、コメントをしてもらえた	1		1
理論的に学ぶことができた		1	1
練習問題・課題が役に立った		1	1

主な改善点の提案《次項「気になった点」より》

- 内容に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する。
- 分かりやすい説明と十分な解説をする。
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する。
- 理解しやすい、適格な難易度の内容にする。
- 範囲が広くなりすぎないように、ポイントを絞るよう工夫をする。
- 放送授業はテレビ科目にする。
- 放送授業ではより分かりやすく、より詳しい説明や解説をする。
- 印刷教材はより見やすく、分かりやすい説明や解説をいれる。

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
講師の話方がよかった、分かりやすかった	1	17	18
講義の内容がよかった	1	10	11
楽しく受講できた	5	2	7
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	1	5	6
勉強になった、役に立った	1	5	6
内容が良い、分かりやすい	3	2	5
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた		4	4
理解しやすい内容だった	2	2	4
講師が熱心だった、熱意が伝わった		3	3
今まで知らなかった知識が身に付いた	2	1	3
講師の私見・考え方も聞けた		2	2
今後の人生・生活に役立つ	1		1
最新の情報や研究が学べた	1		1
丁寧な指導だった		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	2	11	13
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	2	5	7
楽しく学べた	3	1	4
勉強になった、役に立った	1	3	4
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた		3	3
具体例・事例があった	1	1	2
今まで知らなかった知識が身に付いた	1	1	2
視野が広がった、視点が変わった		2	2
身近な生活にかかわる内容だった	2		2
放送授業の補助となった	1	1	2
引用・参考文献がありよかった		1	1
講師が熱心だった、熱意が伝わった		1	1
今後の人生・生活に役立つ	1		1
理解しやすい内容だった		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
添削、コメントをしてもらえた	1	1	2
内容が良い、分かりやすい		2	2
丁寧な指導だった		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
単位がとれた		1	1

【学部】「共通科目:人文系」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	8	12	20
分かりにくい、説明・解説が不十分	7	5	12
放送授業と印刷教材の内容が異なる	9	1	10
難しい、高度すぎる、理解できない	1	7	8
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	2	5	7
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	4	1	5
内容に不満がある	3	2	5
放送授業と印刷教材の内容が同じである		4	4
上級または関連する科目・基礎科目を開設して欲しい		3	3
具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい	2		2
内容まとまりがない、統一性、関連性がない	1	1	2
内容に偏りがある		2	2
不要に感じる部分がある		2	2
まとめや学習のポイントが欲しい		1	1
期待する内容、科目案内とは違っていた	1		1
最新の動向・身近な問題・課題を取り入れてほしい	1		1
時間が不足している	1		1
面白くない、興味がもてない	1		1
面接授業を実施して欲しい		1	1
難しい、高度すぎる、理解できない	1		1
参考文献、引用文献が多すぎる		1	1
面接授業の内容を改善して欲しい	1		1
インターネットで配信の内容の改善をして欲しい		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目にして欲しい		7	7
分かりにくい、解説が不十分	3	3	6
印刷教材を棒読みまたは読んでいただけである	3	2	5
講義のスピードが速い、ゆっくりにして欲しい		3	3
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	2	1	3
講師の話し方がよくない	1	1	2
図・表・写真を利用して欲しい		2	2
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	2		2
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	2		2
難しかった		2	2
まとめや学習のポイントが欲しい	1		1
内容が重複している		1	1
構成・内容がよくない	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
もっと見やすくしてほしい	8	3	11
分かりにくい、理解しにくい、解説が不十分	4	5	9
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい		5	5
関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい		4	4
放送授業の資料や板書・データ・ページを載せてほしい	3	1	4
ポイントが分かりにくい	1	1	2
難しかった	2		2
補助教材・テキストが欲しい		2	2
CD、DVDの内容が不十分		1	1
問題の解答、解答例、解説が欲しい		1	1
具体例・事例を増やしてほしい	1		1
他の科目と内容が重複する		1	1
教材をもっとIT活用したものにして欲しい		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業と通信指導の内容が異なる		2	2
印刷教材と通信指導の内容が異なる	1		1
通信指導問題の出題範囲図を提示して欲しい	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
試験範囲、内容が分かりにくい	4	1	5
通信指導の内容とかけ離れている	2	1	3
難しかった	3		3
内容が易しい、もう少し難しくして欲しい		2	2
試験内容が印刷教材の内容と異なる	2		2
試験内容が放送授業の内容と異なる	1		1

【学部】「共通科目：人文系」科目

よかった点

- 日本文学についての歴史や、今の時代に受け継がれているものなどの存在が少しわかり、興味をもって学習することができました。
- 人文地理学の具体的な場所（森林、都市など）や場面に即しての講義で、グローバル化により、広い視野から GPS や GIS を駆使しての内容の説明があり、科学的で明確で視野が広がったと思う。
- 近代の哲学の重要なポイントが絞られ、丁寧に解説されているところ また、講師の持論にとどまらず、一般的な概論が述べられているところ
- 近代哲学といわれる哲学者達について、系統だてた関連性を意識しながら、その主張を学ぶことができた。
- 日本文学の流れを、蓄積、集約、拡散という視点からとらえている熱のこもった B 先生の言葉の選択に感動しながら受講した。
- 印刷教材は各章ごとによくまとめられているので後日読み返す時にもわかりやすい。
- 印刷教材により、言葉の使い方、力、表現力等視点をかえてみる事ができた。また、紹介されていた本も読んでみたいと思うようになった。
- 地震・津波等自然災害の予測・実情把握に GIS がいかに重要な役割を担っているかなどその理論と実践を理解出来て大変満足している。
- 放送授業と、印刷教材の併用により、自然と頭の中に入ってくるような感じでした。日常生活の中での題材はとても楽しかったです。
- 先生の講義が、教材の朗読ではなく、ご自身の言葉でわかりやすくお話されていたので、とても興味深く聴くことができました。

気になった点

- TV 放送の内容と印刷教材の内容とマッチしていない所もあり、認定試験を受ける時にとまどいを感じた。
- ある程度思想内容を理解している前提の講義と感じた。ところどころまったく理解できない箇所があり苦勞した。
- 印刷教材でも放送授業でやっている内容をもっと詳しく説明して欲しい
- 印刷教材をカラー印刷にしてもらえばもっと理解が容易になると思われます。
- 教材でとりあげた人物の映像などが、TV で見られたら、もっと親しみがもてて、授業もおもしろいのではないかと思います。
- 教材の内容の豊富さレベルに比べ試験が易しすぎる 教材持込みも可なのでもう少し詳しい内容理解を求めても良いのではないのでしょうか。
- 試験を受けるために提出する課題と実際に受ける試験との難しさに差がありすぎる。課題も本試験と同様レベルで提出してほしい。
- 授業の内容と、通信指導内容が異っていたので、理解しにくかった。
- 図表や写真等、印刷教材に取り入れたら、もっと理解が深まると存じます。
- 放送授業の内容が印刷教材に書いていないことが多く理解しづらかった。

【学部】「共通科目：社会系」

よかった点

(単位：人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった、役に立った	11	66	77
今後の学習・生活等に役に立つ	6	53	59
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	9	41	50
今まで知らなかった知識が身に付いた	13	26	39
理解しやすい内容だった	3	34	37
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	7	28	35
視野が広がった、視点が変わった	8	24	32
身近な生活にかかわる内容だった		25	25
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	2	18	20
仕事・社会活動に役立つ	8	8	16
内容が充実していて、幅広い内容だった	4	11	15
楽しく受講できた	2	12	14
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	1	8	9
社会に対する理解が深まった	3	4	7
知りたかったことを学ぶことができた		7	7
これまで興味があった分野を学べた	1	4	5
具体例・事例があった		5	5
現在の課題や問題点を学べた		5	5
受講してよかった		5	5
講師の話方がよかった、分かりやすかった	1	2	3
図表や写真等があり理解しやすかった		3	3
他の科目の学習に役立つ	1	1	2
映像で理解しやすかった		1	1
学ぶ、知る楽しさを覚えた		1	1
講師が熱心だった、熱意が伝わった	1	1	2
講師に親しみがもてた		1	1
最新の情報や研究が学べた		1	1
資格取得に役立った	1		1
実際の物や場々・現場を見ることができた		1	1
単位がとれた		1	1
添削、コメントをしてもらえた		1	1
理論的に学ぶことができた		1	1
練習問題・課題が役に立った		1	1

放送授業				
意見	テレビ	ラジオ	合計	
講師の話方がよかった、分かりやすかった	2	7	9	
内容が良い、分かりやすい	3	6	9	
楽しく受講できた		1	4	5
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ			4	4
講義の内容がよかった			4	4
講師以外の人の話も聞けた			4	4
今後の人生・生活に役立つ			4	4
講師が熱心だった、熱意が伝わった	2	1	3	
講師に親しみがもてた	2		2	
勉強になった、役に立った			2	2
理解しやすい内容だった			2	2
映像で理解しやすかった	1		1	
今まで知らなかった知識が身に付いた	1		1	
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた			1	1
仕事・社会活動に役立つ			1	1

印刷教材				
意見	テレビ	ラジオ	合計	
内容が良い、分かりやすい			10	10
仕事・社会活動に役立つ			4	4
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった			3	3
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ			2	2
基礎的な知識を得られた、概要がわかった			2	2
今後の人生・生活に役立つ			2	2
最新の情報や研究が学べた			2	2
視野が広がった、視点が変わった			2	2
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた			2	2
勉強になった、役に立った			2	2
引用・参考文献がありよかった			1	1
楽しく学べた			1	1
今まで知らなかった知識が身に付いた			1	1
身近な生活にかかわる内容だった			1	1
図表や写真等があり理解しやすかった			1	1
理解しやすい内容だった			1	1

通信指導				
意見	テレビ	ラジオ	合計	
内容が良い、分かりやすい			2	2
添削、コメントをもらえた			1	1

単位認定試験				
意見	テレビ	ラジオ	合計	
持ち込み可がよかった			2	2

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 理解しやすい、適格な難易度の内容にする。
- 分かりやすい説明と十分な解説をする。
- 内容に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する。
- 具体例・事例・実践的な内容を増やす。
- 放送授業はテレビ科目にする。
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない。
- 放送授業ではより分かりやすく、より詳しい説明や解説をする。
- 印刷教材は関連する図・表・写真・イラストを増やす。
- 単位認定試験は適格な難易度や内容になるようにする。

【学部】「共通科目：社会系」

気になった点

(単位：人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	12	25	37
分かりにくい、説明・解説が不十分	6	16	22
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	3	11	14
具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい		11	11
もっと詳しい説明・解説をしてほしい	3	7	10
放送授業と印刷教材の内容が異なる		10	10
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい		7	7
まとめや学習のポイントが欲しい		3	3
今後に向けた解決策なども入れてほしい		3	3
上級または関連する科目・基礎科目を開設してほしい	1	2	3
放送授業と印刷教材の内容が同じである		3	3
最新の動向・身近な問題・課題を取り入れてほしい	1	1	2
参考文献を紹介してほしい		2	2
内容に偏りがある		2	2
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	1	1	2
面接授業を実施してほしい		2	2
内容に不満がある		2	2
事前に必要な基礎知識・情報・入門書等を教えてほしい	1		1
質問や相談がしたい		1	1
面白くない、興味をもてない		1	1
助成金・奨学金の改善してほしい	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目にして欲しい		17	17
印刷教材を棒読みまたは読んでいだけである	2	10	12
分かりにくい、解説が不十分	5	5	10
講師の話し方がよくない		5	5
構成・内容がよくない	1	3	4
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい		4	4
講義のスピードが速い、ゆっくりにして欲しい		3	3
図・表・写真を利用して欲しい	1	2	3
難しかった	1	2	3
複数の講師のため統一性・連携に欠ける		3	3
映像を取り入れて欲しい		2	2
まとめや学習のポイントが欲しい		1	1
講義のテンポが良くない	1		1
時間が不足している		1	1
内容が重複している	1		1
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい		1	1
内容に偏りがある		1	1
アナウンサーをつけて欲しい		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい	4	5	9
分かりにくい、理解しにくい、解説が不十分	1	8	9
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい		4	4
文字・図・表・写真が小さい、分かりにくい		4	4
放送授業の資料や板書・データ・ページを載せてほしい	1	3	4
内容に誤りがある		3	3
難しかった	1	2	3
ポイントが分かりにくい	1	1	2
構成がよくない		2	2
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい		2	2
教材に興味をもてない	1	1	2
具体例・事例を増やしてほしい		1	1
資料・データが古い、改定版を出してほしい		1	1
内容がばらばらしている、まとまりがない		1	1
補助教材・テキストが欲しい	1		1
練習問題を入れてほしい、増やしてほしい		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容に誤りがある		3	3
コメントに不満がある		1	1
問題の解答、解答例、解説が欲しい	1		1
内容に偏りがある	1		1
内容が難しい	1		1
返答がない	1		1
指導内容に不満がある		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しかった	3	6	9
試験範囲、内容が分かりにくい	2	6	8
内容に偏りがある	1	2	3
問題数が多い、範囲が広い	1	2	3
内容が易しい、もう少し難しくしてほしい		2	2
記述式及び記述に関して改善してほしい		2	2
試験内容が印刷教材の内容と異なる		2	2
受験環境を整えて欲しい		2	2
教材等持ち込み可にして欲しい		1	1
通信指導の内容とかけ離れている	1		1
採点内容を知りたい、答案用紙を返却してほしい	1		1

【学部】「共通科目：社会系」科目

よかった点

- 生活に密着した内容なので、気負う事なく学習できました。先生の話し方もハキハキしていて聞き取りやすかったです。
- 生活に密着している問題を客観的に見ることができて、とても興味深く学べて良いと思います。
- 普段、統計的な数値としては知る機会の少ない、身近な金銭の水準について分かり易く知ることができた。
- 身近な内容だったので改ためて、学習することで、知り得た内容や深まった内容があり自分が生活をしていく上で、勉強になった
- 今まででは福祉に対して漠然と考えていたが、講義によって具体的なことを考えることができたようになったと思えるところ。
- できるだけかみくだいてわかりやすく説明しようとする点に、講師の熱意が感じられた。
- 身近な生活の出来事がこの講座を勉強して思考の仕方が客観的に出来る様になった。
- 個別例題に関しての説明が十分で、理解できた。通信指導の内容が詳しく、解説されており、理解できた
- 在来の典型的な会計に対し、学問的に発展させた内容が含まれており、新しい知見がえられた。
- 経営の基礎的な知識や戦略を知る事ができて、実際の経営に生かす事が出来るであろう点です。教材の内容も分かり易く、好奇心を刺激されました。

気になった点

- ラジオでの内容は理解するのが難しい。映像での配信するか、印刷教材を改良してビジュアル化を進めてほしい。
- 講師の先生方により、説明方法に差があり、わかりにくい説明があった。
- 授業の内容として図表やグラフが非常に多いので、ラジオの放送授業では理解が難しいところもあった。
- 少し、内容が飛びすぎている所があるので理解するのに手間どった。先生に聞くこと（質問）出来たらもっと理解出来た気がする。
- 図表が、少し細かすぎて見にくいところがあった。数字が細かすぎる。
- 単位認定試験が難しい。通信指導と試験の難易度の差をもう少し縮めてほしい。又は、単位認定試験での持ち込みを認めてほしい。
- 単位認定試験はもっと勉強量、努力量が結果に反映されるものにして欲しい。
- 放送授業と印刷教材が全く同じ内容だった回があり、放送授業をきかなくても良かったのではと思いました。
- 放送授業が、複数の担当講師の方々のもち回りで行なわれる点がやや馴染めない印象をもちました。
- 放送内容に返して印刷教材に含まれていない図や表があり困りました。専門的な言葉が多くあり勉強しづらかった。

【学部】「共通科目：自然系」

よかった点

(単位：人)

科目全般 意見	科目全般	
	テレビ	ラジオ 合計
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	19	19
勉強になった、役に立った	19	19
今まで知らなかった知識が身に付いた	16	16
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつた	11	11
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	8	8
内容が充実していて、幅広い内容だった	8	8
仕事・社会活動に役立つ	6	6
視野が広がった、視点が変わった	6	6
楽しく受講できた	5	5
理解しやすい内容だった	5	5
今後の学習・生活等に役に立つ	4	4
知りたかったことを学ぶことができた	4	4
これまで興味のあった分野を学べた	2	2
現在の課題や問題点を学べた	2	2
資格取得に役立った	2	2
実際の物や場万・現場を見ることができた	2	2
受講してよかった	2	2
図表や写真等があり理解しやすかった	2	2
キーワード・ポイント等が役に立った	1	1
映像で理解しやすかった	1	1
具体例・事例があった	1	1
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	1	1
最新の情報や研究が学べた	1	1

放送授業 意見	放送授業	
	テレビ	ラジオ 合計
映像で理解しやすかった	6	6
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	6	6
内容が良い、分かりやすい	3	3
図表や写真等があり理解しやすかった	2	2
理解しやすい内容だった	2	2
楽しく受講できた	1	1
講義の内容がよかった	1	1
講師が熱心だった、熱意が伝わった	1	1
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	1	1
複数の専門家の講義を聞いた	1	1
勉強になった、役に立った	1	1

印刷教材 意見	印刷教材	
	テレビ	ラジオ 合計
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	3	3
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	3	3
内容が良い、分かりやすい	3	3
楽しく学べた	1	1
今後の人生・生活に役立つ	1	1
図表や写真等があり理解しやすかった	1	1
勉強になった、役に立った	1	1

単位認定試験 意見	単位認定試験	
	テレビ	ラジオ 合計
単位がとれた	2	2
試験内容が適切であった	1	1

主な改善点の提案《次項「気になった点」より》

- 内容に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する。
- 理解しやすい、適格な難易度の内容にする。
- 範囲が広くなりすぎないように、ポイントを絞るよう工夫をする。
- 放送授業では話し方を工夫し、より分かりやすく、より詳しい説明や解説をする。
- 印刷教材は関連する図・表・写真・イラストを増やす。
- 印刷教材はより見やすく、分かりやすい説明や解説をいれる。

【学部】「共通科目：自然系」

気になった点

(単位：人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	8		8
難しい、高度すぎる、理解できない	6		6
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	3		3
分かりにくい、説明・解説が不十分	2		2
内容に不満がある	2		2
時間が不足している	1		1
上級または関連する科目・基礎科目を開設して欲しい	1		1
内容まとまりがない、統一性、関連性がない	1		1
面白くない、興味がもてない	1		1
内容に偏りがある	1		1
不要に感じる部分がある	1		1
放送授業と印刷教材の内容が異なる	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
講師の話し方がよくない	4		4
テレビ科目にして欲しい	2		2
構成・内容がよくない	1		1
講義のスピードが速い、ゆっくりにして欲しい	1		1
資料・データ・映像・内容が古い、改定して欲しい	1		1
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	1		1
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	1		1
分かりにくい、解説が不十分	1		1
講師がよくない	1		1
出張講義をして欲しい	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい	5		5
もっと見やすくしてほしい	4		4
分かりにくい、理解しにくい、解説が不十分	4		4
難しかった	2		2
ポイントが分かりにくい	1		1
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	1		1
内容に誤りがある	1		1
他の科目と内容が重複する	1		1
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	1		1
放送授業の資料や板書・データ・ページを載せてほしい	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
コメントに不満がある	2		2
問題の解答、解答例、解説が欲しい	1		1
内容が難しい	1		1
印刷教材と通信指導の内容が異なる	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しかった	2		2
問題数が少ない	2		2
教材等持ち込み可にして欲しい	1		1
問題の解答例・解説が欲しい	1		1
試験内容が印刷教材の内容と異なる	1		1
試験内容が放送授業の内容と異なる	1		1

【学部】「共通科目：自然系」科目

よかった点

- 動植物と環境の関係を科学的に解説して頂いたので、新しい見方が広がった。人間と他の動植物達との共生のあり方を考えるきっかけになりました。
- 生物圏の基礎～最新の情報を系統だって学ぶことができた。各種データをまとめた表が有用だった。
- 環境問題を勉強する中で、生物集団の行動を見る事により、どういう状況で絶滅が起こるのかが理解できた。
- 新たな知識が付き、視野が広がり、又、今後の仕事にも役立てられ、良かったと思います。
- 看護師として必要な点をわかりやすく、解説されていた。一度だけでなく、ポイントと思える所を何度も聞きたいと思いました。
- 看護の基礎となるもので大変勉強になった。絵の多くある教材であったので集中力もきれることなく行えた。
- 人間というものを理解する一つの切り口として身体の構造と機能を学べたことは有益であった。
- 人体の構造だけではなく、なぜこのようになるのか、という深い部分が知る事が出来てよかったです。
- 自然科学の中で、最近、問題となっている、地球温暖化、種の保護について、考えるチャンスとなった。
- 通常あまり目にふれない実例をもとにして説明がされており新らたの視野が広がった。地球環境保全との関連も説かれておりよかった。

気になった点

- テレビのように教科書もカラーだと良いと思いました。
- とても範囲が広がったです。人間の人体だから、もっともっと範囲が広いと思いますが、15回の授業にしては、広すぎた。
- ラジオでの放送が何故あるのか、わかりません。映像があるのとないのでは全々ちがいます。TV放送のみにすべきではありませんか？
- ラジオではなくテレビにしてもらえたら、より先生の顔もわかるし、現場取材もあるともっと興味がもてると思います。
- 印刷教材の言い回しが難しく理解しにくい事が多く、わかりやすく記して欲しいと思いました。
- 印刷教材の内容が多すぎて、放送授業で放送しきれずに講師の説明が早口になったり、少し理解にとまどってしまった。
- 各章のつながり、全体の位置付けなど理解しにくい内容であった。
- 覚えることが多いのは分かりますが、広く浅くの内容だったのでどこを重要視すれば良いのか悩みました。他の教材と内容が重なる部分は減らしても良いのでは?と思いました。
- 恒常性の維持についての所は、理解するのがむずかしかったです。印刷教材でもっと詳しく書いてあればよいと思いました。
- 放送授業で提示された図や表はすべて印刷教材にものせてもらいたい。

【学部】「共通科目:外国語」

よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	31	10	41
勉強になった、役に立った	16	14	30
理解しやすい内容だった	15	15	30
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	19	6	25
今まで知らなかった知識が身に付いた	11	5	16
楽しく受講できた	13	2	15
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	9	5	14
今後の学習・生活等に役に立つ	7	6	13
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	4	2	6
受講してよかった	5	1	6
知りたかったことを学ぶことができた	3	3	6
学ぶ、知る楽しさを覚えた	4	1	5
他の科目の学習に役立つ	3	1	4
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	1	3	4
内容が充実していて、幅広い内容だった	2	2	4
これまで興味があった分野を学べた	2	1	3
視野が広がった、視点が変わった	2	1	3
インターネットで受講できた		2	2
講師の私見・考え方も聞けた	2		2
キーワード・ポイント等が役に立った		1	1
コラムが良かった	1		1
映像で理解しやすかった	1		1
講師に親しみももてた		1	1
資格取得に役立った		1	1
図表や写真等があり理解しやすかった		1	1
対話形式の授業がよかった	1		1
丁寧な指導だった	1		1
練習問題・課題が役に立った		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
インターネットで受講できた			2
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	4		4
映像で理解しやすかった	4		4
楽しく受講できた	11	2	13
講義の内容がよかった	9	1	10
講師に親しみももてた	3	1	4
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	1	5	6
講師以外の人の話も聞けた	1		1
今まで知らなかった知識が身に付いた	1	1	2
今後の人生・生活に役立つ	1		1
図表や写真等があり理解しやすかった		1	1
内容が良い、分かりやすい	3		3
複数の専門家の講義を聞けた	1	1	2
勉強になった、役に立った	3	2	5

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
CDが役立つ	5	2	7
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	3	2	5
楽しく学べた	3		3
今後の人生・生活に役立つ		1	1
内容が良い、分かりやすい	3	5	8
勉強になった、役に立った	1	1	2
理解しやすい内容だった	1		1
放送授業の補助となった		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった、役に立った	2		2
内容が良い、分かりやすい		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
単位がとれた	1		1

主な改善点の提案《次項「気になった点」より》

- 理解しやすい、適格な難易度の内容にする。
- 範囲が広くなりすぎないように、ポイントを絞る工夫をする。
- 分かりやすい説明と十分な解説をする。
- 放送授業の進行スピードが早くなりすぎないようにする。
- 放送授業はテレビ科目にする。
- 放送授業はより分かりやすい構成、内容になるように工夫する。
- 印刷教材のCD、DVDをより分かりやすい内容になるように工夫する。
- 印刷教材はより見やすく、分かりやすい説明や解説をいれる。

【学部】「共通科目:外国語」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	25	11	36
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	5	7	12
分かりにくい、説明・解説が不十分	4	4	8
内容に不満がある	4	4	8
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	3	3	6
面白くない、興味がもてない	3	1	4
放送授業と印刷教材の内容が異なる	3	1	4
事前に必要な基礎知識・情報・入門書等を教えてほしい	3		3
期待する内容、科目录内とは違っていた	1	1	2
上級または関連する科目・基礎科目を開設してほしい		2	2
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	1	1	2
面接授業を実施してほしい	1		1
インターネットで配信の内容の改善をしてほしい		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
講義のスピードが速い、ゆっくりにしてほしい	8	4	12
テレビ科目にして欲しい		10	10
構成・内容がよくない	8	1	9
難しかった	8		8
印刷教材を棒読みまたは読んでいただけである	3	1	4
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい		4	4
講師の話し方がよくない	3		3
分かりにくい、解説が不十分	2		2
講義のテンポが良くない	1	1	2
時間が不足している		2	2
内容が面白くない、興味がもてない	2		2
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	2		2
講義の内容が不必要	1	1	2
アシスタントに不満がある。改善してほしい	2		2
テレビ科目の内容を改善してほしい	1		1
内容がタイトル・シラバス・科目录内と違っていた	1		1
内容に偏りがある	1		1
映像を取り入れて欲しい		1	1
授業の環境を整えて欲しい	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
CD、DVDの内容が不十分	8	1	9
分かりにくい、理解しにくい、解説が不十分	6	2	8
CD、DVDが欲しい	1	3	4
ふりがなが欲しい	3	1	4
練習問題を入れてほしい、増やしてほしい	3	1	4
目次・索引を追加、改善してほしい	1	3	4
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	1	2	3
補助教材・テキストが欲しい	3		3
教材に興味をもてない	3		3
もっと見やすくしてほしい	2		2
難しかった	2		2
ポイントが分かりにくい	1		1
内容に誤りがある		1	1
構成がよくない	1		1
参考資料等を掲載してほしい	1		1
関連する図・表・写真・イラストを増やしてほしい	1		1
文章表現が分かりにくい、まわりくどい	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容に偏りがある		1	1
内容が難しい		1	1
分かりにくい、解説が不十分		1	1
分量を多くしてほしい		1	1
レポート提出の期限が短い	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容に偏りがある	5		5
内容が易しい、もう少し難しくしてほしい	4		4
試験範囲、内容が分かりにくい	2	1	3
試験内容が印刷教材の内容と異なる	2	1	3
問題数が少ない	1	1	2
難しかった		1	1
記述式及び記述に関して改善してほしい	1		1
試験内容が放送授業の内容と異なる	1		1
リスニングテストを追加してほしい	1		1

【学部】「共通科目：外国語」科目

よかった点

- 仏語の文法的な成り立ちを、ストーリーを見ながら学ぶことができたのがよかった。
- 付属 CD がびっしりスキットはっていて、自習にすごくやくだちました。ありがとうございました。
- 各課ごとの文法解説、会話文がよく考えられて構成されているので理解しやすかった。
- CD がついているので語学の学習には、役立ちます。くりかえし聞けるので独習に特に役立ちました。
- 発音の変化について丁寧に説明している。文章の文法的な説明がよくなされている。
- C 先生のお人柄や優しさが、テレビ画面から伝わってきて、学習意欲を高められました。
- 語学だけではなく、その国の文化、習慣の紹介などがあり良かったと思う。
- スケッチのストーリーにそった文法解説など、分かりやすく、イメージがしやすくてよかった。
- 全体を通して、文法面で学ぶことが多く、講師の説明もたいへんわかりやすかったです。
- 「基礎」としての勉強としては、とても良かったです。文法などの「語学を勉強する」という意味ではよくできた授業でした。

気になった点

- 全例文の CD 収録があるといいと思う。中国語入門 I II テキストのように例文が多いとよい。
- 45 分の講義にしては内容がちょっと多すぎる感じがする。説明足らずの箇所もある。
- CD のスピードが遅いと思いました。学習初心者でも、ナチュラルスピードに慣れ親しんだ方がいいのでは、と思うのですが。
- ラジオだけでは、発音（パッチムなど）の口の動かし方が分かりませんでした。できれば語学は TV で学びたいと思いました。
- ラジオではなくテレビにすべきです。現実に使えるような文章が少ない。
- ラジオ用テープと教科書の内容が説明部分がなく独習者には難かし過ぎる DVD 化が必要であると思う。
- 印刷教材と TV 授業にレベルの差がありすぎる。全体にレベルが高い。試験問題の出題のしかたに問題がある。
- 印刷教材の内容がたくさんだった。文法が多く、語基のことがまだはっきりわからない。
- 発音を理解するのに時間がかかったため、発音を日本語で書いている部分が多くなると、良いと感じた。
- 放送内容が少し早すぎると思う。例外のことばは覚えるしかありませんが、何故そのように変化するのかを聞く場所がない。認定試験は難しかった。

【学部】「生活と福祉」

よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった、役に立った	8	19	27
今後の学習・生活等に役に立つ	10	5	15
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	6	7	13
今まで知らなかった知識が身に付いた	7	6	13
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	4	7	11
仕事・社会活動に役立つ	2	5	7
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	1	5	6
講師の話方がよかった、分かりやすかった	1	4	5
身近な生活にかかわる内容だった	2	3	5
現在の課題や問題点を学べた		4	4
視野が広がった、視点が変わった	2	2	4
これまで興味があった分野を学べた	1	2	3
楽しく受講できた	1	2	3
他の科目の学習に役立つ	3		3
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	1	2	3
理解しやすい内容だった	1	2	3
知りたかったことを学ぶことができた		2	2
最新の情報や研究が学べた		1	1
資格取得に役立った	1		1
持ち込み可がよかった	1		1
受講してよかった	1		1
図表や写真等があり理解しやすかった		1	1
内容が充実していて、幅広い内容だった	1		1
理論的に学ぶことができた	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
講師の話方がよかった、分かりやすかった		2	2
講義の内容がよかった		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい		2	2
具体例・事例があった		1	1
現在の課題や問題点を学べた		1	1
今後の人生・生活に役立つ		1	1
身近な生活にかかわる内容だった		1	1
図表や写真等があり理解しやすかった		1	1
勉強になった、役に立った		1	1
理解しやすい内容だった		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
持ち込み可がよかった	2		2
単位がとれた	2		2

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 理解しやすい、適格な難易度の内容にする。
- 分かりやすい説明と十分な解説をする。
- 内容に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する。
- 範囲が広くなりすぎないように、ポイントを絞るよう工夫をする。
- 放送授業はテレビ科目にする。
- 印刷教材はより見やすく、分かりやすい説明や解説をいれる。
- 印刷教材は適格な難易度にする。
- 単位認定試験は適格な難易度や内容になるようにする。

【学部】「生活と福祉」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しい、高度すぎる、理解できない	6	3	9
分かりにくい、説明・解説が不十分		4	4
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	1	3	4
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	1	2	3
具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい		2	2
期待する内容、科目案内とは違っていた	1		1
参考文献を紹介してほしい	1		1
上級または関連する科目・基礎科目を開設してほしい		1	1
面接授業を実施してほしい		1	1
練習問題・復習問題・過去問題を追加してほしい		1	1
内容に不満がある	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目にして欲しい	1	5	6
まとめや学習のポイントが欲しい	1	1	2
講師の話し方がよくない	1	1	2
難しかった	1	1	2
具体例・事例を増やしてほしい		1	1
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	1		1
分かりにくい、解説が不十分		1	1
放送時間を改善してほしい		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
もっと見やすくしてほしい	2	2	4
分かりにくい、理解しにくい、解説が不十分	1	2	3
難しかった	3		3
問題の解答、解答例、解説が欲しい	1	1	2
内容に誤りがある	1		1
関連する図・表・写真・イラストを増やしてほしい		1	1
ふりがなが欲しい	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
分かりにくい、解説が不十分	1		1
気軽に質問できる環境を整えて欲しい		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しかった	3	2	5
試験範囲、内容が分かりにくい	2		2
採点内容を知りたい、答案用紙を返却してほしい	1		1
選択式にして欲しい		1	1

【学部】「生活と福祉」科目

よかった点

- タイトル以上に、栄養学的な内容で、自身の生活にも非常に役に立つ内容だった。おもしろかった。
- 看護の中でも役に立ちますし、患者さんに説明する時などにも思い出しながら説明でき良かったです。
- 食が健康のためいかに大切かということも理解できました。D先生の話は特にわかりやすく、理解できました。
- 専門的な理論的裏付けを充分に加味した内容であり、修得する価値が大変に大きな科目だったと思う。
- 社会保障について、項目ごとに丁寧に講義されていたと思う。とてもわかりやすかった。
- 身近な問題が理解できてよかったし、これからの社会保険の課題がよく理解できたこと。
- 印刷教材にての学習で、より深く勉強できた事が受講してよかったと思います。
- 医療機関に勤務するにあたって、細かな事まで納得することが出来、勉強になったと思う。
- 社会的に議論されてもいる問題について知識を得ることができ、また、理解も深まった。
- 今までまったく理解していなかった事が受講した事によって分かりまた自分に関連する事だったので本当に楽しかった。

気になった点

- できればテスト用紙の返却があれば見直しをする事ができ、さらに学習能力があがる。
- テレビでやっていただいて良かった。内容が私にはむずかしすぎて（特に本）、あまり興味がもてなかった。
- ラジオでの講座の内容の話すスピードをもう少し速くして頂き、1コマの時間をもう少し短くしてほしい
- 印刷教材の本文と図表が同一にみれず、まとまりがないテキストに感じた。
- 演習問題の答えも載せて頂きたい
- 過去問を公表して、もっと学習しやすくしてほしい。
- 介護保険や年金の受給についていくつかの代表的、具体的事例によりシミュレーションできると理解しやすかったと思う。
- 年金のことをかなりくわしく解説していたのですが、雇用保険と労災保険に関してないようが少なかったので、この分野ももう少し解説してほしいです この分野の図表も少なくわかりにくかったです
- 年金や社会保険などもっとじっくり勉強したいので、一つの教科書で学ぶのではなく、上下に分けて二回に分けて学習したいです。
- 法改正がたくさんあるので、全てを網羅した年表があるとわかりやすいと思った。

【学部】「心理と教育」

よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	42	32	74
勉強になった、役に立った	38	29	67
視野が広がった、視点が変わった	26	17	43
今まで知らなかった知識が身に付いた	24	13	37
今後の学習・生活等に役に立つ	17	17	34
仕事・社会活動に役立つ	12	10	22
理解しやすい内容だった	8	14	22
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	9	10	19
具体例・事例があった	5	9	14
楽しく受講できた	11	1	12
内容が充実していて、幅広い内容だった	6	5	11
学ぶ、知る楽しさを覚えた	3	7	10
最新の情報や研究が学べた	9	1	10
現在の課題や問題点を学べた	6	3	9
受講してよかった	4	5	9
身近な生活にかかわる内容だった	4	5	9
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	2	6	8
実際の物や場万・現場を見ることができた	3	3	6
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	3	3	6
キーワード・ポイント等が役に立った		5	5
社会に対する理解が深まった	3	2	5
他の科目の学習に役立つ	4	1	5
これまで興味のあった分野を学べた	2	2	4
知りたかったことを学ぶことができた	3	1	4
理論的に学ぶことができた	1	3	4
映像で理解しやすかった	3		3
講師の話方がよかった、分かりやすかった	1	2	3
持ち込み可がよかった	1	1	2
丁寧な指導だった	2		2
添削、コメントをしてもらえた	2		2
練習問題・課題が役に立った		2	2
引用・参考文献がありよかった	1		1
講義の内容がよかった	1		1
講師に親しみがもてた	1		1
対話形式の授業がよかった	1		1
単位がとれた	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
講義の内容がよかった	8	8	16
講師の話方がよかった、分かりやすかった	7	7	14
楽しく受講できた	7	4	11
内容が良い、分かりやすい	6	4	10
映像で理解しやすかった	9		9
今まで知らなかった知識が身に付いた	6	2	8
勉強になった、役に立った	3	5	8
講師が熱心だった、熱意が伝わった	5	2	7
講師以外の人の話も聞けた	5		5
今後の人生・生活に役立つ	2	3	5
対話形式の授業がよかった	2	3	5
講師の私見・考え方も聞けた	2	2	4
具体例・事例があった	1	2	3
講師に親しみがもてた	2	1	3
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	1	1	2
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	1	1	2
図表や写真等があり理解しやすかった	1		1
丁寧な指導だった	1		1
理解しやすい内容だった	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	3	8	11
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	1	3	4
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	1	1	2
具体例・事例があった		2	2
勉強になった、役に立った	1	1	2
理解しやすい内容だった		2	2
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	1		1
楽しく学べた		1	1
現在の課題や問題点を学べた		1	1
今後の人生・生活に役立つ		1	1
最新の情報や研究が学べた		1	1
身近な生活にかかわる内容だった		1	1
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	1		1
放送授業の補助となった		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
添削、コメントをもらえた	10		10
記述式なのが良かった	5		5
丁寧な指導だった	5		5
勉強になった、役に立った	4	1	5
楽しく学べた	1		1
講師が熱心だった、熱意が伝わった	1		1
内容が良い、分かりやすい		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式なのが良かった	1	3	4
持ち込み可がよかった	1	2	3
単位がとれた	2	1	3
勉強になった、役に立った	1		1
学習意欲が湧いた		1	1

主な改善点の提案《次項「気になった点」より》

- 内容に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する。
- 理解しやすい、適格な難易度の内容にする。
- 分かりやすい説明と十分な解説をする。
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する。
- 印刷教材は関連する図・表・写真・イラストを増やす。
- 印刷教材はより見やすく、分かりやすい説明や解説をいれる。
- 単位認定試験は試験範囲を明確にし、適格な内容になるよう工夫する。
- 単位認定試験は適格な難易度になるようにする。

【学部】「心理と教育」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	10	8	18
難しい、高度すぎる、理解できない	5	4	9
分かりにくい、説明・解説が不十分	3	5	8
放送授業と印刷教材の内容が異なる	7		7
最新の動向・身近な問題・課題を取り入れてほしい	4	2	6
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	1	5	6
具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい		5	5
内容に不満がある	2	3	5
期待する内容、科目案内とは違っていた	1	3	4
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	4		4
放送授業と印刷教材の内容が同じである		4	4
現場や講師以外の人の話も聞きたい		3	3
不要に感じる部分がある	2		2
インターネットで配信の内容の改善をして欲しい	2		2
上級または関連する科目・基礎科目を開設してほしい	1		1
内容に偏りがある	1		1
面接授業を実施してほしい	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
講師の話し方がよくない	2	3	5
印刷教材を棒読みまたは読んでのりだけである	1	3	4
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	3		3
テレビ科目の内容を改善してほしい	2		2
テレビ科目にして欲しい		2	2
分かりにくい、解説が不十分	2		2
構成・内容がよくない		2	2
時間が不足している	2		2
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	1	1	2
難しかった	1	1	2
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	1	1	2
講師がよくない	2		2
まとめや学習のポイントが欲しい		1	1
資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい	1		1
事前に必要な基礎知識・入門書等を教えてほしい		1	1
内容が面白くない、興味がもてない	1		1
アシスタントに不満がある。改善してほしい	1		1
時間が不足している	1		1
授業の環境を整えて欲しい	1		1
熱意が感じられない	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
関連する図・表・写真・イラストを増やしてほしい	4	3	7
分かりにくい、理解しにくい、解説が不十分	4	2	6
問題の解答、解答例、解説が欲しい		5	5
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	3	1	4
難しかった	4		4
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	2	1	3
ポイントが分かりにくい		2	2
文章表現が分かりにくい、まわりくどい		2	2
内容に誤りがある	1		1
資料・データが古い、改定版を出してほしい	1		1
もっと見やすくしてほしい	1		1
補助教材・テキストが欲しい		1	1
目次・索引を追加、改善してほしい	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
指導内容に不満がある	6		6
内容が難しい	4	1	5
コメントに不満がある	3		3
もっと詳しい説明・解説・指導をして欲しい	2		2
記述式にして欲しい		2	2
分かりにくい、解説が不十分	2		2
放送授業と通信指導の内容が異なる	2		2
印刷教材と通信指導の内容が異なる	2		2
通信指導問題の出題範囲図を提示してほしい	1	1	2
問題の解答、解答例、解説が欲しい	1		1
内容に偏りがある	1		1
熱意が感じられない、もう少し指導してほしい	1		1
気軽に質問できる環境を整えて欲しい	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
試験範囲、内容が分かりにくい	7	9	16
難しかった	3	10	13
記述式及び記述に関して改善してほしい	2	4	6
通信指導の内容とかけ離れている		5	5
教材等持ち込み不可にして欲しい	1	3	4
内容が易しい、もう少し難しくしてほしい	2	1	3
内容に偏りがある	2	1	3
採点内容を知りたい、答案用紙を返却してほしい	1	2	3
問題数が多い、範囲が広い	1	2	3
選択式にして欲しい	1	2	3
通信指導の内容と一緒にである	2		2
試験内容が印刷教材の内容と異なる		2	2
試験内容が放送授業の内容と異なる	1	1	2
教材等持ち込み可にして欲しい	1		1
問題の解答例・解説が欲しい	1		1
問題数が少ない		1	1

【学部】「心理と教育」科目

よかった点

- いろいろな方のインタビューが多くあり、その地域の実情等詳しく知ることができ、講義形式の授業とちがいで、興味、関心が高まりました。
- 放送授業の中での放送教材が現実に生きた教材を扱っていたので、自身の地域を見直すことができ、よかった。
- 新しく開設された科目であり、また交通に関する産業心理学的側面と、事故が背景にある危機管理的側面があり、興味深い内容だったと思う。
- テキストが大変よく出来ていると感じました。基本的な事項の説明から講師の意見まで説明が具体的に理解しやすかったです。
- E先生のワンポイントレッスンが、今までにない切り口で、新鮮で、“今”の生きた学習を感じる事ができました。
- 講師の方々の熱意が感じられる完成度の高い授業内容で、新鮮だった。新しい分野の知識を得られたと思う。
- 豊富な実験映像、パターン等の視覚的紹介が動画で見られる意義は大きかった。
- 各章ごとに、演習問題があり、また解答のポイントもあったので、確認ができ、理解を深めることができよかったです。
- 最新の認知心理学、神経生理学などの融合した最先端の学問分野を垣間見れたことは有意義であった。
- 学校での事故、児童、生徒の懲戒と法など具体的な症例を用いて解説されていたのでわかりやすかった。

気になった点

- 印刷教材に掲載されていない、まとめ・グラフ・図表などのパターンをテレビ画面で解説する場合、もう少し、長く見せてほしいと思います。
- 課題の解決についてももう少し具体的改善、解決策に関する大胆な提言があってもいいのでは、と考えます
- 章によって内容量がまちまちなので、なるべく同じ学習時間で済むよう、量を統一した方がいいと思う。
- TVと印刷教材があまりにもかけはなれすぎているので違う教科を授講しているようだった。
- テレビ教材と印刷教材の関連性がなかった。ここ二、三年、若者向きで、高齢者には、その様な教育、勉強がわからない。
- 印刷教材に掲載されていない、図表や脳部位などのパターンをテレビ画面で解説する場合、もう少し長く見せてほしいと思います。
- 演習問題（印刷教材）解答が知りたかった。解答が、どこかに提示されているのであれば、どこにあるかをわかりやすいところに記載してほしい。
- 単位認定試験は難しかった。通信指導と試験の内容は等一してほしい。
- 通信指導の提出にかなりの時間を費やしましたが、個別な指導、助言が全くなく、自分のレポートの講評で全くわからなかったのが残念です。
- 放送授業とテキストで使用されている図表は、同一のものにしてもらえるとわかりやすいと思う。

【学部】「社会と産業」

よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった、役に立った	109	67	176
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	84	32	116
今まで知らなかった知識が身に付いた	69	20	89
視野が広がった、視点が変わった	49	23	72
理解しやすい内容だった	47	19	66
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	34	26	60
具体例・事例があった	47	10	57
今後の学習・生活等に役に立つ	41	11	52
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	22	15	37
仕事・社会活動に役立つ	26	11	37
楽しく受講できた	18	11	29
現在の課題や問題点を学べた	15	14	29
身近な生活にかかわる内容だった	25	4	29
内容が充実していて、幅広い内容だった	17	6	23
社会に対する理解が深まった	14	7	21
これまで興味のあった分野を学べた	7	9	16
実際の物や場万・現場を見ることができた	16		16
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	9	7	16
受講してよかった	7	8	15
最新の情報や研究が学べた	11	3	14
知りたかったことを学ぶことができた	6	7	13
他の科目の学習に役立つ	4	4	8
学ぶ、知る楽しさを覚えた	4	3	7
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	4	2	6
講義の内容がよかった	3	2	5
資格取得に役立った	1	3	4
図表や写真等があり理解しやすかった	4		4
キーワード・ポイント等が役に立った	2	1	3
対話形式の授業がよかった	3		3
理論的に学ぶことができた	3		3
引用・参考文献がありよかった	2		2
映像で理解しやすかった	2		2
講師の私見・考え方も聞けた	1	1	2
単位がとれた	1	1	2
コラムが良かった	1		1
丁寧な指導だった		1	1
複数の専門家の講義を聞けた	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
講師以外の人の話も聞けた	18		18
具体例・事例があった	13	1	14
講義の内容がよかった	11	2	13
内容が良い、分かりやすい	12	1	13
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	9	3	12
楽しく受講できた	8	2	10
映像で理解しやすかった	8	1	9
複数の専門家の講義を聞けた	6	1	7
勉強になった、役に立った	3	4	7
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	2	3	5
今後の人生・生活に役立つ	3	1	4
最新の情報や研究が学べた	4		4
理解しやすい内容だった	3	1	4
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ		3	3
講師が熱心だった、熱意が伝わった	2	1	3
対話形式の授業がよかった	3		3
インターネットで受講できた	1	1	2
これまで知らなかった知識が身に付いた	1	1	2
講師に親しみももてた		1	1
講師の私見・考え方も聞けた		1	1
図表や写真等があり理解しやすかった	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	15	6	21
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	2	4	6
楽しく学べた	3	3	6
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	4	2	6
勉強になった、役に立った	3	2	5
理解しやすい内容だった	4	1	5
具体例・事例があった	2	2	4
最新の情報や研究が学べた	2	1	3
図表や写真等があり理解しやすかった	3		3
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	2		2
今まで知らなかった知識が身に付いた	2		2
引用・参考文献がありよかった	1		1
基礎的な知識を得られた、概要がわかった		1	1
今後の人生・生活に役立つ	1		1
仕事・社会活動に役立つ	1		1
視野が広がった、視点が変わった	1		1
身近な生活にかかわる内容だった		1	1
放送授業の補助となった	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
丁寧な指導だった	1	1	2
内容が良い、分かりやすい		2	2
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ		1	1
気軽に質問が行えた	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
持ち込み可がよかった	1	1	2
単位がとれた	1	1	2
試験内容が適切であった	1		1

主な改善点の提案《次項「気になった点」より》

- 内容に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する。
- 理解しやすい、適格な難易度の内容にする。
- 分かりやすい説明と十分な解説をする。
- 範囲が広くなりすぎないように、ポイントを絞るよう工夫をする。
- 放送授業では話し方を工夫し、より分かりやすく、より詳しい説明や解説をする。
- 印刷教材は関連する図・表・写真・イラストを増やす。
- 印刷教材はより見やすく、分かりやすい説明や解説をいれる。
- 単位認定試験は適格な難易度になるようにする。

【学部】「社会と産業」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	40	16	56
分かりにくい、説明・解説が不十分	24	13	37
難しい、高度すぎる、理解できない	24	10	34
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	19	1	20
具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい	13	2	15
不要に感じる部分がある	9	6	15
上級または関連する科目・基礎科目を開設して欲しい	5	6	11
内容に偏りがある	5	5	10
内容に不満がある	6	3	9
放送授業と印刷教材の内容が異なる	4	2	6
最新の動向・身近な問題・課題を取り入れてほしい	3	1	4
参考文献を紹介してほしい	2	2	4
練習問題・復習問題・過去問題を追加して欲しい	2	2	4
期待する内容、科目案内とは違っていた	2	1	3
今後に向けた解決策なども入れてほしい	2	1	3
時間が不足している	3		3
内容まとまりがない、統一性、関連性がない	2	1	3
まとめや学習のポイントが欲しい	1	1	2
現場や講師以外の人の話も聞きたい	2		2
事前に必要な基礎知識・情報・入門書を教えてほしい	2		2
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	1	1	2
面接授業を実施して欲しい		2	2
問題の解答例・解説が欲しい	2		2
面白くない、興味がもてない		1	1
放送授業と印刷教材の内容が同じである		1	1
面接授業の内容を改善して欲しい	1		1
インターネットで配信の内容の改善をして欲しい		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
講師の話し方がよくない	15	1	16
分かりにくい、解説が不十分	11	5	16
テレビ科目にして欲しい	1	14	15
印刷教材を棒読みまたは読んでいただけである	6	8	14
構成・内容がよくない	7	1	8
テレビ科目の内容を改善して欲しい	7		7
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	6	1	7
まとめや学習のポイントが欲しい	5	1	6
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	5	1	6
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	3	3	6
現場や講師以外の人の話も聞きたい	2	2	4
講義のスピードが速い、ゆっくりにして欲しい	4		4
講師がよくない	1	3	4
具体例・事例を増やしてほしい	3		3
時間が不足している	3		3
図・表・写真を利用して欲しい	2	1	3
内容に偏りがある	2	1	3
難しかった	2	1	3
講義のテンポが良くない	1	1	2
資料・データ・映像・内容が古い、改定して欲しい	2		2
ラジオ科目に映像を取り入れて欲しい		2	2
授業の環境を整えて欲しい	2		2
例題、実習・演習を取り入れて欲しい	2		2
内容が重複している		1	1
講義の内容が不必要	1		1
アシスタントに不満がある。改善して欲しい	1		1
テロップ・注釈をもっと活用して欲しい	1		1
印刷教材の内容すべてを放送授業して欲しい	1		1
放送時間を改善してほしい	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい	12	11	23
分かりにくい、理解しにくい、解説が不十分	9	7	16
もっと見やすくしてほしい	8	4	12
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	8	2	10
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	5	2	7
問題の解答、解答例、解説が欲しい	6		6
ポイントが分かりにくい		4	4
内容に誤りがある	3	1	4
文章表現が分かりにくい、まわりくどい	3	1	4
具体例・事例を増やしてほしい	1	2	3
参考資料等を掲載して欲しい	1	2	3
難しかった		3	3
練習問題を入れてほしい、増やしてほしい		3	3
構成がよくない	1	1	2
資料・データが古い、改定版を出してほしい	2		2
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	1	1	2
放送授業の資料や板書・データ・ページを載せてほしい	2		2
補助教材・テキストが欲しい	1		1
目次・索引を追加、改善して欲しい		1	1
教材に興味をもてない		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
分かりにくい、解説が不十分	3	1	4
コメントに不満がある	1	2	3
易すぎる	2		2
通信指導問題の出題範囲図を提示して欲しい	1	1	2
もっと詳しい説明・解説・指導をして欲しい		1	1
問題の解答、解答例、解説が欲しい		1	1
内容に誤りがある	1		1
内容が難しい		1	1
文章表現が分かりにくい、まわりくどい	1		1
指導内容に不満がある	1		1
印刷教材と通信指導の内容が異なる	1		1
ネットの内容に不具合があった		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しかった	10	7	17
試験範囲、内容が分かりにくい	12	4	16
内容が易しい、もう少し難しくして欲しい	5		5
通信指導の内容とかけ離れている	4	1	5
問題文が長い、文章表現が悪い	4	1	5
内容に偏りがある	3	1	4
教材等持ち込み可にして欲しい	2	1	3
試験問題に誤りがある	1	1	2
試験内容が印刷教材の内容と異なる	2		2
記述式及び記述に関して改善して欲しい	1		1
採点内容を知りたい、答案用紙を返却して欲しい	1		1
問題の解答例・解説が欲しい		1	1
問題数が少ない		1	1
試験内容が放送授業の内容と異なる	1		1

【学部】「社会と産業」科目

よかった点

- 図が多かったので、とてもイメージしやすかった。重要ポイントも抑える事もできましたし、説明がとても分かりやすかったです。
- 講師への質問の仕方（HP上でできる）が簡便で、非常に利用しやすい。又、丁寧な回答を戴き、一層の理解が出来た。
- 弁護士の先生が担当しているだけあって、刑事、民事、労働の具体的な事例を通して学ぶことができました。
- 各章のテーマに基づき、外部の専門の権威の先生が説明して下さり、先端な研究をなさっている方々の直接な話を聞く事ができ大変良かったです。
- 放送授業の内容が大変すばらしかったです。特に毎日、関連分野の専門の先生に話を訊いたり、実際の現場の話の聞けたりして物質、材料について興味が広がり、理解の深まる内容でした。
- ラジオを通しての講師の説明の明確さ、話し方が大変良く聞き易く、内容も良く理解できました。
- 市民生活において起こり得る紛争を取り上げて、その発生から、その解決方法に至るまでの経過を具体的に説明されたので、裁判の機能、裁判の基本構造、手続きの特徴がよく理解できた。
- 裁判の具体例が毎回興味深い内容でしかも印刷教材と放送教材の裁判例も一致していてとてもわかりやすかったです。
- 学生が、講師に質問をしたり、ポイントをまとめたりしながら進める授業は、理解の助けになりました。
- 興味がある人にはすすめたい科目である。放送授業、印刷教材のレベルもいいと思う。

気になった点

- 基礎学問の部分で、もっと詳しく解説してほしかった。特に量子化学に関する内容がわかりにくい箇所があった。
- 個別の話題・問題をより得く、議論するするような授業機会があったらと思いました。
- さらには、重要ポイントだけまとめた巻末の付表などがあるとよいと思った。
- ラジオではなくテレビ科目であれば、説明の時にもっと図表などを使えて理解が増したのではないかと思う。
- 項目毎の最後にまとめを記載して内容の復習があったもっと明確に内容を把握できたと思う。
- 事例をもっと増やして説明頂けると更に知識が深まると思います。
- 図・グラフの変化をカラーで表示したらもっとわかりやすいと思った。
- 数値の羅列が印刷教材に多く分かりにくかった。ラジオ科目よりも TV 科目で受けれた方が理解できるのではと感じた。
- 専門的な事柄が多いので、初心者にももう少しわかりやすくしてほしい。
- 部分によっては印刷教材内容と、放送授業における内容がずれる事が不便を感じる。詳細説明あるいは補足説明する場合でも教材順序が望ましい。

【学部】「人間と文化」

よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった、役に立った	90	18	108
今まで知らなかった知識が身に付いた	63	9	72
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	53	3	56
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	43	3	46
視野が広がった、視点が変わった	28	8	36
実際の物や場々・現場を見ることができた	32	4	36
今後の学習・生活等に役に立つ	25	3	28
仕事・社会活動に役立つ	22	4	26
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	24		24
楽しく受講できた	16	4	20
内容が充実していて、幅広い内容だった	19	1	20
最新の情報や研究が学べた	10	2	12
内容が良い、分かりやすい	10	2	12
資格取得に役立った	9	2	11
具体例・事例があった	6	4	10
知りたかったことを学ぶことができた	8		8
映像で理解しやすかった	7		7
受講してよかった	6	1	7
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	6	1	7
理解しやすい内容だった	7		7
これまで興味のあった分野を学べた	6		6
身近な生活にかかわる内容だった	6		6
現在の課題や問題点を学べた	4	1	5
図表や写真等があり理解しやすかった	3	2	5
他の科目の学習に役立つ	5		5
講義の内容がよかった	3		3
講師の話方がよかった、分かりやすかった	2	1	3
理論的に学ぶことができた	2		2
学ぶ、知る楽しさを覚えた	1		1
講師が熱心だった、熱意が伝わった	1		1
講師に親しみがもてた	1		1
講師の私見・考え方も聞けた	1		1
社会に対する理解が深まった	1		1
単位がとれた		1	1
丁寧な指導だった	1		1
添削、コメントをしてもらえた	1		1
練習問題・課題が役に立った	1		1
広く応用できる内容であった	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
映像で理解しやすかった	32		32
講師以外の人の話も聞けた	12	6	18
講師の話方がよかった、分かりやすかった	12	1	13
講義の内容がよかった	11	1	12
勉強になった、役に立った	9		9
最新の情報や研究が学べた	7	1	8
今まで知らなかった知識が身に付いた	6		6
内容が良い、分かりやすい	6		6
講師が熱心だった、熱意が伝わった	5		5
楽しく受講できた	3	1	4
具体例・事例があった	2	1	3
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	3		3
理解しやすい内容だった	3		3
講師に親しみがもてた	2		2
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	1		1
講師の私見・考え方も聞けた	1		1
今後の人生・生活に役立つ	1		1
試験内容が適切であった		1	1
図表や写真等があり理解しやすかった	1		1
対話形式の授業がよかった	1		1
複数の専門家の講義を聞けた	1		1
仕事・社会活動に役立つ		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	8	1	9
図表や写真等があり理解しやすかった	3	2	5
楽しく学べた	3		3
勉強になった、役に立った	3		3
具体例・事例があった		2	2
理解しやすい内容だった	2		2
放送授業の補助となった	1	1	2
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	1		1
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	1		1
講師が熱心だった、熱意が伝わった		1	1
今まで知らなかった知識が身に付いた	1		1
最新の情報や研究が学べた	1		1
仕事・社会活動に役立つ	1		1
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった、役に立った	2		2
添削、コメントをもらえた	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
試験内容が適切であった	2	1	3
単位がとれた	1	1	2
学習意欲が湧いた	1		1

主な改善点の提案《次項「気になった点」より》

- 内容に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する。
- 理解しやすい、適格な難易度の内容にする。
- 分かりやすい説明と十分な解説をする。
- 範囲が広くなりすぎないように、ポイントを絞るよう工夫をする。
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する。
- 放送授業はテレビ科目にする。
- 放送授業では話し方を工夫し、より分かりやすく、より詳しい説明や解説をする。
- 印刷教材はより見やすく、分かりやすい説明や解説をいれる。

【学部】「人間と文化」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	28	2	30
分かりにくい、説明・解説が不十分	26	1	27
難しい、高度すぎる、理解できない	19	2	21
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	12	1	13
放送授業と印刷教材の内容が異なる	11	2	13
不要に感じる部分がある	11		11
内容に不満がある	10	1	11
具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい	9		9
面接授業を実施してほしい	8		8
内容に偏りがある	6	1	7
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	5	2	7
事前に必要な基礎知識・情報・入門書等を教えてほしい	6		6
参考文献を紹介してほしい	3	1	4
上級または関連する科目・基礎科目を開講してほしい	4		4
インターネットで配信の内容の改善をして欲しい	4		4
時間が不足している	3		3
内容まとまりがない、統一性、関連性がない	3		3
期待する内容、科目案内とは違っていた	2		2
最新の動向・身近な問題・課題を取り入れてほしい	2		2
放送授業と印刷教材の内容が同じである	2		2
面接授業の内容を改善してほしい	2		2
今後に向けた解決策なども入れてほしい	1		1
質問や相談がしたい	1		1
電子掲示板の利用についての改善してほしい	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目にして欲しい		16	16
講師の話方がよくない	11	1	12
印刷教材を棒読みまたは読んでいただけである	6	3	9
構成・内容がよくない	4	4	8
例題、実習・演習を取り入れて欲しい	7		7
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	6		6
分かりにくい、解説が不十分	6		6
テレビ科目の内容を改善してほしい	5		5
講義のスピードが速い、ゆっくりにして欲しい	3	1	4
図・表・写真を利用して欲しい	3	1	4
内容が重複している	3		3
内容が面白くない、興味をもてない	2	1	3
難しかった	1	2	3
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	2	1	3
ラジオ科目に映像を取り入れて欲しい	1	2	3
時間が不足している	3		3
まとめや学習のポイントが欲しい	2		2
講義のテンポが良くない	2		2
資料・データ・映像・内容が古い、改定してほしい	2		2
テロップ・注釈をもっと活用してほしい	2		2
具体例・事例を増やしてほしい		1	1
内容に偏りがある	1		1
授業の環境を整えて欲しい	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
分かりにくい、理解しにくい、解説が不十分	12		12
もっと見やすくしてほしい	7	2	9
関連する図・表・写真・イラストを増やしてほしい	6	1	7
内容に誤りがある	4		4
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	2	1	3
内容がばらついている、まとまりがない	3		3
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	3		3
難しかった	1	2	3
CD、DVDの内容が不十分	1	1	2
資料・データが古い、改定版を出してほしい	2		2
他の科目と内容が重複する	2		2
ふりがなが欲しい	2		2
放送授業の資料や板書・データ・ページを載せてほしい	2		2
CD、DVDが欲しい	1		1
ポイントが分かりにくい	1		1
構成がよくない	1		1
文章表現が分かりにくい、まわりくどい	1		1
練習問題を入れてほしい、増やしてほしい	1		1
目次・索引を追加、改善してほしい	1		1
教材をもっとIT活用したものにして欲しい	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
指導内容に不満がある	4	1	5
もっと詳しい説明・解説・指導をして欲しい	4		4
コメントに不満がある	3		3
易しすぎる	1	2	3
熱意が感じられない、もう少し指導してほしい	1	2	3
問題の解答、解答例、解説が欲しい	2		2
分かりにくい、解説が不十分	2		2
内容に偏りがある	1		1
内容が難しい	1		1
返答がない	1		1
放送授業と通信指導の内容が異なる		1	1
印刷教材と通信指導の内容が異なる	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容に偏りがある	6	2	8
試験範囲、内容が分かりにくい	6	2	8
内容が易しい、もう少し難しくしてほしい	6	1	7
難しかった	4	3	7
問題数が少ない	6		6
通信指導の内容とかけ離れている	2	1	3
教材等持ち込み可にして欲しい	2		2
記述式及び記述に関して改善してほしい		1	1
試験問題に誤りがある	1		1
問題の解答例・解説が欲しい	1		1
教材等持ち込み不可にして欲しい	1		1
過去の問題がみなかった	1		1

【学部】「人間と文化」科目

よかった点

- 日本中の代表的な博物館を授業を通して旅をした感じ、印象の残る、まさに博物館学習の目的そのものの様な授業でした。
- 照明や撮影など、具体的で、今必要な技術をその最前線で働く講師の方々が教えて下さるのが大変勉強になりました。
- 博物館について社会全体の色々な角度から、広い視野で考えることができたと思う。印刷教材では表や写真が多く、見やすいと思った。
- 講師の説明だけでなく、全国いろいろな博物館の具体的な取り組みについて実際に携わった方の話を聞くことができた点。
- 印刷教材もわかり易いですが、放送教材も毎回興味深く観ることができました。楽しく学べたのが良かったです。
- 放送授業は、現場での実際の作業をビデオを作って解り易く見せて下さり、とても素晴らしいものでした。資料についての知識も沢山得ることが出来て満足しております。
- 映像メディアをいかした科目であり、技法などがとてもわかりやすかった。
- 映像編集など、実習的なことを行える工夫があったのが良かった。授業番組の制作に係わる皆さんの熱心さが伝わってきて良かった。
- 画像処理の計算、データ分析方法が数式だけではなく、具体的な数値例を使用して説明されていたためわかり易かった。
- 良くできた印刷教材で、章毎の内容構成が分かりやすく、意欲的に学習できた。全く新しい知識が身につきました。

気になった点

- CD を聞きながらノートをとりましたが、早口での講義が多く何度も聞きかえしました。もう少しゆっくり話してほしいと思いました。
- TV・表示の図を教材のどこに示しているか、ページ数の表示が欲しい
- データベースの説明が放送授業のみで教科書に記載がなく戸惑った。少しでも説明を入れてほしいかった。
- 一部、放送授業の回数と教科書の章数が一致しない部分があり、放送授業を受けている時、その内容が教科書のどこに書いてあるのか、それとも追加教材なのか不明な箇所があった。
- 印刷教材であまり説明されていない問題が通信指導にあり、理解に時間がかかった。
- 印刷教材や放送教材でわからないことや疑問について答えて欲しい
- 教員免許「教科に関する科目」について、「実習」についての内容を含んでいないこと。
- 作品展示の知識を得るだけでなく、実際に体験するという意味で、面接授業と組み合わせた方が、より深く理解できると思う。
- 章によっては放送授業と印刷教材の内容がかみ合わない印象を受けた。
- 文化財の保護に関する制度の歴史に関する講義については、テキストに年表や一覧表にまとめていただいたほうが、整理して理解しやすかった。

【学部】「総合科目」

よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった、役に立った		13	13
仕事・社会活動に役立つ		9	9
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった		7	7
理解しやすい内容だった		7	7
今後の学習・生活等に役に立つ		6	6
今まで知らなかった知識が身に付いた		5	5
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ		4	4
基礎的な知識を得られた、概要がわかった		3	3
具体例・事例があった		2	2
現在の課題や問題点を学べた		2	2
最新の情報や研究が学べた		2	2
視野が広がった、視点が変わった		2	2
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた		2	2
キーワード・ポイント等が役に立った		1	1
楽しく受講できた		1	1
資格取得に役立った		1	1
実際の物や場万・現場を見ることができた		1	1
受講してよかった		1	1
図表や写真等があり理解しやすかった		1	1
単位がとれた		1	1
知りたかったことを学ぶことができた		1	1
内容が充実していて、幅広い内容だった		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
講師以外の人の話も聞けた		2	2
具体例・事例があった		1	1
講義の内容がよかった		1	1
講師に親しみをもてた		1	1
講師の話し方がよかった、分かりやすかった		1	1
勉強になった、役に立った		1	1
仕事・社会活動に役立つ		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
CDが役立つ		1	1
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった		1	1
楽しく学べた		1	1
現在の課題や問題点を学べた		1	1
最新の情報や研究が学べた		1	1
図表や写真等があり理解しやすかった		1	1
内容が良い、分かりやすい		1	1
勉強になった、役に立った		1	1

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 理解しやすい、適格な難易度の内容にする。
- 科目案内で授業内容を誤解のないよう、分かりやすく説明する。
- 内容に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する。
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する。
- 放送授業はより分かりやすい構成、内容になるように工夫する。
- 放送授業はテレビ科目にする。
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない。

【学部】「総合科目」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しい、高度すぎる、理解できない		3	3
期待する内容、科目案内とは違っていた		2	2
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい		2	2
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい		2	2
具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい		1	1
上級または関連する科目・基礎科目を開設してほしい		1	1
内容に偏りがある		1	1
内容に不満がある		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
構成・内容がよくない		3	3
テレビ科目にして欲しい		2	2
印刷教材を棒読みまたは読んでいるだけである		2	2
内容に偏りがある		1	1
分かりにくい、解説が不十分		1	1
放送時間を改善してほしい		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
具体例・事例を増やしてほしい		1	1
分かりにくい、理解しにくい、解説が不十分		1	1
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい		1	1
難しかった		1	1
文章表現が分かりにくい、まわりくどい		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
放送授業と通信指導の内容が異なる		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
教材等持ち込み可にして欲しい		1	1
難しかった		1	1
問題文が長い、文章表現が悪い		1	1
試験範囲、内容が分かりにくい		1	1

【学部】「総合科目」科目

よかった点

- 社会福祉への取り組みと進めているので大変参考になった
- 自身が医療職にあるため、社会福祉と聞いて高齢者や生活保護に目が行きがちだったが、移民やNPO活動の視点もあることを学習し、社会福祉のとらえ方が広がった。
- 福祉に携わる者（公立保育士）として非常に役に立ちました。特に保育民営化のインタビューや行政関連の章は、とても勉強になり、公務員の方々に受講して頂きたいと思います。
- 仕事の関係で高令者、知的障害者の権利擁護に関心があったので、勉強できて良かった。知識が深まった。
- 現在の福祉に至る過程や現在の福祉に関連する事例等具体的に学ぶことができた。
- 福祉に関する諸問題を法的観点や現代的視点などからわかりやすく学習できる内容で、とてもよかった。
- 社会福祉について詳しい内容や法律、権利について新たに知ることが出来て役立った。
- 成年後見制度と日常生活自立支援事業。社会福祉協議会について勉強になりました。
- 放送授業でインタビューを受けておられる弁護士さんをはじめ、社会的弱者のために活動しておられる方々の生の声を聞いてよかった。
- 「権利」についての新しい考え方を知ることができた。この科目はとってもおもしろく、CDをかき、何度も聴講しました。ゲストに色々な先生がいらっしゃることも良かったです。

気になった点

- 内容が私にはやや難しく、認定試験までに勉強が間に合いませんでした。法律名や年号等、覚える事が多いので、試験を持ち込み可にしていただけると助かります。
- いくつもの法律が出てくるが、それらの案内が全くないこと。
- ページ数が多い。もう少し、印刷教材を薄くしてほしい。
- もう少し細かい内容でもよかったと思う
- ラジオでの講座の内容の話すスピードをもう少し速くして頂き、1コマの時間をもう少し短くしてほしい
- 印刷教材をもう少し簡潔的にまとめたものにしてほしい。
- 行政のあり方については、今注目されており、公務員バッシングなんかも盛んな今、この分野で、もっと詳しく勉強できる科目にしてもいいのではないかとさえ思います。
- 事例の掲載を広い範囲で取り上げてほしかった。
- 放送授業と印刷授業との関連が分かりにくく、余り授業内容はこの科目を勉強するのには役立たなかった。
- 放送授業は、印刷教材を読みすすめているだけの印象があった。

【学部】「夏季集中科目」

よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
仕事・社会活動に役立つ		19	19
勉強になった、役に立つ		19	19
今まで知らなかった知識が身に付いた		18	18
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった		8	8
視野が広がった、視点が変わった		7	7
今後の学習・生活等に役に立つ		6	6
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ		4	4
資格取得に役立った		4	4
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた		4	4
内容が充実していて、幅広い内容だった		4	4
理解しやすい内容だった		4	4
学ぶ、知る楽しさを覚えた		2	2
基礎的な知識を得られた、概要がわかった		2	2
インターネットで受講できた		1	1
引用・参考文献がありよかった		1	1
楽しく受講できた		1	1
最新の情報や研究が学べた		1	1
内容が充実していた		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ		1	1
複数の専門家の講義を聞いた		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい		3	3
仕事・社会活動に役立つ		2	2
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ		1	1
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった		1	1
引用・参考文献がありよかった		1	1
今まで知らなかった知識が身に付いた		1	1
図表や写真等があり理解しやすかった		1	1
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた		1	1
放送授業の補助となった		1	1

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 理解しやすい、適度な難易度の内容にする。
- 分かりやすい説明と十分な解説をする。
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない。
- 印刷教材は関連する図・表・写真・イラストを増やす。
- 印刷教材の範囲が広くなりすぎないように、ポイントを絞るよう工夫をする。
- 通信指導の返答、返却を速やかに行う。
- 通信指導のレポートの提出期限の見直しをする。

【学部】「夏季集中科目」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しい、高度すぎる、理解できない			4 4
分かりにくい、説明・解説が不十分			4 4
具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい			2 2
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい			2 2
不要に感じる部分がある			2 2
放送授業と印刷教材の内容が異なる			2 2
参考文献、引用文献が多すぎる			2 2
面白くない、興味がもてない			1 1
内容に偏りがある			1 1
面接授業を実施してほしい			1 1
内容に不満がある			1 1
補助教材が欲しい			1 1
インターネットで配信の内容の改善をして欲しい			1 1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
印刷教材を棒読みまたは読んでいるだけである			5 5
テレビ科目にして欲しい			2 2
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい			2 2
放送時間を改善してほしい			2 2
まとめや学習のポイントが欲しい			1 1
講義のテンポが良くない			1 1
内容が重複している			1 1
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい			1 1
テロップ・注釈をもっと活用してほしい			1 1
ラジオ科目に映像を取り入れて欲しい			1 1
例題、実習・演習を取り入れて欲しい			1 1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
関連する図・表・写真・イラストを増やしてほしい			3 3
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい			3 3
もっと見やすくしてほしい			2 2
問題の解答、解答例、解説が欲しい			2 2
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい			1 1
難しかった			1 1
練習問題を入れてほしい、増やしてほしい			1 1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
返答、返却が遅い			3 3
レポート提出の期限が短い			3 3
問題の解答、解答例、解説が欲しい			1 1
返答がない			1 1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式及び記述に関して改善してほしい			1 1
試験範囲、内容が分かりにくい			1 1
試験内容が印刷教材の内容と異なる			1 1
試験内容が放送授業の内容と異なる			1 1

【学部】「夏季集中」科目

よかった点

- この科目を受講して改めて医療安全、看護管理について考えさせられ、向きあえたので今後の仕事に役立たせたい。
- NS として忘れていた方向性を見直す機会になった事と、見落されがちなヒューマンエラーの再確認、人としていかにコミュニケーションが重要であるか、そしてマネジメントを通して今度、考え直す機会になったこと
- 看護管理者の重要性、病院の経営・運営について、学びました。看護の質の向上、専門性の向上に向け、常に、学ばなければと、また新たに思いました。
- 司書教諭を目指す上での意識が高まり、具体的にどのような活動をしていけばよいか理解できてよかった。
- 私の仕事が看護師であることから、管理(経営)、医療安全といった内容でそれらを学ぶ機会がなかったのも、非常に身についた。
- 自分の知識を深めるのに、とても役に立つ！ 特に印刷教材は何度も見直してできますし、大切にします。
- 改めて読書の大切さや、文字を読み、理解する事が人生で豊かになる。すばらしい物になると実感しました。
- 適切な説明で、分かりにくい所には、イラストを使って分かりやすく、してあった(配架の箇所)
- 司書教諭の役割の重要性が認識され、生涯学習の大切さがわかりこれからの指針となった
- 実務の上で役に立つ内容であり、これからの医療安全を考え、実践するための基本になると思った。

気になった点

- 科目と科目の間に10分~15分程休憩時間をおいて頂きたいです。話し方に抑揚をつけ、ポイントとなる所はきちんと示して頂きたいです。
- テキストの音読のような感じだったので、できれば、テレビ科目にして、Webで視聴できるようにして欲しいです。
- テレビ科目とした方がよりわかりやすいと思う。内容が濃く、深いので、印刷教材をおいかけるとに精一杯になってしまった。
- どこも重要であるとは思いますが先生が特にここだ！というところを音(声)で示して下さるとよいのだがと思いました。
- もっと通信指導のコメントを早く出してほしい。なぜなら試験までの締め切りが早すぎるから。
- 印刷教材をただ読むだけの放送だとつまらないので、追加して知識を得たかったなあと感じました。
- 各校での実践等について、より多く提示があれば、さらに今後生かしやすかったかと考えます。
- 具体的に、それら(キーワード)をまとめるような表や図を入れてほしかった。
- 情報メディアに関しては、印刷教材をもう少し充実させて欲しい。
- 単位認定試験が、放送教材と印刷教材だけでは、書けない。参考図書(必読図書)を絞るなどしてほしい。

Ⅲ－3. 大学院

【大学院】「生活健康科学」

よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
視野が広がった、視点が変わった	4		4
今後の学習・生活等に役に立つ	3		3
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	2		2
仕事・社会活動に役立つ	2		2
勉強になった、役に立った	2		2
キーワード・ポイント等が役に立った	1		1
これまで興味があった分野を学べた	1		1
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	1		1
現在の課題や問題点を学べた	1		1
講義の内容がよかった	1		1
講師の話し方がよかった、分かりやすかった	1		1
今まで知らなかった知識が身に付いた	1		1
実際の物や場万・現場を見ることができた	1		1
身近な生活にかかわる内容だった	1		1
内容が充実していて、幅広い内容だった	1		1
練習問題・課題が役に立った	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
映像で理解しやすかった	1		1
今後の人生・生活に役立つ	1		1
最新の情報や研究が学べた	1		1
内容が良い、分かりやすい	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
現在の課題や問題点を学べた	1		1
視野が広がった、視点が変わった	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった、役に立った	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
単位がとれた	1		1

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 内容に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する。
- 単位認定試験は試験範囲を明確にする。

【大学院】「生活健康科学」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	2		2
難しい、高度すぎる、理解できない	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
例題、実習・演習を取り入れて欲しい	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
分かりにくい、理解しにくい、解説が不十分	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容に偏りがある	1		1
分かりにくい、解説が不十分	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
試験範囲、内容が分かりにくい	2		2
教材等持ち込み可にして欲しい	1		1
通信指導の内容とかけ離れている	1		1
選択式にして欲しい	1		1

【大学院】「生活健康科学」科目

よかった点

- 自分の住む団地のかかえる問題と教材の内容が同じで興味深く聞く事が出来た。
- 住宅環境について、考えが改まった。
- ポイントをつかんだ解説が良かった。
- 実態を十分に折り込んでおり、理解に役立った。
- 広い視点を持って社会を見られるようになった。
- 今までの都市計画から今後（これからの）人間中心、コミュニティー中心への居住からの考え方が良くわかった。
- 集合住宅に関する見識が広がり実生活の参考となった。
- 興味のある内容だったので、大変参考になりました。
- 自分の住んでいる街を色々な角度から見えるようになりました。この科目を受講して、得た知識を、実際のまちづくり委員会等で、活かしていきたい。
- 住環境問題を通してやはりコミュニティの大切さを考えさせられ、よかった。

気になった点

- NPOや従来型の都市計画などの変遷が知りたかった。ある事例を中心に学べたが、日本全体でどのような取りくみがなされているか知りたかった。（調べる方法がない）
- 居住環境の在り方を事例を通して学ぶ事が出来たがワークショップを実践しながら指導していただける時間がほしかった。
- テキストの中に説明無しで用語を使っていたりしている場合は、インターネットで対応していた。説明があるとわかりやすい。専門用語が多いので違いなど詳しく何度もテレビをみて本を読まないで全体として何が大切か難しかった。
- 後半部分の通信指導における設問が具体的でなく、よく勉強できなかった。
- 講義の改善点と言う事ですか？ 特には感じなかったです。
- 試験に関するアドバイス、最終回にでも話してほしい。
- 住居の構造についてもっと細かく教えてほしかったです。
- 単位認定試験は記述式論文式であれば、ノート、印刷教材の持込みは認めてほしかった。でなければ、択一式問題としてほしい。
- 通信指導の問題がマニアック過ぎて、適切を少々欠いていると思った。
- 通信指導及び自習問題の中からも出題していただきたかったと思いました。

【大学院】「人間発達科学」

よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった、役に立った		32	32
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった		21	21
視野が広がった、視点が変わった		18	18
今まで知らなかった知識が身に付いた		15	15
仕事・社会活動に役立つ		13	13
今後の学習・生活等に役に立つ		11	11
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ		10	10
現在の課題や問題点を学べた		6	6
基礎的な知識を得られた、概要がわかった		5	5
理解しやすい内容だった		5	5
楽しく受講できた		4	4
最新の情報や研究が学べた		4	4
受講してよかった		4	4
知りたかったことを学ぶことができた		4	4
具体例・事例があった		3	3
講師の話方がよかった、分かりやすかった		3	3
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた		3	3
添削、コメントをしてもらえた		3	3
実際の物や場万・現場を見ることができた		2	2
対話形式の授業がよかった		2	2
内容が充実していて、幅広い内容だった		2	2
学ぶ、知る楽しさを覚えた		1	1
記述式なのが良かった		1	1
講義の内容がよかった		1	1
講師が熱心だった、熱意が伝わった		1	1
社会に対する理解が深まった		1	1
身近な生活にかかわる内容だった		1	1
丁寧な指導だった		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
対話形式の授業がよかった		7	7
具体例・事例があった		4	4
講師の話方がよかった、分かりやすかった		3	3
勉強になった、役に立った		3	3
講師に親しみがもてた		2	2
楽しく受講できた		1	1
講義の内容がよかった		1	1
講師が熱心だった、熱意が伝わった		1	1
講師の私見・考え方も聞けた		1	1
今後の人生・生活に役立つ		1	1
理解しやすい内容だった		1	1
仕事・社会活動に役立つ		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
コラムが良かった		1	1
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった		1	1
勉強になった、役に立った		1	1
放送授業の補助となった		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
添削、コメントをもらえた		3	3
勉強になった、役に立った		3	3
内容が良い、分かりやすい		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
試験内容が適切であった		2	2
勉強になった、役に立った		1	1

主な改善点の提案《次項「気になった点」より》

- 内容に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する。
- 最新の動向・身近な問題・課題をとりいれる。
- 分かりやすい説明と十分な解説をする。
- 満足できる内容になるように工夫する。
- 放送授業はテレビ科目にする。
- 放送授業は図・表・写真をより利用した内容になるように工夫する。
- 放送授業は映像をより利用した内容になるように工夫する。
- 単位認定試験は試験範囲を明確にし、適格な内容になるよう工夫する。

【大学院】「人間発達科学」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい		9	9
最新の動向・身近な問題・課題を取り入れてほしい	4		4
分かりにくい、説明・解説が不十分	4		4
内容に不満がある	4		4
難しい、高度すぎる、理解できない	3		3
期待する内容、科目案内とは違っていた	2		2
まとめや学習のポイントが欲しい	1		1
具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい	1		1
現場や講師以外の人の話も聞きたい	1		1
今後に向けた解決策なども入れてほしい	1		1
放送授業と印刷教材の内容が異なる	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目にして欲しい	8		8
図・表・写真を利用して欲しい	4		4
映像を取り入れて欲しい	4		4
まとめや学習のポイントが欲しい	3		3
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	3		3
構成・内容がよくない	2		2
講師の話し方がよくない	2		2
分かりにくい、解説が不十分	2		2
印刷教材を棒読みまたは読んでいるだけである	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
関連する図・表・写真・イラストを増やして欲しい	3		3
ポイントが分かりにくい	2		2
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	1		1
放送授業の資料や板書・データ・ページを載せてほしい	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が難しい		2	2
文章表現が分かりにくい、まわりくどい		2	2
通信指導問題の出題範意図を提示して欲しい	2		2
記述式にして欲しい	1		1
分かりにくい、解説が不十分	1		1
指導内容に不満がある	1		1
選択式にして欲しい	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
難しかった		5	5
試験範囲、内容が分かりにくい		5	5
記述式及び記述に関して改善して欲しい	3		3
通信指導の内容とかけ離れている	2		2
問題数が多い、範囲が広い	2		2
選択式にして欲しい	2		2
試験問題に誤りがある	1		1
内容に偏りがある	1		1
問題数が少ない	1		1
試験内容が印刷教材の内容と異なる	1		1
過去の問題がみたかった	1		1
受験環境を整えて欲しい	1		1

【大学院】「人間発達科学」科目

よかった点

- F先生の第14回、第15回、(特に第15回)は印象的でした。道徳教育について話されていましたが私の今後の生き方にかなり影響を与えるのではないかと思います。
- 西洋的な道徳教育と東洋の道徳教育を合わせて学習出来たこと。又道徳性の形成と徳育の両面から考えられたこと。人として根幹的に重要なことが述べられている。
- 道徳性形成における文化・歴史的背景への関心が深まったこと。特に、中国思想史、日本の近世思想史は楽しかった。
- 道徳という人の心が変化していく流れを基の部分から考えることができ、道徳の時間の重要性を深く考えることができた。
- 講師の先生が、本当に、道徳教育に真剣に向き合わせていらして、その熱意やこの科目の面白さがよく伝わってきました。学問的にもしっかりされた内容でした。
- 教育心理学の知見がわかりやすく説明されていて、なるほど思う実験が数多くありました。
- 二人の講師の方が、問いかけたりして授業をすすめていくのが、他の教科では見られず、新鮮でよかったです。
- 現在の仕事に役立つ知識が得られ、さらなる興味が加った。二人の講師の先生方がかけ合う形で授業が進んでいくので、とてもひき込まれた。授業スタイルが良かった。
- 学生時代以来の学習であったが、改めて、今日の子ども達を育てていく上で、心理学の立場で考えていくことも、非常に大切であると再認識させられた科目であった。
- 自分の記憶力に頼った科目が主流だったが、この科目は記憶力よりも、思考力に重点がおいてあったように思う。一方向でなく、多方向的な、見方、考え方をおそわったような気がする。

気になった点

- やはり、ラジオ科目は分かり辛いという気がする。テレビ科目にして、図・画像・写真などを使った講義にした方がよい。
- シラバスからイメージしていた内容とテキストにかい離を感じた。
- 印刷教材と同じことばで話されているものの中に理解しにくいものがありましたので、放送の中では分かりやすく説明していただきたいかった。
- 学校経営にかかわる公立小・中学校の実態がもっと書かれたり、講話があれば、具体的事例として参考になります。
- 教育行政や経営上の問題点を、捉え方の視点としてもっと深く取り上げてほしい。
- 現状の内容を維持しつつ、新しい教育(行政)の動きを注視し加除修正をしてほしい。
- 行っている授業が、一方通行的なものであり、テキスト内にもあったが、それでは十分な学生の理解にはつながらない。
- 通信指導の説問がもう少し細かく講義の内容に側したものであったら復習等全体的な学習がしやすかったかなと思った。
- 提出した添削の教材と、テストとの関連性があまりなかったと感じた。
- 放送が印刷教材を読むだけに感じたのでもう少しわかりやすくしてほしい。

【大学院】「臨床心理学」

よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
今後の学習・生活等に役に立つ		15	15
勉強になった、役に立った		15	15
基礎的な知識を得られた、概要がわかった		11	11
今まで知らなかった知識が身に付いた		7	7
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ		5	5
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった		5	5
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた		4	4
仕事・社会活動に役立つ		3	3
他の科目の学習に役立つ		3	3
内容が充実していて、幅広い内容だった		3	3
理解しやすい内容だった		3	3
引用・参考文献がありよかった		2	2
視野が広がった、視点が変わった		2	2
実際の物や場方・現場を見ることができた		2	2
学ぶ、知る楽しさを覚えた		1	1
具体例・事例があった		1	1
現在の課題や問題点を学べた		1	1
最新の情報や研究が学べた		1	1
受講してよかった		1	1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
講義の内容がよかった		1	1
講師に親しみをもてた		1	1
今まで知らなかった知識が身に付いた		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
CDが役立つ		1	1
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった		1	1
内容が良い、分かりやすい		1	1
勉強になった、役に立った		1	1
理解しやすい内容だった		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
単位がとれた		1	1

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 具体例・実例・実践的な内容を増やす。
- 理解しやすい、適格な難易度の内容にする。
- 放送授業はテレビ科目にする。
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない。
- 印刷教材はより見やすく、分かりやすい説明や解説をいれる。
- 印刷教材は関連する図・表・写真・イラストを増やす。

【大学院】「臨床心理学」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい	7		7
難しい、高度すぎる、理解できない	4		4
分かりにくい、説明・解説が不十分	2		2
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	2		2
まとめや学習のポイントが欲しい	1		1
面接授業を実施してほしい	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目にして欲しい	6		6
印刷教材を棒読みまたは読んでいるだけである	4		4
構成・内容がよくない	2		2
まとめや学習のポイントが欲しい	1		1
具体例・事例を増やしてほしい	1		1
講師の話し方がよくない	1		1
複数の講師のため統一性・連携に欠ける	1		1
例題、実習・演習を取り入れて欲しい	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
分かりにくい、理解しにくい、解説が不十分	4		4
関連する図・表・写真・イラストを増やしてほしい	3		3
具体例・事例を増やしてほしい	2		2
内容に誤りがある	1		1
文章表現が分かりにくい、まわりくどい	1		1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
指導内容に不満がある	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式及び記述に関して改善してほしい	2		2
難しかった	2		2
受験環境を整えて欲しい	1		1

【大学院】「臨床心理学」科目

よかった点

- 新しい知識が身につき、良かったと思う。放送授業の内容は、とても役に立つ内容だったと思う。
- 研究法について学んだのは初めてで、臨床心理の学びの横を広げることができた。
- 心理学における、各研究法の位置づけや、効果などが全体としてつかめた。また、高齢者や家族研究が大変興味深く学べた。
- 各章ごとの「研究課題」を学ぶことで、より深く理解することができた。また、「参考文献」など、理解を深める参考として為になった。
- 今後、研究を進めていく上での基礎的な内容を学ぶことができてよかった。
- 臨床心理学の研究手法と現在の研究の方向が理解できてよかった。具体的内容(説明)であったので理解しやすかった。
- 臨床心理学研究法について、基本から実践活動まで、各回毎にテーマでまとめて講義をされていたので理解しやすかった。
- 心理学研究法の評価に関する知識が全く無かったので、この点に関して詳しい説明があり、とても勉強になりました。
- 様々な研究法を知ることができた。修士論文に取り組む上で、異った視点からとらえていくことの重要性、方法に目が覚める思いで大変役に立った。
- 研究法について身につけていた知識を改めて整理する上で役に立った。またほどよく新しい知見にも触れることができた。

気になった点

- テキストだけでは分かりづらい。例をたくさんあげてほしい。
- テレビ科目であれば、より分かりやすかったのではと思った。また、具体的な例があると、より興味深く、また理解も可能になったと思う。
- もう少し、具体例等を盛り込んでもらえたら、より、わかりやすく、学習できるのではないかな・・・と思いました。
- ラジオではなくテレビ講座として視覚的な教材であればより理解が深まったと思います。
- 一部の講師(1名のみ)で、印刷教材をそのまま読み上げているだけの方がいた。これでは、放送教材として付加価値は、ほとんどないように思う。
- 具体的な研究事例の紹介など、もう少しボリュームを増やしていただけるとより良いかと思います。
- 系統的に整理されたものがほしいと感じました。(同じような内容が各項目に入り混じっていますので、整理するのに困難さを感じました)。
- 研究法具体例、分析例などを加えてくだされば、もっとよくわかったように思われます。
- 単語について、説明をもう少し詳しくして欲しい箇所が何ヶ所かあったので、その点について改善していただけるとより良いと思う。
- 文面を表象する具体的写真図をいれてくれると、より理解しやすいのではと思った。

【大学院】「社会経営科学」

よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
勉強になった、役に立った	13	8	21
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	7	5	12
視野が広がった、視点が変わった	6	6	12
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	6	1	7
これまで持っていた知識の整理・深耕に役立った	3	3	6
内容が充実していて、幅広い内容だった	3	3	6
今まで知らなかった知識が身に付いた		3	3
今後の学習・生活等に役に立つ	2	1	3
仕事・社会活動に役立つ	1	2	3
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	3		3
現在の課題や問題点を学べた	2		2
社会に対する理解が深まった		2	2
受講してよかった	1	1	2
身近な生活にかかわる内容だった		2	2
他の科目の学習に役立つ		2	2
理解しやすい内容だった	1	1	2
学ぶ、知る楽しさを覚えた	1		1
実際の物や場々・現場を見ることができた	1		1
理論的に学ぶことができた	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
具体例・事例があった		1	1
内容が良い、分かりやすい		1	1
理解しやすい内容だった		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が良い、分かりやすい	2	1	3
最新の情報や研究が学べた	1		1
仕事・社会活動に役立つ	1		1
勉強になった、役に立った		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式なのが良かった		1	1
添削、コメントをしてもらえた		1	1
内容が良い、分かりやすい		1	1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
単位がとれた		1	1

主な改善点の提案《次項「気になった点」より》

- 内容に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する。
- 放送授業と印刷教材の内容を統一する。
- 分かりやすい説明と十分な解説をする。
- 具体例・実例・実践的な内容を増やす。
- 放送授業ではより分かりやすく、より詳しい説明や解説をする。
- 放送授業で印刷教材を朗読するだけの授業はしない。
- 印刷教材はより見やすく、分かりやすい説明や解説をいれる。
- 単位認定試験は記述式及び記述に関してより分かりやすい内容になるように工夫する。

【大学院】「社会経営科学」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	6	2	8
放送授業と印刷教材の内容が異なる	3	1	4
分かりにくい、説明・解説が不十分	2	1	3
具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい	1	1	2
最新の動向・身近な問題・課題を取り入れてほしい		1	1
上級または関連する科目・基礎科目を開設して欲しい		1	1
内容に偏りがある	1		1
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	1		1
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい	1		1
面接授業を実施して欲しい		1	1
内容に不満がある		1	1
インターネットで配信の内容の改善をして欲しい		1	1
具体的事例と放送教材との関連性がわからない	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
分かりにくい、解説が不十分	2	3	5
印刷教材を棒読みまたは読んでいるだけである	1	1	2
テレビ科目にして欲しい		1	1
具体例・事例を増やしてほしい	1		1
構成・内容がよくない	1		1
講師の話し方がよくない		1	1
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい		1	1
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい		1	1
映像を取り入れて欲しい		1	1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
分かりにくい、理解しにくい、解説が不十分	2		2
CD、DVDの内容が不十分		1	1
もっと見やすくしてほしい	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
記述式及び記述に関して改善して欲しい	3		3
内容が易しい、もう少し難しくして欲しい	1		1
教材等持ち込み可にして欲しい	1		1
通信指導の内容と一緒にある		1	1
問題数が少ない	1		1

【大学院】「社会経営科学」科目

よかった点

- 家族関係、地域の中での人間関係が、変化する中、人と人との関係を考える大きなきっかけとなった。次の学びへのステップとなった。
- 現在、つながりが薄れつつある、人間同士のコミュニケーションやネットワークについて、学問的視野から解明しようという試みであり参考になった。
- 記述式であり、達成感がありました。通信指導に対するコメントは、とても参考になり、勉強を続ける気持ちが強くなりました。担当講師の方お一人でとても大変だと思いますが、記述式を続けていただきたいと思います
- パーソナル・ネットワークを産業化、都市化など種々の切口から科学的に知見が得られたこと。
- 同時に受講した他の科目との関連性があり、幅広く、理解するのに役立った。
- 産業立地や地域経済の実態にふれられており、経営や政策の現場を見ることによって産業の特性や地域の個性を考察するのに役立ちました。
- 理論を通して現実を分析するという視点が身につき、とてもよかった。体系的統一感があってよかった。
- 産業にしろ、農業であるにしろ、立地が学術的に理解出来るところが興味があり、良かったと考えます。
- 全体的に良く出来ている素晴らしい内容の科目でした。大変に満足しております。
- 人材確保や発見発明において地理的近接性がいかに重要であるか充分認識することが出来た。

気になった点

- ソーシャルネットワークシステム等、情報処理システムとの関係に関する記述・説明がほしかった。
- 世界の経済と、日本の経済その点などにもう少し立ち入って深く踏み込んで行って欲しかった
- ラジオ科目のため、難しい部分があるが具体的にビデオなど、映像、(図・表)にした方がわかりやすいところがあった。
- 印刷教材を読むだけの放送授業は、あまり参考にならない。放送授業では、もう少し、印刷教材を離れた部分の取り入れがあっても良いのでは。
- 具体的事例と放送教材との関連性をより分かり易く改善されたい。
- 今後の展開についてのポイントの紹介は理解できたが将来に向けての講師の個人的見解のようなものに関しても述べてほしかった
- 単位認定試験の問題が、通信指導課題と同一だった。せめて、選択にしてほしかった。
- 分量(テキスト)に比して、問題数が少なく感じた。(認定試験の時)
- 放送教材にあった図表が必ずしも印刷教材にあるわけではないようだ。(さがせないだけかも)。できれば、各章にまとめの一覧のような表があるとうれしい。特に人物と論文名の一覧などは、修論の参考になるので。
- 理論の説明をもっと詳しくして欲しい 択一式の試験だけでなく記述も取り入れて欲しい

【大学院】「文化情報学」

よかった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
今まで知らなかった知識が身に付いた	12	10	22
勉強になった、役に立った	15	5	20
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	17	2	19
テーマについての興味が深まり、勉強するきっかけとなった	6	4	10
これまで持っていた知識の整理・深耕に役だつ	6	3	9
仕事・社会活動に役立つ	8		8
視野が広がった、視点が変わった	3	5	8
内容が充実していて、幅広い内容だった	4	4	8
今後の学習・生活等に役に立つ	6		6
最新の情報や研究が学べた	4	1	5
理解しやすい内容だった	3	1	4
体系的(総合的)に学べた、よくまとまっていた	2	1	3
知りたかったことを学ぶことができた	1	2	3
楽しく受講できた	1	1	2
現在の課題や問題点を学べた		2	2
これまで興味があった分野を学べた	1		1
学ぶ、知る楽しみを覚えた		1	1
社会に対する理解が深まった		1	1
受講してよかった	1		1
身近な生活にかかわる内容だった	1		1
他の科目の学習に役立つ	1		1
理論的に学ぶことができた	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
今まで知らなかった知識が身に付いた	2		2
講師の私見・考え方も聞けた	1		1
今後の人生・生活に役立つ	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
楽しく学べた		1	1
基礎的な知識を得られた、概要がわかった	1		1
今まで知らなかった知識が身に付いた		1	1
勉強になった、役に立った	1		1

主な改善点の提案 《次項「気になった点」より》

- 内容に注意しながら、より専門的な内容になるように工夫する。
- 満足できる内容になるように工夫する。
- 範囲が広くなりすぎないように、ポイントを絞るよう工夫をする。
- 分かりやすい説明と十分な解説をする。
- 具体例・実例・実践的な内容を増やす。
- 統一性や関連性のあるような内容になるように工夫する。
- 放送授業はテレビ科目にする。

【大学院】「文化情報学」

気になった点

(単位:人)

科目全般			
意見	テレビ	ラジオ	合計
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	8	1	9
内容に不満がある	3	5	8
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい	2	3	5
分かりにくい、説明・解説が不十分	5		5
具体例・事例・実践的な内容を増やしてほしい	3	1	4
内容まとまりがない、統一性、関連性がない	3		3
上級または関連する科目・基礎科目を開設してほしい	1	1	2
難しい、高度すぎる、理解できない	2		2
放送授業と印刷教材の内容が異なる	2		2
参考文献を紹介してほしい	1		1
事前に必要な基礎知識・情報・入門書等を教えてほしい	1		1
質問や相談がしたい	1		1
内容に偏りがある	1		1
放送授業と印刷教材の関連が分かりにくい		1	1
放送授業と印刷教材の内容が同じである		1	1
インターネットで配信の内容の改善をして欲しい	1		1

放送授業			
意見	テレビ	ラジオ	合計
テレビ科目にして欲しい	1	4	5
構成・内容がよくない	1	1	2
講師の話し方がよくない	2		2
まとめや学習のポイントが欲しい		1	1
印刷教材を棒読みまたは読んでいただけである	1		1
具体例・事例を増やしてほしい	1		1
講義のテンポが良くない	1		1
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	1		1
難しかった	1		1
アシスタントに不満がある。改善してほしい		1	1
テロップ・注釈をもっと活用してほしい	1		1
ラジオ科目に映像を取り入れて欲しい		1	1
授業の環境を整えて欲しい		1	1
例題、実習・演習を取り入れて欲しい	1		1

印刷教材			
意見	テレビ	ラジオ	合計
分かりにくい、理解しにくい、解説が不十分	2		2
内容が浅い、もっと詳しい内容にしてほしい	1	1	2
内容に誤りがある		1	1
構成がよくない		1	1
資料・データが古い、改定版を出してほしい		1	1
内容・範囲が広すぎる、テーマを絞ってほしい		1	1
補助教材・テキストが欲しい		1	1

通信指導			
意見	テレビ	ラジオ	合計
インターネット発信、提出出来るようにしてほしい	1	1	2
コメントに不満がある		1	1
もっと詳しい説明・解説・指導をして欲しい		1	1
返答、返却が遅い		1	1
通信指導問題の出題範意図を提示してほしい	1		1

単位認定試験			
意見	テレビ	ラジオ	合計
試験範囲、内容が分かりにくい	1	1	2
内容が易しい、もう少し難しくしてほしい	1		1
記述式及び記述に関して改善してほしい	1		1
通信指導の内容とかけ離れている	1		1
内容に偏りがある	1		1
問題数が少ない	1		1
評価に不満がある	1		1

【大学院】「文化情報学」科目

よかった点

- 専門的な内容だが、データベース技術を理解するには分かりやすい内容だったと思う。
- 非常に進歩の速いこの分野において最近の研究課題なども折にふれて触れられており、興味を持てた。
- e-ラーニングの全体像を授業を通じ知ることができた。特に、講義を通じ講師陣の考え方の背景とともに理解できた。
- データベースの基本的な仕組みを理解でき、今の職場に大変有益であった
- 情報学に関する事項は、日々変化しているので、最新の状況を知ることができ、現在仕事で取り組んでいることとリンクしているので、非常に助かりました。
- データベースについて全般的に知識を得ることができ、今後データベースを活用する土台ができたこと。
- 様々な学問分野を情報と言う切り口から統一的に理解出来た。IT の現状、課題、方向性を知ることが出来た。生命、脳、文化芸術を情報学を縦系にして全体を把握する可能性を感じた。自分なりにテーマを見付けたい。
- 画像・映像・形態素分析やデータベースのことまで、多面的に学べて良かった。
- データベース製品の使い方ではなく、考え方や様々な電子データの取扱い方を知ることができ、視野が広がった。特に画像・動画データの取扱い方は、興味深く学ぶことができた。
- 情報管理面から見たデータベースの構築や、検索ニーズに合ったキーワードの付与について、知識を深めることができてよかった。

気になった点

- 個々のチャプター（全 15 回）につながりが欠けているように思われる。
- 盛沢山な内容で、テーマによっては消化しきれないところがあった
- IT 技術は日進月歩なので、新しい情報世界が展開されるので、改訂版を短期間で発刊して欲しい。
- インターネットの実践に即したものにすればいいのではないか。参考文献も英語ばかりで、コンピュータ用語も難しかった。
- パソコンを利用して行う通信指導が有っても面白いと思います（ソフトを CD で付けるなど）
- ラジオでは、理解の促進には不十分、科目の特性からも映像を用いてほしい。
- 画像データがどの様にして記録されそれがどの様に可視化されるのか。具体的な事例で示してほしいと感じた。
- 企業や会社で利用されているデータベースの事例があれば、より理解が深まったのではないかと、思いました。
- 情報学プログラムで、情報法、サイバー法の大学院科目があればいいと思います
- 放送授業と印刷教材が前後している回があり、ややわかりにくかった。又、内容も高度で、専門用語も多かったため、理解するのが難しかった。

平成24年度学生による授業評価集計結果の概要について

1. 調査の概要

(1) 調査目的 自己点検・評価の一環として、本学学生の授業に関する理解の状況等を把握することにより、本学における教育内容及び方法の改善に資すること

(2) 調査方法 郵送法による質問紙調査

(3) 調査対象

①対象科目

【学部】

	基礎科目	共通科目： 人文系	共通科目： 社会系	共通科目： 自然系	共通科目： 外国語	生活と福祉	心理と教育	社会と産業	人間と文化
H24(2012)	9	5	7	2	4	2	7	12	9

総合科目	夏季集中科目	計
1	2	60

【大学院】

	生活健康科学	人間発達科学	臨床心理学	社会経営科学	文化情報学	計
H24(2012)	1	3	1	2	3	10

②対象者

平成24年度第1学期履修登録者

※対象科目の全登録者から学部科目250人、大学院科目200人を無作為抽出

※登録者数が上記の人数未満の科目は全数

※1人当たり最大3科目まで

(4) 調査時期 質問紙配布： 8月17日（平成24年度第1学期単位認定試験終了後）

質問紙締切： 9月14日

調査結果の集計： 12月

2. 集計結果

(1) 回収状況

	標本数（人）			有効回答数（人）			回収率		
	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院	全体	学部	大学院
H24(2012)	14,987	13,702	1,285	5,673	5,120	553	37.9%	37.4%	43.0%

付録) 平成24年度学生による授業評価集計結果の概要等について

(2) 回答者の属性

【学部】

	新コース所属全科履修生					全科履修生 (計)	選科履修生	科目履修生
	生活と福祉	心理と教育	社会と産業	人間と文化	自然と環境			
H22(2010)	10.3%	9.8%	12.9%	9.6%	5.8%	63.8%	21.8%	9.7%
	旧専攻所属全科履修生							
	生活と福祉	発達と教育	社会と経済	産業と技術	人間の探究	自然の理解		
	3.1%	3.1%	2.8%	1.3%	3.5%	1.7%		
H23(2011)	新コース所属全科履修生					全科履修生 (計)	選科履修生	科目履修生
	生活と福祉	心理と教育	社会と産業	人間と文化	自然と環境			
	13.1%	15.6%	11.5%	12.6%	6.0%	69.6%	18.8%	6.9%
旧専攻所属全科履修生								
	生活と福祉	発達と教育	社会と経済	産業と技術	人間の探究	自然の理解		
	3.1%	1.7%	1.2%	0.8%	2.7%	0.9%		
H24(2012)	新コース所属全科履修生					全科履修生 (計)	選科履修生	科目履修生
	生活と福祉	心理と教育	社会と産業	人間と文化	自然と環境			
	7.7%	15.7%	19.4%	13.8%	6.5%	69.6%	18.1%	7.4%
旧専攻所属全科履修生								
	生活と福祉	発達と教育	社会と経済	産業と技術	人間の探究	自然の理解		
	0.9%	1.1%	1.3%	1.1%	1.6%	0.6%		

	性別		年齢別						
	男	女	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
H22(2010)	47.3%	50.1%	0.4%	8.4%	17.6%	21.9%	18.4%	22.5%	10.2%
H23(2011)	44.5%	53.5%	0.6%	8.0%	16.0%	19.8%	17.6%	25.8%	11.7%
H24(2012)	48.8%	46.7%	0.7%	10.8%	16.9%	22.2%	16.6%	22.7%	8.8%

※無記入のものがあるため内訳の合計は100%にはならない

(2) 回答者の属性

【大学院】

	新プログラム所属修士全科生						修士全科生 (計)	修士選科生	修士科目生
	生活健康科学	人間発達科学	臨床心理学	社会経営科学	文化情報学	自然環境科学			
H22(2010)	6.8%	2.7%	0.7%	7.4%	5.6%	2.7%	28.0%	59.1%	8.8%
	総合文化			政策経営	教育開発	臨床心理			
	文化情報	環境システム	0.7%	0.1%	0.0%				
	0.5%	0.7%							
H23(2011)	新プログラム所属修士全科生						修士全科生 (計)	修士選科生	修士科目生
	生活健康科学	人間発達科学	臨床心理学	社会経営科学	文化情報学	自然環境科学			
	3.3%	3.4%	2.7%	6.3%	4.2%	2.7%	22.9%	60.4%	8.2%
総合文化			政策経営	教育開発	臨床心理				
	文化情報	環境システム	0.0%	0.1%	0.0%				
	0.1%	0.1%							
H24(2012)	新プログラム所属修士全科生						修士全科生 (計)	修士選科生	修士科目生
	生活健康科学	人間発達科学	臨床心理学	社会経営科学	文化情報学	自然環境科学			
	2.4%	3.6%	1.3%	6.0%	5.8%	2.5%	21.9%	67.8%	6.5%
総合文化			政策経営	教育開発	臨床心理				
	文化情報	環境システム	0.0%	0.0%	0.0%				
	0.0%	0.4%							

	性別		年齢別						
	男	女	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	
H22(2010)	60.1%	36.9%	4.3%	13.8%	23.9%	23.9%	23.6%	9.5%	
H23(2011)	53.3%	39.4%	4.3%	13.8%	23.3%	22.8%	20.8%	9.1%	
H24(2012)	61.5%	36.3%	2.4%	15.0%	28.0%	28.9%	17.5%	7.8%	

※無記入のものがあるため内訳の合計は100%にはならない

付録) 平成24年度学生による授業評価集計結果の概要等について

(3) 評価結果 (4段階評価における評点平均)

【学部】

①項目別の状況

	取組姿勢			授業評価全体			難易度・分量			放送授業			印刷教材			通信指導・単位認定試験			全体評価		
	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R
H22 (2010)	3.15	3.22	3.06	3.24	3.30	3.15	3.22	3.27	3.14	3.22	3.32	3.08	3.18	3.25	3.08	3.30	3.33	3.25	3.29	3.35	3.21
H23 (2011)	3.12	3.16	3.05	3.24	3.27	3.19	3.23	3.24	3.19	3.21	3.28	3.10	3.20	3.23	3.14	3.27	3.27	3.28	3.28	3.31	3.23
H24 (2012)	3.10	3.10	3.10	3.18	3.16	3.21	3.16	3.12	3.22	3.18	3.20	3.14	3.15	3.13	3.18	3.21	3.17	3.28	3.21	3.18	3.26

②【B-20】満足度の専攻別等の状況

	全体	メディア別		コース・科目区分別						
	全対象科目	TV	R	基礎科目	基礎科目：人文系	基礎科目：社会系	基礎科目：自然系	基礎科目：外国語	生活と福祉	心理と教育
H22 (2010)	3.26 (3.63~2.41)	3.32	3.17	3.31	-	-	-	-	3.26	3.32
H23 (2011)	3.24 (3.56~2.63)	3.28	3.18	3.35	3.34	3.18	2.82	3.18	3.21	3.24
H24 (2012)	3.17 (3.73~2.55)	3.14	3.23	3.07	3.33	3.04	3.26	2.88	3.03	3.27

※ () 内の値は「最高値～最低値」

コース・科目区分別				
社会と産業	人間と文化	自然と環境	総合科目	夏季集中
3.24	3.28	3.19	-	3.22
3.22	3.25	3.30	3.33	-
3.27	3.20	-	3.11	3.25

	性別		年齢別						
	男	女	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上
H22 (2010)	3.26	3.26	3.15	3.20	3.21	3.26	3.21	3.35	3.30
H23 (2011)	3.24	3.25	3.12	3.19	3.20	3.21	3.28	3.29	3.28
H24 (2012)	3.22	3.12	2.97	3.16	3.11	3.13	3.18	3.23	3.29

(3) 評価結果 (4段階評価における評点平均)

【大学院】

①項目別の状況

	取組姿勢			授業評価全体			難易度・分量			放送授業			印刷教材			通信指導・単位認定試験			全体評価		
	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R	全体	TV	R
H22 (2010)	3.25	3.26	3.24	3.37	3.42	3.32	3.40	3.44	3.35	3.37	3.43	3.30	3.33	3.40	3.25	3.35	3.34	3.36	3.40	3.45	3.35
H23 (2011)	3.19	3.20	3.19	3.32	3.33	3.31	3.35	3.35	3.35	3.27	3.40	3.21	3.28	3.30	3.28	3.30	3.21	3.35	3.37	3.37	3.37
H24 (2012)	3.13	3.10	3.15	3.24	3.17	3.27	3.27	3.17	3.32	3.19	3.17	3.20	3.20	3.16	3.21	3.28	3.17	3.33	3.26	3.18	3.30

②【B-20】満足度の専攻別等の状況

	全体	メディア別		プログラム別					
	全対象科目	TV	R	生活健康科学	人間発達科学	臨床心理学	社会経営科学	文化情報科学	自然環境科学
H22 (2010)	3.38 (3.70~3.03)	3.44	3.32	3.44	3.46	3.11	3.39	3.37	3.33
H23 (2011)	3.33 (3.71~3.02)	3.33	3.33	3.46	3.20	3.41	3.31	3.33	3.13
H24 (2012)	3.22 (3.57~2.78)	3.13	3.27	3.43	3.35	3.16	3.23	3.09	-

※ () 内の値は「最高値～最低値」

	性別		年齢別						
	男	女	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	
H22 (2010)	3.37	3.42	3.39	3.34	3.43	3.42	3.34	3.38	
H23 (2011)	3.32	3.33	3.28	3.35	3.32	3.41	3.30	3.21	
H24 (2012)	3.27	3.19	2.62	3.13	3.22	3.30	3.25	3.31	

(参考) 集計方法について

各質問項目について、「あてはまる」、「ややあてはまる」、「あまりあてはまらない」、「あてはまらない」の回答をそれぞれ4、3、2、1の4段階の数値をあて、平均値を出して集計している。

2012年度学生による授業評価調査票 (学部)

次の科目についてお答えください。

科目名	
科目コード	

- I. この授業科目を学習して、あなたはどのような印象や感想をお持ちになりましたか。次の①～④及び(1)～(20)の項目について、あてはまる程度を4段階で評価し、4～1の番号にそれぞれ1つだけ○を付けてください。(この面が済みましたら、裏面にもお答えください。)

(注) 通信指導を提出していない方、単位認定試験を受験していない方についても、回答できる範囲でお答えください。

あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
-------	---------	------------	---------

A. 授業評価をしていただく前に、あなたの授業への取組みについてお尋ねします。

①	全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ。	4	3	2	1
②	放送授業を十分に視聴した。	4	3	2	1
③	印刷教材を熱心に学習した。	4	3	2	1
④	単位認定のための学習方法について、次の1～3のいずれか一つを選んでください。 1. ほとんど放送教材の学習だけで臨んだ。 2. ほとんど印刷教材の学習だけで臨んだ。 3. 放送教材と印刷教材の両方の学習で臨んだ。				

B. 以下のアンケートにお答えください。

<授業の難易度・分量>					
(1)	放送授業の難易度は適切だった。	4	3	2	1
(2)	放送授業の内容は適切な分量であった。	4	3	2	1
(3)	印刷教材の難易度は適切だった。	4	3	2	1
(4)	印刷教材の内容は適切な分量であった。	4	3	2	1
<放送授業>					
(5)	講師の説明はポイントをおさえ、分かりやすかった。	4	3	2	1
(6)	講師の熱意が十分に伝わった。	4	3	2	1
(7)	放送授業は教材としてよくできていると感じた。	4	3	2	1
(8)	(テレビ科目についてのみお答えください) テレビの特性が十分に生かされていると感じた。	4	3	2	1
	(ラジオ科目についてのみお答えください) 映像がなくても十分理解できる内容だと感じた。				
<印刷教材>					
(9)	印刷教材と放送教材との内容的な関連性は適切だった。	4	3	2	1
(10)	印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった。	4	3	2	1
(11)	図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った。	4	3	2	1
(12)	印刷教材は教材としてよくできていると感じた。	4	3	2	1
<通信指導・単位認定試験>					
(13)	通信指導のコメントは、納得のいくものだった。	4	3	2	1
(14)	通信指導は学習内容の理解に役立った。	4	3	2	1
(15)	単位認定試験の問題は、科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった。	4	3	2	1
<全体評価>					
(16)	授業科目案内はこの科目の内容を知る上で役に立った。	4	3	2	1
(17)	学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった。	4	3	2	1
(18)	新しい知識が身につく視野が広がった。	4	3	2	1
(19)	この科目の内容を全体としてよく理解できた。	4	3	2	1
(20)	この科目の内容には全体として満足している。	4	3	2	1

裏面に続きます。

II. 次の点について、ご自由にお書きください。

(1) この科目を受講してよかったと思う点をお書きください。

(2) この科目を受講して改善すべきだと感じた点をお書きください。

(3) この科目に限らず、本学の教育内容や教育方法等についてご意見や感想があれば、どんなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

III. この科目の通信指導と単位認定試験についてお答えください。(あてはまる番号に○を付けてください。)

1. 通信指導を提出し、単位認定試験を受験した。
 2. 通信指導を提出したが、単位認定試験は受験しなかった。
 3. 通信指導を提出しなかった。

IV. あなたご自身についてお答えください。(あてはまる番号にそれぞれ○を付けてください。)

(1) 学生種別	[全科履修生 新コース所属の方] 1. 生活と福祉 2. 心理と教育 3. 社会と産業 4. 人間と文化 5. 自然と環境 [全科履修生 旧専攻所属の方] 6. 生活と福祉 7. 発達と教育 8. 社会と経済 9. 産業と技術 10. 人間の探究 11. 自然の理解 [選科履修生・科目履修生] 12. 選科履修生 13. 科目履修生
(2) 性別	1. 男性 2. 女性
(3) 年齢	1. 19歳以下 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上
(4) 職業	1. 公務員等 2. 教員 3. 会社員 4. 個人営業・自営業 5. 農業等 6. 看護師等 7. 家事専業 8. パート・アルバイト 9. 他大学等の学生 10. 無職 11. その他 ()

どうもありがとうございました。

